昭和61年度

事 業 成 績 書

水 産 庁 北海道さけ・ますふ化場

札内事業所

竣 工 昭和61年9月

総工費 142,575(昭和60年度151,610)千円





ふ 化 室 内 部

根室事業場

竣 工 昭和61年10月 総工費 141,844千円





円 形 飼 育 池

虹別事業場

竣 工 昭和61年10月 総工費 161,486千円



飼育池(改設)



円 形 飼 育 池

刊行のことば

この成績書は、昭和 6 1 年度北海道内において実施されたさけ・ますふ化放流事業結果を取りまとめたものであります。

昭和61年度北海道におけるさけ沿岸来遊数は、およそ2,800万尾と史上最高 を記録した前年度を下回ったものの史上2番目の記録となりました。

その反面、魚価は近年にない低価格で推移し、定置をはじめとする沿岸水揚げ金額は前年に比べて大幅に下回り、漁業経営、需要・供給等多くの問題点が指摘されました。

このように、さけ・ますふ化放流事業を取り巻く情勢は極めて厳しいものがありますが、本成績書が今後のさけ・ますふ化放流事業のみならず、これら問題点の解決のため水産行政、水産資源研究等への基礎資料として広く活用されることを期待します。

最後に、本成績書作成に当って御協力頂いた道立水産ふ化場、民間収容場担当者 並びに漁業協同組合、水産関係団体等の関係者に深く感謝の意を表する次第であり ます。

昭和63年3月

水産庁北海道さけ・ますふ化場長

川越一徳

昭和61年度施設整備内容

幌内事業場

昭和61年9月竣工 総工費 17,040千円

屋根改修等

湧別事業場

昭和61年9月竣工 総工費 82,542千円

取水施設等

根室事業場

昭和61年10月竣工 総工費 141,844千円

養魚施設等改設

虹別事業場

昭和61年10月竣工 総工費 161,486千円

養魚施設等改設

鶴居事業場

昭和61年10月竣工 総工費 112,520千円

第2養魚施設等改設

札内事業場

昭和61年9月竣工 総工費 142,575千円

養魚施設等改設



北見支場管内

○北 見 。岩尾別 。斜 里 。藻 琴 。網 走 。北 見 ●湧 別 。渚 滑 ●幌 内根室支場管内

○根 室 ∘羅 臼 ∘薫 別 ∘伊茶仁 ∘中標津 •根 室 ∘計根別 •虹 別 ∘浜 中 十勝支場管内

○十 勝 ○知安別 ○釧 路 ●鶴 居 ●札 内 ○幕 別 ○十 勝 ○大 樹 天塩支場管内

○天 塩 。徳志別 。歌 登 。頓 別 。中 川 。天 塩 千歳支場管内

○千 歳 ○千 歳 ○静 内 ○敷 生 ○支笏湖 渡島支場管内

○渡 島 ○尻 別 ○利 別 ○厚沢部 ○八 雲 ○知 内

水産庁北海道さけ・ますふ化場事業成績書

目 次

	本 書 の 見 方	1
8	1. 北海道におけるさけ・ます増殖事業実施体制	. :
§ :	2. 北海道さけ・ますふ化場の予算及び決算	10
8	3. 北海道さけ・ますふ化場の現員	11
§ .	4. 北洋さけ・ます漁業	12
§ :	5. 北海道におけるさけ・ます増殖事業成績総括	14
§	6. さけ増殖事業	. 19
	1. 沿岸来遊状況	19
	2. 増殖事業の流れ	28
	3. さけ増殖事業成績	38
	(1) さけ捕獲・蓄養・採卵成績	38
	(2) さけ種卵移殖成績	60
	(3) さけふ化放流成績	72
	(4) さけ飼育成績	92
8 7	7. さくらます増殖事業	107
	1. 増殖事業の流れ	107
	2. さくらます増殖事業成績	112
	(1) さくらます捕獲・蓄養・採卵成績	112
	(2) さくらます種卵移殖成績	118
	(3) さくらますふ化放流成績	120
	(4) さくらます飼育成績	132
§ 8	8. からふとます増殖事業	135
	1. 沿岸来遊状況	135
	2. 増殖事業の流れ	137
	3. からふとます増殖事業成績	142
	(1) からふとます捕獲・蓄養・採卵成績	142
	(2) からふとます種卵移殖成績	154
	(3) からふとますふ化放流成績	156
	(4) からふとます飼育成績	164

§ 9. ひめます増殖事業	
1. 増殖事業の流れ	
2. ひめます増殖事業成績	170
(1) ひめます捕獲・蓄養・採卵成績	170
(2) ひめますふ化放流成績	
(3) ひめます飼育成績	
§ 10. 新資源造成事業	175
1. さくらます	175
2. べにざけ	
§ 11. 降河稚魚保護事業	
§ 12. さけ・ます稚魚輸送放流事業	
§ 13. 調査研究結果 ·····	
資料の刊行	212

本書の見方

1. さけ・ます増殖事業の実施体制と経過概要

北海道におけるさけ・ます増殖事業は、明治21年、現在の千歳支場の地に北海道庁所管の中央ふ 化場の創設をもって始まり、その後、道内各地に民間(漁業組合)経営の人工ふ化場が設立され、一 時、水産試験場の所属となったが、昭和9年にはふ化場を道営に移管した。

昭和27年、農林省所管水産道庁北海道さけ・ますふ化場が設立されて、さけ・ますの人工ふ化放 流を行なうとととなったが、このうち親魚の捕獲事業は北海道立水産ふ化場に委託した。しかし、昭 和41年以降は道立水産ふ化場に代って、北海道さけ・ます増殖事業協会に委託している。

また、昭和46年以降は長期増大計画に伴い、道営・民営のふ化場が順次建設され、国営事業の補 完と協力という形で運営されている。

2. 主要魚種

創設当時から人工ふ化放流事業を実施している魚種はさけ・さくらます、からふとます及びひめますである。このほかに、昭和42年度からべにざけ、昭和59年度からさくらますのスモルト幼魚の生産を実施している。

3. 計画年度と成績

単年度計画は、国の会計年度区分(4月~翌年3月)によって計画を立てるが、この成績書は親魚の捕獲、採卵、卵管理、稚魚飼育、放流、降海稚魚の保護までの一環した成績を取りまとめているのでで、翌会計年度の4~7月頃までの成績を扱っている。

4. 主な用語の意味

〔沿岸来遊数〕 さけ・ます漁業は、再生産のための河川内親魚の捕獲(特別採捕)を除いて、遠洋、近洋、沿岸の3つに大別出来る。このうち、沿岸漁獲数と河川内捕獲数を合せて沿岸来遊量としている。

〔年級群〕 さけ・ますの産卵のための回帰は主は $2\sim5$ 年にわたっている。これらは産卵年から起算しての回帰年数であり(発生年ではない)、或年の2年魚、翌年の3年魚、翌々年の4年魚さらにその翌年の5年魚は同一年級群である。

[河川そ上率] 河川そ上数(捕獲数)÷沿岸来遊数で表わしている。

[移殖と移籍卵] 採卵された河川以外に種卵を移すことを移殖という。

また、移殖する種卵を移殖卵というが、発眼卵で移殖する場合、移殖前に除去した死卵を、移殖卵の履歴として加え、卵の成績を表示したため、これを移籍卵とした。

5. 海区別と支場の担当区域

全道地域を5 海区に分け、その境界はそれぞれ、知床岬、宗谷岬、白神岬、納沙布岬、襟裳岬で区分している。

支場の担当区域は、下記区分の海面に流入する河川を包含する流域としている。

北 見 支 場 宗谷・網走支庁界 ~ 知床岬

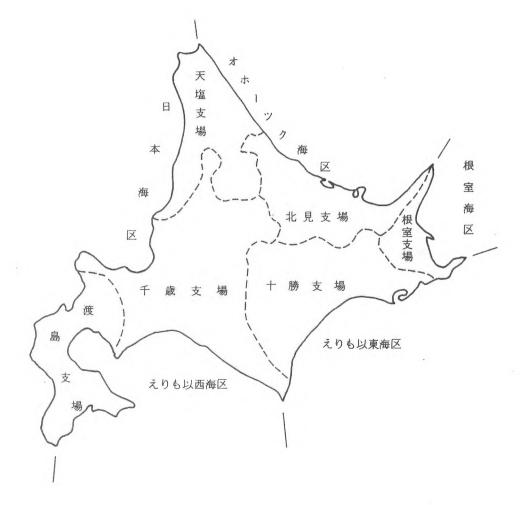
根 室 支 場 知床岬 ~ 根室・釧路支庁界

十 勝 支 場 根室・釧路支庁界 ~ 十勝・日高支庁界

天 塩 支 場 宗谷・網走支庁界 ~ 雄冬岬

千 歳 支 場 雄冬岬 ~ 神威岬、および十勝・日高支庁界 ~ 地球岬

渡島支場 地球岬~神威岬



§1. 北海道におけるさけ・ます増殖事業実施体制

昭和61年度のさけ・ます捕獲採卵事業は、道内144河川、149捕獲場(さけ145箇所、さくらます25箇所、からふとます73箇所、ひめます1箇所、べにざけ2箇所(重複箇所を含む)で実施した。 このうち、国が直接実施した捕獲場は2箇所(遊楽部第1、支笏湖)、民間団体に委託して実施した な捕獲場は147箇所である。

これら捕獲場で採卵されたさけ・ます種卵は、158箇所のふ化放流施設(国37箇所、道6箇所、 民間115箇所(仮施設を含む))に収容し、これより生産された稚魚は、ふ化放流施設のない河川、 海中飼育等施設への輸送放流を含め全道173水系、海中飼育等13箇所に放流した。

また、これら施設の収容能力を上回る種卵については 5 2 箇所に簡易な仮施設池を設置して対応する増収容を実施した。

昭和 6 1 年度のさけ・ます増殖事業実施体制の詳細については、第 1 表及び第 2 表のとおりである。 なお、表中の記号は下記のとおりである。

- 1. 収容場欄の()は北海道、※は民間、〔 〕は仮施設を示す。
- 2. さけ欄の◎は、べにざけを示す。
- 3. さくら欄の□はひめます、☆はスモルト幼魚、★は池産稚魚を示す。
- 4. 捕獲実施区分欄の数字は実施箇所数、カッコ内は実施水系数を示す。
- 5. 水系欄の数字は放流水系数、カッコ内は捕獲水系数を示す。

第1表 海区水系別さけ・ます増殖事業実施体制

海				支					捕	獲実	施区	区分			放	流実	施区分	子		
区	水	〈矛		場	担当	当事美	業場	さけ	さくら	かふらと	捕	獲	場	さけ	さいら	かふらと	収多	容	場	施設所有者
	ル	シ	ヤ					0		0	ル	シ	ヤ	0		0	※ル	シ	t	北見事業協会
	岩	尾	別		岩	尾	別	0		0	岩	尾	別	0		0	岩	宒	別	国
1				حالہ													※浜	岩尾	別	北見事業協会・事業協会
才	遠	音	别	北				0		0	遠	音	別	0	☆	0	※遠	音	別	. "
ホ	奥	蘂	别					0		0	奥	蘂	別	0		0	※奥	蘂	別	事業協会
,	斜		里		斜		里	0	0	0	斜		里	0		0	斜		里	国
1															☆		※来		運	北見事業協会·斜里町協力会
ツ	止		别					0	0	0	止		別	0		0	※止		別	北見事業協会
ク	1.	- フ	ツ	見				0			1	ーフ	ツ	0						
)	藻		琴	兄	藻		琴	0		0	藻		琴	0			藻		琴	国
	網		走					0		0	網	-	走	0		0	網		走	国
	※ 斜	건	走	7.	網		走							0			※相		生	事業協会

海			支				捕	獲実	施	区分			敖	大流 写	E施区	分		
	水系		^	担当	事業場	3	さいら	から	4.4	X#=	場	3					THI	施設所有者
X			場			け	5	らと	捕	獲	勿	け	135	かふらと	収	谷	場	
	※能 取	湖				0		0	能		取	0		0	※能		取	北見事業協会
	常	呂				0		0	常		呂	0		0	北		見	国
				北	見										※置		戸	事業協会
			北												※常		呂	常呂町・事業協会
オ	佐呂間	別	44			0		0	佐	呂間	別	0		0				
	※佐呂	間										0						
	芭	露				0			芭		露	0						
	湧	別				0		0	湧		别	0		0	湧		別	国
ホ				湧	別										※丸	瀬	布	北見事業協会
			6												※湧	別 5	線	//
		ツ				0		0	Ŧ	ベ	ツ	0		0				
	※コムケ	湖										0						
1	渚	滑		渚	滑	0	0	0	渚		滑	0	0	0	渚※ウ	滑ッ	滑南ツ	事業協会 紋別漁協
	沙	留						0	沙		留				J. ()	,		10×73 3 M(100)
	藻 興	部	В					0	藻	興	部							
	興	部	見			0	0	0	興		部	0	0	0	※興		部	沙留漁協
ソ	雄	武				0		0	雄		武	0		0				
	幌	内		幌	内	0		0	幌		内	0		0	幌		内	国
															※幌	内	南	北見事業協会·事業協会
	徳志	别	天	徳	志別	0	0	0	徳	志	別	0	0	0	徳	志	别	国
7	北見幌	別		歌	登	0	0	0	北	見幌	别	0	0		歌		登	"
	頓	別		頓	別	0		0	頓		別	0		0	頓		別	//
	猿	払				0		0	猿		払	0		0	※鬼	河	原	事業協会
	鬼志	別	塩	(宗	谷)	0		0	鬼	志	別	0		0	※鬼	志	別	事業協会
		別	THE			0		0	知	来	別	0		0	(宗	_	_	1
計	(27)2	-	2		1 2	25	6	25		27		28	6	21	国11,	首1,5	₹16	
	東ノドットマ	·IJ				0			東	/ドットマ	IJ	0						鴛泊漁協
日	寿	_	天			0				寿	4	0					尻	事業協会
		日		天	塩	0	-	0	朝		日	0		0	※朝		日	11
		空									-	0			※利			利尻町
		沢				0		0	大	i	沢	0	_		※船			船泊漁協
		井									-	0		0		深	(中	香深漁協
		深	1		45.5						-	0						
本		幌	塩	(宗	谷)	0		0	増		幌	0		0	(宗	名	(:	道
		問	-							-		0						
	天 :	塩				0		0	天	,	塩				天		塩	国

海	T		支					獲実		区分			放	流美	施区	分	
件	水	系			当事業場	3	さ	かふ	4.4	X#	+=	3	さ	かふ	iltz	757 AP	施設所有者
区			場			け	5	かふらと	捕	獲	場	け	5	かふらと	収	容場	
_	天	塩		中	11	0	0		中		JII	0		0	中]1[国
			天	天	塩	0			美		深				※北	Ш	事業協会
	遠	別				0		0	遠		別	0			※遠	別	遠別漁協
	築	別				0			築		別						
	羽	幌				0			羽		幌	0					
	小	平 蘂		増	毛	0			小	平	蘂	0					
П	信	砂	塩			0	0		信		砂	0	0		※信	砂	留萌地区増殖組合
日	暑	寒 別				0	0		暑	寒	別	0	0		(増	毛)	道
	浜	益				0			浜		益	0			※浜	益	事業協会
	厚	田	千	千	歳	0			厚		田	0			※厚	田	厚田漁協
	石	狩				0	0		千		歳	0	0		千	歳	国
	支多	穷 湖		支	笏 湖				支	笏	湖				支	笏 湖	"
	余	市				0			余		市	0	*		※余	市	後志地区增殖組合·事業協会
	古	平				0			古		平	0	*		※古	平	事業協会
	美	国		(真	(狩)							0	*		※美	玉	積丹町
	積	丹	歳			0			積		丹	0	*		(真	狩)	
	余	別											*				
	珊	内											*		(真	狩)	
	古	宇		(真	(狩)	0	0		古		宇	0	*		※神	惠 内	神恵内村
	Z	E				0				盃		0	*				
	野	束	渡			0			野		束	0	*		※岩	内	事業協会
	尻	別	VX			0	0		尻		別	0	0		尻	別	围
			-	尻	別								☆		(真	狩)	道
	朱	太				0	0		朱		太	0	*		※寿	都	事業協会
	大	平											\star		(真	狩)	
		白		(真	(狩)	0				泊		0	*		※島	牧	島牧村
	千	走											*				
	馬	場											*				
	利	別		利	別	0			利		別				利		国
本	※瀬	棚										0			※瀬		事業協会 .
	太	櫓											*		(真	狩)	
	小	111											*				
	白	别	島			0			白		別	0	*				
	見	市		(煎	(石)	0	0		見	,	本	0	*			石)	
		召 内				0			相	沼	内	0	*		※相	沼 内	熊石漁協・事業協会
	突	符				0	0		突		符				※突	符	乙部町
	t _y	臣										0					,

海	Г			支	1				捕	獲実	施	区分			放	流ま	尾施区分		
1.9	7	k 3	系	×	担当	当事美	業場	3		から			LE	3		から		1=	施設所有者
X				場				け	さいら	らと	捕	獲	場	け	さいら	らと	収 容	場	VG #2 /// 10 II
	厚	沢	部		厚	沢	部	0			厚	沢	部	0	*		厚沢	部	国
	天		0)	int:				0			天		0)	0	*		※上の	玉	上の国漁協・事業協会
日	石		崎	渡					. 7						*		(熊 石	i)	
	釣		懸		()	熊 不	(E				釣		懸		*		※奥	尻	奥尻漁協
	青		苗					0			青		苗	0	*				
	大	鴨	津												*				
本	小	鴨	津	島	知		内		17					0	*		※清	部	清部、江良、小島漁協
4	茂		草	一一											*		(熊 石	([
	及		部		de			0			及		部	0	*		※及	部	松前漁協
計	(3	3)	4 9	3		1 3		(33) 35	9	5		3 7		3 9	3 2	5	国7、道4、民	25	
	ル		サ					0		0	ル		サ	0		0	※ル	サ	羅臼漁協
	サ	シル	1					0		0	サ	シル	1	0	☆	0	※サシル	1	//
	羅		日		羅		日	0		0	羅		日	0			羅	日	国
																	※湯 の	沢	羅臼漁協
根	_	春苅こ	_	根				0		0	ポ	春苅さ	5丹	0			※モセカル	ベツ	"
1		坊 古	丹	111				0		0	春	苅 古	丹	0					
		志	別					0		0	陸	志	别	0			※陸 志	別	羅臼漁協
	植		別					0		0	植		別	0					
		倚 無	4					0		0	-	崎 無	-	0		0	※元崎無	兵	標津漁協、事業協会
	崎	無	異		薫		別	_		0	崎	無	異	0					
	薫		別					0		0	薫		别	0			薫	别	
	古	多	糠					0		0	古	多	糠			0		糠	標津漁協
	忠		類		伊	茶	仁	0		0	忠		類	0	☆		※忠	類	標津漁協、事業協会
	伊	茶	仁					0	0	0	伊	茶	仁	0	8	0	伊茶	仁	国
					根		室										根	室	11
	標		津		中	標	津	0	0	0	標		津	0	☆	0	中標	津	//
	当		ήB								N/		de⊟	0			=1 40	mi	
	春		幌別		=1.	40	0.1	0	0	0	当		幌	0			計根	別	
					計	根	別	-		0	春		別	-		0	※春		野付漁協
	床		丹则				-	0	0	0	床		丹	0		0	※床	丹	//
	西		別		tr		Pil	0	U	0	西		別	0	0	0	虹	別	
室				室	虹		別	0						0			※本	別	
	4:	C1	민비				-				1-	C-7	D11		-		※西		根室南部 6 単協
	矢風	日	別				+	0	0		矢	日	別	0	0	0	※矢 臼		
	別	当	蓮賀		浜		中	0	0	0	風別	当	蓮賀	0	0	0	浜 ※別 当	中加	事業協会、根室事業協会、根室
								1 1	1 1	1 1	1-4	NV	774	1 1	0	1	exet I	1424	: 小脚五, 以土于木圆云, 似羊;

海		支					獲実		至分					施区分	
(14	水系		担当事	業場	3	3	かふ	44	Y-12:	TEI	3	さい	かふ	四 宏 担	施設所有者
区		場			け	くら	かふらと	捕	獲	場	け	55	らと	収容場	
	温根別	TO.			0				根	別	0				
根	穂 香	根	浜	中									0	※穂 香	根室漁協
	ノッカマップ												0	※灯 台	歯舞漁協
	トーサムポロ												0	※温 根 元	"
室	※トーサムポロ	室									0				
計	(22) 26	1	8		2 2	6	21		22		2 2	7	1 4	国8、民17	
	ホロニタイ	根	浜	中							0			※ホロニタイ	落石漁協
	チッチャラベツ				0		0	チッ	チャラ	ベツ	0		0	※落 石	//
	※ハッタリ沖	室									0			虹 別	
	幌戸				0		0	幌		戸	0		0	※幌 戸	浜中町振興事業協会
	※浜 中										0				
	新 川										0			※新 川	"
	琵 琶 瀬		知 安	号 別							0			※〔琵琶瀬〕	浜中漁協
え	養老散布										0			※〔養老散布〕	散布漁協
	藻 散 布	1_									0			十 勝 2	
	別寒辺牛				0			别	寒別	牛	0			知安別(1・2)	国
	※厚 岸										0				
b	チョロベツ				0			チ	3 0/	ベツ	0			※チョロベツ	昆布森漁協
	釧 路				0		0	釧		路	0		0	釧路	国
			釧	路										鶴 居	国
														※芦 別	事業協会
6	阿 寒		鶴	居	0			阿		寒	0				
	庶 路				0			庶		路	0			※庶 路	白糠漁協
	茶 路				0			茶		路	0			※茶 路	" 、事業協会
	音 別	Ī			0			音		別	0			※音 別	事業協会
以	厚内				0			厚		内	0				
	浦幌十勝										0			※ 浦 幌	浦幌町
	十 勝				0		0	幕		別				十勝 (1・2)	玉
			+	勝	0			干	代	田				幕別	国
東			幕	別	0			利			0		0	札	1 //
		my.	村	内	-										大津漁協
		勝												※利 別	池田町
	長 節 淌	3									0				
	当 絧										0			大 巷	国
	歷 充	-		1-1-1	0		0	歴		舟	0		0	※更 生	大樹漁協
	紋 別		大	樹	0		0	紋		別	0				
	小紋別	_			0		0	-	*	別	0			※小紋別	事業協会

海				支	T				捕	獲実	施	区分	-		放	流美	施区	分		
	7	水	系	-	1	当事	業場	3	3	かふ	44	Y+#:	TH.	3	さ	から	, there	وطيع		施設所有者
区				場				け	さくら	らと	捕	獲	場	け	さくら	らと	収	谷	場	
.5	豊		似	1.				0		0	豊		似	0						
えり	野		塚	+					1					0			1			
\$	樂		古	0	大		樹	0		0	楽		古	0			※楽		古	広尾漁協
以	広		尾	nsk.				0		0	広		尾	0		0	※広		尾	事業協会、広尾漁協
東	音	調	津	勝										0						
	猿		留	千歳	(2	こり	5)	0		0	猿		留	0		0	※猿		留	事業協会
計	(1	8)	3 1	2	10	9		(18) 20	0	1 1		20		3 1	0	7	国7、	民	19	
	歌		別					0	0	0	歌		別	0	*	0	(え	りも	5)	道
																	※歌		别	えりも町漁協
	ア・	ベナ	7 +					0			ア	ベヤ	丰	0						
	仁	雁	別					0		0	仁	雁	别	0		0	※仁	雁	別	様似町保護協力会
	幌		満	千	(2	こり	6)	0			幌		満	0						
	様		似	1				0		0	様		似	0			※様		似	様似町保護協力会
	日	高帧	見別					0		0	日	高幌	别	0			※春		別	浦河漁協
え	元		浦					0			元		浦	0			※元	浦	河	浦河地区さけ・まず保護協力会
	三		石					0			Ξ		石	0			※ Ξ		石	事業協会
	静		内					0	0	0	静		内	0	☆	0	静		内	国
	※ 身	巨静[内港	44	静		内							0						
り	新		冠					0	14	0	新		冠	0			※新		冠	事業協会
	沙		流					0	0		沙		流	0			淡沙		流	事業協会
	鵡		111		千		歳	0			鵡]]]	0			※鵡		Ш	鵡川漁協
	安		平					0			安		平	0			干		歳	
\$	錦	多	峰	歳				0			錦	多	峰	0			※錦	多	峰	事業協会
	社		台	MX.				0		0	社		台	0						
	白		老					0		0	白		老	0			※白		老	白老漁協
	敷		生		敷		生	0		0	敷		生	0			敷		生	玉
以	ア	3						0	1		ア	3		0			※ア	3		虎杖浜漁協
	登		別					0			登		别	0			※登		別	事業協会
	千	舞	別				- 1							0			 ₩(7	一舞	别)	室蘭漁協
	気		仙	渡										0			※気		仙	伊達市・事業協会
+	長		流	VZ				0			長		流	0						
	※ **		珠											0			※有		珠	有珠漁協
	※ 虫	t	田											0			※虻		田	虻田漁協
	貫	気	別					0			貫	気	別	0			※貫	気	別	豊浦漁協
	静		狩		八		雲							0			※長	万	部	長万部漁協
	長	万	部	島		•		0			長	万	部	0	*					
	国		縫					0			玉		縫	0			※国		縫	長万部漁協
	遊	楽	部					0		0	遊	楽	部	0		0	八		雲	国

海				支					獲実	施区	区分				流美	E施区分	
,	7	k :	系		担	当事業場	まさ	3	から	44	Y++:	18	3	3	から	they gate t	施設所有者
区				場			け	さくら	らと	捕	獲	場	け	さいら	らと	収容場	<u></u>
							C		0	遊	終部第	2				※遊 楽 き	八雲漁協
	野	田	追		八	3				野	田	追	0			(真 狩)	
	落		部				C			落		部	0	*		※〔落部〕	落部漁協
	鳥		崎				0			鳥		崎	0	*		(真 狩	
え	尾	白	内	渡			0			尾	白	内	0			(森)	道
																※尾白戸	事業協会
	鹿		部				0			鹿		部	0			※鹿 音	B 鹿部漁協
	常		路										0				
0.	大		船				0			大		船	0			※大 船	事業協会
	111		汲				0			111		汲	0				
	矢		尻				0			矢		尻	0			※矢 月	事業協会
	尻	岸	内			(森)	0			尻	岸	内	0			※尻 岸 🌣	R 岸内漁協
6	原		木			(本)	0			原		木	0	*		※原 オ	東戸井漁協
	汐		泊				0	0		汐		泊	0	*		※汐 淮	3 銭亀沢漁協
以	松		倉				-	-				-	0	*			-
	大		野				0			大		野	0			※上 磁	と機漁協・事業協会
	戸	切	地				0			戸	切	地	0				茂辺地漁協・事業協会
	茂	辺	地				0			茂	辺	地	0			※当 另	当別漁協
垣	大	当	别	島			0			大	当	別	0				
	亀		111				0			亀]]]	0			※亀 川	木古内漁協・事業協会
	木	古	内		知	内	10			木	古	内	0				
	知		内				0			知		内	0			知	国国
	福		島				0			福		島	0			※福 島	福島漁協
1	(4	2)	5 0	2		7	(42 43	4	(9) 10		4 3		5 0	9	4	国5道4民34	
計	(14	14)	186	6		4 3	(140 145		-		149		170	54	51	国37、道6民11	5

第2表 支場別さけ・ます増殖事業実施体制

		da (mary) sam		捕	獲実	施区	分				放 流	実	施	区 分	子	
支場	水	系	3	さ	かふ	~	S	捕獲場	5	さ	かふ	ベ	C)	収	容	場
			け	5	らと	17	85	場場	け	3	らと	17	8	玉	道	民
北見	(21)	22	19	4	19			21	22	4	(1) 16			8		16
根室	(23)	29	22	6	21	1		23	25	7	14	1	-	8		19
十勝	(16)	27	(17) 19	0	(9) 10			18	27	0	6			7		18
天塩	(18)	21	(18) 20	5	11			20	21	4	10			5	2	11
千歳	(27)	29	25	4	10	1	1	27	27	8	4	1	1	4	※ 2	19
渡島	(39)	58	(39) 40	6	2			40	48	31	1			5	※ 3	32
総計	(144)	186	(140) 145	25	(72) 73	2	1	149	170	54	51	2	1	37	6	115

§ 2. 北海道さけ・ますふ化場の予算及び決算

昭和61年度の北海道さけ・ますふ化場の予算および決算額は下記のとおりである。

なお、昭和 5 4年度から 1 0 カ年計画で「近海漁業資源の家魚化システムの開発にする総合研究」 が実施されており、当場もそのメンバーとして 5 4,1 0 8 千円の配分があった。

昭和60年度さけ・ます増殖事業のための予算および決算額

	区		分		予	算	2	額		决	算		額		備		考
(組	1 織)							Ŧ	円					千円			
水	産	庁															
(項)														その他	(項)	水産庁施
	北海道	道さけ	ますふん	と場	1,	2 4	6,6	98		1,2	6	9, 1	8	8	設費 6	6 3, 5	22千円
(目)														開発局	支出多	 E E E
	人	当	経	費		7 7	7, 1	3 0		7	7	2, 1	1	6			
	諸	訂	計	金			1	5 9	1			1	5	9	海牧研究	究予算	草
	職	員	旅	費		1	0,4	8 1			1	1,4	1 5	3	//		を含む
	庁			費		1	8,5	0 4			1	8,5	5 0	2			
	採卵	ふ化	放流庁	費		3 9	4,7	6 9		4	2	2, 9	0 6	1	"		を含む
	土地	地 建	物借	料			6,4	4 4				4,8	3 6	3			
	各	所	修	繕		1	2,7	0 0			1	2,6	5 9	8			
	自 重	カ 車	重量	税			6	9 9				(8	4			
	試験	研究訓	問查委託	任費		2	4,5	5 2 2			2	4,5	5 2	2	海牧研究	究予算	拿
	国有資	產所在	市町村交付	寸金			1, 2	9 0				1,2	2 9	0			

§3. 北海道さけ・ますふ化場の現員

昭和62年4月1日現在の本場および支場別人員配置状況は第1表のとおりである。

第1表 北海道さけ・ますふ化場職員本・支場人員配置表

LE	47	,	B		現		員
場	名	定	員 -	技	官	事 務 官	計
本	場	4	6 名	3	0 名	13名	4 3 名
北	見	2	9	2	1	5	2 6
根	室	2	9	2	3	5	2 8
+	勝	2	9	2	1	5	2 6
天	塩	1	4	1	2	4	1 6
千	歳	1	3	1	1	5	1 6
渡	島	1	4	1	3	3	1 6
Ē	†	1 7	4	1 3	1	4 0	1 7 1
前 年	度	1 7	3	1 3	5	3 8	1 7 3

注1. 定数174名の職種別内訳

行 (一) 161名

行 (二) 1名

研 究 職 12名

§4. 北洋さけ・ます漁業

(1) 漁 業 規 模

第1表 母船式さけ・ます漁業(大臣許可隻数)

区分		年 度	昭和 60年	昭和 61年
母		船	4	4
独	航	船	1 7 2	1 7 2

第2表 中型さけ・ます流し網漁業(大臣許可隻数)

年 度	昭和 6	0 年	昭和 61年
中型さけ・ます流し網	太平洋	2 0 9	2 0 9
中型さり・まり加し網	日 本 海	1 0 9	8 6

第3表 その他さけ・ます漁業(知事許可隻数)

年 度	昭和60年	昭和61年
小型 流 し網 (太平洋)	6 6 5	5 4 1
小型流し網(日本海)	1 6	1 5
津軽海峡流し網	7 2	7 2
は え な わ (日本海)	1 5 6	1 2 3

(2) さけ・ます漁業実績(昭和57年~61年)

第4表 日本のさけ・ます漁獲量(区域別)

(単位:トン)

	_	_	年 次	1982	1983	1 9 8 4	1985	1986
区	分			5 7	5 8	5 9	6 0	6 1
_		母	船 式	1 5,5 0 0	1 5, 5 0 0	1 4,6 0 0	1 4,0 8 0	9,207
	etril	太	平 洋					
	割		(中型流網)	2 0, 6 0 0	20,600	1 9,4 0 0	17,115	1 1, 1 0 9
	, Ite		(小型流網)	2,6 0 0	2,6 0 0	2,400	2,405	1,584
日	当	日	本 海					
			(流 網)	2,200	2,200	2,1 0 0	2,300	1,495
	量		(はえなわ)	1,600	1,600	1,5 0 0	1,700	1,105
			計	4 2,5 0 0	4 2, 5 0 0	4 0,0 0 0	3 7,6 0 0	2 4, 5 0 0
		母	船 式	1 5, 4 2 9	1 5, 4 1 4	1 4,5 2 2	1 2,4 6 6	6,468
	æ	太	平 洋					
	実		(中型流網)	2 0, 3 1 8	20,342	1 4,7 8 2	1 5,4 9 3	9,820
			(小型流網)	2,850	2,5 8 8	2,659	2,3 8 4	1,418
		日	本 海					
	/ =		(流 網)	2,189	2,1 6 7	2,0 1 6	2,2 9 0	1,488
本	績		(はえなわ)	1,5 8 2	1,5 8 7	1,485	1,6 8 5	1,061
			計	4 2, 3 6 8	4 2,0 9 8	3 5, 4 6 4	3 4,3 1 8	20,255
		沿	岸	91,209	1 1 4,8 6 7	1 1 5,90 4	1 6 2,6 3 0	1 3 6, 8 0 2
		日	本 計	1 3 3,5 7 7	1 5 6, 9 6 5	1 5 1,3 6 8	1 9 6, 9 4 8	1 5 7,0 5 7

§5. 北海道におけるさけ・ます増殖事業成績総括

昭和61年度さけ・ます親魚の捕獲採卵は、61年 4 月 1 日から60年 12 月 14日までの間に実施しました。 ふ化、飼育した主要 3 魚種については61年 12 月 1 日から62年 6 月 26 日の間に放流した。 このほかに、 ひめます、べにさけの放流を行っている。 これらの成績は第 1 表のとおりである。

第1表 海区別、魚種別の成績集計表

						さ			け
海	区	区	分	水系数	実施個所数	捕獲数	採 卵 数 千粒	水系数	放 流 数
		計	画	25	25	300,000	288,000	25	226,800
オホー	ーツク	実	績	25	25	458,660	3 3 4,7 8 9	(4) 28	234,97
		達力	龙率%			152.9	1 1 6.2		103.
		計	画	34	36	249,000	248,000	36	165,60
日	本	実	績	33	35	247,451	235,856	(2) 3 9	173,76
		達力	成率%			9 9.4	9 5.1		104.
		計	画	22	22	290,000	286,000	20	200,40
根	室	実	績	22	22	465,926	354,528	(1)	208,88
		達力	戏率%			1 6 0.7	1 2 4.0	22	104.
		計	画	18	20	320,000	3 1 8,0 0 0	25	262,200
えりも	以東	実	績	18	20	3 4 3,1 4 9	383,352	(3)	252,05
		達力	戏率%			1 0 7.2	1 2 0.6		96.
		計	画	42	43	225,000	236,000	4 9	194,30
えりも	以西	実	績	42	43	274,427	298,351	(3) 5 0	202,92
		達力	龙率%			1 2 2.0	1 2 6.4		104.
		計	画	1 4 1	146	1,3 8 4,0 0 0	1,3 7 6,0 0 0	155	1,0 4 9,3 0 0
合	計	実	績	140	145	1,789,613	1,606,876	(13) 170	1,0 7 2,6 0
		達月	龙率%			1 2 9.3	1 1 6.8	110	102.

注 1. 捕獲数には特々採分を含まない。

			3	<	5	ま	す						か	3	5	7	ま	す		
水	実施						水			水	実施							水		
系	個所	捕	獲	数	採	卵 数	系	放	流数	系	個所	捕	獲	数	採	卵	数	系	放	流 数
数	数			尾		千粒	数		千尾	数	数			尾		2	千粒	数		千尾
7	7		4,	000		2,400	8		1,900	25	25		224,	000	1	1 1 0,:	300	23		84,700
6	6		2,	587		1,478	6		1,097	25	25		184,	444	1	00,	502	$\frac{(1)}{21}$		82,460
				6 4.7		61.6			5 7.7					8 2.3			91.1			9 7.4
12	12		4,	600		5,900	39		12,620	3	3		2,	200			900	3		3,5 0 0
9	9		2,	318		3,995	32		6,879	5	5		1,	317		8	300	5		7,749
				5 0.4		6 7.7			5 4.5					5 9.9		8	8.9			221.4
11	11		4,	200		2,850	10		2,250	19	19		66,	500		29,0	000	14		23,190
6	6		1,	163		1,399	7		1,7 3 5	21	21		154,	774		54,	754	14		27,248
				2 7.7		4 9.1			77.1				2	3 2.7		18	8.8			117.5
										8	9		4,	000		1,9	900	8		1,500
										11	11		12,	857		6,4	446	7		5,621
													3	21.4		33	3 9.3			374.7
5	5		1,	200		1,250	12		2,400	8	9		3,	300			900	8		1,500
4	4			112		30	9		1,004	10	11		2,	270		1,	237	4		2,5 6 0
				9.3		2.4			4 1.8					6 8.8		13	3 7.4			170.7
35	35		14,	000		12,400	69		19,170	63	65		300,	000	1	1 4 3,1	000	56		1 1 4,3 9 0
25	25		6,	180		6,902	54		10,715	72	73		3 5 5,	662	1	163,	739	(1) 5 1		125,638
				4 4.1		5 5.7			5 5.9				1	1 8.6		1	1 4.5	01		1 0 9.8

^{2.} さけ・からふとます採卵数(実績)には海産卵は含まないが、放流数の中には含まれる。

^{3.} さくらます放流数には、スモルト幼魚及び池中養成稚魚を含む。

^{4.} 水系数欄のカッコ内の数値は、海中飼育等で内数である。

					ひめ	ま	す	
海	区	区分	水系数	実施箇所数	捕獲数	採 卵 数 千粒	水系数	放 流 数
		計 画	ī					
オホー、	ソク	実 縺	t					
		達成率%						
		計 画	i 1	1	10,000	1,450	1	1,000
日	本	実 績	1	1	962	97	1	5 4
		達成率%			9.6	6.7		5.4
		計	i					
根	室	実 縺	t					
		達成率%						
		計 画	i					
えりもり	以東	実 績						
		達成率%						
		計 画						
えりもり	以西	実 縺	t					
		達成率%					*	
		計 直	i 1	1	10,000	1,450	1	1,000
合	計	実 績	[1	1	962	97	1	5 4
		達成率%	,		9.6	6.7		5.4

		^		6	7		2	け						1	合					計			
水系数	実施個所数	捕	獲	数尾	採	卵	数 千粒	水系数	放	流	数千尾	水系数	実施個所数	捕	獲	数尾	採	卵	数 千粒	水系数	放	流	数千尾
												2 7 2 7	27		5 28, 6 45, 1			400, 436,		25 (4) 28		318,	,400 ,534 01.6
												3 6 3 4	38		265, 252,			2 5 6, 2 4 0,		5 0 (2) 5 0		188,	720 443 03.1
1	1			400 22 5.5			2 0 0 1 7 8.5	1			100 65 65.0	22	22		3 6 1, 6 2 1,		ĺ	318, 410,		2.5 (1) 2.6		237,	,9 4 0 ,9 3 3 0 5.3
												18	20		3 2 4, 3 56,				900 798 21.8	26 (3) 31		257,	,700 ,674 97.7
1	1			104			49	1 1		,	100 10 10.0	43	44		276	500 ,913 20.7		299	150 667 25.8	50 (3) 51		206,	,3 0 0 ,5 0 3
2 2	2 2			400 126 31.5			200 66 33.0	2 2			200 75 37.5		151 149		152	,400 ,543 26.0		777	,050 ,680 16.0	176 (13) 186		209,	,0 6 0 ,0 8 7 0 2.1

さけ増殖事業

86. さけ増殖事業

1. 沿岸来遊状況

昭和61年度の本邦系のさけ沿岸来遊数(沿岸漁獲+河川捕獲)は、48,627千尾と史上最高であった前年度の49,321千尾に次ぐ史上2番目の来遊を記録した。(図1及び2)

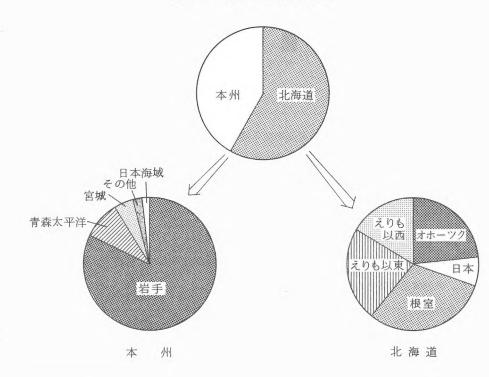
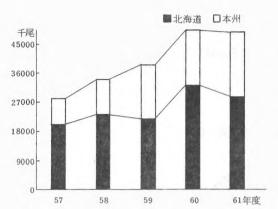


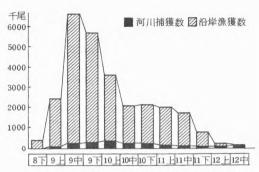
図 1. 地区別さけ沿岸来遊状況

(1) 北海道

昭和61年度の北海道へのさけ来遊数は、28,217千尾と史上最高であった前年度の31,874 千尾には及ばなかったものの史上2番目の来遊を記録した。その主群となるのは昭和57年級群 の4年魚で、全体の約66%を占めているほか、前年同様5年魚6年魚が多く約24%出現して いる。このような高年齢魚が多いにもかかわらず1尾当りの平均体重は、3.12kgと小型であっ た。

来遊構造は前年度に引き続き前期(9月)に多く来遊するパターンとなった。(図3)従来全 道的にブナケの比率が高い後期(11月以降)に来遊する群が多かったが、これを改善すべく昭 和56年度からギンケの比率が高い前期群の種卵確保に努めた効果が現れたものである。





① オホーツク海区

来遊数は 6,5 4 4 千尾と史上最高の前年度を上回る記録となった。来遊構造も従来の極端な 後期偏重型が、他管内から大量の前期卵を移殖した結果、逆に前期偏重型となった。また、高 年齢魚の出現割合も前年度に引き続き高い。

② 日本海区

来遊数は 1,894千尾と史上最高の昭和 59年度 2,131千尾に次ぐ記録となった。来遊の 主群は 4年魚と 3年魚(58年級群)で、その出現割合はそれぞれ約44%、約36%であった。来遊構造は従来と変わらず前期に多く来遊した。

③ 根室海区

来遊数は8,580千尾と前年に比べて減少したものの史上2番目の記録となった。来遊構造は前年度同様前期群が極端に多く中期群(10月)が少なくなり、後期群が若干多くなるいわゆる中だるみ傾向が顕著な来遊を示した。来遊群の年齢組成は4年魚が圧倒的に多く約76%を占めた。

④ えりも以東海区

来遊数は 6,5 9 5千尾と史上最高の前年度に次ぐ記録となった。来遊構造は従来と同様に前期に多く来遊するパターンであった。来遊群の年齢組成は 4 年魚 5 年魚が多く、特に 5 年魚が全体の約 3 8 %を占めた。

⑤ えりも以西海区

来遊数は 4,6 0 4 千尾と前年の 6,1 0 2 千尾を下回ったものの、この数年来安定した資源量となっている。来遊構造はかつて後期偏重型であったが、オホーツク海区同様他管内から前期卵を移殖し前期群の造成に努めた結果、前期群の来遊が多くなった。

第1表 海区別のさけ沿岸漁獲数、河川捕獲数および河川そ上率(北海道)

単位{沿岸、河川(千尾) そ 上 率(%)

海	年度	1977	1 9 7 8	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986
区	事項	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
オ	沿岸	2,3 8 1	4,016	5,0 93	3,3 3 2	5,599	3,993	4,793	3,223	5,5 1 9	6,011
ホーツ	河 川	91	200	281	{ 403 特159	{ h 22	{ 290 特 85	{ 200 特131	{ 254 特223	{ 405 特167	{ 459 特 74
ツク	合 計	2,472	4,216	5,374	3,894	5,774	4,368	5,124	3,700	6,0 9 1	6,544
海区	そ上率	3.7	4.7	5.2	1 4.4	3.0	8.6	6.5	1 2.9	9.4	8.1
B	沿岸	89	184	371	407	799	734	1,168	1,839	1,172	1,645
本	河 川	81	78	141	158	{ 312 特 1	{ 240 特 0	{ 429 特 2	{ 290 特 2	{ 289 特 1	{ 247 特 1
海	合 計	170	262	512	565	1,112	974	1,599	2,131	1,462	1,894
区	そ上率	47.4	29.8	27.6	2 7.9	2 8.1	24.6	2 7.0	1 3.7	1 9.8	1 3.1
根	沿岸	3,725	4,583	6,6 1 1	4,011	5,365	5,822	6,241	5,882	9,3 9 5	8,089
室	河 川	191	196	218	412	{ 387 特 10	{ 421 特 18	{ 396 特 15	{ 320 特 49	598 特 26	{ 特 25
海	合 計	3,916	4,779	6,829	4,423	5,762	6,061	6,652	6,251	10,019	8,580
区	そ上率	4.2	4.1	3.2	9.3	6.9	7.0	6.2	5.9	6.2	5.7
え	沿岸	2,218	2,395	3,635	4,164	5,251	5,0 5 1	4,8 9 1	4,257	7,723	6,223
りも以	河 川	278	283	368	{ 330 特 15	{ 489 特 19	{ 479 特 36	{ 276 特 30	{ 271 特 42	{ 442 特 35	{ 343 特 29
東	合 計	2,496	2,678	4,003	4,508	5,759	5,5 6 6	5,197	4,570	8,200	6,595
海区	そ上率	1 1.1	1 0.6	9.2	7.6	8.8	9.3	5.9	6.8	5.8	5.6
え	沿岸	1,052	1,106	2,0 4 1	1,871	3,282	2,670	4,142	4,5 4 1	5,653	4,249
りも以	河 川	101	105	146	183	{ 特 69	{ 特 15	{	{ 261 特119	{ 351 特 98	{ 274 特 81
西	合 計	1,153	1,211	2,187	2,0 54	3,519	2,871	4,442	4,921	6,102	4,604
海区	そ上率	8.8	8.7	6.7	9.8	6.7	7.0	6.8	7.7	7.4	7.7
	沿岸	9,465	12,284	17,750	13,784	20,296	18,270	21,235	19,742	29,462	26,218
全道	河 川	742	862	1,153	{ 1,485 特174	{ 1,509 特121	{ 1,616 特154	{ 1,515 特264	{ 1,396 特435	{ 2,085 特327	{ 1,790 特210
	合 計	10,207	13,146	18,903	15,444	21,926	20,040	23,014	21,573	31,874	28,217
計	そ上率	7.3	6.6	6.1	1 0.7	7.4	8.8	7.7	8.5	7.6	7.1

- 闰 1. 千尾未満の数字は四捨五入してまとめた。
 - 2. 河川そ上率とは、河川捕獲数÷(沿岸漁獲数+河川捕獲数)である。
 - 3. 特……特別措置による採捕数。

第2表 昭和61年度さけ年令組成(北海道)

海	河][[名	4	手 令	組	成 (%)		1 面→*
区	{HJ	711	4	2年	3 年	4 年	5 年	6 年	標本数
	岩	尾	別		7.6	83.3	8.7	0.4	46
	斜		里		3.0	81.9	1 4.7	0.4	77
才	止		別		8.9	6 6.9	24.2	12 TH	12
	藻		琴		8.3	7 5.6	1 4.5	1.6	19
ホ	網		走		1 2.5	7 8.8	8.7		8
,	湧		別		2.8	83.3	1 3.0	0.9	10
1	常		呂		5.4	83.8	9.4	1.4	29
ツ	渚		滑		6.6	8 6.0	6.9	0.5	40
,	幌		内		9.1	8 3.5	6.6	0.8	24
2	徳	志	別	0.1	3.9	1 9.3	7 6.3	0.4	74
	北	見 幌	別		2.2	7 1.1	2 5.8	0.9	1,50
	頓		別		1 0.3	6 8.9	2 0.6	0.2	55
п	天		塩	1.6	2 9.8	3 9.8	28.8		31
日	石		狩		5 1.9	3 4.9	1 1.9	1.3	38
+	利		別	4.4	2 4.6	6 2.9	8.1		47
本	厚	沢	部		1 9.4	5 9.0	1 9.7	1.9	42
	羅		日		6.2	77.5	1 6.1	0.2	42
根	薫		别		2.6	7 5.1	2 2.3		38
	伊	茶	仁		7.1	5 4.5	3 7.4	1.0	19
	標		津		4.8	4 9.6	4 2.5	3.1	39
室	当		幌		5.6	6 9.7	22.2	2.5	23
	西		別		8.0	9 0.6	1.4		33
ž	釧		路		4.0	5 8.3	3 6.3	1.4	42
えりも	+		勝		4.7	5 6.7	3 7.7	0.9	83
以	歴		舟		1.5	3 6.9	6 0.0	1.6	53
東	広		尾		2.9	42.2	5 3.3	1.6	48
	歌		別		1 1.9	75.9	1 1.5	0.7	29
	静		内		2 0.0	3 8.9	4 0.6	1.5	18
え	新		冠		2.8	7 6.7	2 0.5		14
り	敷		生	0.5	1 8.7	74.7	5.9	0.2	3 7
t.	遊	楽	部		2.5	4 5.6	5 0.6	1.3	60
5	鳥		崎		1.0	9 7.0	1.0	1.0	9
以	尾	白	内		1.1	8 2.1	1 6.8		9
西	大		船			8 5.4	1 4.6		13
	茂	辺	地		4.1	4 9.6	3 9.3	7.0	24
	知		内		7.6	5 9.2	3 0.9	2.3	56

- 22 -

(2) 本 州

本州の来遊は岩手県を中心に好調で、史上最高であった前年度を上回る20,407千尾となり、 全国に占める割合も約42%となった。(図3)特に岩手県はこのうち16,709千尾と本州全体 の約80%強を占めている。

① 太平洋海域

来遊数は19,998千尾と史上最高を記録し、10年前の約12倍の資源量となった。このうち岩手県の占める割合は約84%と大部分を占めている。しかしその他の各県も量的には少ないものの、順調に増加傾向を示している。

来遊構造は前期卵の移殖等により前期群が若干増加しているものの、依然として 1 1 月以降 を中心とする後期偏重型となっている。

② 日本海域

来遊数は 4 0 8 千尾と最近数年間で最も少ない記録となった。特に山形県は最高を記録した 昭和 5 4 年度の約 1 / 4 に減少した。また、青森県も前年度に比べて大幅に減少した。

来遊構造は太平洋海域より2旬程度早い10月中・下旬にピークが始まっている。

第3表 県別のさけ沿岸漁獲数・河川捕獲数および河川そ上率(本州)

-		-			-								
海	県	年	E度	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986
域	名	事項	/	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
	-4-	沿	岸	175.8	3 7 5.3	756.2	5623	891.2	1,0 1 9.3	1,065.1	2,1 5 1.3	1,814.0	1,767.9
	青	河	111	1 0.2	7.2	1 7.5	1 4.0	2 4.5	3 3.6	2 5.5	3 8.1	3 8.3	4 2.0
	*	合	計	186.0	3 8 2.5	773.7	571.3	915.7	1,052.9	1,0 9 0.6	2,1 8 9.4	1,8 5 2.3	1,809.9
	森	そ上	率	5.5	1.9	2.3	1.6	2.7	3.2	2.3	1.7	2.1	2.3
太	岩	沿	岸	1,114.2	1,8 7 6.1	2,901.5	4,7 1 4.9	5,777.2	5,9 7 3.9	8,1 8 8.2	12,611.8	13,406.0	16,000.6
	石	河	111	202.3	262.3	3 7 6.6	900.2	5 2 2.1	6 4 1.8	4 5 6.7	5 4 3.9	4 5 3.5	708.1
	手	合	計	1,3 1 6.5	2,1 3 8.4	3,278.1	5,6 1 5.2	6,299.3	6,6 1 5.7	8,6 4 4.9	1 3,1 5 5.7	13,859.5	16,708.7
	7	そ上	率	1 5.4	1 2.3	1 1.5	1 6.0	8.3	9.7	5.3	4.1	3.3	4.2
	宮	沿	岸	3 3.4	71.6	9 1.9	1 3 3.7	1 2 6.9	9 9.2	303.2	4 9 5.7	6 4 0.6	902.4
平		河][]	1 2.1	1 2.8	2 4.2	2 8.7	2 7.9	3 5.4	538	7 1.9	6 4.4	8 0.7
	城	合	計	4 5.5	8 4.4	1 1 6.1	162.5	1 5 4.8	1 3 4.6	3 5 7.0	5 6 7.6	7 0 5.0	983.1
	794	そ上	率	2 6.6	1 5.2	20.8	17.7	1 8.0	2 6.3	1 5.1	1 2.7	9.1	8.2
	福	沿	岸	2 1.4	3 1.9	108.1	1 0 5.6	7 8.2	5 7.4	7 7.1	1 3 7.3	292.4	221.1
	784	河	Ш	24.2	3 2.9	6 2.7	5 5.3	4 6.0	4 7.4	6 8.5	9 8.9	1 6 3.3	2 2 3.5
洋	島	合	計	4 5.6	6 4.8	171.8	160.9	1 2 4.2	1 0 4.8	1 4 5.6	2 3 6.2	4 5 5.7	4 4 4.6
	ш	そ上	率	5 3.1	5 0.8	3 6.5	3 4.4	3 7.0	4 5.2	47.0	4 1.9	3 5.8	5 0.3
	茨	沿	岸	2.2	1.6	1.2	2.1	2.1	0.9	3.6	8.6	3.5	9.4
		河	Ш	4.2	5.7	8.3	8.7	6.7	9.6	1 8.6	2 9.1	4 7.7	3 6.1
	城	合	計	6.4	7.3	9.5	1 0.8	8.8	1 0.5	222	3 7.7	5 1.2	4 5.5
域	794	そ上	率	6 5.6	78.1	8 7.4	8 0.6	7 6.1	91.4	8 3.8	7 7.2	9 3.2	7 9.3
	海	·×•	岸	1,347.0	2,3 5 6.5	3,8 5 8.9	5,518.6	6,8 7 5.8	7,150.6	9,637.5	15,405.5	16,156.7	18,901.7
	域	河]]]	2 5 3.0	320.9	490.3	1,007.0	6 2 7.5	767.8	624.0	782.3	7 6 7.8	1,0 9 6.5
	合計		計	1,600.0	2,6 7 7.4	4,3 4 9.2	6,5 2 5.6	7,5 0 3.3	7,918.4	10,261.5	16,187.8	1 6,9 2 4.5	19,998.2
		そ上	率	1 5.8	1 2.0	1 1.3	1 5.4	8.4	9.7	6.1	4.8	4.5	5.5
	青		岸	8 5.8	3 5.4	9 5.8	1 0 3.0	119.1	7 0.0	1 7 0.7	1 9 2.5	180.6	8 5.4
日			111	0.7	0.8	0.5	0.8	0.5	1.2	2.3	8.5	7.1	4.2
本	森		計	8 6.5	3 6.2	9 6.3	103.8	1 1 9.6	71.2	1 7 3.0	2 0 1.0	187.7	8 9.6
42		そ上	-	0.8	2.2	0.5	0.1	0.4	1.7	1.3	4.2	3.8	4.7
海	秋		岸	2 5 8.1	1 6 6.5	2 9 2.6	116.8	1 1 8.1	88.9	1 1 6.6	1 4 0.4	1 3 0.8	1 1 5.6
44			Ш	5.2	5.4	7.4	1 0.1	1 0.8	9.5	1 4.7	1 6.9	1 4.9	1 3.3
域	田		計	263.3	171.9	3 0 0.0	1 2 6.9	1 2 8.9	9 8.4	1 3 1.3	157.3	1 4 5.7	1 2 8.9
		そ上	率	2.0	3.1	2.5	8.0	8.4	9.7	1 1.2	1 0.7	1 0.2	1 0.3

海	県	全	F度	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986
域	名	事項		52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度
	.1.	沿	岸	113.6	6 4.2	1 6 6.2	7 8.6	79.7	6 9.7	6 0.6	6 4.0	3 6.2	31.
	Ш	河	Ш	7 0.2	3 6.5	4 8.1	2 7.8	28.1	4 5.0	4 4.7	2 0.0	1 6.2	1 3.5
	т/	合	計	183.8	1 0 0.7	214.3	1 0 6.4	1 0 7.8	1 1 4.7	1 0 5.3	8 4.0	5 2.4	4 5.
	形	そ上	:率	3 8.2	3 6.3	2 2.5	2 6.1	2 6.1	3 9.2	4 2.5	2 3.8	3 0.9	3 0.
日	* C	沿	岸	5 3.8	3 4.4	8 6.2	4 1.4	4 9.6	5 4.5	4 7.1	4 0.8	3 1.4	3 7.
	新	河	Ш	2 7.0	1 6.6	3 4.2	3 6.4	48.3	5 2.7	5 7.7	3 7.9	5 0.6	3 9.
	WC3	合	計	8 0.8	5 1.0	1 2 0.4	7 7.8	9 7.9	1 0 7.2	1 0 4.8	78.7	8 2.0	7 6.
	潟	そ上	:率	3 3.4	3 2.6	2 8.4	4 6.8	4 9.3	4 9.2	5 5.1	4 8.2	6 1.7	51.
本	-	沿	岸	1 3.9	9.9	1 8.2	1 4.1	7.9	1 2.5	1 4.6	26.3	17.2	22.
	富	河	Ш	1 8.3	1 3.7	2 7.6	1 6.9	1 1.1	1 5.2	2 4.6	59年度 60年度 64.0 36.2 20.0 16.2 84.0 52.4 23.8 30.9 40.8 31.4 37.9 50.6 78.7 82.0 48.2 61.7	25.	
		合	計	3 2.2	2 3.6	4 5.8	3 1.0	1 9.0	2 7.7	3 9.2	5 0.4	4 4.4	48.
V	山	そ上	率	5 6.8	6 8.1	6 0.3	5 4.5	5 8.4	5 4.9	6 2.8	47.8	6 1.3	5 3.
海	_	沿	岸	0.5	0.2	0.2	0.3	0.3	1.1	2.6	6.8	3.7	1 0.
	石	河	JII			0.2	0.1	0.7	1.9	6.8	3.1	1.8	5.
	111	合	計	0.5	0.2	0.4	0.4	1.0	3.0	9.4	9.9	5.5	1 6.
++>)11	そ上	:率			5 0.0	2 5.0	7 0.0	6 3.3	7 2.3	3 1.3	3 2.7	3 5.
域	1	沿	岸	5 2 5.7	3 1 0.6	6 5 9.3	3 5 4.5	3 7 5.2	297.7	4 1 4.1	474.5	4 0 2.2	3 0 4.
	海域	河	Ш	121.4	7 3.0	1 1 8.0	9 2.1	9 9.7	1 2 6.5	1 5 2.5	1 1 2.5	1 1 9.9	104
	合計	合	計	6 4 7.1	3 8 3.6	777.3	4 4 6.6	474.9	4 3 4.2	5 6 6.6	587.0	5 2 2.1	408.
	п	そ」	二率	1 8.8	1 9.0	1 5.2	2 0.6	2 1.0	2 9.8	2 6.9	1 9.2	2 3.0	2 5.
糸	43	沿	岸	1,8 2 7.7	2,6 6 7.1	4,5 1 8.2	5,8 7 3.1	7,251.0	7,4 4 8.3	1 0,0 5 1.6	15,880.0	1 6,5 5 8.9	19,205
. 170	D.	※河	Ш	374.4	3 9 3.9	6 0 8.3	1,0 9 9.1	7 2 7.2	894.3	7 7 6.5	894.8	887.7	1,200
=	it	合	計	2,2 4 7.1	3,0 6 1.0	5,1 2 6.5	6,9 7 2.2	7,9 7 8.2	8,3 4 2.6	1 0,82 8.1	16,774.8	17,446.6	20,406
П	11	そ」	上率	1 6.7	1 2.9	1 1.9	1 5.8	9.1	1 0.7	7.2	5.3	5.1	5

注 ※印は、事業県以外の府県が含まれている。

第4表 昭和61年度さけ年令組成(本州)

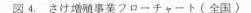
県	T	Σ/=r	111	kı		年 令	組	成 (%)		+H
名		河	Ш	名	2 年	3 年	4年	5 年	6年	標本数
		新	井	田	2.7	1 0.5	6 1.0	24.7	1.2	904
===	太	馬		淵	0.2	5.5	6 8.7	2 2.6	2.9	2,0 4 9
青		奥	入	瀬	0.1	3.8	5 0.4	4 0.5	5.2	758
	平	老		部	0.0	7.4	72.0	1 9.0	1.6	2,3 4 3
	: 1]]]		内	0.6	5.3	4 7.6	4 1.7	4.8	357
	洋	野	辺	地	0.3	1 22	6 8.9	18.3	0.3	1,015
					-	2 1.8	5 0.3	25.0	2.9	523
森	日	中		村	0.3	2 3.3	54.3	2 0.3	1.8	713
1 1	本	赤		石	0.7	2 0.2	4 9.6	24.9	4.5	401
	海	追	良	瀬	0.4	7.3	5 3.3	3 0.7	8.4	261
	久			慈	1.1	1 0.2	4 1.6	43.8	3.3	1,890
	安			家	0.2	4.0	7 0.7	2 1.8	3.4	4,460
岩	小			本	0.3	3.7	7 1.9	21.2	2.9	639
10	摂			待	0.1	3.1	8 3.5	6.0	7.3	2,970
	田			老	0.0	1.3	7 3.9	1 9.1	5.7	10,620
	閉			伊	0.0	4.8	7 7.1	1 4.7	3.4	5,708
	津		軽	石	0.0	1.4	5 4.0	3 7.8	6.7	7,380
	重			茂	1.6	4.9	5 8.7	18.9	1 5.9	419
	織			笠	0.4	9.1	5 6.1	3 1.8	2.6	4,025
	大			槌	0.2	5.0	6 7.7	1 9.3	7.8	1,977
手	鵜		住	居	0.3	7.5	7 4.2	1 2.4	5.6	3,100
•	片			岸	0.0	1.1	9 1.0	3.4	4.5	2,400
			盛		1.9	8.9	6 9.7	1 7.5	2.1	2,459
	気			仙	1.3	3 6.3	4 9.2	1 0.8	2.4	5,237
			大		2.5	1 5.6	4 4.7	3 6.6	0.6	635
宮	水			尻	2.6	26.2	4 2.0	2 7.0	2.2	496
	水		戸	辺	2.9	3 5.5	4 6.0	1 4.0	1.6	313
	北		旧北		5.5	4 0.9	5 1.9	1.7	-	723
	11	(新北	上)	0.8	1 8.3	7 5.6	5.4	-	978
城	"	(江	合)	2.7	3 3.1	6 3.0	1.2	-	682
	大			原	2.5	2 7.2	6 4.5	5.7	0.1	2,707

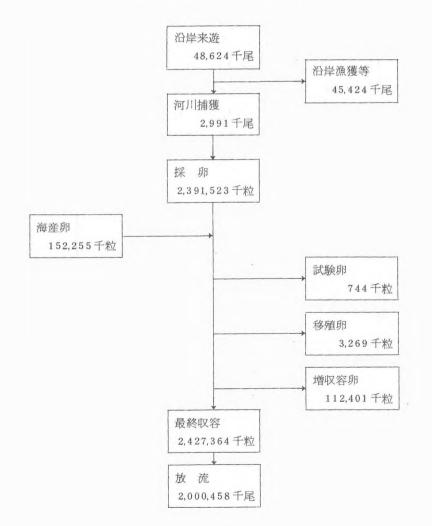
県	*** III &		年 令	組	成 %		標本数
名	河川名	2 年	3 年	4年	5 年	6 年	宗平叙
宮城	鳴瀬	1 1.5	3 8.3	4 8.5	1.7	-	272
	新 田	3.4	1 9.5	5 9.8	1 6.7	0.6	174
福	請戸	-	3 5.2	3 4.4	3 0.1	0.2	511
	鮫	1-	3.6	8 2.0	1 4.4	-	167
島	木 戸	1.8	4 2.3	4 0.2	1 5.5	0.2	607
	鬼怒	1 1.7	5 6.2	2 6.9	4.8	0.2	5 4 6
茨	那 珂	1 2.5	6 0.1	2 3.6	3.5	-	288
城	久 慈	-	3 5.6	5 1.5	1 2.3	0.4	260
	真 瀬	2.6	3 4.6	48.7	1 2.8	1.3	78
秋	米 代 (阿仁)	_	4 4.0	4 5.0	1 1.0	-	100
	雄 物(玉)	0.2	1 3.0	5 5.4	3 1.2	0.2	561
	子 吉(鮎)	3.3	4 6.7	3 1.7	1 5.0	3.3	60
	西目	_	7 0.1	2 3.4	6.6	_	137
田	川 袋	0.8	4 3.5	3 5.9	1 9.1	0.8	
.1.	月 光 (牛渡)	1.4	4 6.0	2 3.4	2 1.3	7.9	291
山	// (滝淵)	0.7	3 2.0	3 8.8	2 2.7	5.8	291
	日 向	6.9	5 4.5	2 4.7	1 2.3	1.6	1,297
π/	赤	9.3	3 4.1	3 2.7	2 2.1	1.8	226
形	五十	-	1 5.6	3 6.6	4 3.4	4.4	295
₩	大	1 0.2	6 3.4	1 7.8	8.4	0.2	421
新	三面	4.0	4 0.9	3 3.6	21.2	0.4	1,016
	阿 賀 野	1.9	4 4.3	3 0.4	23.4	-	365
	信 濃(魚野)	2 2.8	1 5.3	3 6.0	2 5.9	-	775
	名 立	4.1	1 3.6	4 5.6	3 5.2	1.4	1,003
.NCa	能 生	0.9	1 5.6	3 7.4	4 5.3	0.9	480
潟	姫	1 9.7	3 6.9	2 5.8	17.5	_	317
4	黒 部	0.7	5 5.2	2 6.7	1 7.4	-	596
富	片 貝	5.3	6 2.2	11.4	21.1	_	114
11:	神通	1.4	3 1.4	4 7.9	1 9.3	-	207
山	庄	4.8	5 1.7	2 7.6	1 5.7	0.2	439
石川	手 取	1 0.9	8 3.4	4.0	1.5	0.2	5,749

2. 増殖事業の流れ

日本の沿岸に来遊したさけは、定置漁業を中心に沿岸で漁獲される。最近の沿岸来遊資源の増加に伴い、沿岸における漁獲量も増加傾向を示している。

一方、さけ増殖事業に必要な再生産親魚は、沿岸漁業の調整、漁業者の協力等により全国で3,200 千尾を確保した。これら親魚から 2,391,523 千粒の種卵を採取したほか、海産親魚からの種卵を加え 全国 331 カ所のふ化施設に収容し、調査試験用の卵等を除く 2,427,364 千粒から生産された稚魚 2,000,458 千尾を全国 304 水系 366 河川に放流した。(図 4)

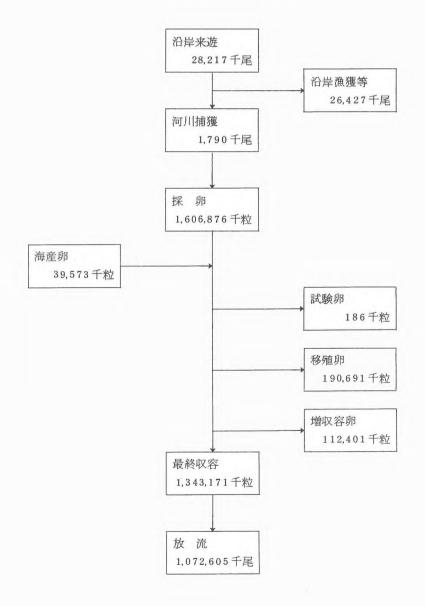




(1) 北海道

沿岸に来遊した 28,217千尾のうち沿岸漁獲等を除いた再生産用親魚 1,790千尾から1,606,876 千粒の種卵を確保し、海産親魚からの種卵を加え全道 1 4 3 カ所ふ化施設に収容し、本州への移 殖卵等を除いた 1,343,171 千粒から 1,702,605 千尾の稚魚を生産し、全道 1 5 7水系海中飼育等 として 1 3 カ所に放流した。(図 5)

図 5. さけ増殖事業フローチャート



第5表 海区地区別さけ事業成績集計表

/	項目	沿岸	沿岸	河	川捕獲数	文	to on the	156.54 GD #4.
海 5	区地区	来遊数	漁獲数	9	ð	計	採卵数	増減卵数
オ	東部	尾 3,585,221	尾 3,190,082	尾 165,730	尾 158,895	尾 (70,514) 324,625	千粒 238,202	Ŧ
ホ	中部	1,666,858	1,569,133	40,917	53,424	(3,3 8 4) 94,3 4 1	57,580	(
リツ	西部	1,291,852	1,252,008	19,263	20,431	(1 5 0) 3 9, 6 9 4	39,007	海 1,40
ク	小計	6,543,931	6,011,223	225,910	232,750	(74,048) 458,660	3 3 4, 7 8 9	海 1,40
	北部	592,289	518,142	32,931	41,216	74,147	70,605	
日	中部	845,333	705,231	56,636	82,698	(768) 139,334	131,126	△ 3
	南部	456,057	422,006	14,635	19,335	(81) 32,970	34,125	
本	小計	1,893,679	1,645,379	104,202	1 4 3, 2 4 9	(849) 247,451	235,856	△ 3
	羅臼	1,625,508	1,594,165	13,778	12,505	(5,060) 26,283	22,992	海 16,43
根	標準	4,068,453	3,896,536	85,766	76,596	(9,555) 162,362	143,985	
	南 部	2,886,289	2,598,248	127,318	149,963	(10,760) 277,281	187,551	
室	小計	8,580,250	8,088,949	226,862	239,064	(25,375) 465,926	354,528	海 16,43
え	東部	3,002,659	2,824,048	87,275	78,503	(1 2,8 3 3) 1 65,7 7 8	181,334	海 1,10
りも	西部	3,592,606	3,399,193	87,239	90,132	(16,042) 177,371	202,018	海 10,23
以東	小計	6,595,265	6,223,241	174,514	168,635	(28,875) 343,149	383,352	海 11,34
	日高	1,754,692	1,646,748	30,133	30,917	(46,894) 61,050	65,708	海 7,94
えい	胆 振	707,900	665,659	17,569	18,660	(6,012) 36,229	33,293	海 2,45
りも	噴火湾	840,553	7 4 7, 7 4 1	36,002	35,028	(21,782) 71,030	89,446	
以西	道南	1,301,088	1,188,933	51,410	54,708	(6,037) 106,118	109,904	
西	小計	4,604,233	4,249,081	135,114	139,313	(80,725) 274,427	298,351	海 10,39
(2	全 道 年度)	28,217,358	26,217,873	866,602	923,011	(209,872) 1,789,613	1,606,876	△ 3 海 39,57
(自	前年度)	31,874,045	29,461,347	961,549	1,123,628	(327,521) 2,085,177	1,702,887	△ 14 海 37,80

仮収容卵 数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放 流 数	放流期間	備	考
千粒 238,202	千粒 △ 110,687	千粒 (3,8 96) 12 3,6 1 9	千尾 109,230	千尾 ※ 7,245 98,877	月/日~月/日 3.10~5.22		
57,580	64,208	(9,279) 112,509	101,206		3.25~5.31		
40,409	△ 139	(4,0 9 2) 36,1 7 8	3 2,3 2 4	33,693	4.17~5.15		
336,191	△ 46,618	(17,267) 272,306	242,760	※ 10,745 224,232	3.10~5.31		
70,605	11,034	81,639	69,868	\$\infty\$ 1,200 61,138	3. 1 ~ 5.2 0		
131,092	△ 69,916	61,176	56,828	47,837	2.1 2~ 4.2 7		
34,125	57,378	(2,550) 88,953	81,175	※ 3,000 60,586	2.25~4.30		
235,822	△ 1,504	(2,550) 231,768	207,871	% 4,200 169,561	2.1 2~ 5.2 0		
39,424	△ 3,732	35,692	27,392	25,897	4.20~6.15		
1 4 3, 9 8 5	△ 20,331	(6,260) 117,394	98,788	92,103	3.28~6.10		
187,551	△ 62,054	(15,172) 110,325	96,571		3. 2~6.12		
370,960	△ 86,117	(21,432) 263,411	222,751	※ 2,774 206,111	3. 2~6.15		
182,438	△ 36,196	(16,395) 129,847	108,343	% 6,016 101,118	3. 2~6.10		
212,257	17,647	(50,905) 178,999	152,777	144,919	2.10~5.31		
394,695	△ 18,549	(67,300) 308,846	261,120		2.10~6.10		
73,648	△ 4,692	68,956	61,453	1,885 46,103	3. 1~5.27		
35,749	△ 1,030	3 4,7 1 9	29,728	31,401	2.16~5.25		
89,446	△ 21,511	(920) 67,015	57,771		2.1 4~ 5.2 0		
109,904	△ 10,822	(2,932) 96,150	83,507	80,916	3.1 1~5.2 0		
308,747	△ 38,055	(3,852) 266,840	232,459		2.1 4~ 5.2 7		
1,646,415	△ 190,843	(1 1 2, 4 0 1) 1, 3 4 3, 1 7 1	1,166,961	<pre>% 27,420 1,045,185</pre>	2.1 0~6.1 5		
1,740,546	△ 163,528	(164,297) 1,412,721	1,204,922	% 27,605 1,104,134	1.21~6.14		

第6表 支場別さけ事業成績集計表

	項目	河	川捕獲	数	採卵数	增減卵数	仮収容卵数
支場		Q	ð	計	大 卯 数	上百 (灰 5/1 XX	以长台卯数
		尾	尾	尾	千粒	干粒	干粒
北	見	206,647	212,319	418,966	295,782	0	295,782
根	室	226,870	239,066	465,936	354,537	海 16,432	370,969
+	勝	173,629	167,713	341,342	381,324	海 8,709	390,033
天	塩	52,194	61,647	113,841	109,612	海 1,402	110,014
千	歳	105,215	1,133,195	238,410	232,146	△ 34 海 13,030	245,142
渡	島	102,047	109,071	211,118	233,475	0	233,475
本年	度計	866,602	923,011	1,789,613	1,606,876	△ 34 海 39,573	1,646,415
前年	度計	961,549	1,123,628	2,085,177	1,702,887	△ 148 海 37,807	1,740,546

移籍卵数	収容卵 数	ふ出尾数	放 流 数	放流期間	備考
千粒	千粒	千尾	千尾	月/日~月/日	
△ 46,479	(13,175) 236,128	210,436		3.10~ 5.31	
△ 83,642	(21,432) 265,895	224,942	2,774 208,154	3. 2~6.15	
△ 25,920	(67,300) 296,813	250,284	※ 6,016 235,776	2.10~6.6	
10,895	(4,092) 117,817	102,192	※ 1,200 94,831	3. 1 ~ 5.2 0	
△ 70,742	174,400	1 5 6,6 5 4	※ 1,885 133,559	2.1 2 ~ 5.2 7	
25,045	(6,402) 252,118	222,453	¾ 4,800 182,326	2.1 4 ~ 5.2 0	-
△ 190,843	(112,401) 1,343,171	1,166,961	※ 27,420 1,045,185	2.10~6.15	
△ 163,528	(164,297) 1,412,721	1,204,922		1.21~6.14	

⁽注) 1. 増減卵数欄の海は、海産卵数、△は供試卵数を示す。

^{2.} 収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数

^{3.} 放流数欄の※は、海中飼育等で外数

^{4.} 移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む

年度 年度	5 7	5 8	5 9	6 0	6 1
来 遊 数(千尾)	20,040	2 3,0 1 4	2 1,5 7 2	3 1,8 7 4	2 8, 2 1 7
河川内捕獲数(千尾)	1,616 (154)	1,5 1 5 (2 6 4)	1,3 9 7 (4 3 4)	2,0 8 5 (3 2 8)	1,7 9 0 (2 1 0
親魚そ上率(%)	8.8	7.7	8.5	7.6	7.1
♀親魚捕獲数(千尾)	739	(684 (129)	676 (241)	962	8 6 7
♀ 比(%)	4 6.3	4 5.7	4 8.4	4 6.1	4 9.8
♀親魚使用数(千尾)	6 3 7	6 1 1	6 1 2	7 2 4	6 9 5
使用率(%)	8 6.2	8 9.3	9 0.5	7 5.3	8 0.2
採 卵 数(千粒)	1,5 5 0,6 7 9	1,5 3 3,7 4 6	1,405,102	1,7 0 2,8 8 7	1,606,876
—尾平均採卵数(粒)	2,4 3 4	2,512	2,2 9 6	2,353	2,3 1 2
海産卵(千粒)	7 1,4 3 3	6 5,6 0 0	9 6,4 3 1	3 7,8 0 7	3 9, 5 7 3
特々卵(千粒)	4 9 3	0	0	0	0
△供試卵(千粒)	103	2 2 4	2 6	1 4 8	3 4
仮収容卵数(千粒)	1,6 2 2,5 0 2	1,5 9 9,1 2 2	1,5 0 1,5 0 7	1,7 4 0,5 4 6	1,6 4 6,4 1 5
供 試 卵(千粒)	2	3	4 0	1,0 5 4	152
本州移殖卵数(千粒)	193,093	1 7 6,2 7 1	1 2 5,1 0 9	1 5 7,8 6 3	187,422
外国 " (千粒)	3,6 0 5	3,3 0 7	3,2 8 0	4,611	3,2 6 9
収容卵数(千粒)	1,3 7 6,0 8 8 <4 9,7 1 4>	1,376,786 <42,755>	${\overset{1,3}{<}}{\overset{1}{<}}{\overset{2,6}{\circ}}{\overset{1}{\circ}}{\overset{9}{>}}$	1,4 1 2,7 2 1 <1 6 4,2 9 7>	1,3 4 3,1 7 1 <1 1 2,4 0 1
収/仮(%)	8 7.9	8 8.8	9 1.4	8 1.2	8 8.4
ふ 出 尾 数(千尾)	1,1 3 3,5 3 2 <4 1,0 3 9>	1,184,944 <37,098>	1,1 4 4,4 3 8 <4 6,2 4 0>	1,2 0 4,9 2 2	1,1 6 6,9 6
ふ/収(%)	8 2.4	8 6.1	8 6.7	8 5.3	8 6.9
給餌開始尾数(千尾)	1,079,202	1,0 6 4,9 2 7	1,1 2 1,9 9 3	_	-
給/ふ(%)	9 1.9	9 3.8	9 4.2	<u></u>	_
給餌放流尾数(千尾)	1,0 0 8,3 6 6 <2 0,9 2 1>	1,0 5 5,8 4 9 <8,6 7 2>	1,0 5 1,2 1 8 <1 5,2 7 6>	1,079,841	1,0 3 4,8 4 3
総放流尾数(千尾)	1,0 7 4,1 3 5 <3 9,7 5 8>	1,1 1 2,6 6 7 <3 4,0 9 6>	1,0 9 5,5 3 8 <4 3,9 5 8>	1,1 3 1,7 3 9	1,0 7 2,6 0 5
給/総(%)	9 2.4	9 2.8	9 3.6	9 5.4	9 6.5
総/収(%)	7 8.1	8 0.0	8 3.0	7 3.0	7 9.9

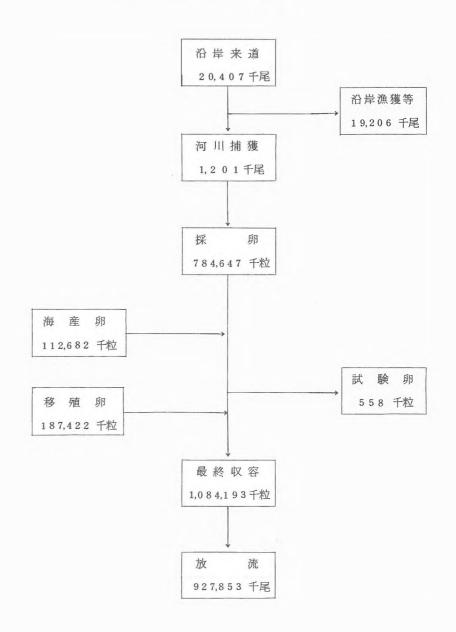
注 1. ()特別措置による採捕数で外数

2. < >仮施設による収容で外数

(2) 本 州

沿岸に来遊した 2 0,4 0 7 千尾のうち沿岸漁獲等を除いた再生産用親魚 1,2 0 1 千尾から 7 8 4,6 4 7 千粒の種卵を確保し、海産親魚からの親卵を加え 1 4 3 か所ふ化施設に収容し、調査試験用の卵等を除いた 1,0 8 4,1 9 3 千粒から 9 2 7,8 5 3 千尾の稚魚を生産し、1 6 4 水系 2 2 0 河川及び海中飼育等として 3 5 カ所に放流した。(図 6)

図6 さけ増殖事業フローチャート



第8表 さけ事業成績集計表(本州)

רלד	(E	h	W 17 1 4 4 41	次 Linux X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	次工111千5×年米4	400 NO *44	增△減	卵数
肘	県	名	沿岸来遊数	沿岸漁獲数	河川捕獲数	採卵数	△供試卵	海産卵
			尾	尾	尾	千粒	千粒	千米
青		森	1,899,505	1,8 5 3,3 3 9	4 6,1 6 6	5 8,8 6 8	2 5 6	9 4,8 8
太	平	洋	1,8 0 9,8 7 1	1,7 6 7,8 7 5	4 1,9 9 6	5 3,8 1 8	2 5 6	7 4,5 7
日	本	海	8 9,6 3 4	8 5, 4 6 4	4,170	5,0 5 0		2 0, 3 0
岩		手	1 6,7 0 8,7 1 7	1 6,0 0 0,6 2 3	7 0 8,0 9 4	4 9 1,8 6 8		8,5 7
宮		城	9 8 3,0 7 9	9 0 2,4 0 5	8 0,6 7 4	7 1,5 5 4		2,00
福		島	4 4 4,6 2 5	2 2 1,0 9 5	2 2 3,5 3 0	6 5,1 1 1		
莢		城	4 5, 5 4 4	9,3 9 9	3 6,1 4 5	5,3 1 4	1 0 0	
秋		田	1 2 8,8 6 5	1 1 5, 5 8 3	1 3,2 8 2	1 5,3 0 6		7,0 1
Ш		形	4 5, 1 7 5	31,257	1 3,9 1 8	1 2,6 2 8	202	7
新		潟	7 6,8 0 4	3 7,2 1 6	3 9, 5 8 8	3 1,4 1 3		1 3
富		Ш	4 8, 1 3 0	2 2,2 0 3	2 5, 9 2 7	2 5,7 1 9		
石		111	1 6,1 7 6	1 0,3 6 7	5,809	4,3 6 4		
干		葉	2,640	3 2 6	2,3 1 4	1,630		
福		井	1,8 5 9	1,264	5 9 5	2 6 9		
京		都	9 9 2	5 5 2	4 4 0	1 3 2		
兵		庫	1 2 3	6	1 1 7	8 5		
鳥		取	474	1 4	4 6 0	7 3		
島		根	111	2 3	8 8	3 4		
そ	0	他	3,7 7 7	10	3,767	279		
合		計	2 0,4 0 6,5 9 6	1 9,2 0 5,6 8 2	1,2 0 0,9 1 4	7 8 4,6 4 7	5 5 8	1 1 2,6 8
太	平	洋	1 9,9 9 8,2 2 6	1 8,9 0 1,7 2 3	1,0 9 6,5 0 3	6 8 9,5 7 4	3 5 6	8 5, 1 5
日	本	海	4 0 8,3 7 0	3 0 3, 9 5 9	1 0 4,4 1 1	9 5, 0 7 3	202	2 7,5 2

who do the	Ah Ma sin *h	IT 宏 sin 米b	放	流尾	数	放流河川(湾) 数			
反 収容卵数	移籍卵数	収容卵数 -	河 川	海中	合 計	水系	河川	湾	
千粒	千粒	千粒	千尾	千尾	千尾				
1 5 3,4 9 8	2 3,7 1 3	1 7 7,2 1 1	1 4 9,3 5 8	1 2,0 1 5	1 6 1,3 7 3	27	28	8	
1 2 8,1 3 9	△ 658	1 2 7, 4 8 1	1 0 9,7 2 5	7,015	1 1 6,7 4 0	20	20		
2 5,3 5 9	2 4,3 7 1	4 9,7 3 0	3 9,6 3 3	5,000	4 4,6 3 3	7	8		
5 0 0,4 4 7	7,225	5 0 7,6 7 2	3 3 0,8 4 1	106,120	4 3 6, 9 6 1	31	4 3	2	
7 3,5 5 4	1,1 7 9	7 4,7 3 3	5 3,5 3 1	6,480	6 0, 0 1 1	1 5	20		
6 5,1 1 1	0	6 5,1 1 1	51,289		51,289	12	1 2		
5,2 1 4	1,074	6,288	4,3 4 9		4,3 4 9	4	4		
2 2,3 1 7	3 6,9 0 5	5 9, 2 2 2	4 8,7 7 7		4 8,7 7 7	1 3	1 6		
1 2,5 0 0	5 3, 5 4 6	6 6, 0 4 6	5 8,9 0 6	8 0 0	5 9,7 0 6	8	2 4		
3 1,5 4 5	3 0, 4 9 6	6 2,0 4 1	5 1,6 9 2		5 1,6 9 2	2 0	2 7		
25,719	1 9,6 9 5	4 5, 4 1 4	3 8,1 5 9	400	3 8,1 5 9	1 4	17		
4,3 6 4	2,730	7,0 9 4	5,3 7 0		5,7 7 0	2	2		
1,630	2,6 5 3	4,2 8 3	2,2 8 0		2,2 8 0	3	3		
269	1,2 9 9	1,568	1,400	y []	1,400	1	1		
1 3 2	2,138	2,2 7 0	1,7 9 0		1,7 9 0	1	1		
8 5	5 4 6	6 3 1	5 3 3		5 3 3	1	1		
7 3	8 3 1	904	8 0 0		800	3	3		
3 4	1,5 5 8	1,592	1,425		1,425	3	3		
279	1,8 3 4	2,1 1 3	1,538		1,5 3 8	6	1 5		
8 9 6,7 7 1	187,422	1,0 8 4,1 9 3	8 0 2,0 3 8	1 2 5,8 1 5	9 2 7, 8 5 3	164	220	3	
7 7 4,3 7 4	1 2,3 4 7	7 8 6,7 2 1	5 5 2,9 3 3	1 1 9,6 1 5	672,548	8 9	113	3	
122,397	175,075	2 9 7,4 7 2	2 4 9,1 0 5	6,200	2 5 5, 3 0 5	7 5	107		

3. さけ増殖事業成績

北海道における昭和61年度のさけ増殖事業成績は、以下の通りである。

なお、本州地域の事業成績の詳細については、水産庁振興課「本州地域さけ・ますふ化放流事業成績書」を参照願いたい。

(1) さけ捕獲・蓄養・採卵成績

本年度は140水系145捕獲採卵場において、昭和61年7月15日から12月15日まで実施し、 ♀866,602尾、8923,011尾の計1,789,613尾を捕獲した。♀のうち試験控除282尾、即日 採卵66,011尾、蓄養不能45,487尾を除いた754,822尾を蓄養した。その内斃死48,305尾、 その他77,657尾を除いた62,8,860尾(催熟率83.3%)を採卵に供した。♀総使用数は694,866 尾で1,606,876千粒を採卵し、♀使用率は80.2%と前年を大きく上回った。

採卵数を時期別に見ると、前期卵(10月中旬まで採卵)43.3%、中期卵(10月下旬から11月中旬)48.5%、後期卵(11月下旬以降)8.2%の割合になる。

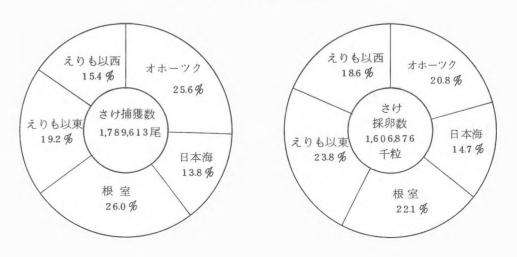
また、本年も河川捕獲数が多く採卵数が計画に達したため、根室海区では12月6日から、その他の海区では12月1日から特殊採の措置がとられ、再生産を目的としない、♀127,571尾、 82,301尾、合計209,872尾の取り揚げを実施した。

第9表 支場別さけ親魚捕獲・蓄養・採卵成績表

		捕	獲	数	蓄	養以外の♀	内訳	蓄	養	数	蓄	養♀
支	場	Q	â	計	試験控除	即日使用	蓄養不能	Q	ð	計	催熟	催熟率
-		尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	9
北	見	206,647	212,319	418,966	0	1,886	7,630	197,131	35,193	232,324	138,528	70.3
根	室	226,870	239,066	465,936	0	7,009	23,849	196,012	64,738	260,750	160,773	82.0
+	勝	173,629	167,713	341,342	0	1,101	2,330	170,198	49,776	219,974	155,375	91.3
天	塩	52,194	61,647	113,841	0	4,085	4,090	44,019	16,621	60,640	40,437	91.9
千	歲	105,215	133,195	238,410	53	5,445	2,150	97,567	29,143	126,710	87,391	89.6
渡	島	102,047	109,071	211,118	229	46,485	5,438	49,895	26,416	76,311	46,359	92.
本度	年計	866,602	923,011	1,789,613	282	66,011	45,487	754,822	221,887	976,709	628,860	83.
前度	年計	961,549	1,123,628	2,085,177	484	116,797	42,490	801,778	215,196	1,016,974	606,952	75.

注) 増減欄中海は海産卵、△は供試卵を示す。

図 7 海区別捕獲·採卵割合



魚内訳		使	用親魚	数				Q		
斃死	そ の 他	ę	ô	計	採卵数	増減卵数	仮収容 卵 数	- 総使用率	平 均採卵数	実施期間
尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	B /D- B /D
3,746	54,857	140,414	29,857	170,271	295,782	0	295,782	67.9		月/日~月/日 8. 1~1 2. 4
17,491	17,748	167,777	47,223	215,000	354,537	(16,432	370,969	74.0	2,113	8.21~12. 6
14,183	640	156,476	42,685	199,161	381,324	@ 8,709	390,033	90.1	2,437	8.11~11.30
2,427	1,155	44,522	12,292	56,814	109,612	(402)	111,014	85.3	2,462	7.1 5~1 1.3 0
8,943	1,233	92,836	22,235	115,071	232,146	△ 34 ⊕ 13,030	245,142	88.2	2,501	8.1 8~1 2.1 5
1,515	2,024	92,841	35,801	128,642	233,475	0	233,475	91.0	2,515	8. 7~1 2.1 5
48,305	77,657	694,866	190,093	884,959	1,606,876	△ 34 ⊕ 39,573	1,646,415	80.2	2,312	7.1 5~1 2.1 5
83,639	111,187	723,749	214,568	938,317	1,702,887	△ 148 ⊜ 37,807	1,740,546	75.2	2,353	8. 1~1 2.1 4

					有	甫	獲	捕	獲	数	蓄養	長以外の9	? 内訳	蓄	養	数	李祖
海	区	力	<	系		长卵		Ş	8	計	試験	即日使用	蓄養不能	Q	8	計	催熟
								尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
		ル	シ	ヤ	ル	シ	ヤ	33	33	66	0	3	2	28	15	43	24
		岩	尾	別	岩	尾	別	2,223	1,767	3,990	0	160	0	2,063	575	2,638	2,018
	東	遠	音	別	遠	音	別	528	531	1,059	0	4	0	524	262	786	48
		奥	蘂	別	奥	蘂	別	1,550	1,532	3,082	0	0	0	1,550	540	2,090	1,54
		斜		里	斜		里	76,591	71,250	147,841	0	111	2,860	73,620	9,629	83,249	55,62
才		止		別	止		別	6,266	5,550	11,816	0	0	0	6,266	3,360	9,626	6,24
		1	- 5	フツ	+	ーフ	ッツ	159	99	258	0	32	0	127	58	185	12
		藻		琴	藻		琴	1,783	1,169	2,952	0	0	0	1,783	749	2,532	1,56
ホ	部	網		走	網		走	72,745	72,597	145,342	0	612	2,897	69,236	11,785	81,021	42,08
1,		能	取	湖	能		取	3,852	4,367	8,219	0	0	212	3,640	0	3,640	3,19
		(東	部址	也区	計))	165,730	158,895	324,625	0	922	5,971	158,837	26,973	185,810	112,89
		常		呂	常		呂	31,971	45,336	77,307	0	516	1,588	29,867	5,294	35,161	17,63
1		佐	呂間	引别	佐	目目	別	272	210	482	0	0	0	272	210	482	25
	中	芭		露	芭		露	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		湧		別	湧		別	3,614	3,5 60	7,174	0	380	0	3,234	629	3,863	3,18
,,		モ	ベ	ツ	モ	ベ	ツ	183	115	298	0	15	1	167	61	228	15
7		渚		滑	渚		滑	1,276	1,418	2,694	0	18	21	1,237	444	1,681	1,07
		興		部	興		部	408	208	616	0	0	0	408	172	580	36
	部	雄		武	雄		武	1,315	975	2,290	0	0	15	1,300	405	1,705	1,23
7		幌		内	幌		内	1,878	1,602	3,480	0	35	34	1,809	1,005	2,814	1,72
		(中	部共	也区	計))	40,917	53,424	94,341	0	964	1,659	38,294	8,220	46,514	25,62
		徳	志	別	徳	志	別	5,158	4,999	10,157	0	9	1	5,148	1,032	6,180	4,91
	西	北	見帳	别	北	見幌	别	5,033	6,152	11,185	0	3	216	4,814	1,844	6,658	3,76
	部	頓		别	頓		別	8,854	9,097	17,951	0	807	330	7,717	3,167	10,884	7,50
		猿		払	猿		払	146	134	280	0	0	1	145	54	199	12

養皇	親魚 内部	?	使	用親魚	数		増	減	仮収容	9 総	平均	
催熟率	斃 死	その他	Q.	ô	計	採卵数	即	数	卵 数	使用率	採卵数	実 施 期 間
96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	=	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
85.7	2	2	27	13	40	63		0	63	81.8	2,333	10. 1~11.20
97.8	9	36	2,178	599	2,777	4,911		0	4,911	98.0	2,255	9.11~12. 1
92.0	9	33	486	121	607	1,110		0	1,110	92.0	2,284	9.1 1~1 1.3 0
99.5	7	0	1,543	540	2,083	3,053		0	3,053	99.5	1,979	9. 1~11.19
75.6	209	17,786	55,736	8,726	64,462	115,827		0	115,827	72.8	2,078	8.21~11.30
99.6	23	0	6,243	2,738	8,981	12,893		0	12,893	99.6	2,065	8.21~11.30
95.3	6	0	153	54	207	290		0	290	96.2	1,895	11.21~12. 1
87.7	43	177	1,563	497	2,060	3,260		0	3,260	87.7	2,086	9. 1~12. 1
60.8	1,960	25,197	42,693	10,200	52,893	89,952		0	89,952	58.7	2,107	8.19~12. 4
87.9	441	0	3,199	0	3,199	6,843		0	6,843	83.0	2,139	9. 6~11.30
71.1	2,709	43,229	113,821	23,488	137,309	238,202		0	238,202	68.7	2,093	8.19~12. 4
59.1	667	11,561	18,155	3,899	22,054	38,292		0	38,292	56.8	2,109	8.21~11.30
94.9	14	0	258	203	461	493		0	493	94.9	1,911	8.1 4~1 1.3 0
-	0	0	0	0	0	0		0	0	-	_	
98.4	37	15	3,562	682	4,244	8,110		0	8,110	98.6	2,277	8.21~11.30
93.4	10	1	171	58	229	372		0	372	93.4	2,175	8.15~11.30
86.6	117	49	1,089	316	1,405	2,457		0	2,457	85.3	2,256	8. 5~11.30
89.7	42	0	366	125	491	856		0	856	897	2,339	9. 1~11.30
95.2	63	0	1,237	333	1,570	2,885		0	2,885	94.1	2,332	9. 1~11.30
95.1	87	2	1,755	753	2,508	4,115		0	4,115	93.5	2,345	9. 1~11.30
66.9	1,037	11,628	26,593	6,369	32,962	57,580		0	57,580	65.0	2,165	8. 5~11.30
95.4	181	55	4,921	899	5,820	10,925		0	10,925	95.4	2,220	8.13~11.30
78.2	1,048	3	3,766	1,208	4,974	8,852		0	8,852	74.8	2,351	8.18~11.30
97.2	183	30	8,311	3,439	11,750	18,912		0	18,912	93.9	2,276	9. 1~11.30
89.0	16	0	129	43	172	244		0	244	88.4	1,891	7.1 5~ 1 1.3 C

T				捕	獲	排	獲	数	蓄養	以外の!	9 内訳	蓄	養	数	蓄
海	区	水	系		卵場	ę	8	計	試験	即日使用	蓄養不能	9	ð	計	催熟
T	Г					尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
オ	西	鬼	志別	鬼	志別	0	0	01	0	0	0	0	0	0	0
A ホ	部		来別	知	来別	72	49	121-	0	0	0	72	28	100	31
I	प्रच		(西部)	也区	計)	19,263	20,431	39,694	0	819	548	17,896	6,125	24,021	16,339
ツク	36	a [√ ÷1	本	年 度	225,910	232,750	458,660	0	2,705	8,178	215,027	41,318	256,345	154,867
,	治	\$ L	区 計	前	年 度	169,277	235,935	405,212	0	8,090	5,927	155,260	33,529	188,789	129,789
			ノドッマリ	東ト	ノドッリマリ	1,845	2,115	3,960	0	0	1,021	824	784	1,608	478
			寿		寿	1,448	1,722	3,170	0	0	661	787	871	1,658	490
		朝	日	朝	日	622	471	1,093	0	0	98	524	416	940	341
	п	大	沢	大	沢	82	127	209	0	0	82	0	0	0	0
	北	増	幌	増	幌	1,505	1,256	2,761	0	797	59	649	397	1,046	610
日		天	塩	天	塩	11,882	12,231	24,113	0	0	371	11,511	2,187	13,698	11,006
				中	111	478	786	1,264	0	3	98	377	358	735	352
				美	深	2,440	4,169	6,609	0	2,310	130	0	0	0	0
				</td <td>人計></td> <td>(14,800)</td> <td>(17,186)</td> <td>(31,986)</td> <td>(0)</td> <td>(2,313)</td> <td>(599)</td> <td>(11,888)</td> <td>(2,545)</td> <td>(14,433)</td> <td>(11,358</td>	人計>	(14,800)	(17,186)	(31,986)	(0)	(2,313)	(599)	(11,888)	(2,545)	(14,433)	(11,358
+		遠	別	遠	別	3,024	4,415	7,439	0	156	124	2,744	1,409	4,153	2,366
本		築	別	築	別	39	65	104	0	0	24	15	0	15	(
		羽	幌	羽	幌	124	218	342	0	0	75	49	0	49	42
	部	小	平藥	小	平蘂	176	245	421	0	0	176	0	0	0	(
		信	砂	信	砂	613	705	1,318	0	0	80	533	186	719	533
毎		暑	寒別	暑	寒別	8,653	12,691	21,344	0	0	543	8,110	3,888	11,998	7,880
		. (北部地	也区	計)	32,931	41,216	74,147	0	3,266	3,542	26,123	10,496	36,619	24,098
		浜	益	浜	益	303	709	1,012	0	23	54	226	445	671	188
	中	厚	田	厚	田	659	853	1,512	0	7	5	647	825	1,472	57
		石	狩	千	歳	52,491	75,082	127,573	53	2,285	0	50,153	9,658	59,811	46,20
	部	余	市	余	市	1,400	2,472	3,872	0	751	0	649	189	838	64

養早親	魚魚內訳		使	用親魚	数		増 減	仮収容	♀ 総	平均	
催熟率	斃死	その他	9	ô	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率		実施期間
%	尾 0	尾 0	尾 0	尾 0	尾 0	千粒	千粒 0	千粒 0	%	粒	月/日~月/日
43.1	41	0	31	11	42	74	0	74	43.1	2,387	7.15~10.31
91.3	1,469	88	17,158	5,600	22,758	39,007	@1,402	40,409	89.1	2,273	7.15~11.30
72.0	5,215	54,945	157,572	35,457	139,029	334,789	(4) 1,402	336,191	69.7	2,125	7.15~12. 4
83.6	7,496	17,975	137,879	31,481	169,360	303,697	(%) 879	304,576	81.5	2,203	8.18~12. 4
58.0	9	337	478	132	610	1,175	0	1,175	25.9	2,458	9.17~11. 4
62.3	5	292	490	162	652	1,190	0	1,190	33.8	2,429	9.1 4~11. 4
65.1	0	183	341	117	458	837	0	837	54.8	2,455	9.17~11.10
-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	_	9. 1~11.30
94.0	36	3	1,407	309	1,716	3,950	0	3,950	93.5	2,807	8. 5~11.19
95.6	495	10	11,006	1,616	12,622	27,498	0	27,498	92.6	2,498	8.2 1~1 1.1 0
93.4	1	24	355	74	429	968	0	968	74.3	2,727	9. 1~11.21
-	0	0	2,310	937	3,247	6,434	0	6,434	94.7	2,785	9.1 8~1 1.3 0
(95.5)	(496)	(34)	(13,671)	(2,627)	(16,298)	(34,900)	(0)	34,900	92.4	2,553	8.2 1~1 1.3 0
86.2	160	218	2,522	911	3,433	7,625	0	7,625	83.4	3,023	9. 1~11.16
0.0	15	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	10. 5~11.10
85.7	7	0	42	0	42	95	0	95	33.9	2,262	9.21~10.31
-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	_	9. 1~11.30
100.0	0	0	533	186	719	1,439	0	1,439	86.9	2,700	10. 1~11.13
97.2	230	0	7,880	2,248	10,128	19,394	0	19,394	91.1	2,461	9.13~11.26
92.2	958	1,067	27,364	6,692	34,056	70,605	0	70,605	83.1	2,580	8. 5~11.30
83.2	. 38	0	211	189	400	368	0	368	69.6	1,744	9. 1~1 1.30
88.1	21	56	577	227	804	1,236	0	1,236	87.6	2,142	9. 1~11.30
92.1	3,880	69	48,489	8,627	57,116	121,977	△ 34	121,943	92.4	2,516	8.21~11.25
100.0	0	0	1,400	637	2,037	4,158	0	4,158	100.0	2,970	9.2 4~1 1.3 0

				1	捕	獲	捕	獲	数	蓄養	以外の気	內訳	蓄	養	数	服件
海	区	水	系		采卵		ę	ô	計	試験	即日使用	蓄養不能	Q	ô	計	催熟
							尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	IN.
	中	古	¥	古	ī	平	1,563	3,075	4,638	0	43	49	1,471	469	1,940	1,180
	* 717	積	丹	積	į	丹	220	507	727	0	3	14	203	499	702	16
	部	(中部	地区	至計)	56,636	82,698	139,334	53	3,112	122	53,349	12,085	65,434	48, 95
		古	宇	古		宇	214	328	542	0	1	36	177	185	362	164
日			盃		盃		78	52	130	78	0	0	0	0	0	(
		野	束	野		東	1,069	1,257	2,326	0	3	75	991	1,238	2,229	879
		尻	别	尻		別	1,194	1,469	2,663	0	1,046	28	120	99	219	112
	南	朱	太	朱		太	1,436	1,509	2,945	0	57	17	1,362	1,005	2,367	1,25
			泊		泊		99	233	332	14	0	10	75	25	100	7
		利	別	利		別	4,042	6,333	10,375	0	3,228	259	555	193	748	55
本		臼	別	日		別	101	54	155	101	0	0	0	0	0	(
		見	市	見		市	56	102	158	0	2	50	4	8	12	
		相	沼 内	相	沼	内	1,213	1,700	2,913	0	249	147	817	248	1,065	720
		突	符	突		符	47	70	117	0	3	4	40	51	91	3:
	部	厚	沢 部	厚	別	部	3,715	4,625	8,340	0	1,787	2	1,926	1,025	2,951	1, 80
		天	の	天		の	834	1,030	1,864	0	0	0	834	606	1,440	77
海		青	苗	青		苗	220	153	373	0	30	0	190	146	336	170
		及	部	及		部	317	420	737	0	82	86	149	161	310	11
		(南部上	也区	計))	14,635	19,335	33,970	193	6,488	714	7,240	4,990	12,230	6,680
				本	年	度	104,202	143,249	247,451	246	12,866	4,378	86,712	27,571	114,283	79,737
	海	X	計	-		-	139,386			277	11,201		123,005		158,212	96,87
		ル	サ	ル		サ	381	267	648	0	0	0	381	205	586	37
根	羅	サシ	ノルイ	サ	シル	レイ	1,366	1,290	2,656	0	0	46	1,320	725	2,045	1,22
		羅	臼	羅		日	3,484	2,365	5,849	0	0	0	3,484	1,660	5,144	3,09
室	日	ポカナ	か古丹	ポ		ンロータ	212	143	355	0	0	0	212	122	334	17

養早	親魚内訓	9	使	用親魚	数		増	減	仮収容	♀ 総	平均	
催熟率	斃死	その他	Q	ô	計	採卵数		数	卵 数	使用率	採卵数	実 施 期 間
96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	1	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
80.2	56	235	1,223	304	1,527	3,057		0	3,057	78.2	2,500	9. 1~11.30
82.8	24	11	171	208	379	330		0	330	77.7	1,930	10. 1~11.30
91.8	4,019	371	52,071	10,192	62,263	131,126	\triangle	34	131,092	91.9	2,518	8.21~11.30
92.7	13	0	165	52	217	467		0	467	77.1	2,830	8. 9~1 1.1 0
-	0	0	0	0	0	0		0	0	_	_	10. 7~11.10
88.7	66	46	882	380	1,262	2,176		0	2,176	82.5	2,467	9.23~11.30
93.3	8	0	1,158	345	1,503	3,204		0	3,204	97.0	2,767	8.21~11.20
92.4	66	38	1,315	725	2,040	3,340		0	3,340	91.6	2,540	9. 6~1 1.3 0
100.0	0	0	75	25	100	170		0	170	75.8	2,267	1 0. 5~1 0.2 8
100.0	0	0	3,783	1,756	5,539	9,783		0	9,783	93.6	2,586	9.1 1~1 1.2 0
-	0	0	0	0	0	0		0	0	-	-	10. 1~10.20
75.0	1	0	5	11	16	12		0	12	8.9	2,400	10.6~11.25
88.9	29	62	975	371	1,346	2,361		0	2,361	80.4	2,422	9. 9~1 1.1 0
77.5	8	1	34	26	60	86		0	86	72.3	2,529	9.22~11.20
93.8	98	21	3,594	1,842	5, 436	9,674		0	9,674	96.7	2,692	9.11~11.20
92.9	17	42	775	577	1,352	1,923		0	1,923	92.9	2,481	9.15~1 1.30
92.6	12	2	206	133	339	511		0	511	93.6	2,481	1 0.1 1~1 1.1 4
79.9	30	0	201	99	300	418		0	418	63.4	2,080	10. 1~11.30
92.3	348	212	13,168	6,342	19,510	34,125		0	34,125	90.0	2,592	8. 9~11.30
92.0	5,325	1,650	92,603	23,226	115,829	235,856	Δ	34	235,822	88.9	2, 547	8. 9~11.30
78.8	25,350	780	108,076	29,480	137,556	285,962	Δ:	148	285,814	77.5	2,646	8. 5~12. 3
97.6	0	9	372	133	505	695		0	695	97.6	1,868	9.13~12. 5
92.4	40	60	1,220	452	1,672	2,699		0	2,699	89.3	2,212	9. 1~12. 5
89.9	177	210	3,097	1,123	4,220	5,774		0	5,774	88.9	1,864	9. 1~12. 5
83.5	35	0	177	86	263	3 42		0	342	83.5	1,932	9.11~12. 5

			捕獲	捕	獲	数	蓄養	以外のも	5 内訳	蓄	養	数	蓄
海	区	水系	採卵場	2	â	計	試験	即日使用	蓄養不能	Ф	ð	計	催熟
T				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
	羅	春苅古丹	春苅古丹	2,140	1,430	3,570	0	0	48	2,092	921	3,013	1,75
		陸 志 別	陸志別	801	429	1, 230	0	0	0	801	340	1,141	70(
		植 別	植 別	5,394	6,581	11, 975	0	84	171	5,139	1, 421	6,560	4,23
	日	(羅臼)	也区計)	13,778	12,505	26,283	0	84	265	13,429	5,394	18,823	11,559
		元崎無異	元崎無異	3,991	3,416	7,407	0	117	141	3,733	2,064	5,797	2,816
		崎 無 異	崎 無 異	2,506	2,017	4,523	0	386	162	1,958	835	2,793	1,303
根	標	薫 別	薫 別	17,169	13,724	30,893	0	5,413	582	11,174	4,327	15,501	10,772
		古多糠	古多糠	1,038	874	1,910	0	42	50	944	391	1,335	762
		忠 類	忠 類	3,179	3,201	6,380	0	51	0	3,128	947	4,075	2,755
	津	伊茶仁	伊茶仁	8,431	6,044	14,475	0	169	47	8,215	1,150	9,365	7,278
		標準	標準	49,454	47,320	96,774	0	220	795	48,439	16,810	65, 249	37,686
		(標準上	也区計)	85,766	76,596	162,362	0	6,398	1,777	77,591	26,524	104,115	63,372
		当 幌	当 幌	10,087	10,145	20,232	0	0	738	9,349	5,212	14,561	7, 733
		春 別	春 別	4,800	4,447	9,247	0	40	402	4,358	3,425	7,783	3,733
	南	床 丹	床 丹	11,179	11,445	22,624	0	4	1,323	9,852	5,203	15,055	6, 421
		西 別	西 別	96,018	119,930	215,948	0	462	19,235	76,321	16,311	92,632	63,750
		矢 臼 別	矢 臼 別	217	270	487	0	0	7	210	122	332	154
室		風 蓮	風 蓮	926	1,087	2,013	0	5	47	874	513	1,387	716
	部	別当賀	別当賀	3,606	2,076	5,682	0	6	32	3,568	1,641	5, 209	3,036
		温根別	温根別	485	563	1,048	0	10	23	452	391	843	291
		(南部均	也区計)	127,318	149,963	277,281	0	527	21,807	104,984	32,818	137,802	85,834
	-		本年度	226,862	239,064	465,926	0	7,009	23,849	196,004	64,736	260,740	160,765
	海	至 計	前年度	266,985	330,659	597,644	169	21,757	12,572	232,487	65, 109	297,596	1 40, 584
えり	東	チッチャラベツ	チッチャラベツ	8	2	10	0	0	0	8	2	10	8
りも	部	幌 戸	幌 戸	1,841	1,186	3,027	0	18	1	1,822	1,023	2,845	1,509

養皇籍	見魚 内訳		使	用親魚	数		増 減	仮収容	9 総	平均	
催熟率	斃 死	その他	9	ô	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率	採卵数	実施期間
- 96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
83.8	275	63	1,754	485	2,239	3,407	0	3,407	82.0	1,942	9. 1~12. 5
87.4	86	15	700	209	909	1,375	0	1,375	87.4	1,964	9. 1~12. 5
82.5	356	544	4,323	925	5,248	8,700	0	8,700	80.1	2,012	8.2 1 ~ 1 2. 5
86.1	969	901	11,643	3, 413	15,056	22, 992	(16,432)	39,424	84.5	1,975	8.21 ~ 12. 5
75.4	243	674	2,933	1,798	4, 731	5,916	0	5,916	73.5	2,017	9. 1~12. 5
66.5	92	563	1,689	433	2,122	3,354	0	3,354	67.4	1,986	9.1.0 ~ 12. 5
96.4	89	313	16, 185	5,949	22,134	32,192	0	32,192	94.3	1,989	8.21~12. 5
80.7	52	130	804	313	1,117	1,589	0	1,589	77.6	1,976	8.2 2 ~ 1 2. 5
88.1	263	110	2,806	881	3,687	5,670	0	5,670	88.3	2,021	8.21~12. 6
88.6	811	126	7,447	1,126	8,573	15,027	0	15,027	88.3	2,018	8.21~12.6
77.8	6,369	4,384	37,906	12,549	50,455	80, 237	0	80,237	76.6	2,117	8.21~12.6
81.7	7,919	6,300	69,770	23,049	92,819	143, 985	0	143,985	81.3	2,064	8.21~12. 6
82.7	260	1,356	7,733	2,467	10,200	17,326	0	17,326	76.7	2,241	9. 4~11.30
85.7	155	470	3,773	1,392	5, 165	8,029	0	8,029	78.6	2,128	9. 4~11.30
65.2	583	2,848	6,425	1,507	7,932	14,390	0	14,390	57.5	2,240	9. 4~11.30
83.5	7,155	5, 416	64,212	13,690	77,902	139,265	0	139,265	66.9	2,169	8.21~12. 5
73.3	53	3	154	48	202	322	0	322	71.0	2,091	9.25~11.25
81.9	129	29	716	266	982	1,502	0	1,502	77.3	2,098	9.21 ~ 11.25
85.1	223	309	3,042	1,123	4, 165	6,120	0	6,120	84.4	2,012	8.21~11.27
64.4	45	116	301	266	567	597	0	597	62.1	1,983	9. 1~11.28
81.8	8,603	10, 547	86, 356	20,759	107,115	187, 551	0	187,551	67.8	2,172	8.21~12.5
82.0	17,491	17,748	167, 769	47,221	214,990	354,528	@16,432	370,960	74.0	2,113	8.21~12.6
60.5	13,036	78,867	162,341	53,247	215,588	343,245	@25,212	368,457	60.8	2,114	8. 1~12. 5
100.0	0	0	8	2	10	9	0	9	100.0	1,125	9. 1~10.11
82.8	313	0	1,527	495	2,022	3,741	0	3,741	82.9	2,450	9, 1~11.27

				ŧ	甫 獲	排	道 獲	数	蓄養	以外の9	2 内訳	蓄	養	数	mich.
海	区	水	系		采卵場	Q	8	計	試験	即日使用	蓄養不能	ę	â	計	催熟
						尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
		別寒	辺牛	別	寒辺牛	727	484	1,211	0	0	0	727	245	972	70
	東	チョロ	コベツ	チ	ョロベツ	737	496	1,233	0	0	0	737	496	1,233	65
		釧	路	釗	路	78,552	73,048	151,600	. 0	0	691	77,861	21,910	99,771	68,96
		阿	寒	阿	寒	870	589	1,459	0	0	0	870	25	895	825
	部	庶	路	庶	路	1,508	821	2,329	0	0	3	1,505	687	2,192	787
え	प्त	茶	路	茶	路	3,032	1,877	4,909	0	52	117	2,863	673	3,536	1,842
		(]	東部」	也区	(計)	87, 275	78,503	165,778	0	70	812	86, 393	25,061	111,454	75, 29
		音	別	音	別	1,909	1,091	3,000	0	0	66	1,843	615	2,458	1,403
り		厚	内	厚	内	256	172	428	0	0	10	246	166	412	213
		+	勝	幕	別	13,058	13,679	26,737	0	0	207	12,851	9,418	22,269	12,18
	西			千	代田	62,330	64,918	127, 248	0	362	543	61, 425	10,125	71,550	60,074
5				利	別	1,290	1,730	3,020	0	277	202	811	425	1,236	548
				<	小計>	(76,678	(80, 327)	(157,005)	(0)	(639)	(952)	(75,087)	(19,968)	(95,055)	(72,80
		歴	舟	歴	舟	2,975	3,576	6,551	0	24	94	2,857	1,310	4,167	2,640
以		紋	別	紋	別	110	84	194	0	0	0	110	80	190	102
۱		小彩	灯別	小	紋 別	28	36	64	0	0	0	28	36	64	27
		豊	似	豊	似	561	471	1,032	0	51	33	477	315	792	370
東	部	楽	古	楽	古	1,599	1,449	3,048	0	87	165	1, 347	974	2,321	1,071
		広	尾	広	尾	2,246	2,006	4,252	0	230	198	1,818	1,253	3,071	1,455
		猿	留	猿	留	877	920	1,797	0	158	31	688	714	1,402	625
		(₫	5部均	也区	計)	87, 239	90, 132	177, 371	0	1,189	1,549	84, 501	25,431	109,932	80,713
	View (57	⇒1.	本	年度	174,514	168,635	343,149	0	1,259	2,361	170,894	50,492	221,386	156,008
	海	区	TE.	前	年度	217,490	224,958	442,448	0	2,040	2,830	212,620	51,538	264,158	171,976
	日	歌	別	歌	別	1,502	906	2,408	0	486	58	958	672	1,630	868
	高	アベ	ヤキ	ア・	ベヤキ	69	32	101	0	50	7	12	9	21	10

養早業	魚魚內訳		使	用親魚	数		増 減	仮収容	♀ 総	平均	
催熟率	斃死	その他	Q	â	計	採卵数	卵 数	卵 数	使用数	採卵数	実 施 期 間
- 96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
97.1	21	0	706	212	918	1,718	0	1,718	97.1	2,433	9. 1~11.28
88.7	50	33	654	222	876	1,593	0	1,593	88.7	2,436	9. 1~11.20
88.6	8,893	4	68,964	19,578	88,542	165,709	0	165,709	87.8	2,403	9. 3~11.30
94.8	45	0	825	22	847	2,103	0	2,103	94.8	2,549	8.2 9 ~ 1 1.3 0
52.3	718	0	787	76	863	1,892	0	1,892	52.2	2,404	9. $1 \sim 11.30$
64.3	1,021	0	1,894	267	2,161	4,569	0	4,569	62.5	2, 412	8.29 ~ 1 1.3 0
87.2	11,061	37	75, 365	20,874	96, 239	181, 334	@ 1,104	182,438	86.4	2,406	8.29 ~ 11.30
76.1	440	0	1,403	168	1,571	3,419	0	3,419	73.5	2,437	9. 1~11.30
86.6	25	8	213	81	294	487	0	487	83.2	2,286	$9.16 \sim 11.30$
94.8	656	10	12,185	8,346	20,531	30,449	0	30,449	93.3	2,499	8.1 1 ~ 1 1.2 0
97.8	1,351	0	60,436	9,891	70,327	149,951	0	149,951	97.0	2,481	9.10~11.30
67.6	200	63	825	398	1,223	2,012	0	2,012	64.0	2,439	9. 1~11. 7
(97.0)	(2,207)	(73)	(73,446)	(18,635)	(92,081)	(182, 412)	(0)	(182,412)	(95.8)	(2, 484)	$(8.11 \sim 11.30)$
92.4	164	53	2,664	1,029	3,693	6,312	0	6,312	89.5	2,369	8.25~11.30
92.7	1	7	102	40	142	230	0	230	92.7	2,255	8.25~11.30
96.4	1	0	27	11	38	61	0	61	96.4	2,259	8.25~11.30
77.6	47	60	421	244	665	912	0	912	75.0	2,166	8.12~11.30
79.5	101	175	1,158	677	1,835	2,524	0	2,524	72.4	2,180	8.12~11.30
80.0	136	227	1,685	928	2,613	3,642	0	3,642	75.0	2,161	8.12~11.30
90.8	41	22	783	582	1,365	2,019	0	2,019	89. 3	2,579	9. 1~11.30
95.5	3,163	625	81,902	22,395	104,297	202,018	@ 10,23	212,257	93.9	2,467	8.11~11.30
91.3	14,224	662	157,267	43,269	200,536	383,352	@ 11,34	3 394,695	90.1	2,438	8.11~11.30
80.9	29,321	11,323	174,016	46,832	220,848	422,704	6,43	1 429,135	80.0	2,429	9. 1~1 2. 6
90.6	61	29	1,354	526	1,880	3,067	C	3,067	90.1	2,265	9. 1~11.30
83.3	2	0	60	32	92	129	0	129	87.0	2,150	9.25~11.30

					捕	1 3	嬳	排	獲	数	蓄養	以外の!	2 内訳	蓄	養	数	親
海	区	水	. 5	系	扫	深卵:	場	Ф	â	計	試験	即日使用	蓄養不能	9	ô	計	催熟
								尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
		仁	雁	別	仁	雁	別	979	1,024	2,003	0	253	10	716	645	1,361	460
		幌		満	幌		満	93	89	182	0	49	12	32	24	56	29
	日	様		似	様		似	289	356	645	0	112	0	177	209	386	171
		日	高帧	剧	日	高帳	別	2,321	2,308	4,629	0	324	0	1,997	752	2,749	1,869
え		元		浦	元		浦	796	853	1,649	0	93	11	692	771	1,463	66
_		Ξ		石	Ξ		石	859	802	1,661	0	67	11	781	111	892	730
		静		内	静		内	11,348	13,270	24,618	0	0	461	10,887	1,917	12,804	10,65
	高	新		冠	新		冠	4,365	4,340	8,705	0	0	340	4,025	933	4,958	3,598
り		沙		流	沙		流	7,512	6,937	14,449	0	0	698	6,814	2,650	9,464	6,41
			(日	高均	也区	計)	30, 133	30,917	61,050	0	1,434	1,608	27,091	8,693	35,784	25,46
1		鵡		Ш	鵡		111	1,892	2,302	4,194	0	100	142	1,650	1,249	2,899	1,54
	胆	錦	多	峰	錦	多	峰	729	643	1,372	0	0	6	723	632	1,355	59
5	ne.	社		台	社		台	652	500	1,152	0	25	34	593	80	673	510
		白		老	白		老	10,206	11,881	22,087	0	228	118	9,860	4,136	13,996	6,89
		敷		生	敷		生	3,478	2,740	6,218	0	349	42	3,087	1,201	4,288	2,510
	振	ア	3		ア	3		81	69	150	0	2	1	78	9	87	38
以	1/13	登		别	登		別	531	525	1,056	0	37	46	448	344	792	25
		(胆	振地	也区	計)		17,569	18,660	36,229	0	741	389	16,439	7,651	24,090	12,342
		長		流	長		流	176	184	360	0	10	8	158	169	327	135
西	nate.	貫	気	別	貫	灵	別	3,640	4,527	8,167	15	995	305	2,325	, 800	3,125	2,117
<u> </u>	噴	長	万	部	長	万	部	373	456	829	0	44	13	316	388	704	261
		国		縫	国		縫	1,832	1,231	3,063	0	350	7	1,475	952	2,427	1,332
		遊	楽	部	遊	楽	部	8,679	8,601	17,280	10	3,372	54	5, 243	2,697	7,940	5, 182
	火				遊第	楽	部 2	8,659	6,315	14,974	0	5,951	0	2,708	959	3,667	2,66
					<	小計	>	(17,338)	(14,916)	(32,254)	(10)	(9,323)	(54)	(7,951)	(3,656)	(11,607)	(7,846

養早業	見魚 内訳		使	用親魚	数		増 減	仮収容	9 総	平均	
催熟率	斃 死	その他	Q	â	計	採卵数	卵 数	卵 数	使用数	採卵数	実 施 期 間
96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
64.2	203	53	713	189	902	1,619	0	1,619	72.8	2,271	9. 1 ~ 1 1.3 0
90.6	3	0	78	47	125	171	0	171	83.9	2,192	11. 1~11.30
96.6	6	0	283	79	362	525	0	525	97.9	1,855	9. 1 ~ 1 1.3 0
93.6	128	0	2,193	675	2,868	5,188	0	5,188	94.5	2,366	8.23~11.30
95.5	30	1	754	263	1,017	1,704	0	1,704	94.7	2,260	9. 1~11.30
93.5	51	0	797	101	898	2,097	0	2,097	92.8	2,631	8.23~11.30
97.9	234	0	10,653	1,788	12,441	26,465	0	26,465	93.9	2,484	8.21~11.30
89.4	427	0	3,598	785	4,383	8,907	0	8,907	82.4	2,476	8.21~11.30
94.2	398	0	6,416	2,530	8,946	15,836	0	15,836	85.4	2,468	8.18~11.30
94.0	1,543	83	26,899	7,015	33,914	65, 708	@ 7,940	73,648	89.3	2,443	8.18~11.30
93.6	106	0	1,644	697	2,341	3,853	0	3,853	86.9	2,344	9.1 4~11.28
82.3	128	0	595	273	868	1,413	0	1,413	81.6	2,375	8.21~11.30
86.0	49	34	535	33	568	1,521	0	1,521	82.1	2,843	8.21~11.30
69.9	2,472	496	7,120	2,412	9,532	18,784	0	18,784	69.8	2,638	8.21~11.30
81.3	413	164	2,859	866	3,725	6,964	0	6,964	82.2	2,436	8.21~11.30
48.7	32	8	40	6	46	86	0	86	49.4	2,150	8.21~11.30
56.5	140	55	290	159	449	672	0	672	54.6	2,317	8.21~11.30
75.1	3,340	757	13,083	4,446	17,529	33,293	2,456	35,749	74.5	2,545	8.21~11.30
85.4	6	17	145	80	225	313	0	313	82.4	2,159	9.21~11.30
91.1	149	59	3,112	1,315	4,427	7,598	0	7,598	85.5	2,442	9. 6~11.30
82.6	35	20	305	92	397	808	0	808	81.8	2,649	9.11~11.30
90.3	48	95	1,682	502	2,184	4,733	0	4,733	91.8	2,814	9.11~11.30
98.8	52	9	8,554	3,341	11,895	23,456	0	23,456	98.6	2,742	8.21~12.15
98.4	41	3	8,615	2,932	11,547	23,846	0	23,846	99.5	2,768	8. 7~11.30
(98.7)	(93)	(12)	(17, 169)	(6,273)	(23,442)	(47, 302)	(0)	(47,302)	(99.0)	(2,755)	$(8. \ 7 \sim 12.15)$

					排	ì	獲	捕	獲	数	蓄養	以外の♀	内訳	蓄	養	数	親
海	区	水系		採卵場		ę	â	計	試験	即日使用	蓄養不能	Q.	Q	計	催熟		
								尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
		野	田	追	野	田	追	347	418	765	0	2	40	305	354	659	175
	噴	落		部	落		部	1,326	1,374	2,700	0	249	174	903	1,007	1,910	785
		鳥		崎	鳥		崎	7,979	9,448	17,427	0	6,364	482	1,133	520	1,653	1,110
	火	尾	白	内	尾	白	内	2,991	2,474	5,465	0	2,281	181	529	426	955	516
		(噴	人灣	[地	区言	1)	36,002	35,028	71,030	25	19,618	1,264	15, 095	8,272	23,367	14,277
え		鹿		部	鹿		部	332	180	512	0	22	4	306	137	443	242
		大		船	大		船	1,995	1,273	3,268	0	63	51	1,881	1,212	3,093	1,559
		111		汲	111		汲	16	16	32	0	8	0	8	9	17	8
り	道	矢		尻	矢		尻	530	388	918	0	8	4	518	380	898	475
		尻	岸	内	尻	岸	内	2,911	4,517	7,428	0	376	88	2,447	2,470	4,917	2,000
		原		木	原		木	1,824	1,683	3,507	0	0	143	1,681	1,285	2,966	1,554
6		汐		泊	汐		泊	6,798	6,206	13,004	0	3,950	1,584	1,264	36	1,300	818
		大		野	大		野	713	1,159	1,872	0	1	222	490	0	490	431
		戸	切	地	戸	切	地	8,981	8,593	17,574	0	410	383	8,188	471	8,659	7,619
以		茂	辺	地	茂	辺	地	15,076	18,133	33,209	0	14,532	475	69	0	69	30
		大	当	別	大	当	別	1,060	1,444	2,504	0	634	140	286	67	353	270
	南	亀		111	亀		111	2,835	2,687	5, 522	0	13	23	2,799	2,573	5,372	2,794
西		木	古	内	木	古	内	91	84	175	0	0	6	85	80	165	85
		知		内	知		内	5,539	5,588	11, 127	11	139	139	5,250	3,536	8,786	4,899
		福		島	福		島	2,709	2,757	5,466	0	223	198	2,288	898	3,186	2,215
		(道	南均	也区	計)	51,410	54,708	106,118	11	20,379	3,460	27,560	13,154	40,714	25, 399
	海	X	計	+	本	年	度	135,114	139, 313	274,427	36	42,172	6,721	86,185	37,770	123,955	77,483
	114		п	1	前	年	度	168,411	182,433	350,844	38	73,709	16,258	78,406	29,813	108,219	67,728
4	È	道	min	+	本	年	度	866,602	923,011	1,789,613	282	66,011	45,487	754,822	221,887	976,709	628,860
71	E	旭	П	'	前	年	度	961,549	1,123,628	2,085,177	484	116,797	42,490	801,778	215,196	1,016,974	606,952

養♀親魚内訳		使	用親魚	数		増 減	仮収容	9 総	平均		
催熟率	斃死	その他	\$	ô	計	採卵数	卵 数	卵 数	使用料	採卵数	実施期間
96	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
57.4	4	126	177	110	287	327	0	327	51.0	1,847	9.29 \sim 11.30
86.9	0	118	1,034	1,129	2,163	1,776	0	1,776	78.0	1,718	9.29~11.30
98.0	20	3	7,474	2,932	10,406	19,427	0	19,427	93.7	2,599	9.25~11.30
97.5	13	0	2,797	1,200	3,997	7,162	0	7,162	93.5	2,561	9.20~11.30
94.6	368	450	38,895	13,633	47,528	89,446	0	89,446	94.1	2,639	8. 7~12.15
79.1	31	33	264	129	393	662	0	622	79.5	2,356	10.11~11.30
82.9	148	174	1,622	595	2,217	3,572	0	3,572	81.3	2,202	9.17~11.30
100.0	0.	0	16	7	23	35	0	35	100.0	2,188	10.13~11.30
91.7	5	38	483	293	776	938	0	938	91.1	1,942	10. 1~11.30
98.1	0	47	2,776	1,421	4,197	6,819	0	6,819	95.4	2,456	9.13~11.30
92.4	6	121	1,554	881	2,435	3,734	0	3,734	85.2	2,403	9.19~11.30
64.7	419	27	4,768	1,429	6,197	12,061	0	12,061	70.1	2,530	9. 3~11.30
88. 0	9	50	432	72	504	899	0	899	60.6	2,081	9.10~11.29
93.1	35	534	8,029	2,050	10,079	19,743	0	19,743	89.4	2,459	9. 5~11.30
43.5	16	23	14,562	4,830	19,392	31,746	0	31,746	96.6	2,180	9.20~11.30
94.4	8	8	904	342	1,246	2,333	0	2,333	85.3	2,581	10. 7~11.30
99.8	5	0	2,807	1,072	3,879	7,750	0	7,750	99.0	2,761	9.12~11.30
100.0	0	0	85	68	153	220	0	220	93.4	2,588	9.15~11.30
93.3	73	278	5,038	1,792	6,830	13,264	0	13,264	91.0	2,633	9. 1~11.30
96.8	44	29	2,438	845	3,283	6,168	0	6,168	90.0	2,530	9.10~11.30
92.2	799	1,362	45,778	15,826	61,604	109,904	0	10 9,904	89.0	2,401	9. 1~11.30
89.9	6,050	2,652	119,655	40,920	160,575	298,351	@10,396	308,747	88.6	2,493	8. 7~12.15
86.4	8,436	2,242	141,437	53,528	194,965	347,279	6 5,285	352,564	84.0	2,455	8. 8~12.14
83.3	48,305	77,657	694,866	190,093	884,959	1,606,876	△ 34 ●39,573	1,645,41	80.2	2,312	7.15~12.15
75.7	83,639	111,187	723,749	214,568	938,317	1,702,88	△148 海37,807	1,740,540	75.3	2,353	8. 1~12.14

第11表 さけ特々採・捕獲成績

V =	EŽ	-de 75	+±x±	F 1400 Kita 118	捕	実施期間			
海	区	水系	加多	搓採卵場 —	Q.	ô	計	关 旭 朔 间	
				F . Dil	尾	尾	尾	月/日~月/日	
		岩尾別	岩	尾別	767	668	1,4 3 5	12. $1 \sim 12.27$	
	東	遠音別	遠	音 別	0	0	0	12. $1 \sim 12.10$	
		斜 里	斜	里	1 2,1 0 9	7,3 3 7	1 9,4 4 6	12. $1 \sim 12.29$	
		止 別	止	別	174	108	282	12. 1~12. 9	
		トーフツ	1	ーフツ	913	763	1,6 76	12. 1 ~ 1 2.28	
才		藻 琴	藻	琴	5,629	5,167	10,796	12. 2~ 1. 5	
	部	網走	網	走	2 3,0 5 9	1 2,8 2 1	3 5,8 8 0	12. 1~ 1. 6	
		能 取 湖	能	取	6 0 1	398	999	12. $1 \sim 12.19$	
ホ		(東)	部	計)	43,252	27,262	7 0,5 1 4	12. 1 \sim 1. 6	
	中	常呂	常	呂	269	8 5	3 5 4	12. 1~12. 9	
		佐呂間別	佐	呂間別	1 6	7	2 3	12. $1 \sim 12.10$	
1		芭 露	芭	露	108	7 5	183	12. $3 \sim 12.16$	
		湧 別	湧	別	819	642	1,461	12. $1 \sim 12.19$	
		モベツ	モ	ベッ	5 4	35	8 9	12. 1~12.20	
'n		渚 滑	渚	滑	582	5 2 7	1,109	12. 1~12.28	
		興 部	興	部	1 3	12	2 5	12. 1~12.24	
	部	雄武	雄	武	18	- 5	23	12. 1~12.10	
2		幌 内	幌	内	6 1	5 6	117	12. 1~12.20	
		(中音	部	計)	1,1,9 4 0	1,4 4 4	3,3 8 4	12. 1~12.28	
	西	徳 志 別	徳	志別	7 2	78	150	12. 1~12.28	
	部	(西音	部	計)	72	78	150	12. 1~12.28	
			本	年 度	4 5, 2 6 4	2 8,7 8 4	7 4,0 4 8	12. 1~ 1. 6	
	海	区計	前	年 度	1 0 0,2 9 3	6 6,9 6 3	1 6 7, 2 5 6	12. 1~ 1. 8	
		浜 益	浜	益	4 8	6.8	116	12. 1 ~ 12.28	
日	中	厚 田		田	312	185	497	12. 1~12.15	
		余 市		市	9 0	6 5	155	12. 1~12.20	
本	部			計)	450	318	768	12. 1~12.28	
海	南	野東		東	0	0	0	12. 1~12.31	
(HF	部	及部	及	部	4 2	39	81	12. $1 \sim 12.31$	
		№ пр	1	ПЬ	7.2	0.5	0.1	12. 1 - 12. 25	

海	区	水系	捕獲採卵場	捕	獲	数	実施 期間	
7世		小 木	1用授环州	Ф	8	計	天 旭 朔 间	
日		(南	部 計)	尾 42	尾 39	尾 81	月/日~月/日 12. 1~12.31	
本	V=	: □ ≥1	本 年 度	492	3 5 7	8 4 9	12. 1~12.31	
毎	海	区計	前年度	717	3 0 2	1,019	12. 1~12.24	
		ルサ	ルサ	286	2 4 3	5 2 9	12. 6~12.22	
	gegg	サシルイ	サシルイ	3 4 6	2 6 0	6 0 6	12. 6~12.25	
	羅	羅 臼	羅白	1,3 6 9	9 4 3	2,312	12. 6~12.25	
		ポ ン 春苅 古丹	ポン	2 2 2	1 2 9	3 5 1	12. 6~12.21	
艮		春苅古丹	春苅古丹	3 4 1	168	5 0 9	12. 6~12.21	
	C.	陸 志 別	陸 志 別	289	2 4 6	5 3 5	1 2. 6 ~ 1 2. 2 1	
	白	植 別	植 別	1 2 5	9 3	218	12. 6~12.15	
		(羅	3 計)	2,9 7 8	2,0 8 2	5,0 6 0	12. 6~12.25	
		元崎無異	元崎無異	8 9	5 5	1 4 4	12. 6~12.15	
		崎 無 異	崎 無 異	261	182	4 4 3	12. 6~12.15	
	標	薫 別	薫 別	2,2 6 2	2,113	4,3 7 5	12. 6~12.20	
		古多糖	古多糖	1 2 5	8 1	206	12. 6~12.15	
		忠 類	忠 類	1 3 6	2 6 5	4 0 1	12. 6~12.15	
		伊茶仁	伊茶仁	6 6	9 9	1 6 5	12. 6~12.15	
	津	標準	標準	2,1 4 6	1,675	3,821	12. 6~12.20	
室		(標	車 計)	5,0 8 5	4,4 7 0	9,5 5 5	12. 6~12.20	
	南	西 別	西別	7,297	3,4 6 3	1 0,7 6 0	12. 6~ 1.10	
	部	(南	部 計)	7,297	3,4 6 3	1 0,7 6 0	12. 6~ 1.10	
	¥-	= 17 =1	本 年 度	1 5,3 6 0	1 0,0 1 5	2 5, 3 7 5	12. 6~ 1.10	
	淮	至 計	前年度	1 6,0 3 5	1 0, 4 6 2	26,497	12. 1~ 1.10	
		釧路	釧路	6,4 1 1	3,3 6 2	9,7 7 3	12. 1~12.15	
え	東	阿 寒	阿寒	7 1 9	3 6 6	1,0 8 5	1 2. 1 ~ 1 2. 1 3	
り		庶 路	庶 路	8 6 3	3 0 2	1,1 6 5	12. 1~12.11	
も以	部	茶 路	茶 路	4 8 9	3 2 1	8 1 0	1 2. 1 ~ 1 2. 1 2	
東		(東	部 計)	8,4 8 2	4,351	1 2,8 3 3	12. 1~12.15	
	西部	音 別	音 別	269	1 3 4	403	12. 1~12.11	

海	<u>-7</u>	1. 7	84 no 34 444 44	捕	c # # # # # # # # # # # # # # # # # # #		
	区	水系	捕獲採卵場—	Q	8	計	実 施 期 間
		厚 内	厚内	尾 96	尾 45	尾 141	月/日~月/日 12.1~12.11
		十 勝	千代田	1,416	6 5 5	2,071	12. 1~12.13
え	西	歴 舟	歴 舟	2,174	1,4 2 1	3,5 9 5	12. 1~12.26
~		紋 別	紋 別	3 9	3 5	7 4	12. 1~12.20
り		小 紋 別	小 紋 別	114	8 5	199	12. 1 ~ 12.20
,		豊 似	豊 似	9 5	2 7	7 2	12. 1~12. 7
5		楽 古	楽 古	1,400	9 3 1	2,3 3 1	12. 1~12.24
以	部	広 尾	広 尾	2,2 7 9	1,497	3,776	12. $1 \sim 12.25$
		猿 留	猿留	1,8 3 6	1,5 4 4	3,380	12. 1 ~ 12.27
東		(西音	部 計)	9,6 6 8	6,3 7 4	1 6,0 4 2	12. 1~12.27
	Vir		本 年 度	1 8,1 5 0	1 0,7 2 5	2 8,8 7 5	12. 1~12.27
	海	至 計	前年度	21,106	1 3, 5 4 7	3 4,6 5 3	12. 1~ 1.10
	日	歌 別	歌別	3,5 9 6	2,3 1 1	5,907	12. 1~ 1.10
		アベヤキ	アベヤキ	5 1 1	3 1 9	8 3 0	12. 1 ~ 12.31
		仁 雁 別	仁 雁 別	1,993	1,315	3,308	12. 1~12.20
		幌 満	幌満	1,0 4 5	7 7 9	1,8 2 4	12. 1~12.20
え		様 似	様 似	2,1 7 0	2,1 9 1	4,3 6 1	12. 1~12.25
		日高幌別	日高幌別	5,513	5,0 4 5	1 0,5 5 8	12. 1~ 1.10
0		元 浦	元浦	4,6 3 6	2,403	7,0 3 9	12. 1~ 1.10
		三 石	三 石	2,2 4 6	1,566	3,812	12. 1~ 1.20
6		静内	静内	3,1 0 7	2,277	5,384	12. 1~ 1. 6
	高	新 冠	新 冠	1,9 3 4	686	2,6 2 0	12. 1~12.22
以		沙流	沙流	8 0 7	4 4 4	1,251	12. 1~12. 9
		(日;	高 計)	27,558	1 9,3 3 6	4 6,8 9 4	12. 1~ 1.20
西		錦多峰	錦多峰	1 2 0	5 1	171	12. 1~ 1. 9
	胆	白 老	白 老	5 5 4	2 3 3	787	1 2. 1 ~ 1 2. 3 1
		敷 生	敷 生	2,3 7 1	1,080	3,451	12. 1~12.31
	振	アョロ	アョロ	1	0	1	12. 1~12.27
		登 別	登 別	1,1 1 3	489	1,602	12. 1~12. 7

海		-10	系 捕獲採卵場		# +W NO +	捕	捕獲数			
毋	区	水	术	加多	是1木卯岁	φ	8	計	実 施 期 間	
		(胆	1 1	振 計)		尾 4,159	尾 1,853	尾 6,012	月/日~月/日 12.1~ 1.9	
		長	流	長	T	1 4 3	108	2 5 1	12. 1~12.24	
	nate	貫気	、別	貫	気 別	404	2 5 2	6 5 6	12. 1~12.13	
	噴	長 万	部	長	万音	281	2 2 2	5 0 3	12. 1~12.20	
		玉	縫	国	稻		179	420	12. 1~12.20	
	火	遊楽	部	遊第	楽 音		1,9 4 0	3,3 1 3	12. 1~12.24	
		鳥	崎	鳥	峮	7,852	4,608	1 2,4 6 0	12. 1~12.28	
	湾	尾白	内	尾	白卢	2,7 3 4	1,4 4 5	4,179	12. 1~12.28	
		(噴	火	湾	計)	1 3,0 2 8	8,7 5 4	21,782	12. 1~12.28	
		鹿	部	鹿	音	191	3 1 3	5 0 4	12. 1~12.31	
		大	船	大	船	1,160	7 4 7	1,907	12. 1~ 1,10	
		111	汲	Ш	沙	1 3 2	114	2 4 6	1 2. 1 ~ 1 2. 2 5	
	道	矢	尻	矢	尻	3 4	4 5	7 9	12. 1~12.19	
		尻 岸	内	尻	岸卢	199	2 2 3	4 2 2	1 2. 1 ~ 1 2. 2 0	
		原	木	原	A	3 6	18	5 4	12. 1~12.10	
		沙	泊	汐	淮	68	8 2	150	12. 1~12.20	
		戸切	地	戸	切均	也 1,127	4 9 5	1,622	12. 1~12.30	
		茂 辺	地	茂	辺均	也 151	2 1 1	3 6 2	12. 1~12.31	
		大 当	別	大	当 另	ıj o	0	0	12. 1~12.11	
	南	亀	111	亀	J	0	0	0	12. $1 \sim 12.10$	
		知	内	知	P	3 406	182	5 8 8	12. 1~12.25	
		福	島	福	É	5 6	4 7	103	12. $1 \sim 12.20$	
		(j	á i	有	計)	3,5 6 0	2,477	6,0 3 7	12. 1~ 1.10	
				本	年思	度 48,305	3 2,4 2 0	8 0,7 2 5	12. 1~ 1.20	
	海	区	計	前	年月	5 4,0 8 2	4 4,0 1 4	9 8,0 9 6	12. 1~ 1.31	
_				本	年月	度 127,571	8 2,3 0 1	209,872	12. 1~ 1.20	
	全	道	計	前	年 四	差 192,233	1 3 5,2 8 8	3 2 7,5 2 1	12. 1~ 1.31	

。さけ海産卵

本年度は、正規分布型の資源構造とするため、中期卵の確保を目的として、海産卵の採取が実施された。

9月11日から $$^{\circ}$ 18,574尾の親魚が供出され、蓄養後の ${^{\circ}}$ 0、死等を除いた $$^{\circ}$ 2総使用数 ${^{\circ}}$ 17,017尾から、 ${^{\circ}}$ 39,573千粒が採取され、 ${^{\circ}}$ 12月6日で終了した。

本年度のさけ仮収容卵数は 1,6 4 6,4 1 5 千粒で、そのうち海産卵の占める割合は 2.4% (前年度 2.2%)であった。

第12表 海産卵の実態調査結果

¥ □	t + 14 14 17	cts 1/s 4/9 8/8	供出	親魚数(月	星)
海 区	実施漁協	実 施 期 間	Ŷ.	8	計
L L 101 /2	枝 幸	1 0. 2 0 ~ 1 1. 2 0	7 4 2	212	954
オホーツク	海 区 計	1 0. 2 0 ~ 1 1. 2 0	742	2 1 2	9 5 4
根室	羅	10. 9 ~ 12. 5	8,1 6 3	1,0 1 1	9,1 7 4
根室	海 区 計	10. 9 ~ 12. 5	8,1 6 3	1,011	9,174
	厚岸	9.11 ~ 11.18	5 0 7	2 2 5	7 3 2
	大 樹	10.19 ~ 11.24	2,0 8 5	4 5 8	2,5 4 3
えりも以東	広 尾	10. 3 ~ 11.19	1,779	3 5 3	2,1 3 2
	庶 野	10.8 ~ 11.21	893	275	1,1 6 8
	海 区 計	9.11 ~ 11.24	5,2 6 4	1,311	. 6, 5 7 5
	えりも町	10. 1 ~ 11.28	3,0 0 9	3 4 8	3,3 5 7
	鵡川	$10.25 \sim 11.7$	3 0	0	3 (
	苫 小 牧	1 0. 1 7 ~ 1 1. 2 6	5 1 0	117	6 2 7
えりも以西	白 老	10.19 ~ 12. 6	5 9 6	102	6 9 8
	虎杖浜	$10.17 \sim 12.6$	180	3 9	2 1 9
	登 別	$10.17 \sim 12.6$	8 0	1 8	9 8
	海区計	10.1 ~ 12.6	4,4 0 5	6 2 4	5,029
全	首 計	9.11 ~ 12. 6	1 8,5 7 4	3,1 5 8	2 1,7 3 2

♀蓄養数 (尾)	♀使用数 (尾)	使用率	採 卵 数 (千粒)	平均採卵数 (粒)
7 3 1	6 6 4	8 9.5	1,402	2,1 1 1
7 3 1	6 6 4	8 9.5	1,402	2,1 1 1
8,1 6 3	7,5 5 9	9 2.6	1 6,4 3 2	2,1 7 4
8,1 6 3	7,5 5 9	9 2.6	1 6,4 3 2	2,1 7 4
5 0 7	4 4 7	8 8.2	1,104	2,4 7 0
2,0 7 2	2,0 4 1	9 7.9	4,2 5 4	2,0 8 4
1,7 7 9	1,5 6 0	8 7.7	3,3 5 1	2,1 4 8
893	8 7 9	9 8.4	2,6 3 4	2,9 9 7
5,2 5 1	4,9 2 7	9 3.6	1 1,3 4 3	2,3 0 2
3,0 0 9	2,8 4 3	9 4.5	7,9 4 0	2,7 9 3
3 0	3 0	1 0 0.0	6 1	2,0 3 3
5 1 0	3 0 9	6 0.6	687	2,2 2 3
5 9 6	488	8 1.9	1,2 6 2	2,5 8 6
180	1 3 6	7 5.6	308	2,2 6 5
8 0	6 1	7 6.3	1 3 8	2,2 6 2
4,4 0 5	3,8 6 7	8 7.8	1 0,3 9 6	2,6 8 8
1 8,5 5 0	1 7,0 1 7	9 1.6	3 9,5 7 3	2,3 2 5

(2) さけ種卵移殖成績

本年度は全道で 1,6 4 6,4 1 5 千粒を採卵し採卵時期別には前期群 (9/上~10/中) 4 3.3%・ 中期群 (10/下~11/中) 4 8.5 %・後期群 (11/下~12/中) 8.2%であった。

道内での種卵供給は、天塩支場を除く各支場から行われ、受精直後卵で3,892千粒、発眼卵では87,512千粒を移殖した。全道的な資源均てん化を図るため、前期群の多い根室海区標準地区と日本海区石狩川系から、前期群の少ないえりも以西海区噴火湾地区、日本海区南部地区へ移殖した。中期群の多かったえりも以東海区十勝川系、オホーツク海区中部地区、日本海区南部地区、石狩川系からはオホーツク海区西部地区、根室海区へも移殖が行われた。

本州への供給は、北見・根室・十勝・千歳・渡島の5支場から岩手県への「海洋牧場計画」試

第13表 さけ種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

							į	増		1	或	卵	黄	汝								受	精	直後	卵のを	多殖	
支	場	採	B	卵	75	数	海	Z	重	卵		供	試	Ŋ	ß.	仮中	Z	容	卵	数	供			給	受		給
北	見	2	9	5,7	7 8	3 2										2	9	5,	7 8	3 2							
根	室	3	5	4,5	5 3	3 7	1	1 6	5,4	3	2					3	7	0,	9 6	6 9							
+	勝	3	8	1,3	3 2	2.4		8	3,7	0	9					3	9	0,	0 :	3 3							
天	塩	1	0	9,6	5 1	2		1	,4	0	2					1	1	1,	0 :	1 4							
千	歳	2	3	2,1	1 4	6	1	1 3	3,0	3	0		\triangle	3	4	2	4	5,	1 4	4 2	Δ	3,	8	9 2			
渡	島	2	3	3,4	1 7	5										2	3	3,	4 7	7 5						3,8	9 2
合	計	1,6	0	6,8	3 7	6	;	3 9	9,5	7	3		\triangle	3	4	1,6	4	6,	4	1 5		3,	8	9 2		3,8	9 2

験卵を含む1府19県にわたり187,422千粒(実卵数168,746千粒)を移殖した。(前期群47.2%、中期群39.9%、後期群12.9%)国外においては、本年もチリ国へ中期卵、後期卵を3回に分け3,269千粒(実卵数3,000千粒)を移殖した。

移殖事業は次の方針に基づいて行われた。

- ① 道内への資源均てん化と前中期群の育成を図るための供給。
- ② 本州に対する資源育成のための再生産種苗の供給。
- ③ 岩手県への「海洋牧場計画」試験卵等の供給。
- ④ 外国 (チリ国) に対するさけ資源造成の可能性を探るための試験卵としての供給。

(単位:千粒)

			殖	移	0		卵	眼	Ě			
最終収容卵数	試	供	国	外	H		*		内		道	
	p.M.	X	[2]	71	/11		本	給	受	給		供
2 4 9,3 0					1 4	3 3,4	\triangle			065	1 3,0	\triangle
2 8 7, 3 2	5	\triangle	-		8 8	7 3,1	\triangle	5 0 4	1 (9 5 3	2 0,9	\triangle
3 6 4,1 1	1 4	Δ.			51	2 2,2	\triangle			6 5 5	3,6	\triangle
1 2 1, 9 0	1	\triangle						,8 9 6	1 (
1 7 4,4 0	120	\triangle	,2 6 9		5 0	2 9,9	\triangle	,8 2 4		3 3 5	3 9, 3	\triangle
2 5 8,5 2	1 2	Δ			1 9	2 8,6	\triangle	,288	6	504	1 0,5	\triangle
1,4 5 5,5 7	152	\triangle	,269	Δ	22	8 7,4	△1	,512	8	51:	87,	\triangle

第14-1表 さけ供給状況

()道立 〈 〉民間 単位:千粒

-	給 地	移殖	受	給 地		殖卵の内		備考
え場	事業場	年月日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	
上 見	斜 里	61. 11. 20	新潟県		3,565	403	3,162	発 斜里 10/2
					3,0 2 9	148	2,881	第止別 10/5
					249	12	237	発 奥薬別 10/5
		61. 11. 27	富山県		2,156	153	2,003	発 斜里 10/6
					6,889	340	6,5 4 9	発料里 · 10/9
		61. 12. 15	山形県		1,598	176	1,422	発 斜里 10/22
					893	5 9	834	第 斜里 10/27
		62. 1. 10	青森県		1,3 1 4	6 4	1,250	発 斜里 11/17
		62. 1. 10	茨城県		1,0 7 4	4 4	1,030	発 斜里 11/17
		62. 1. 10	千葉県		500	6 5	435	発藥琴 11/6
					1,0 1 7	133	884	発 斜里 11/19
					330	43	. 287	発 止別 11/19
					596	72	524	発 奥薬別 11/19
		小 計			2 3,2 1 0	1,7 1 2	21,498	
	網走	62. 1. 21	千 歳	千 歳	1,1 1 1	111	1,0 0 0	発 網走 11/28 チリ国移出月
	湧 別	61. 12. 18	天 塩	徳志別	2,2 4 9	56	2,193	発 斜里 11/4
	幌 内	61. 12. 4	天 塩	(増 毛)	2,504	80	2,424	第 斜里 10/28
		61. 12. 12	天 塩	(宗 谷)	1,500	4 5	1,4 5 5	発 斜里 11/6
		小 計			4,0 0 4	125	3,8 7 9	
	(相 生)	61. 12. 18	天 塩	徳 志 別	1,5 3 0	0	1,5 3 0	発網走 11/8 未検卵
		61. 12. 26	新潟県		500	6 5	435	第止別 10/31
					2,000	120	1,880	発 止別 11/5
					1,500	200	1,300	発網走 11/8
					1,141	74	1,0 6 7	発網走 11/13
		61. 1.13	青森県		2,5 0 0	100	2,400	発網走 11/14
					2,5 6 3	264	2,299	発網走 11/17
		小 計			1 1,7 3 4	823	1 0,9 1 1	
	(置 戸)	61. 11. 27	千 歳	千 歳	1,0 5 8	58	1,0 0 0	発常呂 11/27 チリ国移出用
	丸 瀬 布	61. 12. 18	天 塩	徳志別	3,1 1 3	141	2,972	発 斜里 10/24
北見	支場計				46,479	3,0 2 6	4 3,4 5 3	

	供	給	地		移		殖	受	給 地	移殖	i 卵のp	内 訳	1#5 ±10.
支	場	事	業	易	年	月	日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖 前死 卵数	移殖実卵数	備考
艮	室	羅	19	臼	61.	11	. 20	新潟県		2,069	290	1,779	発薫別 9/27
										499	79	420	第 古多糠 9/27
										6 4 4	102	542	第元崎無異 9/27
										235	37	198	発 崎無異 9/27
										1,160	183	977	発植別 9/27
					小		計			4,607	691	3,9 1 6	
		伊	茶	仁	61.	11	. 20	新潟県		2,4 4 7	244	2,2 0 3	発標準 9/26
										1,0 5 3	161	892	発薫別 9/29
										869	46	823	発植別 9/30
										856	46	810	第元崎無異 9/30
										368	20	348	第 古多糠 9/30
										654	42	612	第伊茶仁 10/2
										556	36	520	発 忠類 10/2
					61.	11	. 26	秋田県		160	10	. 150	発伊茶仁 10/2
										1,3 6 1	187	1,1 7 4	発薫別 10/4
										1,453	197	1,2 5 6	第薫別 10/6
										1,250	164	1,086	第元崎無異 10/8
										1,0 4 1	136	905	発植別 10/8
										1,2 4 4	142	1,102	第伊茶仁 10/9
										617	7 1	5 4 6	発 忠類 10/9
					61.	12	2. 7	山形県		1,9 1 4	222	1,6 9 2	発標津 10/11
										1,878	92	1,786	発植別 10/11
										782	6 6	716	発標準 10/13
										1,2 7 3	7 5	1,198	第伊茶仁 10/17
										3 4 5	32	313	第 忠類 10/17
										963	91	872	発標準 10/17
					小		計			2 1,0 8 4	2,080	1 9,0 0 4	
		中	標	津	61.	. 11	1. 10	渡島	(真 狩	3,2 7 4	394	2,880	発標準 9/17
					61.	. 11	. 26	岩手県		2,6 5 6	214	2,4 4 2	発標準 9/26
										2,5 3 6	295	2,2 4 1	発標準 9/27
										3,0 3 0	200	2,8 3 0	発標準 9/29
					61.	. 11	. 27	富山県		810	95	715	発標津 9/22

供	給 地	移殖	受	給 地	移列	直卵の1	内訳	備考
支 場	事業場	年月日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	NH
县 室	中標津	1111			2,6 7 2	238	2,434	発標準 9/24
					2,448	197	2,251	発標準 9/26
		61. 12. 7	山形県		540	41	499	発標津 10/5
		100			2,936	370	2,566	発標津 10/6
		= >			2,562	276	2,286	発標津 10/11
		小 計			2 3,4 6 4	2,320	2 1,1 4 4	
	計根別	61. 11. 20	新潟県		2,101	295	1,806	第当幌 9/26
					3,8 9 2	501	3,391	発西別 9/29
					903	171	732	発 床丹 9/30
		100			206	39	167	第当幌 9/30
		61. 11. 26	青森県		147	22	125	発春別 10/ 1
					1,0 3 2	157	875	発当幌 10/ 1
		61. 11. 26	宮城県		1,032	157	875	第当幌 10/1
					147	22	125	発春別 10/ 1
		61. 11. 26	岩手県		240	37	203	発当幌 10/ 1
					35	6	29	発春別 10/. 1
					499	182	317	発 床丹 10/3
					825	220	605	第西別10/4
		61. 11. 26	秋田県		4,0 8 5	1,085	3,000	発西別 10/4
		小 計			1 5,1 4 4	2,894	12,250	
	虹 別	61. 11. 10	渡 島	(真 狩)	4,4 4 5	234	4,2 1 1	第西別 9/25
					4,0 3 2	359	3,673	第西別 9/27
		61. 11. 11	渡 島	八雲	4,3 1 6	301	4,0 1 5	第西別 9/29
		11 10			4,886	389	4,497	発西別 10/ 1
		61. 11. 17	山形県		4,8 1 4	436	4,378	第西別 10/ 2
					1,362	140	1,222	第西別 10/ 3
					1,019	6 3	956	発西別 10/4
					826	5 1	775	第西別 10/ 7
		61. 11. 26	秋田県		4,142	323	3,8 1 9	発西別 10/11
		小計			2 9,8 4 2	2,296	27,546	
根室	支場計				94,141	1 0,2 8 1	8 3,8 6 0	

供	給 地	移殖	受	給 地	移列	直卵のド	为 訳	備考
支 場	事業場	年月日	支 場	事業場	移籍卵数	移 殖 前 死 卵 数	移殖実卵数	VIII 5
十 勝	鶴居	61. 12. 26	秋田県		1,3 1 9	129	1,190	劉 劉路 11/5
					3,9 1 9	572	3,3 4 7	第釧路 11/6
					3,937	571	3,366	発釧路 11/7
					248	36	212	第阿寒 11/7
		小 計			9,423	1,308	8,115	
	札 内	61. 11. 25	千 歳	〈猿 留〉	3,6 5 5		3,6 5 5	第千代田 10/22 未検卵
	十 勝	61. 12. 15	岩手県		2,2 3 6	236	2,0 0 0	第千代田 11/4海洋牧場計画月
		61. 12. 15	山形県		679	72	607	第千代田 11/4
					3,129	391	2,738	第千代田 11/5
		61. 12. 26	秋田県		2,170	333	1,837	第千代田 11/17
					4,616	1,0 3 0	3,584	劉路 11/17
		小 計			1 2,8 28	2,062	10,766	
十勝	支場計				25,906	3,370	22,536	
千 歳	千 歳	61. 10. 1	渡 島	(真 狩)	3,8 9 2		3,892	@ 千歳 10/ 1
		61. 11. 14	渡島	(熊 石)	4,7 4 3	164	4,579	第千歳 9/9
					4,0 48	250	3,798	第千歳 10/3
		61. 11. 26	京都府		995	95	900	第千歳 10/13
		61. 11. 26	渡島	厚沢部	3,900	57	3,8 4 3	第千歳 10/6
					4,140	322	3,8 1 8	第千歳 10/11
					4,243	185	4,058	第千歳 10/13
		61. 11. 27	チリ国		1,100	100	1,000	第千歳 10/13
		61. 12. 1	兵庫県		546	46	500	第千歳 10/17
		61. 12. 1	埼玉県		218	18	200	第千歳 10/17
		61. 12. 1	栃木県		438	38	400	第千歳 10/17
		61. 12. 1	群馬県		218	18	200	第千歳 10/17
		61. 12. 2	長野県		542	42	500	第千歳 10/18
		61. 12. 3	石川県		1,365	115	1,250	第千歳 10/17
		61. 12. 4	石川県		1,365	115	1,250	第千歳 10/17
		61. 12. 5	渡島	利 別	8,259	607	7,6 5 2	第千歳 10/21
		61. 12. 8	山形県		9,223	421	8,802	第千歳 10/18
		61. 12. 9	渡島	(熊 石)	1 0,0 0 2		1 0,0 0 2	第千歳 10/25
		61. 12. 10	福井県		1,299	49	1,250	第千歳 10/25

供	給 地	移殖	受	給 地	移雅	卵の片	引訳	備考
支 場	事業場	年月日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖前死卵数	移殖実卵数	VIH 75
千 歳	千 歳	61. 12. 11	鳥取県		831	3 1	800	第千歳 10/27
		61. 12. 11	京都府		1,143	43	1,100	第千歳 10/27
		61. 12. 12	島根県		1,558	58	1,500	第千歳 10/27
		61. 12. 12	山口県		208	8	200	第千歳 10/27
		61. 12. 16	山形県		4,3 1 0	161	4,149	第千歳 10/27
		1			4,758	404	4,3 5 4	第千歳 10/31
	4000	62. 1.22	チリ国		1,111	111	1,0 0 0	第 網走 11/28
		62. 1.29	チリ国		1,058	58	1,000	第常呂 11/27
		小 計			7 5,5 1 3	3,5 1 6	71,997	
	敷生	61. 11. 26	秋田県		807	96	711	第白老 10/11
					126	8	118	第 白老 10/13
		小 計			933	104	829	
千歳	支場計				7 6,4 4 6	3,6 2 0	7 2,8 2 6	
渡島	八雲	61. 12. 16	山形県		386	34	352	第尾白内 11/12
					398	23	375	発鳥崎 11/14
		1			16	1	15	発 尾白内 11/14
					372	54	318	第沙泊 11/21
					301	59	242	発 大船 11/21
					382	32	350	発 尾白内 11/23
				-	278	28	250	発鳥崎 11/23
		61. 12. 25	青森県		1,0 0 9	9	1,000	発遊楽部第 1 11/ 3
	八雲	61. 12. 25	富山県		330	20	310	発遊楽部第111/3
					354	4	350	発遊楽部第 2 11/3
					290	9	281	第国縫 11/3
					336	17	319	発落部 11/4
					5 5	3	5 2	発野田追11/4
					301	1	300	発国縫 11/4
					172	1	171	発 長万部 11/4
					724	8	716	発遊楽部第 1 11/4
					1,278	6 6	1,212	発遊楽部第 2 11/10
					1 4 6	1 3	133	発 長万部 11/10
					734	70	664	発国縫 11/10

-	共 共	給	地	移		殖		受	給 地	移列	直卵の P	为 訳	HL de	
支	場	事	業場	年	月	日	支	場	事業場	移籍卵数	移 殖 前 死 卵 数	移殖実卵数	備考	
度	島	八	雲	62.	1	. 9	根	室	根 室	311	23	288	第 遊楽部第 1 11/23	
										1,5 4 4	114	1,430	発遊楽部第2 11/23	
										1,196	93	1,103	発鳥崎 11/27	
										1,0 9 7	103	994	発 尾白内 11/27	
										1,060	8 4	976	発鳥崎 11/28	
										62	4	58	発 遊楽部第 2 11/28	
										518	48	470	発鳥崎 11/29	
										596	5 0	546	発 尾白内 11/29	
									,	235	1 4	221	発遊楽部第 1 11/29	
										815	68	747	発遊楽部第2 11/29	
										1,356	109	1,2 4 7	発 鳥崎 11/30	
										401	32	369	発 尾白内 11/30	
										1,3 1 3	6 0	1,2 5 3	発遊楽部第 1 12/3	
				62.	1	. 10	青和			720	7 0	. 650	発遊楽部第 1 11/11	
										1,3 7 9	244	1,135	発遊楽部第2 11/11	
										376	33	343	発落部 11/12	
				1						623	20	603	発国縫 11/13	
										427	34	393	発 鳥崎 11/13	
										1,5 1 4	125	1,389	発鳥崎 11/15	
				1						486	40	446	発 尾白内 11/15	
									,	587	41	546	発息崎 11/16	
										181	13	168	発 尾白内 11/16	
										1,580	142	1,438	発遊楽部第 1 11/17	
										194	13	181	発落部 11/17	
										5 9	4	5 5	発野田追 11/17	
										100	7	93	発 鳥崎 11/17	
										146	10	136	発 尾白内 11/17	
										782	57	725	第 遊楽部第 2 11/18	
										472	25	447	発遊楽部第 2 11/19	
										1,775	285	1,490		
										358	57	301		
										1,6 0 4	25	1,5 7 9		

供	給	地	移殖	受	給 地	移殖	卵のP	的 訳	/#: ±4.
支 場	事業	養場	年月日	支 場	事業場	移籍卵数	移殖 前死 卵数	移殖実卵数	備考
渡 島	1	雲				701	6 4	637	発 尾白内 11/20
			小 計			32,430	2,563	2 9,8 6 7	
	知	内	61. 12. 15	青森県		940	76	864	発 茂辺地 11/10
			7 -			144	8	136	発亀川 11/10
			61. 12. 16	山形県		366	20	346	発亀川 11/10
						1,465	150	1,3 1 5	発 茂辺地 11/10
			111.7			623	73	550	発 茂辺地 11/13
						5 4 4	24	520	発亀川 11/13
						803	43	760	発 茂辺地 11/14
						477	3 1	446	発亀川 11/14
						37	2	35	発 木古内 11/14
						715	105	610	発茂辺地 11/15
						579	108	471	発 茂辺地 11/17
			小 計			6,693	640	6,0 5 3	
渡島	支場	計				3 9,1 2 3	3,203	3 5,9 2 0	
全	道	計				282,095	23,500	258,595	

受	給 地	移殖	1	供	給	地	移列	直卵のド	为 訳	/#: ÷
支 場	事業場	年月日	支	場	事	業場	移籍卵数	移 殖 前 死 卵 数	移殖実卵数	備考
根室	根室	62. 1. 9	渡	島	八	雲	1 0,5 0 4	802	9,702	発遊楽部第1他(11/4-12/3
根室	支場計						1 0,5 0 4	802	9,702	
天 塩	徳志別	61. 12. 18	北	見	湧	別	2,249	56	2,193	第斜里 (11/4)
					〈相	生〉	1,530		1,530	第網走(11/8)未険卵
					久	瀬布〉	3,113	141	2,972	第 斜里 (10/24)
		小 計					6,8 9 2	197	6,695	
	(増 毛)	61. 12. 4	北	見	幌	内	2,504	80	2,424	第 斜里 (10/28)
	(宗 谷)	61. 12. 12	北	見	幌	内	1,500	45	1,455	第斜里(11/6)
天塩	支場計				8		1 0,8 9 6	322	1 0,5 7 4	
千 歳	千 歳	61. 11. 27	北	見	〈置	戸〉	1,058	58	1,000	第常呂 (11/27)
		61. 1.21			網	走	1,111	111	1,000	第網走 (11/28)
		小 計					2,169	169	2,000	
	〈猿 留〉	61. 11. 25	+	勝	札	内	3,6 5 5		3,6 5 5	第千代田 (10/22) 未検卵
千歳	支場計						5,8 2 4	169	5,6 5 5	
渡島	(真 狩)	61. 10. 1	千	歳	千	歳	3,8 9 2		3,892	値 千歳(10/1)
		61. 11. 10	根	室	中	標津	3,274	394	2,880	第標準(9/17)
					虹	別	8,477	593	7,884	第西別(9/25-27)
		小 計					1 5,6 4 3	987	1 4,6 5 6	
	(熊 石)	61. 11. 14	千	歳	千	歳	8,7 9 1	414	8,3 7 7	第千歳(9/29-10/3)
		61. 12. 9		•			1 0,0 0 2		1 0,0 0 2	第千歳 (10/25)
		小 計					18,793	414	18,379	
	厚沢部	61. 11. 26	千	歳	千	歳	1 2,2 8 3	564	11,719	第千歳 (10/6-13)
	利 別	61. 12. 5	千	歳	千	歳	8,2 5 9	607	7,6 5 2	第千歳(10/21)
	八雲	61. 11. 11	根	室	虹	別	9,202	690	8,5 1 2	第西別(9/29-10/1)
渡島	支場計						6 4,1 8 0	3,262	6 0,9 18	34
全	道計						9 1,4 0 4	4,555	8 6,8 4 9	

第14-3表 さけ受給状況(道外)

()道立 〈 〉民間 単位:千粒

受 給	地	移殖	1	共	給 地	移列	直卵の P	的 訳	備考
支 場	事業場	年月日	支	場	事業場	移籍卵数	移 殖 前 死 卵 数	移殖実卵数	VIII 5
青森県		62. 1. 10	北	見	斜 里	1,3 1 4	6 4	1,250	発 斜里 (11/17)
		62. 1. 13			相 生	5,0 6 3	364	4,699	発網走(11/14-17)
		61. 11. 26	根	室	計根別	1,1 7 9	179	1,000	発春別、当幌 (10/1)
		61. 12. 25	渡	島	八雲	1,0 0 9	9	4	発遊楽部第1 (11/3)
		62. 1. 10				1 4,0 6 4	1,309	1 2,7 5 5	発 遊楽部第1他(11/11-20)
		61. 12. 15			知 内	1,0 8 4	84	1,000	第 茂辺地、亀川 (11/10)
		小 計				2 3,7 1 3	2,009	2 1,7 0 4	
岩手県		61. 11. 26	根	室	中標津	8,2 2 2	709	7,5 1 3	発標準 (9/26-29)
		61. 11. 26			計根別	1,5 9 9	445	1,1 5 4	発 西別他 (10/1-4)
		61. 12. 15	+	勝	十 勝	2,236	236	2,000	第千代田 (11/4)
		小 計				1 2,0 5 7	1,390	1 0,6 6 7	
秋田県		61. 11. 26	根	室	伊茶仁	7,126	907	6,2 1 9	第伊茶仁、薫別他 (10/2-9)
		61. 11. 26			計根別	4,085	1,085	3,0 0 0	第西別 (10/4)
		61. 11. 26			虹 別	4,1 4 2	323	3,8 1 9	第西別(10/11)
		61. 11. 26	千	歳	敷 生	933	104	829	第白老(10/11-13)
		61. 11. 26	+	勝	十 勝	6,784	1,3 6 3	5,4 2 1	第千代田、釧路 (11/17)
		61. 11. 26			鶴居	9,423	1,308	8,115	発釧路他 (11/5-7)
		小 計				3 2,4 9 3	5,090	27,403	
宮城県		61. 12. 26	根	室	計根別	1,179	179	1,000	第 当幌、春別(10/1)
山形県		61. 11. 17	根	室	虹 別	8,0 2 1	690	7,3 3 1	第西別(10/2-7)
		61. 12. 7			中標津	6,038	687	5,3 5 1	発標準 (10/5-11)
		61. 12. 7			伊茶仁	7,155	578	6,5 7 7	発標津他 (10/11-17)
		61. 12. 8	千	歳	千 歳	9,223	4.21	8,8 0 2	第千歳 (10/18)
		61. 12. 16			千 歳	9,0 6 8	565	8,503	第千歳 (10/27-31)
		61. 12. 15	北	見	斜 里	2,491	235	2,2 5 6	第 斜里 (10/22-27)
		61. 12. 15	+	勝	十 勝	3,8 0 8	463	3,3 4 5	第千代田 (11/4-5)
		61. 12. 16	渡	島	知 内	5,6 0 9	556	5,0 5 3	発 茂辺地他 (11/10-17)
		61. 12. 16			八雲	2,133	231	1,902	発 尾白内他 (11/12-23)
		小 計				5 3,5 4 6	4,4 2 6	4 9,1 2 0	
茨 城 県		62. 1.10	北	見	斜 里	1,0 7 4	44	1,0 3 0	第斜里(11/17)

受 給 地	移殖	1	供 ——	給	地	移殖		为 訳	備考
支 場 事業	易年月日	支	場	事	業場	移籍卵数	移 殖 前死 卵 数	移殖実卵数	EL FINA
新潟県	61. 11. 20	根	室	伊	茶仁	6,803	595	6,208	発 標津他 (9/26-10/2)
	61. 11. 20			計	根 別	7,102	1,006	6,0 9 6	発 当幌他 (9/26-30)
	61. 11. 20	根	室	羅	日	4,6 0 7	691	3,916	発薫別他 (9/27)
	61. 11. 20	北	見	斜	里	6,8 4 3	563	6,280	第 斜里他 (10/2-5)
	61. 12. 26			相	生	5,141	459	4,682	発網走他(10/31-11/13)
	小 計					3 0,4 9 6	3,314	27,182	
富山県	61. 11. 27	根	室	中	原 津	5,930	530	5,400	発標準 (9/22-26)
	61. 11. 27	北	見	斜	里	9,0 4 5	493	8,5 5 2	第 斜里 (10/6-9)
	61. 12. 25	渡	島	八	雲	4,7 2 0	212	4,508	発遊楽部第1他(11/3-10)
	小 計					1 9,6 9 5	1,235	1 8,4 6 0	
石川県	61. 12. 3	千	歳	千	歳	1,365	115	1,250	第千歳 (10/17)
	61. 12. 4					1,365	115	1,250	第千歳(10/17)
	小 計					2,730	230	2,500	
福井県	61. 12. 10	千	歳	千	歳	1,2 9 9	49	1,250	第千歳 (10/25)
京都府	61. 12. 11	千	歳	千	歳	995	9 5	900	第千歳(10/13)
	61. 12. 11					1,143	43	1,100	第千歳 (10/27)
	小 計					2,138	138	2,0 0 0	
兵庫県	61. 12. 1	千	歳	千	歳	546	46	500	第千歳 (10/17)
鳥取県	61. 12. 11	千	歳	千	歳	831	3 1	800	第千歳 (10/27)
島根県	61. 12. 12	千	歳	千	歳	1,5 5 8	58	1,500	第千歳 (10/27)
山口県	61. 12. 12	千	歳	千	歳	208	8	200	第千歳(10/27)
千葉県	62. 1. 10	北	見	斜	里	2,443	313	2,130	発 斜里他 (11/6-19)
栃木県	61. 12. 1	千	歳	千	歳	438	38	400	第千歳 (10/17)
埼玉県	61. 12. 1	千	歳	千	歳	218	18	200	第千歳 (10/17)
群馬県	61. 12. 1	千	歳	千	歳	218	18	200	第千歳 (10/17)
長野県	61. 12. 2	千	歳	千	歳	542	42	500	第千歳 (10/18)
本 州 計 1府19県						187,422	1 8,6 7 6	1 6 8,7 4 6	
- 113 7001			ī						
チリ国	61. 11. 27	千	歳	千	歳	1,1 0 0	100	1,000	第千歳 (10/13)
	62. 1. 22	千	歳	千	歳	1,1 1 1	111	1,000	第網走 (11/28)
	62. 1. 29	千	歳	千	歳	1,058	58	1,000	第常呂(11/27)
	小 計				1	3,269	269	3,000	

(3) さけふ化放流成績

本魚種は1,3 4 3,1 7 1千粒を国営3 6 事業場・道営6 支場・民間9 5 収容場・仮収容施設6 ケ所の計143 ケ所に収容し、昭和6 2年2月10日から6月15日まで、全道157水系に1,0 4 5,1 8 5 千尾・海中飼育等として13 ケ所27,4 20 千尾の合計1,0 7 2,6 0 5千尾を放流した。

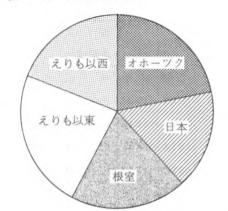
本年度の収容は前期卵(9/上~10/中)56.0%・中期卵(10/下~11/中)37.1%・後期卵(11/下以降)6.9%と前年同様に前中期卵の比率が高かったが、ふ出率は86.9%と良好な成績であった。本年も前中期卵を多く収容したため飼育対象尾数も多く、給餌は1,034,843千尾で給餌率も96.5%と今までの最高の率となった。

第15表 支場別さけふ化放流成績表

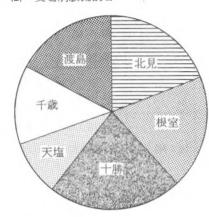
支			場	収	7	子	列	3	数	死		卵	3	数	Ź	Ś	Н	Н	尾	娄	女	S	出		率	稚生				魚数	生	莲		率
								Ŧ	粒				11	干米	拉				Ti	F	粒				%				11	F尾				90
北			見	2	3	6	, 1	2	8		2	5,	6	9 :	2	2	1	0	,4	3	6			8	9.1	2	0	2,	1	4 4		8	3 5	5.6
根			室	2	6	5	, 8	9	5		4	0,	9	5 3	3	2	2	4	,9	4	2			8	4.6	2	1	1,	5	9 2		7	7 0	9.6
+			勝	2	9	6	, 8	1	3		4	6,	5	2 9	9	2	5	0	,2	8	4			8	4.3	2	4	1,	3	0 7		8	3 1	1.3
天			塩	1	1	7	,8	1	7		1	5,	6	2 :	5	1	0	2	,1	9	2			8 (6.7		9	6,	0	3 1		8	3 1	1.5
干			歳	1	7	4	,4	0	0		1	7,	. 7	4	6	1	5	6	,6	5	4			8	9.8	1	3	1,	8	9 7		7	7 5	5.6
渡			島	2	5	2	, 1	1	8		2	9	6	6	5	2	2	2	,4	5	3			8	8.2	1	9	2,	4	0 9		7	7 6	6.3
本	年	度	計	1,3	4	3	, 1	7	1	1	7	6	, 2	1 (0	1,1	6	6	,9	6	1			8	6.9	1,0	7	5,	3	8 0		8	3 (0.1
前	年	度	計	1,4	1	2	2,7	2	1	2	0	7	,7	9 !	9	1,2	0	4	,9	2	2			8	5.3	1,1	3	3,	2	47		8	3 (0.2

注. 1. 放流尾数欄の※は海中飼育等で外数





(2) 支場別放流割合



		放 流	尾 数		放流期間	備	考
給	餌	無給餌	計	給餌率	从机场间	pro .	
	千尾	千尾	千尾	%	月・日~月・日		
	0,7 4 5 5,4 7 2	5,0 6 7	* 1 0,7 4 5 1 9 0,5 3 9	9 7.5	3.10~5.31		
-	3,2 5 9 8,1 5 4	0		1 0 0.0	3. 2~6.15		
-	5,5 3 1 4,5 3 3	2 1,2 4 3	※ 5,5 3 1 2 3 5,7 7 6	9 1.2	2.10~6.6		
	1,200 1,732	3,0 9 9	% 1,200 94,831	9 6.8	3. 1~5.20		
	1,885 27,079	1,480	3,8 8 5 1 2 8,5 5 9	9 8.9	2.1 2~ 5.2 7	試験へ △35	
	4,8 0 0 3 0,4 5 3	6,873	¾ 4,800 187,326	9 6.4	2.1 4~ 5.2 0		
	27,420	3 7,7 6 2		9 6.5	2.1 0 ~ 6.1 5	試験へ △35	
	2 7,6 0 5 5 1,3 5 8	5 2,7 7 6		9 5.4	1.21~6.14		

第16表 海区・水系別さけふ化放流成績表

海	地	-I-		<i>T</i>	事	業場	गान कर हात ४/५	AC SID */	> Ш 🖂 */-	> Ш 🕏	稚 魚	从	放
区	区	水		系	(収	容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	生産尾数	生産率	給餌
							千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千墳
		ル	シ	ヤ	(N	シャ)	63	4	59	9 3.7	57	9 0.5	51
					岩	尾別	8,5 0 3	1,310	7,193	8 4.6	6,295	7 4.0	4,08
		岩	尾	別	(浜岩	岩尾別)	1,1 38	120	1,018	8 9.5	504	4 4.3	320
	東				小	計	9,6 4 1	1,430	8,211	8 5.2	6,799	7 0.5	7,29
		遠	音	別	(遠	音別)	1,0 1 7	9 4	923	9 0.8	913	8 9.8	91
		奥	蘂	別									3,00
オ					斜	里	32,545	2,1 71	3 0,3 7 4	9 3.3	29,897	9 1.9	2 9,8 9
		斜		里	(来	運)	12,864	822	1 2,0 4 2	9 3.6	11,903	9 2 5	7,88
					小	計	45,409	2,993	4 2,4 1 6	9 3.4	41,800	9 2.1	3 7,7 8
		止		別	(止	別)	4,920	424	4,496	9 1.4	4,200	8 5.4	4,20
ホ		١-	- フ	ツ	(v)								1,00
		藻		琴	藻	琴	12,313	992	1 1,3 2 1	9 1.9	11,270	9 1.5	1 0,2 7
					網	走	21,551	4,0 5 3	1 7,4 9 8	8 1.2	17,191	7 9.8	1 5,1 9
		網		走	(相	生)	28,705	4,399	24,306	8 4.7	23,902	8 3.3	1 4,8 5
1	部				小	計	5 0,2 5 6	8,452	41,804	832	41,093	81.8	3 0,0 4
		※ 斜	4	走									3 ,03
		能	取	湖									1,80
		※ 前	取	湖									¾ 4,21
ツ		地	区	計			1 23,619	1 4,3 8 9	1 0 9,2 3 0	8 8.4	106,132	8 5.9	% 7,2 4 9 6,8 2
					北	見	3,7 6 2	237	3,5 2 5	9 3.7	3,5 1 4	9 3.4	3,51
		ملاح			(置	戸)	13,585	1,291	1 2,2 9 4	9 0.5	1 2,2 5 9	9 0.2	1 1,2 5
	中	常		呂	(常	呂)	3,423	308	3,1 1 5	9 1.0	3,106	9 0.7	3,10
7					小	計	20,770	1,836	1 8,9 3 4	91.2	18,879	2744	17,87
		佐日	引間	別									3,00
		※位	[呂]	引湖									₹3,00
		芭		露									1,00
					湧	別	7,000	1,013	5,987	8 5.5	5,9 6 3	8 5.2	5,96
	部	3/3%		Dil	(湧)	別5線)	18,096	2,512	1 5,5 8 4	8 6.1	15,480	8 5.5	9,48
		湧		別	(丸	瀬 布)	19,911	1,583	1 8,3 2 8	9 2.0	18,200	9 1.4	1 8,20
					小	計	45,007	5,108	39,899	88.7	39,643	8 8.1	3 3,6 4

注) 1. 事業場欄の()は道立、()は民間、< >は仮施設を示す。 2. 放流尾数欄の※は海中飼育等で外数。

流 尾	数数		放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
無給餌	計	給餌率	从 / 川 州 旧	作 从 炒 加 以 加
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
57	567	8 9.9	4. 1~5.11	岩尾別から510
	4,085	1 0 0.0	4.23~5.22	ルシャ川へ510浜岩尾別へ1,700
	3,205	1 0 0.0	4. 4~5. 8	岩尾別から 1,7 0 0 (再飼育後10減) 来運から 1,0 1 1
	7,2 9 0	1 0 0.0	4. 4~5.22	
	913	1 0 0.0	5. 1~5.10	
	3,0 0 5	1 0 0.0	4. 8~4.25	来運から 3,0 0 5
	29,897	1 0 0.0	3.1 0 ~ 5.1 0	
	7,887	1 0 0.0	4. 7~5. 7	岩尾別川へ1,011 奥蘂別川へ3,005
	37,784	1 0 0.0	3.1 0 ~ 5.1 0	
	4,200	1 0 0.0	4. 1~4.30	
	1,000	1 0 0.0	4.2 4~4.2 4	楽琴から 1,0 0 0
	1 0,27 0	1 0 0.0	4. 1~5.10	トーフツ川へ 1,0 0 0
2,000	17,191	8 8.4	3.2 0 ~ 5. 9	
	1 4,8 5 3	1 0 0.0	4. 9~5. 7	網走海中飼育へ 3,0 3 1 能取湖海中飼育へ 4,2 1 4 能取川へ 1,8 0 4
2,000	3 2,0 4 4	9 3.8	3.20~5. 9	
	% 3,0 3 1	1 0 0.0	4.2 7	相生から 3,0 3 1
	1,804	1 0 0.0	4.28~4.28	相生から 1,8 0 4
	% 4,214	1 0 0.0	4.2 8	相生から 4,2 1 4
2,057	% 7,2 4 5 9 8,8 7 7	9 7.9	3.10~5.22	
	3,514	1 0 0.0	4. 1~4.24	
	1 1,2 5 9	1 0 0.0	4.1 4~5. 8	佐呂間湖海中飼育へ 1,000
	3,1 0 6	100.0	4.10~5.12	
	17,879	1 0 0.0	4. 1~5.12	
	3,0 0 0	1 0 0.0	4.2 2~4.2 2	湧別 5 線から 3,0 0 0
	% 3,000	1 0 0.0	4.2 7~5. 8	置戸から 1,000 湧別 5 線から 2,000
	1,000	1 0 0.0	5. 2~5. 2	湧別 5 線から 1,0 0 0
	5,9 6 3	1 0 0.0	5. 1~5. 8	
	9,480	1 0 0.0	5. 5~5. 6	佐呂間湖海中飼育へ2,000 佐呂間別川へ3,000 芭露川へ1,000
	18,200	1 0 0.0	4.2 1 ~ 5. 1	
	3 3,6 4 3	1 0 0.0	4.2 1 ~ 5. 8	

海	地	水		系		業		収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚	生産率	放
区	区				(4)	容均	易)					生産尾数		給餌
		モ	~	ツ				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾 2,000
	中	% :	コケ.	ム湖										※ 500
				1,24	渚		滑	20,928	1,977	1 8,9 5 1	9 0.6	17,650	8 4.3	8,333
		渚		滑	(渚	滑	南)							4,471
オ					小		計	20,928	1,977	1 8,9 5 1	9 0.6	17,650	843	1 2,804
		興		部	(興		部)	5,372	741	4,631	8 6.2	3,0 1 0	5 6.0	1,496
		雄		武										1,992
†			-		幌		内	13,989	1,1 3 6	1 2,8 5 3	9 1.9	11,031	789	1 1,0 31
	部	幌		内	(幌	内	南)	6,443	505	5,938	9 22	5,799	9 0.0	3,807
					小		計	20,432	1,641	18,791	9 2.0	1 6,8 3 0	8 2.4	1 4,8 38
1		地	X	計				112,509	11,303	101,206	9 0.0	96,012	8 5.3	3,500 88,652
		徳	志	別	徳	志	別	1 5,4 6 4	1,572	1 3,8 9 2	8 9.8	1 3,1 8 1	8 5.2	1 3,1 81
		北	見		歌		登	8,474	1,430	7,0 4 4	8 3.1	6,702	7 9.1	6,702
7	西				頓		別	9,991	752	9,239	9 2.5	9,0 7 0	9 0.8	9,070
		頓		別	(鬼	河	原)	2,249	100	2,1 4 9	9 5.6	2,1 4 0	9 5.2	2,1 4 (
					小		計	1 2,2 4 0	852	11,388	9 3.0	1 1,2 1 0	9 1.6	1 1,210
7	-ler:	猿		払										1,100
	部	鬼	志	別						*				500
		知	来	別										1,000
		地	区	計				36,178	3,8 5 4	3 2,3 2 4	8 9.3	31,093	8 5.9	3 3,6 9 3
			_		本	年	度	272,306	29,546	242,760	8 9.1	233,237	8 5.7	%10,745 219,165
	海		<u>×</u>	計	前	年	度	294,909	3 2,1 6 6	262,743	8 9.1	256,725	8 7.1	2 4 6,0 2 5
		東マ		ットリ	(東	ノドマ	")	1,306	77	1,229	9 4.1	1,220	9 3.4	1,620
			寿				尻)		1,1 4 9	7,793	87.2	7,5 0 0	8 3.9	4,600
日	北	朝		日	(朝		日)	4,853	8 4 5	4,008	8 2.6	3,983	8 2.1	3,983
		大		空	(利		尻)	2,8 25	547	2,2 78	8 0.6	2,096	74.2	2,096
		香	深	井										300
		%	香	深										※ 1,200
本	部	大		沢	(船		泊)							1,000
		増		幌	《宗		谷》	10,175	749	9,4 2 6	9 2.6	8,100	7 9.6	5,000
		声		問								•/		500

流	型 数		放流期間	稚魚移殖放流
無給餌	計	給餌率	W NIG TAN THE	ען אין אין אין אין און און און און און
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	2,000	1 0 0.0	4.2 7 \sim 4.2 8	渚滑南から 2,0 0 0
	፠ 500	1 0 0.0	5. 6	渚滑南から500
	8,3 3 3	1 0 0.0	4. 6~5. 6	渚滑南へ 8,317 興部川へ 1,000
	4,471	1 0 0.0	4.1 7 ~ 5. 7	渚滑から 8,3 1 7 (再飼育後 8 4 6 減) 興部へ 5 0 0 モベツへ 2,0 0 0 コムケ湖海中飼育へ 5 0 0
	1 2,8 0 4	1000	4. 6~5. 7	
3,0 1 0	4,506	3 3 2	5. 6~5.31	渚滑から 1,000 渚滑南から 500 (再飼育後 4 滅)
	1,992	1 0 0.0	4.23~4.24	幌内南から 1,9 9 2
	1 1,0 3 1	1 0 0.0	4. 1~5.10	
	3,807	1 0 0.0	3.2 5 ~ 5.1 2	雄武川へ 1,9 9 2
	1 4,8 3 8	1 0 0.0	4. 1 ~ 5.1 2	
3,010	3,500 91,662	9 6.7	3.2 5 ~ 5.3 1	
	1 3,1 8 1	1 0 0.0	5. 8~ 5.1 0	
	6,702	1 0 0.0	4.2 1 ~ 5.1 5	
	9,070	1 0 0.0	4.30~5.13	
	2,1 4 0	1 0 0.0	5.1 1 ~ 5.1 2	
	11,210	1 0 0.0	4.2 1 ~ 5.1 3	
	1,100	1 0 0.0	4.2 4	宗谷から 1,0 0 0
	500	100.0	4.1 7	宗谷から 500
	1,000	1 0 0.0	4.2 3	宗谷から 1,0 0 0
	3 3,6 9 3	1 0 0.0	4.17~5.15	
5,0 6 7	%10,745 224,232	9 7.7	3.10~5.31	
7,602	%13,690 246,025	9 6.9	2.1 8 ~ 5.2 3	
	1,620	1 0 0.0	5. 6	東利尻から400
	4,600	1 0 0.0	4.23~ 5.18	香深井川へ300 香深海中飼育へ1,200 大沢川へ1,000 東ノドットマリ川へ400
	3,983	1 0 0.0	5. 1~5.20	
	2,0 9 6	1 0 0.0	4.1 8~ 5.1 7	
	300	1 0 0.0	5. 3	東利尻から 300
	% 1,200	1 0 0.0	4.2 3~4.2 5	東利尻から 1,200
	1,0 0 0	1 0 0.0	5. 2	東利尻から 1,000
	5,000	1 0 0.0	4.1 0 ~ 4.2 8	声間川へ500 知来別川へ1,000 鬼志別川へ500 猿払川へ1,100
	500	1 0 0.0	4.2 8	宗谷から 500

海	地	水	系	事業		収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚魚	生産率	放
X	区			(収容	「場)					生産尾数		給餌
						干粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千里
				中	111	1 0,5 8 1	2,1 27	8,454	7 9.9	8,068	76.2	5,498
	北	天	塩	天	塩	1 0,3 5 5	1,107	9,248	8 9.3	7,978	77.0	7,478
			2111	(北	山)	1,905	534	1,371	7 2.0	1,0 8 5	5 7.0	
				小	計	22,841	3,768	1 9,0 7 3	8 3.5	17,131	7 5.0	1 2,9 7
		遠	別	(遠	別)	1,0 0 0	5 5	945	9 4 5	944	94.4	4,1 2
		羽	幌									2,01
		小	平 藥									2,0 2
日	部	信	砂	(信	砂)							400
		暑	寒別	(増	毛》	29,697	4,5 8 1	25,116	8 4.6	23,964	8 0.7	1 3,8 0
		地	区計			8 1,6 3 9	1 1,7 7 1	69,868	8 5.6	64,938	7 9.5	3 1,20 5 8,0 3
		浜	益	(浜	益)	2,1 7 0	220	1,950	8 9.9	1,441	66.4	2,90
	中	厚	田	(厚	田)	656	58	598	912	524	7 9.9	2,31
	+	石	狩	千	歳	45,232	3,0 3 6	42,196	9 3.3	4 0,7 5 4	9 0.1	2 5,5 5
		余	市	(余	市)	7,5 2 4	292	7,232	9 6.1	6,818	9 0.6	8,81
		古	平	(古	平)	40,57	561	3,496	8 6.2	3,3 4 1	8 2.4	4,3 4
	\$17	美	玉	(美	国)	1,537	181	1,3 5 6	8 8.2	1,266	8 2.4	126
	部	積	丹									2,00
		地	区計			61,176	4,3 48	56,828	9 2.9	5 4,1 4 4	88.5	4 7,2 0
		古	宇	(神 恵	(内)	1,759	188	1,5 7 1	8 9.3	1,302	. 74.0	2,30
			盃									1,00
	南	野	束	(岩	内)	4,672	446	4,226	9 0.5	4,000	85.6	5,0 0
		尻	別	尻	別	2,560	193	2,3 6 7	9 2.5	2,3 4 1	91.4	2,3 4
本				《真	狩》	1 3,0 9 0	1,277	11,813	9 0.2	1 0,80 0	8 2.5	
				小	計	1 5,6 5 0	1,470	14,180	9 0.6	1 3,1 4 1	8 40	2,3 4
		朱	太	(寿	都)	6,475	505	5,970	9 2.2	5,7 9 0	8 9.4	6,20
			泊	(島	牧)	2,200	106	2,094	9 5 2	2,0 0 0	9 0.9	3,80
	部	利	別	利	別	6,3 4 2	404	5,938	9 3.6	5,870	9 2.6	3,4 4
				(瀬	棚)	8,0 7 3	604	7,469	9 2.5	7,213	8 9.3	5,57
				小	計	1 4,4 1 5	1,0 0 8	13,407	9 3.0	1 3,0 8 3	90.8	9,01

流	彰 数		放流期間	稚魚移殖放流
無給餌	計	給餌率	/JX (//L 75/) [11]	THE AN ADY ARE AUX VIII.
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
1,0 7 0	6,5 6 8	8 3.7	4.21~4.23	遠別川へ 1,5 0 0
	7,478	1 0 0.0	3.2 5~ 4.2 0	遠別川へ500
1,085	1,085	0.0	3. 1~3.31	
2,1 5 5	1 5,1 3 1	8 5.8	3. 1~4.23	
944	5,0 6 4	81.4	4. 1~4.10	増毛から 2,1 20 中川から 1,5 00 天塩から 5 0 0
	2,010	1 0 0.0	4.2 3 ~ 4.2 4	増毛から 2.0 1 0
	2,0 20	1 0 0.0	4.1 4~4.1 5	増毛から 2,020
	4,0 0 9	1 0 0.0	4. 7~4.17	増毛から 4,009
	1 3,8 0 5	1 0 0.0	4. 8~4.28	信砂川へ 4,0 0 9 小平薬川へ 2,0 2 0 羽幌川へ 2,0 1 0 遠別川へ 2,1 2 1
3,099	% 1,200 61,138	94.9	3. 1~5.20	AEMMIN STATE
	2,904	1 0 0.0	2.1 2~4.2 1	千歳から 1,465 (再飼育後 2 減)
	2,3 1 3	1 0 0.0	4.1 6~4.27	千歳から 1,800 (再飼育後11滅)
637	26,195	9 7.6	2.1 2~4. 9	浜益へ 1,4 6 5 厚田へ 1,8 0 0 鵡川へ 2,3 8 8 錦多峰へ 1,0 0 0 静内へ 7,8 7 1 試験 3 5
	8,818	1 0 0.0	4. 7~4.16	真狩から 2,000
	4,3 4 1	1 0 0.0	3. 9~4. 6	真狩から 1,000
	1,266	1 0 0.0	4.1 5 ~ 4.2 1	
	2,0 0 0	1 0 0.0	4.21~4.23	真狩から 2,000
637	47,837	98.7	2.1 2~ 4.2 7	
	2,302	1 0 0.0	3.29~4.18	真狩から 1,0 0 0
	1,000	1 0 0.0	4. 8	真狩から 1,000
	5,000	1 0 0.0	3.20~4.20	真狩から 1,000
	2,3 4 1	1 0 0.0	4.1 1~4.20	
				余市川へ 2,000 積丹川へ 2,000
				古平へ 1,0 0 0 古字川へ 1,0 0 0
				盃川へ 1,000 野東川へ 1,000
	2,3 41	1 0 0.0	3.2 0 ~ 4.2 0	朱太川へ 1,000 泊川へ 1,800
585	6,7 9 0	9 1.4	3.1 3~ 4.3 0	真狩から 1,0 0 0
	3,800	1 0 0.0	4. 1~4.15	真狩から 1,800
	3,440	1 0 0.0	3.1 1~4.1 0	瀬棚へ 2,4 3 0
	5,5 7 2	1 0 0.0	4. 1~4.23	利別から 2,430 (無給餌再飼育後71減)
	9,012	1 0 0.0	4. 1~4.23	熊石へ 1,0 0 0 瀬棚海中飼育へ 3,0 0 0

海口	地	水系			業場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	多出率	稚 魚	生産率	放
区	区		(収名	卒場)	千粒	千粒	千尾	%	生産尾数	%	給 年 千尾
		※ 瀬 ᡮ	朋			1 11.11.	1.4.2	17-6	,0	176	70	₹ 3,000
		白 5	别									700
	南	見 ī	市 ((熊	石》	13,651	990	1 2,6 6 1	92.7	4,855	3 5.6	3,293
日												
		相沼厚	为 (相名	召内)	3,350	441	2,909	8 6.8	2,5 2 2	7 5.3	1,722
		突	守 (突	符)	1,086	84	1,002	9 2.3	978	9 0.1	
		姫										1,978
		厚沢音	部厚	星 7	尺部	6,936	550	6,386	9 2.1	6,187	8 9.2	7,1 3 7
		天	D (上,	/ 国)	8,254	954	7,300	88.4	6,861	8 3.1	6,661
本		釣 !	悉 (奥	尻)	511	111	400	7 8.3	350	6 8.5	
4	部	青	苗									1,050
		小鴨	聿 (清	部)	4,524	275	4,2 4 9	9 3.9	3,300	7 2.9	3,300
		及音	部 (及	部)	5,470	650	4,820	8 8.1	4,500	8 2.3	4,500
		地区	计			8 8,9 5 3	7,7 7 8	81,175	9 1.3	68,869	7 7.4	3,000 60,001
	海	区	Z	× 4	下 度	231,768	23,897	207,871	8 9.7	187,951	8 1.1	3 4,200 165,240
	1 Page	F .	自	íj á	年 度	246,297	29,706	208,469	8 4.6	199,600	8 1.0	3,700 182,456
		ルー	サ (ル	サ)	2,387	382	2,005	8 4.0	1,900	7 9.6	1,500
		モセカルベ	ツ (=	モセナ	リレベツ)	8,408	650	7,7 5 8	9 2.3	7,300	8 6.8	
根	羅	サシル・	1								4	400
			系	産	日	1 4,7 7 5	4,910	9,865	6 6.8	9,400	6 3.6	9,3 5 0
		羅) E	湯	ノ 沢)	7,875	1,7 28	6,1 4 7	7 8.1	5,800	7 3.7	2,5 5 0
			1.	 	計	2 2,6 5 0	6,638	16,012	7 0.7	1 5,200	6 7.1	1 1,900
		ポン春刈古	丹〈水	ジ春	刈古丹〉							800
		春刈古:	丹〈	春刈	古丹〉							4,799
室	白	陸 志	別 (陸	志別)	2,247	630	1,617	72.0	1,500	6 6 8	1,500
		植	別									4,998
		地区	計			35,692	8,300	27,392	7 6.7	2 5,9 0 0	7 2.6	25,897

流	宒 数		放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
無給餌	計	給餌率	从 加 粉 时	作 点 炒 加
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	፠ 3,000	1 0 0.0	4. 1~4.30	瀬棚から 3,000
	700	1 0 0.0	4.1 5	熊石から700
	3,293	1 0 0.0	4. 2~4.15	日別川へ700 姫川へ1,000
				青苗川へ700 天の川へ1,600 厚沢部へ1,000
				瀬棚から 1,0 0 0 (再飼育後37滅)
				相沼内から800(再飼育後79減)
				上の国から 1,800(再飼育後46滅)
	1,7 2 2	1 0 0.0	4. 6~4.18	熊石へ800
				姫川〜978
	1,978	1 0 0.0	4.13~4.14	熊石から 1,000 突符から 978
	7,1 37	1 0 0.0	2.2 5 ~ 4.1 0	熊石から 1,000(再飼育後50減)
	6,6 6 1	1 0 0.0	3.16~4.20	熊石から 1,600 熊石へ 1,800
				青苗川へ350
	1,050	1 0 0.0	4. 8~4. 9	奥尻から 350 熊石から 700
	3,300	1 0 0.0	3.1 5 ~ 3.1 7	
	4,500	1 0 0.0	3.1 5 ~ 4.2 0	
585	3,000 60,586	9 9.0	2.2 5 ~ 4.3 0	
4,321	3 4,200 169,561	9 7.5	2.1 2~4.30	
7,921	3,700 190,377	9 5.8	2.1 2 ~ 5.2 6	
	1,500	1 0 0.0	5.1 0 ~ 5.2 8	サシルイへ 400
				春刈古丹へ 2,300 植別へ 2,180 春刈古丹川へ 50 植別川へ 2,770
	400		5.1 0 ~ 5.2 8	ルサから400
	9,3 5 0	1 0 0.0	5. 1~6.15	植别川~50
	2,5 5 0	1 0 0.0	4.2 0 ~ 5.2 3	ポン春刈古丹川へ300 ポン春刈古丹へ500 春刈古丹へ2,450
	11,900	1 0 0.0	4.2 0 ~ 6.1 5	
	800	1 0 0.0	5.2 5	湯の沢から300 湯の沢から500(再飼育)
	4,799	1 0 0.0	4.2 0	モセカルベツから 50 モセカルベツから 2,300 (再飼育) 湯の沢から 2,450 (再飼育後1減)
	1,500	1 0 0.0	5. 1~6. 2	
	4,998	1 0 0.0	5.2 8	- モセカルベツから 2,770 羅臼から 50 モセカルベツから 2,180(再飼育後 2 滅)
	25,897	1 0 0.0	4.20~6.15	C C // V V V C L L V V C V C V C V C V C V C V

海	地	水 系	事業場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚	生産率	放
区	区	W >K	(収容場)	W-1019W	-	3.山花纵	х,щ-	生産尾数	11317	給餌
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千尾
	標	元崎無異	(元崎無異)	24,818	4,717	2 0,1 0 1	8 1.0	18,701	7 5.4	6,501
		崎 無 異								3,500
		薫 別	薫 別	1 4,7 9 8	1,769	1 3,0 2 9	8 8.0	1 2,6 6 7	85.6	1 4,6 67
根		忠 類	(忠 類)	1 0,6 2 4	880	9,7 4 4	91.7	9,5 4 2	8 9.8	7,355
		伊 茶 仁	伊 茶 仁	2 2,1 0 4	5,668	1 6,4 3 6	7 4.4	1 2,4 9 9	5 6.5	1 2,499
	津	標準	中標準	4 5,0 5 0	5,5 7 2	3 9,4 7 8	87.6	3 8,6 9 4	8 5.9	47,581
		地区計		117,394	18,606	9 8,7 8 8	8 4.2	9 2,1 0 3	7 8.5	9 2,1 03
		当 幌	計 根 別	1 9,3 3 3	2,9 1 9	16,414	8 4.9	1 6,0 0 0	8 2.8	1 5,400
		春 別	(春 別)	3,490	505	2,985	8 5.5	2,788	7 9.9	3,388
		床 丹	(床 丹)	1 2,4 5 3	1,7 4 2	1 0,7 1 1	8 6.0	1 0,200	8 1.9	6,700
	南		虹 別	5 0,6 1 2	6,0 3 7	4 4,5 7 5	881	42,594	84.2	36,601
		西 別	(西 別)							5,971
			小 計	5 0,6 1 2	6,0 3 7	4 4,5 7 5	8 8.1	4 2,5 9 4	8 4.2	4 2,5 72
		矢 臼 別	(矢臼別)	1,321	133	1,188	8 9.9	1,108	8 3.9	1,108
		風 蓮	浜 中	9,489	1,108	8,381	8 8.3	8,0 2 2	8 4.5	9,0 22
			浜中第 2	5,1 6 3	518	4,645	9 0.0	4,258	8 2.5	4,258
		別当賀	(別当賀)	6,724	653	6,071	9 0.3	5,319	7 9.1	5,663
			小 計	1 1,8 8 7	1,1 7 1	1 0,7 1 6	9 0.1	9,5 7 7	8 0.6	9,921
	部	※温 根 別								※ 1,961
室		※ トーサムポロ								% 813
		トーサムポロ	(温根元)	1,7 4 0	139	1,601	9 2.0	1,257	7 2.2	
		地区計		110,325	1 3,7 5 4	96,571	87.5	9 1,5 4 6	8 3.0	% 2,774 8 8,111
	\ <u></u>		本 年 度	2 6 3,4 1 1	4 0,6 6 0	222,751	8 4.6	209,549	7 9.6	2,774 2 0 6,111
	海	区 計	前 年 度	264,974	38,060	225,736	8 5.2	216,716	8 1.8	% 1,640 210,018
		ホロニタイ	(ホロニタイ)	145	10	135	9 3.1	125	8 6.2	1 25
えり、	東	チッチャラベツ	(落 石)	2,3 3 9	283	2,0 5 6	8 7.9	1,918	82.0	1,918
		※ ハッタリ沖								% 485
も以		幌 戸	(幌戸)	7,3 5 5	817	6,5 3 8	8 8.9	6,5 0 0	8 8.4	5,200
東	部	※浜 中								※ 2,000
		新 川	〈新 川〉	2,0 0 0	202	1,7 98	8 9.9	1,766	8 8.3	1,666

流 月	圣 数		14 14 HI III	the transfer the the
無給餌	計	給餌率	放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	6,5 0 1	1 0 0.0	4.2 3 ~ 6.1 0	崎無異川へ 3,500 標津川へ 6,700 薫別川へ 2,000
	3,500	1 0 0.0	4.2 3~ 6.1 0	元崎無異から 3,500
	1 4,6 6 7	1 0 0.0	4.1 5~ 5.2 9	元崎無異から 2,000
	7,355	1 0 0.0	5. 1~ 5.28	標準川へ 2,187
	1 2,4 9 9	1 0 0.0	3.28~5.20	
	47,581	1 0 0.0	4.2 7 ~ 5.2 0	元崎無異から 6,700 忠類から 2,187
	9 2,1 0 3	1 0 0.0	3.28~6.10	
	15,400	1 0 0.0	4.2 5 ~ 5.2 3	春別川へ600
	3,388	1 0 0.0	5.1 7 ~ 5.2 3	計根別から 600
	6,700	1 0 0.0	4.2 6 ~ 5.28	- 温根別へ700 温根別川へ300 西別川へ2,000 - 風蓮川へ500
	3 6,6 0 1	1 0 0.0	3. 2~5.15	西別へ 6,010 温根別へ985 風蓮川へ500
	5,971	1 0 0.0	4. 8~5. 8	ハッタリ沖海中飼育へ 498 床丹から 2,000 虹別から 6,010(再飼育後39減)
	42,572	1 0 0.0	3. 2~5.15	
	1,108	1 0 0.0	4.25~4.30	
	9,022	1 0 0.0	4.2 1 ~ 5.3 0	床丹から 500 虹別から 500
	4,258	1 0 0.0	5. 1~ 5.3 0	
	5,663	1 0 0.0	5. 4~5.29	温根元から 430 (再飼育後86滅)
	9,921	1 0 0.0	5. 1~5.30	
	※ 1,9 61	1 0 0.0	5.1 5~ 6.1 2	虹別から 985(再飼育後16減) 床丹から 700(再飼育後8減) 床丹から 300
	% 813	1 0 0.0	6. 9	温根元から827(再飼育後14滅)
				別当賀へ430 トーサムポロへ827
	% 2,774 88,111	1 0 0.0	3. 2~6.12	
	% 2,774 206,111	1 0 0.0	3. 2~6.15	
5,0 25	% 1,640 215,043	9 7.7	1.21~6.14	
	125	1 0 0.0	5.28~5.31	
	1,918	1 0 0.0	6. 7~6.10	
	% 485	1 0 0.0	6. 9	虹別から 498 (再飼育後13减)
1,300	6,5 0 0	8 0.0	3.2 4~6. 6	
	※ 2,000	1 0 0.0	5. 6~5. 8	十勝第 2 から 2,0 0 0
100	1,766	9 4.3	4.20~6. 3	

海	地	-lc ==	事業場	क्षित्र होत अस	AC ON WA	> 山口茶) । । जन	稚 魚	小 ·本··	放
区	区	水 系	(収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	生産尾数	生産率	給餌
				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	千属
		琵 琶 瀬	〈琵琶瀬〉	652	58	594	9 1.1	580	8 9.0	
		養老散布	〈養老散布〉	454	105	349	7 6.9	250	5 5.1	
	東	藻 散 布								1,500
			知 安 別	1 2,7 3 4	4,458	8,276	6 5.0	7,8 1 0	6 1.3	7,810
		別寒辺牛	知安別第2	6,012	954	5,0 5 8	8 4.1	4,9 4 0	8 2.2	2,5 40
Z			小 計	18,746	5,412	1 3,3 3 4	7 1.1	1 2,7 50	6 8.0	1 0,3 5 (
		※厚 岸								※ 3,5 31
		チョロベツ	(チョロベツ)	3,018	425	2,593	8 5.9	2,3 3 4	7 7.3	2,3 34
			釧 路	37,415	5,764	31,651	8 4.6	3 1,0 5 3	8 3.0	27,057
		All UA	鶴居	17,608	2,516	15,092	8 5.7	1 4,4 9 1	8 2.3	1 4,4 9 1
0		釧 路	(芦 別)	13,598	2,403	11,195	8 2.3	9,997	7 3.5	7,443
			小 計	68,621	1 0,6 8 3	57,938	8 4.4	5 5,5 4 1	8 0.9	48,991
	部	阿寒								1,965
		庶 路	(庶 路)	7,223	950	6,273	8 6 8	5,700	7 8.9	5,700
		茶 路	(茶 路)	9,294	1,277	8,017	8 6.3	7,5 1 7	8 0.9	7,517
5		地区計		1 1 9,8 4 7	20,222	9 9,6 2 5	8 3.1	9 4,9 8 1	7 9.3	※ 6,016 87,266
		音 別	(音 別)	1 0,0 0 0	1,282	8,7 1 8	8 7.2	8,1 6 8	8 1.7	8,1 68
		厚 内			*					3,0 0 (
		浦幌十勝	(浦 幌)	3,4 4 7	540	2,907	843	2,886	8 3.7	2,886
以	西		十 勝	1 0,8 5 2	1,909	8,9 4 3	8 2.4	8,5 0 7	7 8.4	
^			十勝第 2	15,209	1,709	1 3,5 0 0	8.88	1 3,2 6 0	87.2	9,760
			幕 別	25,313	3,296	2 2,0 1 7	8 7.0	2 0,7 1 9	8 1.9	20,719
		十 勝	札 内	38,836	5,1 48	3 3,6 8 8	8 6.7	3 3,2 3 0	8 5.6	3 0,2 30
			(利 別)	1,337	202	1,1 3 5	8 4.9	1,0 98	8 2.1	
東			(更 別)	8,0 2 7	1,231	6,796	84.7	6,600	822	6,600
			小 計	9 9,5 7 4	1 3,4 9 5	86,079	86.4	8 3,4 1 4	8 3.8	67,309
		長 節 湖								
	部	当 縁								1,562
			(更生)	22822	5,7 2 1	17,101	7 4.9	1 6,6 4 0	7 2.9	1 5,0 7 8
		歴 舟	大 樹	5,867	714	5,153	878	5,0 5 5	8 6.2	5,0 5
			小 計	28,689	6,4 3 5	22,254	77.6	21,695	7 5.6	2 0,1 33

流	星 数		放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
無給餌	計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
580	580	0.0	3.2 4	
250	250	0.0	4. 3~5.31	
	1,500	1 0 0.0	5. 9	十勝から 1,500
	7,810	1 0 0.0	3.10~4. 1	
900	3,4 4 0	7 3.8	3.20~5.20	厚岸海中飼育へ 1,500
900	1 1,2 5 0	9 2.0	3.10~5.20	
	% 3,531	1 0 0.0	4.25~4.28	釧路から 2,031 知安別第2から 1,500
	2,334	1000	5. 1~5.14	
	27,057	1 0 0.0	3.17~5.21	阿寒川へ 1,9 6 5 厚岸海中飼育へ 2,0 3 1
	1 4,4 9 1	1 0 0.0	3.3 0 ~ 4.3 0	
2,5 5 4	9,997	7 4.5	4. 1~4.27	
2,554	51,545	9 5.0	3.1 7 ~ 5.2 1	
	1,965	1 0 0.0	4.1 6	釧路から 1,965
	5,700	1 0 0.0	5.29~5.30	
	7,5 1 7	1 0 0.0	5.1 3 ~ 5.1 5	
5,684	% 6,016 92,950	93.9	3. 2~6.10	
	8,1 6 8	1 0 0.0	4.23~5.11	
2,000	5,0 0 0	6 0.0	2.1 0 ~ 4.3 0	札内から 3,000 十勝から 2,000
	2,886	1 0 0.0	3.10~4. 4	
5,507	5,507	0.0	3.1 3 ~ 4.3 0	厚内川へ 2,000 長節湖へ 1,000
	9,760	1 0 0.0	4.1 3~5. 9	藻散布川へ 1,500 浜中海中飼育へ 2,000
	2 0,7 1 9	1 0 0.0	2.2 4 ~ 4.1 6	
	3 0,2 3 0	1 0 0.0	2.10~4.30	厚内川へ 3,0 0 0
1,098	1,0 98 ^t	0.0	4.20~4.30	
	6,600	1 0 0.0	3. 2~4.30	
6,605	7 3,9 1 4	9 1.1	2.10~5. 9	
1,000	1,000	0.0	4.2 8	十勝から 1,000
	1,562	1 0 0.0	5. 6	更生から 1,5 6 2
	1 5,0 7 8	1 0 0.0	3.2 5~ 5. 6	当緑川へ 1,5 6 2
	5,0 5 5	1 0 0.0	4. 7~ 5.1 5	
	20,133	1 0 0.0	3.25~5.15	

毎	地	水	系		業均		収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚	生産率	放
X	区			(収	容場	易)					生産尾数		給餌
		紋	別				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	F)
え	西	小紋	別	(小	紋	別)	4,990	489	4,501	9 0.2	4,377	87.7	3,78
-		豊	似										2,400
)		野	塚										90
		楽	古	(楽		古)	7,166	1,090	6,076	8 4.8	5,9 5 4	83.1	
)		広	尾	(広		尾)	25,584	3,269	22,315	87.2	21,875	8 5.5	1 6,32
L	部	音 調	津			-							2,25
		猿	留	(猿		留)	9,5 4 9	904	8,6 4 5	9 0.5	8,5 3 4	8 9.4	8,218
in in		地区	計				188,999	27,504	161,495	8 5.4	156,903	8 30	1 37,528
				本	年	度	308,846	47,726	261,120	84.5	251,884	8 1.6	% 6,016 2 2 4,79
	海	区	計	前	年	度	333,766	67,383	266,383	7 9.8	256,593	7 6.9	% 6,556 226,668
				(歌		別)	7,196	780	6,4 1 6	8 9.2	6,285	873	8,37
				(え	り	6)	13241	2,346	1 0,8 9 5	82.3	1 0,3 2 2	7 8.0	
	日	歌	別	小		計	20,437	3,1 2 6	17,311	84.7	16,607	813	8,37
		アベ	ヤキ										1,111
-		仁 雁	別	(仁	雁	別)		-					3,41
		幌	満										1,009
)		様	似										1,39
		日高「	滉 別	(春		別)	7,743	872	6,871	8 8.7	6,7 3 7	8 7.0	6,737
5		元	浦	(元	浦	河)	3,655	567	3,088	8 4.5	3,008	8 2 3	3,389
		Ξ	石	(三		石)	6,0 1 3	472	5,5 4 1	922	5,1 1 0	8 5.0	3,760
人		静	内	静		内	16,652	1,285	15,367	9 2.3	5,898	3 5.4	8,056
5	高	※東静	内港									•	※ 1,885
		新	冠	(新		冠)	6,4 9 7	551	5,9 4 6	9 1.5	3,768	5 8.0	5,020
		沙	流			流)	7,959	630	7,3 29	9 2.1	0	_	3,308
		地区	-				68,956	7,503	61,453	8 9.1	41,128	5 9.6	* 1,885 4 5,578
		鵡	-	(鵡		(اال	411	81	330	8 0.3	318	77.4	2,360
		錦多		(錦			5,008	630	4,378	87.4	3,352	6 6.9	3,802

流 月	圣 数		放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
無給餌	計	給餌率		
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	595	1 0 0.0	5. 6	小紋別から 595
	3,782	1 0 0.0	4.20~5. 6	紋別川へ595
	2,400	1 0 0.0	5.20	広尾から 2,400
	900	1 0 0.0	5.2 1	広尾から900
5,954	5,954	0.0	4. 6~5.16	
	16,325	1 0 0.0	4.1 0 ~ 5.3 1	豊似川へ 2,400 野塚川へ900 音調準川へ 2,250
	2,250	1 0 0.0	5.2 6	広尾から 2,250
	8,218	1 0 0.0	4.3 0 ~ 5.2 8	沙流川へ 316
5,5 5 9	153,087	8 9.8	2.1 0 ~ 5.3 1	
21,243	% 6,016 246,037	91.4	2.10~6.10	
23,375	※ 6,5 5 6 2 5 0,0 3 7	9 0.7	2. 1~6.10	N
	8,373	1 0 0.0	5. 8~ 5.2 7	えりもから 2,5 28 (無給餌再飼育後140 滅) 沙流川へ300
				元浦河へ486 様似へ1,370 様似川へ384 幌満川へ1,009
				仁雁別へ1,430 仁冠雁川へ2,000 アベヤキ川へ1,115
				歌別へ 2,5 2 8
	8,373	1 0 0.0	5. 8~5.27	
	1,1 1 5	100.0	5.2 5	えりもから 1,1 1 5
	3,418	100.0	4.16~5.12	えりもから 1,4 3 0 (再飼育後12滅) えりもから 2,0 0 0
_	1,009	100.0	5.20	えりもから 1,009
	1,393	100.0	5. 2~5.12	えりもから 1,370 (再飼育後361滅) えりもから 384
	6,737	100.0	4.17~5.18	7.5 GW-5 TOLOCHIMAN COLUMN / 12 2 0 0 0 0 0 0
				えりもから 486 (再飼育後 5 減) 沙流川へ 100
	3,389	100.0	3.10~5.26	
	3,760	1 0 0.0	3.10~4.30	新冠へ1,350
525	8,581	9 3.9	3. 1~5.14	東静内港へ 1,885 沙流へ 2,70.6 千歳から 7,871 (再飼育後597減)
	% 1,885	1 0 0.0	5.1 2 ~ 5.1 3	静内から 1,885
	5,0 2 0	1 0 0.0	3. 1~5.10	- 三石から 1,3 5 0 (再飼育後98减)
	3,308	1 0 0.0	5. 1~ 5.21	猿留から316 静内から2,706(再飼育後114減) 歌別から300 元浦河から100
525	※ 1,885 46,103		3. 1~5.27	「中の力」のできます。 Julia (中) かっちょうしゅ
318	2,6 78		3.2 4~ 5.2 5	千歳から 2,3 8 8 (再飼育後28减)
	3,802		2.26~4.22	- 千歳から 1,0 0 0 (再飼育後50減) 社台川へ 5 0 0

海	地	水		系	事	業	場	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚	生産率	敖
区	区				(4)	容	場)					生産尾数		給食
	胆	社		台				千粒	千粒	千尾	%	千尾	%	Ŧ.
	115	白		老	(白	_	老)	7,404	1,0 5 2	6,3 5 2	8 5.8	6275	84.8	6,27
		敷		生	敷		生生	11,266	1,593	9,673	8 5.9	9,3 6 1	83.1	
		放ア	3	土口口		7	口)	5,705	641	5,0 6 4	8 8.8	4,980	87.3	4,98
	+=	登	7	別	(登	_	別)	4,9 2 5	994	3,931	7 9.8	3,805	77.3	3,80
え	振	地	区	計	日		/ נית	34,719	4,991	29,728	8 5.6	28,091	8 0.9	
_		千	-		11	4111:	别〉		200	980	8 3.1	950	8 0.5	31,08
			舞	別		-		1,180	890	6253			8 4.0	95
		気		仙	(気		仙)	7,1 4 3	890	0233	8 7.5	6,0 0 0	0 4.0	1,05
		長	= 74	流	1+	_	74 \							3,95
り		※作	7 珠	為	(有		珠)	650	100		706	200	460	※ 1,00
	噴	>e∕ do	٨.	m	(虻		田)	650	139	511	7 8.6	300	4 6.2	\ o ' 0.0
		※ 虫		田	/ 田	=	D0)	10101	1007	0.1.0.1	0.00	6500	001	№ 80
		貫	気	別			別)	10,461	1,997	8,4 6 4	8 0 9	6,500	62.1	6,00
		静	T'	狩	(反	Л	部)	3,400	357	3,0 4 3	8 9.5	2,918	8 5.8	1,77
5		長	万	部	/ F	_	ente 1	0.00	67	100	7.40	175	650	2,1 5
	火	国		縫	(国	_	縫)	266	67	199	748	175	6 5.8	17
		*#/=	yár.	7717	八	VÁV.	雲	1 2,0 4 0	1,975	1 0,0 6 5	8 3.6	9,644	8 0.1	6,04
		遊	楽	部	(遊	楽	部)	17,874	1,996	15,878	8 8.8	6,5 0 0	3 6.4	5,48
		##¥	m	竹	小		計	29,914	3,971	25,943	8 6.7	1 6,1 4 4	5 4.0	1 1,5 3
以		野	田	追	-									
	湾	落自		部崎	-	_	-							3,0 0 4,6 6
		鳥		Пај	"	赤	1	EEDE	954	4741	0.47	11112	704	2,0 9
		P	4	rta	(森口		5,5 9 5	854	4,741	8 4.7	4,4 4 3	79.4	2,87
-11-		甩	白	N		H	内)	8,406	769	7,637	9 0.9	7,544	8 9.7	4,96
西		44.	7	⇒⊥	小	_	計	14,001	1,623	1 2,3 7 8	88.4	11,987	8 5.6	% 1,80
		地	区	計	(ptc		1777 \	67,015	9,2 4 4	57,771	8 62	44,974	6 7.1	4 0,8 2
	道	鹿		部	(鹿	_	部)	3,7 0 8	3 6 5	3,3 4 3	9 0.2	3,1 50	8 5.0	3,15
	坦	常士		路	(4		4八、八	550.	1000	2001	001	2700	656	3,95
	=	大川	_	船	(大	_	船)	5,704	1,820	3,884	6 8.1	3,7 0 9	6 5.0	5.0
	南	111		汲	1.1.						0.71			
		矢		尻	(矢		尻)	4,977	679	4,298	8 6.4	4,000	8 0.4	4,00

流	置 数		拉洛如則	稚 魚 移 殖 放 流
無給餌	計	給餌率	放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	1,000	1 0 0.0	4. 8~4.17	錦多峰から 500 敷生から 500
	6,275	1 0 0.0	4. 3~5.11	
	8,861	1 0 0.0	2.16~5. 6	社台川へ 500
	4,980	1 0 0.0	3. 6~5. 9	
	3,805	1 0 0.0	3.19~4.27	
318	31,401	9 9.0	2.1 6~5.2 5	
	950	1 0 0.0	3.23~5. 2	
	1,050	1 0 0.0	3.20~3.25	長流川へ 3,950 有珠湾へ500 有珠海中飼育へ500
	3,950	1 0 0.0	$3.27 \sim 4.30$	気仙から 3,950
	% 1,000	1 0 0.0	2.1 4~ 4.2 2	気仙から 1,000
				貫気別から200(再飼育) 虻田海中飼育へ500
	% 800	1 0 0.0	5. 6	虻田から500 貫気別から300
	6,000	1 0 0.0	3. 1~5. 7	虻田へ200 虻田海中飼育へ300
	1,773	100.0	4. 1~4.13	長万部へ1145
	2,1 5 7	1 0 0.0	4. 9~4.28	長万部から 1145 遊楽部から 1,012
	175	1 0 0.0	3.1 9~4. 1	
	6,0 4 3	1 0 0.0	4. 8~5.20	野田追川へ600 落部川へ3,001
	5,488	1 0 0.0	4. 1~5.16	長万部川へ 1,0 1 2
	11,531	1 0 0.0	4. 1~ 5.2 0	
	600	1 0 0.0	5. 1	八雲から 600
	3,0 0 1	1 0 0.0	4.3 0 ~ 5. 1	八雲から 3,001
	4,668	1 0 0.0	4. 9~5. 1	尾白内から 4,6 6 8
	2,093	1 0 0.0	4. 7~4.27	常路川へ800 松倉川へ800 大船へ750
	2,876	1 0 0.0	4. 9~5. 1	鳥崎川へ 4,6 6 8
	4,969	1 0 0.0	4. 7~5. 1	
	* 1,800 40,824	1 0 0.0	2.1 4~ 5.2 0	
	3,1 5 0	1 0 0.0	4.23~4.27	
	800	1 0 0.0	4.2 7	森から800
	3,959	1 0 0.0	4.2 2~ 4.3 0	森から750(再飼育) 川汲川へ500
	500	1 0 0.0	4.2 7	大船から 500
	4,0 0 0	1 0 0.0	4.18~4.30	

海	地	水		系	事	業	場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚	生産率	放
区	区	1		术	(4)	容	場)	以谷卯叙	グロ 列 教	か山尾奴	多田学	生産尾数	土生学	給餌
								千粒	干粒	千尾	%	千尾	%	千尾
		尻	岸	内	(尻	岸	内)	11,052	1,153	9,899	8 9.6	9,5 0 0	8 6.0	9,500
		原		木	(原		木)	3,1 1 8	294	2,824	9 0.6	2,7 0 0	8 6.6	2,700
ž	道	边		泊	(沙		泊)	1 0,4 1 6	1,074	9,3 4 2	8 9.7	7,728	7 4.2	7,7 28
۲.		松		倉								TI D		800
2		大		野										1,972
)		戸	切	地	(上		磯)	14,858	1,888	12,970	8 7.3	12,790	86.1	1 0,8 18
\$		茂	辺	地	(茂	辺	地)	1 2,5 5 6	2,604	9,952	7 9.3	9,8 1 9	78.2	5,0 98
		大	当	別	(当		别)	3,3 9 2	351	3,0 4 1	8 9.7	2,594	7 6.5	1,949
义		亀)[[(亀)[[)	5,2 3 7	359	4,878	9 3.1	4,498	8 5.9	4,006
人	内	木	古	内										492
5		知		内	知		内	15,580	1,5 3 0	1 4,0 5 0	9 0.2	13,461	8 6.4	1 2,5 39
4		福		島	(福		島)	5,5 5 2	526	5,0 2 6	9 0.5	4,617	8 3.2	4,617
		地	区	計				96,150	1 2,6 4 3	83,507	8 6.9	78,566	81.7	7 4,6 28
	\ <u></u>	-	<i>-</i>	=1	本	年	度	2 6 6,8 4 0	3 4,3 8 1	232,459	8 7.1	192,759	7 2.2	3,685 192,113
	海	[2	X	計	前	年	度	272,775	40,484	232,291	8 5.2	203,613	7 4.6	% 2,019 193,799
^				=1	本	年	度	1,3 4 3,1 7 1	176,210	1,1 6 6,9 6 1	8 6.9	1,0 75,380	8 0.1	%27,420 1,007,423
全		道		計	前	年	度	1,412,721	207,799	1,204,922	8 5.3	1,1 3 3,2 4 7	8 0.2	%27,605 1,051,358

流	尾 数		+4 74 40 88	411. 12. 110 FE 11. VI
無給餌	計	給餌率	放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
千尾	千尾	%	月/日~月/日	
	9,500	1 0 0.0	4.18~5.20	
	2,7 0 0	1 0 0.0	4. 8~4.24	
	7,728	1 0 0.0	3.30~4.30	
	800	1 0 0.0	4.1 8	森から800
	1,972	1 0 0.0	3.2 1	上磯から 1,9 7 2
	10,818	1 0 0.0	3.1 2~ 4.1 9	大野川へ1,972
4,721	9,819	5 1.9	4. 1~ 4.3 0	
645	2,5 9 4	7 5.1	4.2 2~ 5. 6	
	4,006	1 0 0.0	4.27~5. 8	木古内川へ492
	492	1 0 0.0	5. 8	亀川から 492
922	1 3,4 6 1	932	3.1 1~ 4.1 0	
	4,617	1 0 0.0	3.1 5~ 4.2 0	
6,288	8 0,9 1 6	9 2.2	3.11~5.20	
7,1 3 1	3,685 199,244	9 6.4	2.1 4~ 5.2 7	
8,8 5 3	% 2,019 202,652	9 5.6	2.2 7~ 5.2 8	
37,762	%27,420 1,045,185	9 6.4	2.10~6.15	試験へ35
52,776	%27,605 1,104,134	9 5.2	1.21~6.14	

(4) さけ飼育成績

本年度は全道 1 3 8 箇所 (うち国営 3 6 、道営 6 、仮収容施設を含む民営 9 6) において飼育を行い、その結果、1,036,561千尾の稚魚を生産した。また、このうち 4 7,9 2 9 千尾を他の事業

第17表 さけ飼育成績表

支	事	業	場	必部里	給	É	珥	飼育	量	浮上	魚体	へい死	飼育生	上産量
場	(収容場)	給餌量	期	間	日数	尾 数	重量	体長	体重	尾 数	尾 数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	9	千尾	千尾	kg
	岩	尾	別	1,600.0	3. 5∼	5.17	74	6,809	2,315.1	3.7	0.34	514	6,295	3,037.7
	(浜	岩尾	別)	<840.0> 60.0	<4. 8∼ 2.25∼		<28> 38	<1,700> 936	<986> 280.8	<4.2> 3.4	<0.58> 0.30	<10> 432	<1,690> 504	<1,875.9) 302.4
	(遠	音	別)	280.0	4. 2~	5.10	38	918	330.5	3.4	0.36	5	913	620.8
	斜		里.	12,300.0	1.10~	5.10	121	30,164	9,954,1	3.4	0.33	267	29,897	23,319.7
	(来		運)	4,070.0	2.25~	5. 7	72	11,992	4,197.2	3.5	0.35	89	11,903	7,737.0
北	(止		別)	1,120.0	2.14~	4.30	76	4,270	1,409.1	3.6	0.33	70	4,200	2,688.0
	藻		琴	1,600.0	2.28~	5.10	72	11,276	4,172.1	3.6	0.37	6	11,270	5,840.4
	網		走	1,700.0	3.10∼	5. 6	58	15,247	4,726.6	3.4	0.31	56	15,191	6,228.3
	(相		生)	1,370.0	3.17~	5. 4	49	24,202	7,744.6	3.8	0.32	300	23,902	9,082.8
	北		見	300.0	4. 1~	4.25	25	3,520	1,196.8	3.6	0.34	6	3,514	1,453.6
	(置		戸)	1,506.5	3.10~	5. 5	56	12,269	4,048.8	3.5	0.33	10	12,259	5,639.7
	(常		呂)	150.0	3. 1~	5.12	73	3,115	1,059.1	3.2	0.34	9	3,106	1,211.7
	湧		別	757.0	2.10~	4.30	80	5,980	1,913.6	3.5	0.32	17	5,963	2,683.4
	(湧	別 5	線)	1,600.0	4. 1~	5. 3	33	15,540	4,817.4	3.8	0.31	60	15,480	6,366.0
	(丸	瀬	布)	1,800.0	3. 1~	4.28	57	18,300	5,856.0	3.4	0.32	100	18,200	7,826.0
見	渚		滑	2,500.0	2.12~	5. 6	84	10,256	3,179.4	3.4	0.31	923	9,333	5,886.5
	(猪	滑	南)	1,400.0	3.10∼	5. 6	57	8,317	2,578.3	3.4	0.31	846	7,471	3,560.8
	(興		部)	<500.0>	<4.17∼	4.30>	<14>	<1,500>	<985>	<4.4>	<0.66>	<4>	<1,496>	<1,481>
	幌		内	4,400.0	1. 6~	5.10	125	11,291	4,064.8	3.5	0.36	260	11,031	8,714.5
	(幌	内	南)	1,947.0	2. 6~	5.12	96	5,893	2,121.5	3.5	0.36	94	5,799	4,215.0
	本	年度	計	<1,340.0> 40,460.5	<4. 8~ 1. 6~		<28> 132	<3,200> 200,295	<1,971> 65,965.8	<4.3> 3.5	<0.62> 0.33	<14> 4,064	<3,186> 196,231	<3,356.9> 106,414.3
	前	年 度	計	41,720.2	1. 6~	5.23	138	<1,980> 217,958	<1,029.6> 72,467.3	<4.2> 3.5	<0.45> 0.33	<10> 2,560		<1,477.5> 115,461.5

場、収容場に移して再飼育し、再飼育後の減耗1,683千尾と調査・試験用の35千尾を除く1,034,843 千尾を最終的に放流した。総放流数に占める飼育放流数の割合は96.4%であった。

1. 事業場欄の()は道立、()は民間、< >は仮施設を示す。

2.	<	>内の数値は再飼育分を示す。	
----	---	----------------	--

生産	魚体	il on	餌料	水	温		W- 1. E	阿女王 体	/ ** :	-17
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pH	注水量	飼育面積	備	考
CIII	д	%	%	° ~ °	°C		e/5>	m²		
4.5	0.66	92.5	45.2	5.6~11.5	-	7.2	2,000	652.0		
<5.14> 4.3	<1.11> 0.60	<99.4> 53.8	<105.9> 36.0	<5.0∼11.4> 4.2∼ 6.6	<8.8> 5.9	_	<3,100> 437	<147.2> 70.6	岩尾別から 1,700 (再飼育後 10 滅)	
4.1	0.68	99.5	103.7	3.1~ 9.2	8.8	7.1	1,500	146.4		
4.6	0.78	99.1	108.7	7.2~ 8.3	7.8	6.8	16,660	2,221.4		
4.1	0.65	99.3	87.0	6.0~ 7.6	6.8	6.8	7,900	1,202.0		
-	-	98.4	114.2	3.5~12.4	7.6	6.8	2,400	400.0		
4.0	0.52	99.9	104.3	5.0~ 7.4	6.0	-	1,500	1,014.5		
3.6	0.41	99.6	88.3	0.8~10.8	5.8	-	5,300	1,242.0		
4.0	0.38	98.8	97.7	2.8~ 7.2	5.4	6.9	4,500	1,125.0		
3.9	0.40	99.8	85.6	7.0~ 7.8	7.6	6.8	1,200	375.0		
4.1	0.52	99.9	105.6	5.2~ 8.5	6.5	6.7	1,800	1,170.0		
3.5	0.39	99.7	101.7	2.4~ 8.0	4.2	7.2	600	329.4		
3.9	0.45	99.7	101.7	5.3~ 7.0	6.2	_	2,480	707.5		
4.0	0.45	99.6	96.8	6.0~ 9.6	7.5	-	4,500	1,317.0		
4.0	0.43	99.5	109.4	3.1~ 6.2	-	-	3,500	1,926.1		
4.3	0.62	91.0	108.3	7.0~ 8.0	7.7	-	3,700	100.5		
4.3	0.49	89.8	70.2	6.2~ 9.6	8.0	-	4,000	616.2		
<4.8>	<0.99>	<99.7>	<99.2>	<4.0~ 5.5>	<4.5>	-	<1,400>	<207.9>	渚滑南から 1,500 (再飼育後 4 減)	
4.7	0.79	97.7	1 05. 7	4.0~ 7.0	5.2	6.4	6,000	993.1		
4.3	0.72	98.4	107.5	3.5~ 4.5	3.9	6.4	1,200	526.5		
_	<1.05> 0.54	<99.6> 98.0	103.4>	<4.0~11.4> 0.8~12.4	_	_	<4,500> 71,177	<355.1> 16,135.2	(注)	
<4.60> 4.0	<0.75> 0.54	<99.5> 98.8	<86.1> 103.1	0.7~13.8	6.1	_	70,481	21,560.1		

注) 飼育生産数は(196,231+3,186)千尾であるが、そのうち3,200千尾が再飼育されたため最終給餌放 流数は、196,217千尾である。

支	事	業	場	4人 6日 目	給	負	耳	飼育	量	浮上	魚体	~死	飼育生	E産量
場	(4	又容場)	給餌量	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾 数	尾数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	д	千尾	千尾	kg
	(1)		サ)	1,500.0	2. 1~	5.28	117	1,960	705.6	3.5	0.36	60	1,900	2,394.0
	(モカ	セルへ	(ツ)	4,000.0	2.28~	5. 20	82	7,600	2,736.0	3.4	0.36	300	7,300	6,863.4
	羅		臼	3,500.0	4.14~	6.10	58	9,760	3,708.2	3.5	0.38	360	9,400	7,195.7
	(湯	0	沢)	6,600.0	2. 5~	5.15	100	6,020	2,046.8	3.3	0.34	220	5,800	8,628.0
	(ポン	春刈さ	i丹)	<540>	<4.20∼	5.25>	<36>	<500>	<490.0>	<4.6>	<0.98>	<0>	<500>	<1,015>
根	(春	刈古	丹)	<2,500>	<4.15∼	5.25>	<41>	<4,750>	<4, 27 1.5>	<4.4>	<0.90>	<1>	<4,749>	<6,743.6>
	(陸	志	别)	1,300.0	1.15~	5.30	136	1,580	494.7	3.4	0.31	80	1,500	1,796.9
	(植		別)	<1,500>	<4.30∼	5.25>	<26>	<2,180>	<2,667.2>	<4.5>	<1.04>	<2>	<2,178>	<3,680.8>
	(元 ◀	崎 無	異)	15,690.0	2.15~	6.11	117	19,431	6,800.9	3.8	0.35	730	18,701	23,634.2
	薫		別	6,200.0	2.23~	5.28	95	13,006	4,376.0	3.6	0.34	339	12,667	10,713.0
	(忠		類)	8,358.0	2.13~	5. 28	105	9,709	3,495.2	3.6	0.36	167	9,542	12,474.3
	伊	茶	仁	5,580.0	2. 1~	5.20	109	14,526	4,834.4	3.5	0.33	2,027	12,499	10,340.9
	中	標	津	11,780.0	3. 9~	5.20	73	39,376	13,031.9	3.5	0.33	682	38,694	26,071.0
	計	根	別	6,300.0	2.16~	5.21	95	16,220	5,839.2	3.6	0.36	220	16,000	13,490.1
	(春		別)	1,000.0	3.26~	5.25	61	2,860	1,029.6	3.5	3.50	72	2,788	1,868.0
	(床		丹)	5,000.0	3.25~	5.27	64	10,440	3,340.8	3.4	0.32	240	10,200	9,244.8
	虹		別	37,920.0	2. 2~	5.14	102	43,870	14,959.7	3.6	0.34	1,276	42,594	50,728.9
	(西		別)	<5,200.0>	<3. 9∼	5. 8>	<61>	<6,010>	<6,140.5>	<5.1>	<1.10>	<39>	<5,971>	<10,320.1>
4	(矢	日	別)	760.0	3. 2~	4.25	55	1,165	431.1	3.7	0.37	57	1,108	1,130.2
室	浜		中	2,460.0	3. 8~	5.24	78	8,311	2,805.4	3.7	0.34	289	8,022	5,616.3
	浜	中第	2	660.0	4.10~	5.28	49	4,501	1,395.3	3.3	0.31	243-	4,258	2,186.8
	(別	当	賀)	<90.0>	<4.11∼	5.12>	<32>	<430>	<202.1>	<4.0>	<0.47>	<86>	<344>	<278.6>
	(別≜	当賀第	2)	1,305.0	3.29~	5.28	61	5,706	1,860.7	3.2	0.33	387	5,319	3,440.9
	(温	根	別)	<1,216.0>	<4.23∼	6.12>	<51>	<1,685>	<1,930.8>	(5.2)	<1.15>	<24>	<1,661>	<3,663.9>
	1-	ーサムオ	20	<300.0>	<4.28~	6. 8>	<42>	<827>	<438.3>	<4.0>	<0.53>	<14>	< 813>	<634.1>

I	生産	魚体		餌料	水	温				
1	体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pН	注水量	飼育面積	備考
1	cm	д	%	%	℃ ~ ℃	°C		ℓ/分	m²	
	4.9	1.26	96.9	112.6	3.3~ 6.0	4.2	6.8	1,000	260.7	
	4.5	0.94	96.1	103.2	6.9~ 7.0	7.0	6.9	3,000	237.4	
	4.2	0.77	96.3	99.6	2.0~11.5	8.0	6.8	4,000	374.4	
	5. 2	1.49	96.3	99.7	2.0~11.0	8.1	7.4	5,000	575.2	
	< 5.8>	<2.03>	<100.0>	<97.2>	<4.0~10.0>	<7.7>	<6.8>	<1,000>	<50.0>	湯の沢から 500
	< 5.3>	<1.42>	<100.0>	<98.9>	<2.5∼ 7.2>	<5.4>	<6.8>	<3,000>	<500.0>	モカセルベツから2,300湯の沢 から2,450 (再飼育後1減)
,	4.8	1.20	94.9	100.2	7.0~10.5	7.5	6.8	476	119.0	
	<5.4>	<1.69>	<99.9>	<94.2>	<5.8∼ 7.3>	<6.5>	<6.8>	<3,000>	<300.0>	モカセルベツから 2,180 (再飼育後 2 減)
	5.1	1.26	96.2	107.3	4.4~14.0	7.6	-	7,000	1,305.6	
	4.7	0.85	97.4	102.2	5.6~10.4	7.4	7.3	6,550	1,652.5	
	5.4	1.31	98.3	107.4	4.8~10.7	6.7	_	5,000	836.9	
	4.4	0.83	86.0	98.7	1.0~11.0	6.3	7.0	9,340	1,748.2	
	4.3	0.67	98.3	110.7	0.9~17.0	5.9	7.0	26,000	3,148.0	
	4.8	0.80	98.6	121.4	5.0~ 9.3	7.0	6.8	8,850	1,200.0	
	4.6	0.67	97.5	83.8	5.0~ 8.0	6.5	7.0	1,450	344.0	
	4.8	0.91	97.7	118.1	4.0~10.9	7.6	7.0	8,000	1,314.0	
	5. 2	1.19	97.1	94.3	7.7~ 9.8	8.6	-	37,000	4,612.8	
	<6.0>	<1.73>	<99.4>	<80.4>	<8.6∼11.0>	<9.8>	-	<26,825>	<2,083.2>	虹別から 6,010 (再飼育後 39 減)
	5.2	1.02	95.1	92.0	2.3~ 9.1	7.0	-	850	231.6	
	4.5	0.70	96.5	114.3	2.1~10.4	6.5	7.0	3,000	547.0	
	4.1	0.51	94.6	119.9	4.1~11.2	8.7	6.8	5,000	525.0	
	<4.9>	<0.81>	<80.0>	<85.0>	<3.9∼ 9.4>	<6.5>	< 6.7>	<150>	<125.0>	温根元から 430 (再飼育後 86 減)
	4.3	0.65	93.2	121.1	3.4~11.0	6.7	6.7	7,500	750.0	
	<6.7>	<2.21>	<98.6>	<142.5>	<4.2~12.0>	<8.6>	-	_	<361.6>	虹別から 985 床丹から 700 (再飼育後 24 減)
	<4.6>	<0.78>	<98.3>	<65.3>	<4.2~12.0>	<8.3>	-	_	<150.0>	温根元から 827 (再飼育後 14 減)

支	事 業 場	4A &U E	給	餌	飼育	1 量	浮上	魚体	へい死	飼育生	上産量
場	(収容場)	給餌量	期	目 日数	尾数	重量	体長	体重	尾数	尾数	重量
		k <i>g</i>	月日~月	В	千尾	kg	cm	9	千尾	千尾	kį
	(湯 根 元)	260.0	3. 3~ 4.	26 55	1,568	517.5	3.4	0.33	311	1,257	640.2
根	(ホロニタイ)	90.0	4.20 ∼ 5.	27 38	132	44.9	3.5	0.34	7	125	125.(
	(落 石)	500.0	5.14~ 6.	6. 24	2,012	664.0	3.6	0.33	94	1,918	1,208.3
室	<ハッタリ沖>	<777.0>	<5. 8 ∼ 6.	8><32>	<498>	<796.8>	<5.8>	<1.60>	<13>	<485>	<1,421.1>
±	本年度計	<12,123.0> 120,763.0	$<3.9 \sim 6.$ 1.15 $\sim 6.$		<16,880> 219,753	<16,537.2> 75,117.9	<4.8> 3.6	<0.98> 0.34	<179> 8,161	<16,701> 211,592	<27,757.2 199,790.9
	前年度計	<4,080> 124,012.9	1.13~ 6.	 15 154	<8,304> 221,148	<9,572.8> 75,837.8	<5.2> 3.6	<1.15> 0.37	<33> 6,856		<14,061.7> 211,360.1
	(幌 戸)	1,900.0	5. 6~ 6.	6 32	5,233	1,726.9	3.9	0.33	33	5,200	3,432.0
	(新 川)	740.0	5. 4~ 6.	3 31	1,688	557.0	3.9	0.33	22	1,666	1,232.8
	知 安 別	1,300.0	1.20~ 3.	31 71	8,187	2,870.0	3.4	0.35	377	7,810	4,716.0
+	知安別第2	400.0	3.17~ 5.	11 56	4,090	1,425.6	3.5	0.35	50	4,040	1,895.9
	(チョロベツ)	500.0	3.24~ 5.	14 52	2,412	1,085.4	4.0	0.45	78	2,334	1,400.4
	釧路	7,820.0	2.25~ 5.3	20 85	31,611	11,852.6	3.9	0.38	558	31,053	16,763.7
	鶴 居	5,100.0	2.23~ 4.3	30 67	14,941	5,247.3	3.7	0.35	450	14,491	10,714.6
	(芦 別)	1,190.0	3.10~ 4.	27 49	7,918	2,739.8	3.6	0.35	475	7,443	3,751.1
	(庶路)	925. 0	4.11~ 5.	23 43	6,000	2,520.0	4.0	0.42	300	5,700	3,363.0
	(茶 路)	1,680.0	3.17~ 5.	12 57	7,917	3,087.6	4.0	0.39	400	7,517	4,510.2
	(音 別)	1,353.0	3.22~ 5.	5 45	8,568	3,976.1	4.1	0.46	400	8,168	5,178.4
	(浦 幌)	200.0	3.10~ 4.	3 25	2,906	1,307.7	3.7	0.45	20	2,886	1,460.7
	十勝第2	4,000.0	2.21~ 4.	30 69	13,409	6,474.0	3.8	0.48	149	13,260	11,009.0
	幕 別	9,400.0	1. 6~ 4.	15 100	21,959	8,137.4	3.7	0.37	1,240	20,719	20,948.7
	札 内	8,100.0	1.21~ 4.	30 100	33,587	14,106.5	3.5	0.42	357	33,230	22,368.6
勝	(更 別)	2,500.0	1. 1~ 4.	30 120	6,782	3,188.0	3.7	0.47	182	6,600	6,336.0
	大樹	920.0	2.17~ 5.	15 88	5,132	2,001.0	3.6	0.39	77	5,055	2,830.8
	(更生)	2,100.0	1.22~ 5.	5 104	16,982	7,302.3	3.8	0.43	342	16,640	12,796.0
	(小 紋 別)	900.0	1.29~ 5.	6 98	4,480	1,926.4	3.8	0.43	103	4,377	3,779.1

生産	魚体		餌料	水	温					
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pН	注水量	飼育面積	備	考
ст	д	96	%	℃~℃	℃		e/分	m²		
4.5	0.50	80.2	47.2	4.5~ 7.2	6.1	-	1,200	116.0		
5.0	1.00	94.7	89.0	4.3~ 7.4	6.3	-	120	73.6		
4.4	0.63	95.3	108.9	6.4~12.0	9.5	_	1,300	320.0		
<7.1>	<2.93>	<97.4>		<5.0~13.2>	<7.9>	-	_	<125.0>	虹別から 498 (再飼育後 13 減)	
<5.7> 4.7	<1.66> 0.94	<98.9> 96.3	<92.6> 103.2	<2.5~13.2> 0.9~17.0	_	_	141,636	20,291.9	(注)	
<5.7> 4.8	<1.70> 0.99	<99.6> 96.9	<110.0> 109.3	0.6~14.8	_			34,310.2		
4.6	0.66	99.4	89.7	6.5~11.8	9.7	_	800	391.6		1
4.8	0.74	98.7	91.3	6.0~11.5	8.6	_	750	131.0		
4.0	0.60	95.4	142.0	3.0∼ 7.1	4.8	7.0	2,240	988.2		
3.7	0.47	98.8	117.6	3.6~ 9.0	5.0	7.0	640	360.0		
4.4	0.60	96.8	63.0	5.0~ 9.0	6.8	-	300	254.0		
4.3	0.54	98.2	62.8	6.0~ 9.0	7.4	-	5,800	1,172.6		
4.6	0.74	97.0	107.2	7.0~ 8.0	7.5	-	6,000	1,570.9		
3.9	0.50	94.0	85.0	5.6~ 8.7	6.4	-	4,000	836.8		
5. 0	0.59	95.0	91.1	3.0~ 9.0	6.0	7.0	1,238	1,800.0		
4.8	0.60	94.9	84.7	5.0~ 9.0	6.0	-	2,600	629.6		
5.2	0.63	95.3	88.9	5.5~10.0	7.0	-	2,300	705.6		
3.9	0.51	99.3	76.5	3.0~ 6.0	4.5	-	400	230.0		
4.5	0.83	98.9	113.4	7.0~ 7.8	7.4	6.8	5,000	1,211.0		
4.9	0.01	94.4	136.3	4.6~ 7.2	6.0		5,500	2,376.0		
4.2	0.67	98.9	102.0	6.6~ 7.4	7.1	6.6	9,000	2,114.0		
4.6	0.96	97.3	125.9	2.8~ 7.1	5.0	-	5,000	813.4		
4.1	0.56	98.5	90.2	3.8~ 8.3	-	6.2	1,000	423.0		
4.5	0.77	98.0	261.6	3.0~ 7.5	-	6.2	2,000	1,212.0		
4.7	0.86	97.7	205.9	5.3~ 7.5	-	5.9	1,000	423.0		

注)飼育生産数は(211,592+16,701)千尾であるが、そのうち 16,880 千尾が再飼育されたため最終給餌 放流数は 211,413 千尾である。

支	事	業	場	公 年	給	Ê	耳	飼育	量	浮上	魚体	へ死	飼育生	上産量
場	(1	仅容場	;)	給餌量	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾 数	尾 数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	д	千尾	千尾	kg
+	(広		尾)	5,570.0	2. 2~	5.31	119	22,270	10,091.0	4.0	0.45	395	21,875	14,931.0
勝	本	年 度	計	56,598.0	1. 1~	6. 6	157	226,072	91,622.6	3.8	0.41	6,008	220,064	153,418.1
133	前	年度	計	61,042.0	1. 1~	6. 9	159	225,963	88,947.6	3.7	0.39	3,505	222,458	150,168.3
	徳	志	別	4,460.0	3. 1~	5. 8	69	13,878	4,579.7	3.4	0.33	697	13,181	8,567.7
	歌		登	1,280.0	1.15~	5. 15	121	7,004	2,031.2	3.6	0.29	302	6,702	3,217.0
	頓		別	2,960.0	1.17~	5.12	116	9,186	2,939.5	3.3	0.32	116	9,070	6,076.9
天	(鬼	河	原)	240.0	4.21~	5.11	21	2,146	536.5	3.4	0.25	6	2,140	577.8
	(東/	ドットつ	ァリ)	<41.0> 89.0	<5. 6∼ 3.30∼		<7>36	<400> 1,229	<260.0> 381.0	<4.3> 3.4	<0.65> 0.31	<0>9	<400> 1,220	<300.0> 463.6
	(東	利	尻)	2,850.0	2.21~	5.18	87	7,783	2,101.4	3.5	0.27	283	7,500	4,650.0
	(朝		日)	795.0	3.27~	5.20	55	4,004	920.9	3.3	0.23	21	3,983	1,712.7
	(利		尻)	1,480.0	2.14~	5.17	93	2,276	591.8	3.4	0.26	180	2,096	2,494.2
	《宗		谷》	1,930.0	1. 5~	4.28	114	8,877	2,485.6	3.3	0.28	777	8,100	4,536.0
	中		Ш	856.3	2.20~	4.20	60	7,213	2,091.8	3.6	0.29	215	6,998	31,491.0
塩	天		塩	3,360.0	2.16~	4.20	64	8,577	2,401.6	3.7	0.28	599	7,978	5,823.9
	(増		毛》	17,329.1	1.30~	4.27	88	24,507	5,881.7	3.4	0.24	543	23,964	25,641.5
	本	年 度	計	<41.0> 37,629.4	<5. 6∼ 1. 5∼		<7> 142	<400> 96,680	<260.0> 26,942.7	<4.3> 3.4	<0.65> 0.28	<0> 3,748	<400> 92,932	<300.0> 95,252.3
	前	年 度	計	<15.0> 34,368.7	1. 4~	5.26	140	<600> 106,558	<480.0> 29,140.2	<4.8> 3.5	<0.80> 0.27	<0> 2,386	<600> 104,172	<486.0> 66,795.7
	(浜		益)	<850.0> 950.0	<3.11∼ 1.24∼		<41> 65	<1,465> 1,444	<468.8> 447.6		<0.32> 0.31	<2> 3	<1,463> 1,441	<1,755.6> 1,758.0
千	(厚		田)	<70.0> 330.0	<4. 6∼ 2.17∼		<10>69	<1,800> 598	<1,134.0> 129.9	3.1	<0.63> 0.22	<11> 74	<1,789> 524	<1,162.9> 345.8
1	千		歳	18,000.0	1.17~	5. 1	105	41,858	13,151.9	3.5	0.31	1,741	40,117	28,884.2
	(余		市)	3,112.0	2. 1~	4.16	75	6,953	1,877.4	3.4	0.27	135	6,818	5,454.4
	(古		平)	<386.0> 2,398.0	<3.18~ 12.19~		<20> 109	<1,000> 3,419	<510.0> 924.6	3.4	<0.51> 0.27	<0>78	<1,000> 3,341	<1,050.0> 3,602.3
45	(美		国)	260.0	2.14~		65	1,306	365.7	3.4	0.28	40	1,266	639.7
歳	(猿		留)	15,800.0	1. 1~	5.27	147	8,581	2,574.3	3.3	0.30	47	8,534	19,174.0
	《え	り	も)	4,969.3	1.12~	5.25	134	8,334	2,634.0	_	0.32	540	7,794	7,086.4

生産	魚体	1. ~	餌料	水	温			And the second	
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pH	注水量	飼育面積	備考
cm	9	%	96	°C ~ °C	°C		e/5>	m²	
5.1	0.68	98.2	86.9	4.0~ 9.0	6.9	6.5	7,000	1,359.4	
4.5	0.70	97.3	109.2	2.8~11.8	_	-	62,568	19,002.2	
4.4	0.67	98.4	100.3	1.0~13.0	-	-	72,076	14,889,9	
4.4	0.65	95.0	89.4	3.6~ 5.0	-	6.5	3,600	860.0	1
4.1	0.48	95.7	92.6	1.7~ 3.9	2.7	6.0	2,550	522.0	
4.5	0.67	98.7	106.0	5.3~ 7.3	6.6	6.9	1,950	830.0	
3.6	0.27	99.7	17.2	3.2~ 7.3	5. 9	6.7	500	300.2	
<4.6> 3.9	<0.75> 0.38	<100.0> 99.3	<97.6> 92.8	<5.5~ 9.1> 2.4~ 8.2	<7.1> 4.2	<7.0> 6.9	<1,200> 1,200	<88.4> 88.4	東利尻から 400
4.3	0.62	96.4	89.4	6.4~ 5.8	6.0	6.9	3,500	1,369.9	
3.8	0.43	99.5	99.6	3.5~ 9.0	5.8	6.7	2,500	496.8	
5.3	1.19	92.1	128.5	6.7~ 8.0	7.4	7.0	1,200	182.7	
3.8	0.56	91.2	106.2	0.2~ 5.9	-	-	500	393.9	
4.1	0.45	97.0	3,433.3	2.9~ 5.4	-	7.3	2,200	1,443.8	
4.6	0.73	93.0	101.9	3.6∼ 9.9	-	6.8	920	422.6	
5.1	1.07	97.8	114.0	3.5~ 7.1	5. 9	6.6	9,800	1,050.0	
<4.6> 4.5	<0.75> 1.02	<100.0> 96.1	<97.6> 181.5	<5.5∼ 9.1> 0.2∼ 9.9	<7.1> -	<7.0> -	<1,200> 30,420	<88.4> 7,960.3	(主)
<4.8>	<0.81>	<100.0>	<40.0>	-	-	_	-		
4.4	0.64 <1.22>	97.8	109.6	1.0~ 9.0	<6.6>	<6.4>	24,155 <2,600>	5,88 7	千歳から1,465(再飼育後2減)
_	1.22	99.8	137.9	$\langle 6.2 \sim 7.0 \rangle$ 6.2 \sim 8.0	6.9	6.4	2,600		一級から1,403(丹明月後2個)
<4.9>	<0.65>	< 99.4>	<61.3>	-	-	<6.8>	<1,000>		千歳から1,800(再飼育後11減)
5.0	0.66	87.6	65.4	6.5~ 7.5	-	6.8	1,000		
4.4	0.72	95.8	87.4	2.5~ 8.3	-	6.6	25,800		
5.0	0.80	98.1	114.9	5.9~ 7.2	-	-	4,200		
<5.0>	<1.05>	<100.0>	<139.9>	. –	<8.2>	<6.7>	<1,600>		真狩から 1,000
5.2	1.08	97.7	111.7	4.7~10.4	7.8	6.7	5,200		
4.6	0.51	96.9	105.4	1.0~ 8.5	4.7	6.5	500		
-	2.25	99.5	105.1	2.7~ 7.3	4.6	6.6	12,800		
_	0.91	93.5	89.6	2.4~ 8.5	5. 4	-	9,000		

注) 飼育生産数(総給餌放流数)は92,932千尾である。

支	事	業	場	火人公日 目	給	負	耳	飼育	章 量	浮上	魚体	へい死	飼育生	上産量
場	(収容場)	給餌量	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾 数	尾数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	д	千尾	千尾	kg
	(歌		別)	14,083.0	2. 1~	5.26	115	8,874	2,675.5	-	0.30	201	8,673	12,208.0
	(仁	雁	别)	<821.0>	<4. 3~	4.23>	<21>	<1,430>	<1,415.7>	-	<0.99>	<12>	<1,418>	<2,196.8>
	(様		似)	<1,100.0> 5,780.0	<3.14~ 1.10~		<49> 123	<1,370> 6,811	<1,068.3> 2,417.4	=	<0.78> 0.35	<361> 74	<1,009> 6,737	<1,917.1> 7,878.8
_	-	V-43-C	7-1	<320.0>				<486>	<315.9>		<0.65>	<5>	<481>	<630.1>
干	(元	浦	河)	2,335.0	1. 5~	5.11	127	3,068	1,196.7	3.5	0.39	60	3,008	3,461.0
	(三		石)	2,040.0	1.12~	4.30	109	5,334	1,986.4	3.5	0.37	224	5,110	4,636.2
	静		内	<5,480.0> 4,520.0	<2. 3~ 1. 3~		(100)> 118	<7,871> 7,088	<2,720.7> 2,442.1	<3.4> 3.5	<0.35> 0.34	<597> 1,715	<7,274> 5,373	<8,453.0> 7,406.7
	(新		冠)		<1.29~			<1,350>		<4.0>	<0.43>	<98>	<1,252>	
	(利)		101	3,110.0	1.15~	5.10	116	4,061	1,288.3	3.3	0.32	293	3,768	4, 292.9
	(沙		流)	<1,000.0>	<4. 1~	5.21>	<51>	<3,422>	<2,587.1>	<4.4>	<0.76>	<114>	<3,308>	<3,561.9>
	(鵡		川)	<230.0>	<4. 9~	5. 7>	<29>	<2,388>	<2,126.6>	-	<0.89>	<28>	<2,360>	<2,344.7>
	(錦	多	峰)	<380.0>	<3.17∼	4.17>	<32>	<1,000>	<420.0>	<4.1>	<0.42>	<50>	<950>	<786.0>
	()F()	3	叶	2,120.0	1.20~	4.17	88	3,676	1,066.0	3.6	0.29	324	3,352	3,079.6
	(白		老)	4,200.0	1.31~	5.11	101	6,317	2,274.1	3.6	0.36	42	6,275	6,046.5
歳	敷		生	7,445.5	1.16~	4.30	105	9,571	3,084.7	3.6	0.32	210	9,361	10,431.8
灰	(P	Э	口)	4,540.0	1.24~	5. 9	106	5,030	1,738.4	. —	0.35	50	4,980	6,019.5
	(登		别)	2,000.0	2. 2~	4.26	84	3,925	1,295.3	3.6	0.33	120	3,805	3,193.0
	本	年度	計	<4,113.0>	<1.29∼	.,	(126)		(13,348.4)	-	<0.57>	<1,278		
				97,992.8	1. 1~		147	136,248	43,570.3 <5,831.5>	_	0.32 <0.66>	5,971		135,599.4 <7,916.2>
	前	年 度	計	77,607.1	1. 1~		147	150,289	47,256.4	-	0.31	7,859		120,212.5
	(神	恵	内)	817.4	1.26~	4.18	83	1,540	4 40. 6	3.2	0.29	238	1,302	1,206.6
	(岩		内)	2,660.0	1.16~	4.20	95	4,150	1,083.6	3.6	0.26	150	4,000	3,631.8
渡	尻		別	550.0	2.27~	4.20	53	2,351	675.1	3.6	0.29	10	2, 341	1,205.9
	《真		狩》	8,392.2	1.24~	4.23	90	11,333	3,655.8	3.6	0.32	533	10,800	12,123.7
	(寿		都)	1,800.0	2.14~	4.23	69	5,352	1,335.7	3.5	0.25	147.	5, 205	3,159.2
	(島		牧)	900.0	2.21~	4.15	54	2,081	624.3	3.4	0.30	81	2,000	1,550.0
島	利		別	1,900.0	1.10~	4.10	91	3,479	1,000.5	3.5	0.29	39	3,440	2,557.8
	(瀬		棚)	6,150.0	1.24~	4.23	90	9,860	3,071.9	3.6	0.32	288	9,572	10,056.8
	(熊		石》	<595> 1,916.0	<2.27~ 1.12~		·<33>	<3,600> 5,093	<1,530.0> 1,629.8		<0.43> 0.32	<162> 238	<3,438> 4,855	

生産	魚体	11: IST	餌料	水	温	DIT	沙小旦	妇衣不住	備	±4.
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pH	注水量	飼育面積	7/用	考
cm	9	%	%	° ~ °	°C		e/5>	m²		
-	1.41	97.7	67.7	4.5~ 9.4	7.0	7.0	26,000		えりもから 2,52 (飼育後 140 滅	
-	<1.50>	<99.2>	<95.1>	<2.5∼ 8.2>	<4.7>	<6.2>	<2,500>		えりもから 1,43 (再飼育後 12 変	
-	<1.90> 1.17	<73.6> 98.9	<77.2> 94.5	(1.0~ 7.6) 6.4~ 7.8	<5.0> 7.1	<7.3> -	<1,800> 4,500		えりもから 1,37 (再飼育後 361	
<5.5> 5.0	<1.31> 1.15	<99.0> 98.0	<98.2> 97.0	=	<9.0> 9.0	_	<2,000> 2,000		えりもから 486 (再飼育後 5 減)
-	0.91	95.8	129.9	7.4~ 9.2	8.3	7.0	1,600			
<5.4> 5.5	<1.16> 1.38	<92.4> 75.8	<104.6> 109.8	<7.0~ 8.2> 7.4~ 8.3	<7.6> 7.9	<7.0> 7.0	<9,000> 8,000		千歳から7,871(再	飼育後 597 減
<5.6> 5.4	<1.17> 1.14	<92.7> 92.8	<98.8> 96.6	<5.5~10.0> 5.7~10.0	<6.8> 7.0	<7.0> 7.0	<5,000> 7,500		三石から1,350(再	育育後98減)
<5.2>	<1.08>	<96.7>	<97.5>	<7.0∼ 8.0>	<7.5>	<7.0>	<4,000>		静内他から3,422(再飼育後114減
-	<0.99>	<98.8>	<94.8>	<5.0∼13.0>	<9.0>	<6.8>	<2,200>		千歳から2,388(再	育後28減
<4.7>	<0.83>	<95.0>	<96.3>	<7.5∼ 9.9>	<8.7>	<7.0>	<1,100>		千歳から 1,000(耳	再飼育後50減)
4.7	0.92	91.2	95.0	6.8~ 9.1	7.9	7.0	4,400			
5.0	0.96	99.3	89.8	6.0~15.1	9.0	6.2	4,400			
5.2	1.11	97.8	98.7	4.3~11.1	8.6	6.9	7,700			
-	1.21	99.0	94.3	6.1~11.8	8.6	6.9	3,400			
4.9	1.84	96.9	94.9	4.5~ 9.8	7.2	7.0	3,100			
_	<1.14> 1.04	<94.9> 95.6	<127.8> 93.9	1.0~15.1	_	_			(注)	
	<0.99>	<90.7>	<78.7>	1.0 -13.1						
_	0.84	94.8	94.0	1.0~13.5	-	-	99,018			
5.0	0.93	84.5	93.7	6.2~ 8.2	7.2	6.8	900			
5.1	0.91	96.4	95.8	5.7~10.5	7.9	-	4,000			
4.8	0.52	99.6	96.5	2.5~ 6.6	5.0	6.7	1,300			
5.2	1.12	95.3	100.9	6.0~ 8.9	7.6	6.5	9,800			
4.3	0.61	97.3	101.3	4.1~ 7.1	5.6	7.0	4,400			
4.5	0.78	96.1	102.9	4.6~ 8.5	6.2	7.1	3,000			
4.8	0.74	98.9	82.0	5.4~ 9.1	7.3	7.2	1,900			
5.1	1.26	97.1	113.6	4.0~ 8.0	5.7	-	9,000			
<4.4>	<0.65>	<95.5>	<120.1>	<5.1∼ 8.0>	<6.7>	<7.0>	<4,000>		瀬棚他から3,600(再飼育後162%
4.7	0.80	95.3	117.9	5.1~ 8.0	6.7	7.0	5,000		利別から2,430(食	同育後71減)

注) 飼育生産数は(130,277+22,304)千尾であるが、そのうち23,582千尾が再飼育されたため、最終 給餌放流数は128,999(うち35千尾は調査・試験用)千尾である。

支	事	業	場	44 ATT EI	給	食	Ħ	飼 育	量	浮上	魚体	~死	飼育生	产量
場	(収容場)	給餌量	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾 数	尾 数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	д	千尾	千尾	k
	(相	沼	内)	860.0	2. 1~	4.17	76	2,850	712.6	3.0	0.25	328	2,522	1,545.3
	(突		符)	360.0	12.15~	4.14	121	1,000	311.7	3.3	0.31	22	978	654.(
	厚	沢	部	<100> 2,500.0	<4. 3~ 1. 5~		<8> 94	<1,000> 6,318	<839.0> 2,085.7	3.6	<0.84> 0.33	<50> 131	<950> 6,187	<912.0) 4,237.9
	(上	1	国)	2,880.0	1. 4~	4.20	107	7,233	2,362.2	3.5	0.33	372	6,861	4,550.7
	(奥		尻)	160.0	2.10~	4. 6	56	395	130.4	3.3	0.33	45	350	245.(
渡	(清		部)	1,100.0	1.29~	3.13	44	4,087	1,226.1	3.0	0.30	787	3,300	2,118.0
	(及		部)	2,700.0	1.15~	4.20	96	4,767	1,906.8	3.7	0.40	267	4,500	4,140.(
	<千	舞	別>	604.0	2. 2~	4.30	88	970	339.5	3.5	0.35	20	950	845.6
	(気	仙)第	1	503.0	1. 8~	3.24	76	1,121	384.7	3.5	0.34	51	1,070	792.
		第	2	4,085.0	2. 1~	4.28	87	4,970	1,686.6	3.4	0.34	40	4,930	5,201.
	(虻		田)	<90.7> 294.0	<4.21~ 3.26~		<16> 42	<200> 350	<116.0> 122.5	<4.6> 3.5	<0.58> 0.35	<0> 50	<200> 300	<194.0 375.0
	(貫	気	別)	3,700.0	1.10~	5. 7	118	6,996	2,588.6	3.5	0.37	496	6,500	5,021.
	(長	万	部)	1,800.0	3. 5~	4.13	40	3,015	1,178.7	3.9	0.39	97	2,918	3,043.0
	(国		縫)	75.0	2. 2~	3.19	46	197	74.9	3.9	0.38	22	175	157.
	八		雲	2,930.9	3.11~	5. 20	71	9,916	3,768.1	3.7	0.38	272	9,644	6,308.
	(遊	楽	部)	5,027.0	2. 3~	5. 8	95	9,254	3,243.7	3.6	0.35	2,754	6,500	5,737.
	(森)	2,180.0	3. 1~	4.25	56	4,664	1,973.8	3.7	0.42	221	4,443	3,755.
	(尾	白	内)	2,926.0	2. 9~	4.30	81	7,613	2,665.3	3.6	0.35	69	7,544	5,911.
	(鹿		部)	2,420.0	2.23~	4.23	60	3,303	1,156.1	3.5	0.35	153	3,150	3,591.
島	(大		船)	<115.0> 2,235.0	<4.24~ 2.23~		<7>67	<750> 3,884	<607.5> 1,504.4		<0.81> 0.39	(0)> 175	<750> 3,709	<705.0) 3,540.0
	(矢		尻)	2,740.0	2.20~	4.30	70	4,200	1,470.0	3.4	0.35	200	4,000	4,000.
	(尻	岸	内)	5,000.0	1. 9~	5.20	132	9,700	2,910.0	3.3	0.30	200	9,500	9,107.
	(原		木)	1,000.0	1. 7~	4.28	112	2,770	1,108.0	3.2	0.40	70	2,700	1,958.
	(汐		泊)	1,840.0	12.20~	4.24	126	7,761	2,728.9	3.5	0.35	33	7,728	4,524.
	(上		磯)	4,700.0	2. 7~	4.19	72	12,920	4,522.2	3.5	0.35	130	12,790	10,052.

生産	魚体	JE OT	餌料	水	温		<i>₩</i>	但本工体	/#:	-
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pН	注水量	飼育面積	備	考
cm	д	%	%	° ~ °	°C		l/分	m²		
4.2	0.61	88.5	96.8	3.6~ 9.4	6.2	_	2,300			
4.3	0.67	97.8	95.1	4.1~ 9.0	6.4	-	510			
<4.9>	<0.96>	<95.0>	<73.0>	<6.9∼ 7.2>	_	_	<1,500>		能石から1,000	(再飼育後50減)
4.4	0.68	97.9	86.1	2.6~ 8.5	6.0	7.0	4,100			(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
4.3	0.66	94.9	76.0	5.2~10.5	7.4	-	3,000			
4.3	0.70	88.6	71.6	7.4~ 9.8	8.4	-	260			
4.3	0.64	80.7	81.1	4.0~10.0	7.8	7.2	1,600			
4.9	0.92	94.4	82.7	7.5~ 8.0	7.7	6.7	2,000			
5. 0	0.89	97.9	83.8	5.0~ 8.5	7.5	-	1,000			
4.8	0.74	95.5	81.1	9.6~10.0	9.8	7.2	2,000			
5.4	1.06	99.2	86.0	1.9~12.0	6.2	7.1	3,200			
<5.2>	<0.97>	<100.0>	<86.0>	<8.6∼10.5>	(9.0)	<7.1>	<800>		貫気別から20	0(再飼育)
6.0	1.25	85.7	85.9	8.0~10.5	9.0	7.1	800			
4.7	0.77	92.9	65.8	-	8.1	-	2,700			
5.3	1.04	96.8	103.6	8.5~10.5	10.0	6.8	4,600			
5.1	0.90	88.8	110.1	6.1~ 7.6	7.2	6.6	70			
4.4	0.65	97.3	86.7	3.2~ 8.4	6.3	7.2	5,590			
4.6	0.88	70.2	49.6	5.1~10.2	7.7	7.6	7,800			
4.8	0.85	95.3	81.7	2.3~14.0	5.5	-	4,800			
4.7	0.78	99.1	110.9	2.4~12.6	5. 6	6.8	3,000			
5.7	1.14	95.4	100.6	3.4~ 9.8	6.6	7.2	4,500			
				<7.5∼11.2>	<9.0>	-	_		森から750(耳	再飼育後115減)
4.8	0.95	95.5	91.1	3.0~11.2	7.0	6.9	3,000			
5.6	1.00	95.2	92.3	6.0∼ 9.5	7.8	-	6,500			
4.9	0.96	97.9	123.9	5.3~11.3	8.3	-	-			
4.5	0.73	97.5	85.0	3.2~ 8.0	6.0	7.0	2,400			
4.1	0.59	99.6	97.6	5.0∼ 9.0	7.0	6.4	2,400			
4.8	0.79	99.0	117.7	4.9~ 9.6	7.1	_	5,600			

支	事 業	美	場	火公 日 □	給	Í	珥	飼 育	育 量	浮上	魚体	へい死	飼育生	上産量
場	(収容	ド場	,)	給餌量	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾 数	尾数	重量
				kg	月日~	月日		千尾	kg	cm	д	千尾	千尾	kg
	(茂 辺	J	地)	2,104.0	2.24~	4.29	65	5,127	2,080.8	3.8	0.41	29	5,098	3,873.5
渡	(当		別)	165.0	4. 1~	5. 6	36	2,047	847.8	3.6	0.41	98	1,949	968.8
	(亀		JII)	840.0	3.10∼	5. 7	59	4,829	1,690.2	3.4	0.35	331	4,498	2,453.3
	知		内	6,000.0	12. 7~	4.10	115	13,014	4,689.7	3.8	0.36	475	12,539	11,038.7
=	(福		島)	1,260.0	1.10~	4.18	99	4,927	1,625.9	3.6	0.33	310	4,617	2,677.9
島	本年	度	計	<9,007.0> 90,074.5	<2.27~ 12.7~		<69> 165	<5,550> 195,437	<3,092.5> 66,613.2	3.5	<0.56> 0.34	<212> 9,972	<5,338> 185,465	<4,055.4> 151,807.1
	前年	度	計	_	_	_		<8,869> —		_		<289> -	<8,580> 181,577	

全	本年度計				<35,209.1> 369,832.5		1 4 4	 <47,929> 1,036,561	
道	前年度計	_	_	<28,537> -	_	_	_	<27,392> 1,080.327	

生産	魚体	歩 留	餌料	水	温	nII	注水量	飼育面積	備	考
体長	体重	少亩	効 率	低~高	平均	pН	仕 小里	即月田傾	TVHI	右
cm	д	%	%	° ~ °	°C		6/5	m²		
4.8	0.76	99.4	85.2	7.6~ 8.2	7.8	6.2	4,000			
4.1	0.50	95.2	73.3	4.5~ 7.0	5.6	-	850			
4.0	0.55	93.1	90.8	4.0~10.0	6.2	_	1,800			
4.6	0.88	96.4	105.8	4.8~10.0	8.2	6.5	7,500			
4.2	0.58	93.7	83.5	4.0~ 9.3	6.4	6.6	700			
<4.6>	<0.79>	<96.2>	<91.0>	<4.0~11.2>	-	-	-		(注)	
4.7	0.82	94.9	94.6		7.1	-	-		4-14	
					-	_				

注) 飼育生産尾数は(185,465+5,338)千尾であるが、そのうち 5,550 千尾が再飼育されたため最終給 餌放流尾数は185,253 千尾である。

_	<1.27>	<96.6>	<96.1>	_	-	-	-		=4FA
	0.81	96.5	106.5	_	-	-	_	_	試験へ△35 住
				-	_	_	-	_	
_	_	97.0	-	_	_	-	-	_	

注)飼育生産尾数は(1,036,561+47,929)千尾であるが、そのうち49,612千尾が再飼育されたため 最終給餌放流尾数は1,034,878(うち35千尾は調査・試験用)千尾である。 (参考)

さけ・ます稚魚餌料基準

品 質 形 状 乾燥配合餌料 クランブル

A号 (前期給餌用) 0.5~1.0%

B号 (後期給餌用) 1.0~1.5 %

成 分 粗蛋白 4 6.0~4 9.0%

粗脂肪 4.0~ 6.0%

粗繊維 1.0~ 7.0%

粗灰分 12.0~16.0%

水 分 7.0~10.0%

配 合 原 料 ホワイトフィシュミール、酵母、脱脂粉乳、小麦粉 混合ミネラル、混合ビタミン、その他微量添加物

ビタミン含量(1kg中の含有量)

VitaminA 4,400 IU ナイアジン 450 mg

30 mg パントテン酸

B₂ 90 mg パラアミン安息香酸 200 mg

200 mg

E 180mg = 1) > 4,000mg

B₆ 30 mg イノシトート 600 mg

 $B_{12} = 0.05 mg \qquad \forall f \neq J \qquad \qquad 2.5 mg$

K₃ 20 mg 葉 酸 10 mg

D 1,000 IU

C 1,000mg

水溶性ビタミンは上記数値以上を含有する。

さくらます増殖事業

§7 さくらます増殖事業

1. 増殖事業の流れ

さくらます増殖事業は、本魚種が河川内に 1 ~ 2 年滞留し降海する生態から、人工ふ化放流と天 然繁殖の助長を合せて進めるとともに、人工ふ化放流稚魚の回帰率向上を図るため、稚魚の一部を 1 年間飼育し、スモルト(降海型幼魚)化した上放流している。

なお、本邦系のさくらます沿岸漁獲量は、さくらますが本邦沿岸を広く回遊し、その際多くの沿岸・沖合漁業によって漁獲され把握できない。

(1) 北海道

61年度全道で6,180千尾の再生用親魚を捕獲し6,902千粒の種卵を確保した。このほか池内で養成した親魚からの種卵を加え全道のふ化施設に収容した。これから調査・試験卵、移殖卵及びスモルト育成用稚魚を除いた稚魚3,680千尾を全道13水系に放流した。また、前年度から飼育されていたスモルト幼魚801千尾及び池産の稚魚6,222千尾も合せて放流された。

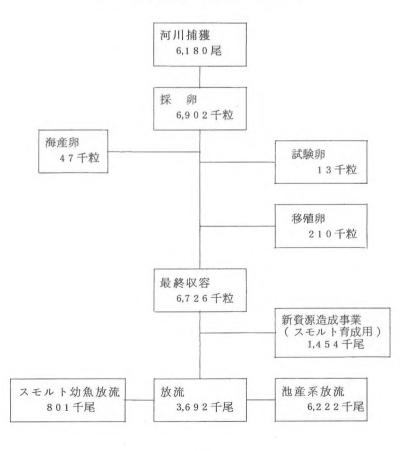


図1 さくらます増殖事業フローチャート

第1表 海区地区別さくらます事業集計表

	_		邛	目目	河 川	捕 獲	量	40V 010 *44	अस्य विकास
海	X		\		٩	8	計	採卵数	增減卵数
オ	ホ	-	ッ	2	尾 1,639	尾 948	尾 2,587	千粒 1,4 7 8	千粒
日				本	1,5 5 4	7 6 4	2,3 1 8	3,995	△ 6
根				室	9 0 2	2 6 1	1,163	1,3 9 9	0
え	り	•	以	西	7 3	3 9	1 1 2	3 0	@ 47
全 (本		年		道 度)	4,1 6 8	2,0 1 2	6,180	6,902	△ 6 ⊕ 47
(前		年		度)	2,676	1,3 8 8	4,0 6 4	3,897	24

- 注 1. 増減卵数欄の海は海産卵を示す。
 - 2. 放流数欄の()内は池産系、[]内はスモルト幼魚で外数。
 - 3. 移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む。

第2表 支場別さくらます事業成績集計表

		Ī	頁 目		河	川捕	獲	量	4672	Cit.	264	44 84	1 3/4/-
支 場				\$		8		計	採	卵	数	增減卵	数
北			見	8	尾 93	7	尾 38	尾 1,631		8	千粒 90		千粒 0
根			室	g	0 2	2	61	1,1 6 3		1,3	9 9		0
+			勝		_		_	_			_		-
天			塩	1,0	2 0	3	9 5	1,415		1,0	63		0
千			歳	2	2 3	1	17	3 4 0		1	4 4	(47
渡			島	1,1	3 0	5	0 1	1,631		3,4	Ó 6	\triangle	6
本	年	度	計	4,1	68	2,0	1 2	6,180		6,9	0 2	^ @	6 4 7
前	年	度	計	2,6	76	1,3	88	4,0 6 4		3,8	9 7	@	24

- 注 1. 増減卵数欄の海は海産卵を示す。
 - 2. 放流数欄の()内は池産系、[]内はスモルト幼魚で外数。
 - 3. 移籍卵数には発眼期の供試卵数を含む。

反収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出卵数	放 流 数	放流期間	備	考
千粒 1,4 7 8	千粒 501	千粒 1,979	千尾 1,760	千尾 〔295〕 802	月日~月日 4.6~5.9	新資源造成事業へ	592
3,989	△1,838	2,1 9 1	1,981	(261) (5,291) 1,327	5.2 0~6.2 6	"	3 9 6
1,3 9 9	1,080	2,4 7 9	2,0 9 5	(201) 1,534	1. 1~5. 8	"	466
7 7	0	77	2 9	$\begin{pmatrix} 4 & 4 \\ 9 & 3 & 1 \\ 2 & 9 \end{pmatrix}$	1 2.1~		
6,943	△ 217	6,7 2 6	5,882	$\begin{pmatrix} 8 & 0 & 1 \\ 6,2 & 2 & 2 \\ 3,6 & 9 & 2 \end{pmatrix}$	1 2.1 ~ 1 2.3 1	新資源造成事業へ	1,4 5 4
3,921	△ 20	3,901	3,2 2 0	(746) (5,857) 1,910	1. 6~6.27	"	966

反収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出卵数	放 流 数	放流期間	備	考
千粒 890	千粒 501	千粒 1,3 9 1	千尾 1,211	千尾 〔295〕 479	月日~月日 4.6~4.14	新資源造成事業へ	5 3 2
1,3 9 9	1,080	2,4 7 9	2,0 9 5	(201) 1,534	1. 1~5. 8	"	4 6 6
-	-	-	-	-	-	"	
1,0 6 3	0	1,0 6 3	1,010	681	4.2 5 ~ 6.2 6		6 0
191	4 5	236	186	(121) (1,578) 159	1 2.1 ~ 5.2 6		
3,4 0 0	△1,843	1,557	1,3 8 0	(184) (4,644) 839	5.20~6.22	飼育継続中 新資源造成事業へ	4 2 3 9 6
6,9 4 3	△ 217	6,726	5,8 8 2	(801) (6,222) 3,692	1 2.1 ~ 6.2 2	新資源造成事業へ	1,4 5 4
3,921	△ 20	3,901	3,2 2 0	(746) (5,857) 1,910	1. 6~6.27	11	966

第3表 最近5か年のさくらます増殖事業成績

区 分 年 度	5 7	5 8	5 9	6 0	6 1
河川内捕獲数(千尾)	3,4 7 4	8,0 3 3	4,6 9 7	4,0 6 4	6,1 8 0
♀親魚捕獲数(千尾)	2,4 6 4	5,3 1 6	3,2 1 4	2,6 7 6	4,1 6 8
♀親魚使用数(千尾)	1,7 2 8	3,4 6 3	2,2 1 0	1,9 2 5	3,3 5 8
" 使用率 (%)	7 0.1	6 5.1	6 8.8	7 1.9	8 0.6
採 卵 数(千粒)	4,1 7 4	6,9 1 9	3,8 7 1	3,8 9 7	6,9 0 2
海 産 卵(千粒)	0	0	0	2 4	47
供 試 卵(千粒)	0	0	△ 2	0	△ 6
仮収容卵数(千粒)	4,1 7 4	6,9 1 9	3,8 6 9	3,9 2 1	6,9 4 3
供 試 卵(千粒)	△ 155	△ 86	△ 24	△ 20	△ 7
移殖卵数(千粒)	△ 211	△ 367	△ 250	0	△ 210
収容卵数(千粒)	3,8 0 8	6,4 6 6	3,5 9 5	3,9 0 1	6,7 2 6
収/仮 (%)	9 1.2	9 3.5	9 2.9	9 9.5	9 6.9
ふ出尾数(千尾)	3,3 7 0	5,8 8 4	3,1 0 5	3,2 2 0	5,882
ふ/収 (%)	8 8.5	9 1.0	8 6.4	8 2.5	8 7.4
新資源造成事業(千尾)	-	△ 1,264	△ 1,0 1 6	△ 966	△ 1,454
総 放 流 数(千尾)	5,8 2 4	4,6 5 8	5,089	8,5 1 3	1 0,7 1 5
稚 魚(千尾)	2,2 9 0	3,8 3 0	1,672	1,910	3,692
うち給餌尾数(千尾)	2,073	3,1 8 0	1,2 3 2	1,7 4 5	2,1 9 8
幼 魚(千尾)	-	-	8 9 8	7 4 6	8 0 1
池 産 系(千尾)	3,5 3 4	8 2 8	2,5 1 9	5,8 5 7	6,2 2 2

- 110 **-**

(2) 本 州

61年度度2.490千尾の再生産用親魚を捕獲し、4.519千粒の種卵を確保した。このほか池内で養成した親魚からの種卵を加え21か所のふ化施設に収容した。これから調査・試験卵、移殖卵及びスモルト育成用稚魚を除いた稚魚3.080千尾を13水系16河川に放流した。

また、前年度から飼育されていたスモルト幼魚1,186千尾も合せて放流された。

第4表 県別、さくらます事業成績集計表

県別	項目	河川捕獲数	採	卵	数	増	减卵	数	収容卵数	放 流	数	備	考
青	森	187	,		千粒 26				千粒 326		千尾 79)		
岩	手	3 3			27	(10)	3,4	15	2,062		06)		
宮	城									(93)		
秋	田	8 4 3	3	7	4 9				7 4 9		20)		
山	形									(2	28)		
新	潟	5 5 8	3	1,0	6 2				1,062		43)		
富	Щ	8 6 9		2,3	5 5				2,3 5 5		97) 50		
石	Л					1		8 2	8 2	(1	20)		
本年	度計	2,4 9 0		4,5	1 9	1	3,4	9 7	6,5 5 4	(1,1 3,0	86)		
前年	度計	9 3 1		1,3	3 5			0	1,3 5 5		29)		

- 注) 1. 増減卵数欄の他は池産さくらますからの採卵数を示す。
 - 2. 放流数欄の()内の数字はスモルト幼魚放流数で外数。

2. さくらます増殖事業成績

北海道における昭和61年度のさくらます増殖事業成績は以下の通りである。

なお、本州地域の事業成績の詳細については、水産庁振興課「本州地域さけ・ますふ化放流事業 成績書」を参照願いたい。

(1) さくらます捕獲・蓄養・採卵成績

2 5 水系 2 5 捕獲採卵場において、昭和 6 1年 4 月 1 日から昭和 6 1年 1 0 月 3 1 日まで実施 し、 ♀ 4,1 6 8 尾、 δ 2,0 1 2 尾の計 6,1 8 0 尾を捕獲した。 ♀ のうち即日採卵 2 4 8 尾、蓄養不能 1 2 6 尾を除く 3,7 9 4 尾を蓄養した。 そのうち斃死 6 1 6 尾、その他 6 5 尾を除いた 3,1 1 3 尾を採卵に供 し、 ♀ 総使用数 3,3 5 8 尾から 6,9 0 2 千粒の種卵を得た。

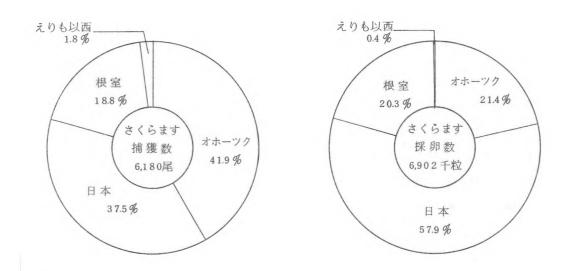
♀使用率は80.6%で前年(71.9%)を大きく上回り、採卵成績も全道的に増加傾向は見られた。

第5表 支場別さくらます捕獲・蓄養、採卵成績表

			ŧ	甫		獲			数			蓄養	以外	0) 9	内訳				蓄		養		数					蓄	養	(2
支	場		9			ô			Î	=		試験控除	即日使用	ī	蓄養不能			9			ô			THE	f		催熟		7	催熟率	
				尾			尾	200		,	尾	尾		尾		尾			尾			尾			屏	3		尾			96
北	見	8	9	3	1	7 3	8		1,6	3	1	0		2 1		4	8	3 6	8	6	5 9	6	1,	5 (6 4	7	0	7	8	1	1.5
根	室	9	0	2	:	2 6	5 1		1,1	6	3	0		0		0	9	0 0	2	2	2 6	1	1,	1 (6 3	8	2	3	9	1	1.2
+	勝			_			_	-		,	-	-		_		_			_			_			-	-		_			_
天	塩	1,0	2	0	;	3 9	5		1,4	1	5	0		0	3	0	9	9	0	3	3 7	2	1,	3 6	5 2	7	6	0	7	6	5.8
千	歳	2	2	3	1	1 1	7		3	4	0	0		1 2	2	0	1	9) 1	1	0	6		2 9	9 7		4	5	2	3	3.6
渡	島	1,1	3	0		5 () 1	1	1,6	3	1	0	2	1 5	7	2	8	3 4	3	3	3 6	0	1,	2 (3	7	7	8	9	2	2.3
本年	度計	4,1	6	8	2,0) 1	2		6,1	8	0	0	2	4 8	1 2	6	3,7	9	4	1,7	9	5	5,	5 8	3 9	3,1	1	3	8	2	2.1
前年	度計	2,6	7	6	1,3	3 8	8 8	1	4,0	6	4	5	2	2 4	3	7	2,4	1	0	1,3	3 6	4	3,	7 7	7 4	1,7	0	1	7	0).6

注) 増減欄中海は海産卵、△は供試卵を示す。

図 2 海区別捕獲・採卵割合



親魚内	訳	使)	用親魚	数				Q		
斃死	その他	Q	â	計	採卵数	増減卵数	仮収容 卵 数	総使用率	平均採卵数	実施期間
尾	尾	尾	尾	尾	千粒	干粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
1 6 0	1	7 2 8	212	9 4 0	890	0	890	8 1.5	1,223	4.21~ 9.24
7 4	5	8 2 0	207	1,027	1,399	0	1,3 9 9	9 0.9	1,7 0 6	7.1 4~1 0.1 1
-	-	-	_	_	-	-	-	-	-	_
200	3 0	760	3 0 0	1,060	1,0 6 3	0	1,0 6 3	7 4.5	1,3 9 9	5. 1~1 0.1 9
1 4 1	5	5 7	4 0	9 7	1 4 4	(4)	191	2 5.6	2,5 2 6	4. 1~1 0.3 1
4 1	2 4	993	259	1,252	3,4 0 6	△ 6	3,4 0 0	8 7.9	3,4 3 0	8. 9.~1 0.1 1
6 1 6	6 5	3,3 5 8	1,018	4,3 7 6	6,902	△ 6 ⊕ 47	6,9 4 3	8 0.6	2,0 5 5	4. 1~1 0.3 1
675	3 4	1,925	514	2,4 3 9	3,897	a 24	3,9 2 1	7 1.9	2,0 2 4	411~10.31

第6表 海区、水系別さくらます親魚捕獲蓄養採卵成績

			捕獲	捕	獲	数	蓄♀	養以外內	の 沢	蓄	養	数	蓄
海	区	水系	採卵場	Q	ô	計	試験控除	即日使用	蓄養不能	Q	â	計	催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
	東	斜 里	斜 里	8 1 1	6 8 5	1,4 9 6	0	2 1	0	790	6 4 3	1,4 3 3	6 3 6
オ		止 別	止 別	4 8	4 2	9 0	0	0	0	4 8	4 2	9 0	4 5
	部	(東)	部 計)	8 5 9	7 2 7	1,5 8 6	0	2 1	0	8 3 8	685	1,5 2 3	681
ホ	中	渚 滑	渚 滑	2	1	3	0	0	0	2	1	3	2
		興 部	興 部	3 2	1 0	4 2	0	0	4	28	1 0	3 8	2 4
1	部	(中音	部 計)	3 4	1 1	4 5	0	0	4	3 0	1 1	4 1	2 6
	西	徳志別	徳志別	8 6	1 9	1 0 5	0	0	0	8 6	1 9	1 0 5	2 7
ツ		北見幌別	北見幌別	660	191	8 5 1	0	0	10	650	176	8 2 6	497
	部	(西音	部 計)	7 4 6	210	9 5 6	0	0	1 0	7 3 6	195	9 3 1	5 2 4
ク	J/m	: [7 =]	本年度	1,639	948	2,5 8 7	0	2 1	1 4	1,6 0 4	8 9 1	2,4 9 5	1,231
	海	区計	前年度	8 3 5	3 6 7	1,202	4	0	1	8 3 0	3 6 7	1,1 9 7	611
	北	天 塩	中川										
	46	信 砂	信 砂	110	7 2	182	0	0	7	1 0 3	7 2	175	1 0 0
-	部	暑寒別	暑寒別	1 6 4	113	277	0.	0	1 3	151	1 0 5	256	1 3 6
日	디	(北 岩	部 計)	274	185	4 5 9	0	0	2 0	254	177	4 3 1	2 3 6
	中	石 狩	千 歳	153	7 9	2 3 2	0	1 2	0	1 4 1	7 4	2 1 5	2 9
	部	(中音	部 計)	153	7 9	2 3 2	0	1 2	0	1 4 1	7 4	2 1 5	2 9
		古 宇	古 字	1 5	8	2 3	0	3	0	1 2	5	17	9
	南	尻 別	尻 別	1,067	486	1,5 5 3	0	2 1 1	6 8	788	3 5 1	1,1 3 9	7 4 5
		朱 太	朱 太	2 0	2	2 2	0	0	0	2 0	2	2 2	1 9
		見 市	見 市	1 4	1	1 5	0	1	0	1 3	1	1 4	5
本	部	突 符	突 符	1 1	3	1 4	0	0	4	7	0	7	0
4		(南音	邓 計)	1,1 2 7	500	1,6 2 7	0	2 1 5	7 2	8 4 0	3 5 9	1,1 9 9	7 7 8
	海	区計	本年度	1,5 5 4	764	2,3 1 8	0	227	9 2	1,2 3 5	6 1 0	1,8 4 5	1,043
	(14)	E 11	前年度	1,086	8 5 1	1,937	1	218	3 6	8 3 1	8 2 8	1,659	5 8 4

40	/IV-						增減	仮収容	♀総使	平均	
催	斃	その		•	≅1.	採卵数	卵数	卵 数	用率	採卵数	実施期間
熟率	死	の他	Q.	ô	計		21- MX	DP 94	70 +	DESPESA	
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
8 0.5	154	0	657	195	852	798	0	798	8 1.0	1,215	4.21~ 9.1
9 3.8	3	0	4 5	1 0	5 5	6 0	0	6 0	9 3.8	1,3 3 3	4.21~ 9.
8 1.3	157	0	702	205	907	858	0	858	8 1.7	1,2 2 2	4.21~ 9.1
100.0	0	0	2	1	3	2	0	2	100.0	1,000	7. 1~ 9.2
8 5. 7	3	1	24	6	3 0	3 0	0	3 0	7 5.0	1,250	6. 1~ 9.2
8 6.7	3	1	2 6	7	3 3	3 2	0	3 2	7 6.5	1,2 3 1	6. 1~ 9.2
3 1.4	2 9	3 0	27	1 0	3 7	3 5	0	3 5	3 1.4	1,296	6. 1~ 9.3 (
7 6.5	153	0	497	131	628	5 5 3	0	5 5 3	7 5.3	1,1 1 3	5.1 5~1 0.1
7 1.2	182	3 0	524	141	665	588	0	588	7 0.2	1,1 2 2	5.1 5.~1 0.1
7 6.7	3 4 2	3 1	1,252	353	1,605	1,478	0	1,4 7 8	7 6.4	1,181	4.2 1~1 0.1
7 3.6	200	1 9	6 1 1	1 0 9	7 2 0	8 3 3	0	8 3 3	7 3.2	1,3 6 3	4.11~ 9.3
9 7.1	3	0	1 0 0	5 7	157	191	0	191	9 0.9	1,9 1 0	5. 1~ 9.2 d
9 0.1	1 5	0	1 3 6	1 0 2	238	284	0	284	8 2.9	2,0 8 8	5. 1~1 0. °
9 2.9	1 8	. 0	2 3 6	1 5 9	3 9 5	4 7 5	0	475	8 6.1	2,0 1 3	5. 1~10.
2 0.6	1 1 0	2	4 1	3 1	7 2	114	0	114	2 6.8	2,7 8 0	8.21~1 0.3
2 0.6	1 1 0	2	4 1	3 1	7 2	114	0	114	2 6.8	2,7 8 0	8.21~1 0.3
7 5.0	3	0	1 2	4	1 6	2 9	0	2 9	8 0.0	2,4 1 7	8. 9~1 0.1
9 4.5	1 9	2 4	956	253	1,209	3,297	△ 6	3,2 9 1	8 9.6	3,4 4 9	8.2 1~1 0.1
9 5.0	1	0	1 9	2	2 1	6 1	0	6 1	9 5.0	3,2 1 1	9.1 9~ 9.3
3 8.5	8	0	6	0	6	1 9	0	1 9	4 2.9	3,1 6 7	9.19~ 9.30
0.0	7	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_	9. 4~1 0.1
9 2.6	3 8	2 4	993	2 5 9	1,2 5 2	3,4 0 6	△ 6	3,4 0 0	8 8.1	3,4 3 0	8. 9~1 0.1
8 4.5	1 6 6	2 6	1,270	449	1,7 1 9	3,9 9 5	△ 6	3,989	8 1.7	3,1 4 6	5.3 0~1 0.3
7 0.3	247	0	802	308	1,110	2,2 9 6	0	2,2 9 6	7 3.8	2,8 6 3	5. 1~1 0.3

			捕獲	捕	獲	数	蓄♀	養以外内	の 訳	蓄	養	数	蓄
海	区	水系	採卵数	ę	ô	計	試験控除	即日使用	蓄養不能	Q	ô	計	催熟
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
	標	伊茶仁	伊茶仁	103	3 6	1 3 9	0	0	0	103	3 6	1 3 9	98
		標準	標準	8 5	4 7	1 3 2	0	0	0	8 5	4 7	1 3 2	8 3
-10	津	(標準	津 計)	188	8 3	271	0	0	0	188	8 3	271	181
根		当 別 別	当 幌	4	2	6	0	0	0	4	2	6	0
	南	西 別	西 別	4 5	1 5	6 0	0	0	0	4 5	1 5	6 0	4 3
		風 蓮	風 蓮	5 2 7	9 6	623	0	0	0	5 2 7	9 6	6 2 3	470
	部	西当別	西当別	1 3 8	6 5	203	0	0	0	1 3 8	6 5	203	129
=		(南音	部 計)	714	178	892	0	0	0	7 1 4	178	892	6 4 2
室	\	F =1	本年度	902	2 6 1	1,1 6 3	0	0	0	902	2 6 1	1,163	8 2 3
	海	区計	前年度	658	1 2 2	780	0	6	0	652	1 2 1	773	479
		歌別	歌別	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0
え	日	静内	静内	6 2	3 7	9 9	0	0	12	5 0	3 1	8 1	1 6
ŋ	高	沙流	沙流	8	0	8	0	0	8	0	0	0	0
	同	(日 高	高 計)	7 0	3 8	108	0	0	2 0	5 0	3 2	8 2	1 6
5	道	汐 泊	汐 泊	3	1	4	0	0	0	3	1	4	0
以	南	(道)	有 計)	3	1	4	0	0	0	3	1	4	0
西	W-	: [J =1	本年度	7 3	3 9	112	0	0	20	5 3	3 3	8 6	1 6
	海	区計	前年度	9 7	4 8	1 4 5	0	0	0	9 7	4 8	1 4 5	2 7
	^	·未 =T	本年度	4,1 6 8	2,012	6,1 8 0	0	2 4 8	126	3,7 9 4	1,7 9 5	5,5 8 9	3,1 1 3
4	全	道計	前年計	2,6 7 6	1,388	4,064	5	224	37	2,4 1 0	1,3 6 4	3,774	1,701

養♀	親魚内	訳	使	用親魚	数		17.56	feet also relea			
催熟率	斃死	その他	Q	ô	計	採卵数	増減卵数	仮収容 数	ç総使 用 率	平均採卵数	実施期間
%	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日
9 5.1	5	0	98	2 4	1 2 2	169	0	169	9 5.1	1,724	7.1 6.~1 0.1
9 7.6	2	0	8 3	3 8	1 2 1	1 2 9	0	129	9 7.6	1,5 5 4	7.1 6~1 0.1
9 6.3	7	0	181	6 2	2 4 3	298	0	298	9 6.3	1,646	7.1 6~1 0.1
0.0	4	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_	9. 4~1 0.1
9 5.6	2	0	4 3	1 4	5 7	7 3	0	7 3	9 5.6	1,698	7.1 6~ 9.3
8 9.2	5 7	0	467	7 0	5 3 7	898	0	898	8 8.6	1,923	7.1 4~1 0.1
9 3.5	4	5	1 2 9	6 1	190	1 3 0	0	130	9 3.5	1,008	9. 1~ 9.3
8 9.9	6 7	5	639	1 4 5	784	1,1 0 1	0	1,1 0 1	8 9.5	1,7 2 3	7.1 4~1 0.1
9 1.2	7 4	5	820	207	1,027	1,399	0	1,3 9 9	9 0.9	1,7 0 6	7.1 4~1 0.1
7 3.5	1 5 8	1 5	485	8 3	5 6 8	689	0	689	7 3.7	1,4 2 1	4.28~1 0.1
-	0	0	0	0	0	0	0	0		_	7.25~1 0.1
0.0	3 1	3	1 6	9	2 5	3 0	0	3 0	2 5.8	1,8 7 5	4. 1~1 0.1
-	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_	8.18~ 9.2
3 2.0	3 1	3	1 6	9	2 5	3 0	4 7	77	2 2.9	1,8 7 5	4. 1~1 0.1
0.0	3	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_	9. 3~ 9.3
0.0	3	0	0	0	0	0	0	0	0.0	-	9. 3~ 9.3
3 0.2	3 4	3	1 6	9	2 5	3 0	4 7	7 7	2 1.9	1,8 7 5	4. 1~1 0.1
2 7.8	7 0	0	2 7	1 4	4 1	7 9	@ 2 4	103	2 7.8	2,9 2 6	5.1 8~1 0.1
8 2.1	6 1 6	6 5	3,3 5 8	1,018	4,3 7 6	6,902		6,9 4 3	8 0.6	2,0 5 5	4. 1~1 0.3
7 0.6	675	3 4	1,9 2 5	514	2,4 3 9	3,8 9 7	@ 24	3,9 2 1	7 1.9	2,0 2 4	4.1 1~1 0.3

(2) さくらます種卵移殖成績

本年は「海洋牧場計画」の試験として、形質的に大型で回帰する日本海区の尻別川の卵をオホーツク海区、根室海区へその回帰効果を調べるために移殖した。またチリ国へ資源造成の可能性を探るための試験卵として210千粒(実卵数200千粒)を移殖した。

第7表 さくらます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

			増 減	卵 数		受料	青直 後	卵の種	多殖
支	場	採卵数	海産卵	供試卵	仮収容卵数	供	給	受	給
北	見	890			890				
根	室	1,399			1,3 9 9				
天	塩	1,0 6 3			1,0 6 3				
千	歳	1 4 4	4 7		191				
渡	島	3,4 0 6		△ 6	3,4 0 0				
合	計	6,9 0 2	4 7	△ 6	6,9 4 3				

さくらます種卵移殖状況

()道立 < >民間 単位:千粒

供系	合 地	移殖	3	受 糸	合 均	b	移列	道卵の P	为 訳	/#: -1/
支場	事業場	年月日	支	場	事美		移籍卵数	移殖前死卵数	移 殖 実卵数	. 備 考
千歳	千歳	61. 11. 6	チリ)国			2 1 0	1 0	200	発 尻別(9/20)
渡島	尻別	61. 11. 5	千	歳	千	歳	262	1 2	250	発尻別(9/20)チリ国移出用
		61. 11. 14	北	見	渚	滑	1 1	3	8	発 尻別(9/22)
							490	27	463	発 尻別(9/23)
		小 計					763	4 2	7 2 1	
	八雲	61. 11. 10	根	室	虹	別	868		8 6 8	発 尻別(9/25)未検卵
							212		212	発 尻別(9/26)未検卵
							1,080		1,080	
渡島	支場計						1,8 4 3	4 2	1,8 0 1	
全	道 計						2,0 5 3	5 2	2,0 0 1	

(単位:千粒)

		発	眼	卵	0	移	殖	Ĭ		
	道		内	-4-	TO .	<i>f</i> =1		111.	= n	最終収容卵数
供	給	受	給	本	州	外	国	供	試	
			5 0 1							1,3 9 1
			1,080							2,4 7 9
										1,063
			262			Δ	2 1 0		△ 7	2 3 6
\triangle	1,8 4 3	1								1,5 5 7
\triangle	1,843		1,8 4 3			Δ	210		△ 7	6,7 2 6

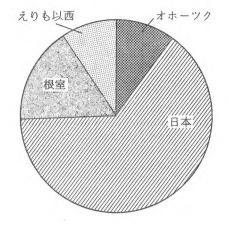
(3) さくらますふ化放流成績

本魚種は6,726千粒を国営11事業場・道営2支場・民営3収容場の計16ケ所に収容し、新資源造成事業の1,454千尾を除く、給餌群2,198千尾、無給餌1,494千尾の計3,692千尾を昭和61年12月1日から昭和62年6月26日まで全道13水系に放流した。また、昨年新資源造成事業として残した稚魚966千尾を長期飼育し、秋期放流として昭和61年9月11日から12月5日まで318千尾・春期放流として昭和62年4月20日から6月22日まで483千尾の計801千尾を9水系に放流した。この他に池産さくらます(やまめ)として昭和62年3月11日から5月22日まで、35水系に6,222千尾を放流した。これを合わせると全道54水系に10,715千尾を放流した。

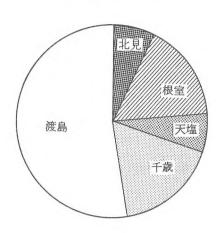
第8表 支場別さくらますふ化放流成績表

支	場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
		干粒	千粒	千尾	%	千尾	91
北	見	1,3 9 1	180	1,2 1 1	8 7.1	1,011	7 2.7
根	室	2,4 7 9	3 8 4	2,0 9 5	8 4.5	1,9 6 6	7 9.3
+	勝	_	_	_	-	-	_
天	塩	1,0 6 3	5 3	1,010	9 5.0	7 4 1	6 9.7
千	歳	2 3 6	5 0	186	7 8.8	1 5 9	6 7.4
渡	島	1,5 5 7	177	1,3 8 0	8 8.6	1,235	7 9.3
本年	度計	6,7 2 6	8 4 4	5,8 8 2	8 7.5	5,112	7 6.0
前年	度計	3,9 0 1	681	3,2 2 0	8 2.5	2,8 7 6	7 3.7

図3 (1) 海区別放流割合



(2) 支場別放流割合



	放		流	尾	娄	女	+4 7	t 40 BF	TH	**
給	餌	無 絲	首	計		給餌率	DX V	范期間	稚魚移殖放	炕
	千尾		千尾		千尾	%	月/E	3~月/日		
	479			4	7 9	1 0 0.0	4.	6~4.1 4	新資源造成事業へ	5 3
	6 9	1,	4 6 5	1,5	3 4	4.5	1.	1 ∼ 5. 8	"	4 6
	-		-		-	_		-		
	6 8 1			6	8 1	1 0 0.0	4.2	5~6.26	"	6
	1 3 0		2 9	1	5 9	8 1.8	1 2.	1~5.26		
	8 3 9			8	3 9	1 0 0.0	5.2	0~6.22	"	3 9
4	2,1 9 8	1,	494	3,6	9 2	5 9.5	1 2.	1~6.26	新資源造成事業へ1	,4 5
1	1,7 4 5		165	1,9	1 0	9 1.4	1.	6~6.27	"	9 6

海区	地区	水	系		業場又容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	本出る	稚 魚 生産尾数	生産率
						千粒	千粒	千尾	%	千尾	90
	東	斜	里	斜	里	8 5 8	1 4 3	7 1 5	5 3 2	5 3 2	6 2.0
才	部	(地		X.	計)	8 5 8	1 4 3	7 1 5	8 3.3	5 3 2	6 2.0
	中	渚	滑	渚	滑	5 3 3	3 9	494	9 2.7	479	8 9.9
ホ		興	部								
1	部	(地	[2	X.	計)	5 3 3	3 9	494	9 2.7	479	8 9.9
1	西	徳志	別	徳	志別	3 5	3	3 2	9 1.4	2 9	8 2.9
ツ		北見帳	别	歌	登	5 5 3	3 4	5 1 9	9 3.9	3 5 4	6 4.0
ク	部	(地	[X	計)	588	3 7	5 5 1	9 3.7	383	6 5.1
	₩	区	計	本	年 度	1,979	219	1,7 6 0	8 8.9	1,3 9 4	7 0.4
	海		11	前	年 度	886	198	688	7 7.7	6 4 1	7 2.3
	北	信	砂	(信	言 砂)	191	1	1 9 0	9 9.5	180	9 4.2
		暑寒	別	((善毛》	284	1 4	270	9 5.1	178	6 2.7
日	部	(地		<u>X</u>	計)	475	1 5	4 6 0	9 6.8	3 5 8	7 5.4
	中	石	狩	千	歳	1 5 9	1 8	1 4 1	8 8.7	1 3 0	8 1.8
	部	(地		X	計)	1 5 9	1 8	1 4 1	8 8.7	1 3 0	8 1.8
	南	古	宇	(和	伸恵内)	2 9	2	2 7	9 3.1		
		尻	別	尻	別	1,5 0 9	171	1,3 3 8	8 8.7	1,2 2 3	8 1.0
		見 7	ī	(()	1 石》	1 9	4	1 5	7 8.9	1 2	6 3.2
本	部	(地	[<u>X</u>	計)	1,5 5 7	177	1,3 8 0	8 8.6	1,2 3 5	7 9.3
	海	区	計	本	年 度	2,1 9 1	2 1 0	1,981	9 0.4	1,7 2 3	7 8.6
	114	<u> </u>	п	前	年 度	2,2 2 3	3 7 0	1,8 5 3	8 3.4	1,624	7 3.1
根	標	伊 茶	仁	伊	茶仁	2 5 0	2 5	2 2 5	9 0.0	188	7 5.2
室		標	津	根	室	402	5 7	3 4 5	8 5.8	3 4 1	8 4.8
±.	津	(地		<u>X</u>	計)	6 5 2	8 2	5 7 0	8 7.4	5 2 9	8 1.1

	放	流尾	数	給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
給	餌	無給餌	計	/Pロ B寸 千	从加州即	THE AN 19 7但 JUX JUIL
	千尾	千尾	千尾	%	月/日~月/日	新資源造成事業へ532
	3 8 2		3 8 2	1 0 0.0	4. 6~4.1 4	興部川へ97
	97		9 7	1 0 0.0	4.1 4	渚滑から97
	479		479	1 0 0.0	4. 6~4.14	
	2 9		2 9	1 0 0.0	5. 1~5.11	
	2 9 4		294	1 0 0.0	4.2 5~5. 9	新資源造成事業へ60
	3 2 3		3 2 3	1 0 0.0	4.2 5~5.1 1	
	8 0 2		802	1 0 0.0	4. 6~5.11	新資源造成事業へ592
	2 7 5	1 6	2 9 1	9 4.5	4. 1~5.21	新資源造成事業へ350
	180		180	1 0 0.0	6.2 5~6.2 6	
	178		178	1 0 0.0	6.1 0	
	3 5 8		3 5 8	1 0 0.0	6.1 0~6.2 6	
	1 3 0		1 3 0	1 0 0.0	5.2 6	
	1 3 0		1 3 0	1 0 0.0	5.2 6	
						スモルト放流事業へ
8	8 2 7		8 2 7	1 0 0.0	5.20~6.22	新資源造成事業へ396
	1 2		1 2	1 0 0.0	5.2 0	
8	8 3 9		8 3 9	1 0 0.0	5.20~6.22	
1,3	3 2 7		1,3 2 7	1 0 0.0	5.20~6.26	新資源造成事業へ396
1,2	283		1,283	1 0 0.0	5.2 0~6.2 7	新資源造成事業へ341
		1 2 8	1 2 8	0.0	4. 1~4.3 0	新資源造成事業へ60
						新資源造成事業へ341
		1 2 8	1 2 8	0.0	4. 1~4.30	

海区	地区	水	系	事業場(収容場)	収容卵数	死卵数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
					千粒	千粒	千尾	%	千尾	%
		西	別	虹 別	580	6 2	5 1 8	8 9.3	5 1 2	8 8.3
根	南			(本 別)	7 3	2	7 1	9 7.3	6 9	9 4.5
				小 計	6 5 3	6 4	5 8 9	9 0.2	5 8 1	8 9.0
		風	蓮	浜 中	678	1 6 6	5 1 2	7 5.5	4 5 0	6 6.4
	部	別当	賀	浜中第二	496	7 2	4 2 4	8 5.5	4 0 6	8 1.9
室		(地	ı [区 計)	1,8 2 7	3 0 2	1,5 2 5	8 3.5	1,4 3 7	7 8.7
	Y	-	=1	本 年 度	2,4 7 9	3 8 4	2,0 9 5	8 4.5	1,9 6 6	7 9.3
	海	区	計	前年度	689	7 7	612	8 8.8	5 6 1	8 1.4
え	日	静	内	静内	7 7	3 1	4 6	5 9.7	2 9	3 7.7
<i>y</i>	高	(地	ı [区 計)	7 7	3 1	4 6	5 9.7	2 9	3 7.7
も以	V -		=1	本 年 度	77	3 1	4 6	5 9.7	2 9	3 7.7
西	海	区	計	前年度	103	3 6	6 7	6 5.0	5 0	4 8.5
	^	- AK =	-1	本 年 度	6,7 2 6	8 4 4	5,8 8 2	8 7.5	5,1 1 2	7 6.0
	全	道	Ħ	前年度	3,9 0 1	681	3,220	8 2.5	2,9 1 1	7 4.6

	放	流	尾	数	給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
給	餌	無給	餌	計	和野华	放机 朔间	惟無移雅放肌
	千尾		千尾	千尾	%	月/日~月/日	
			512	5 1 2	0.0	1. 1~2.28	
	6 9			6 9	1 0 0.0	4.1 5	
	6 9		512	5 8 1	1 1.9	1. 1~4.15	
			154	4 5 4	0.0	4.1 6~5. 4	新資源造成事業へ30 浜中第二から3
			371	3 7 1	0.0	5. 1~5. 8	新資源造成事業へ35 浜中へ34
	6 9	1,:	3 3 7	1,4 0 6	4.9	1. 1~5. 8	
	6 9	1,	165	1,5 3 4	4.5	1. 1~5. 8	新資源造成事業へ466
	1 4 7		1 3 9	286	5 1.4	3.2 4~5. 4	新資源造成事業へ 275
			2 9	2 9	0.0	1 2.1~1 2.3 1	
			2 9	2 9	0.0	1 2.1~1 2.3 1	
			2 9	2 9	0.0	1 2.1~1 2.3 1	
			5 0	5 0	0.0	1. 6~5.24	
2	,198	1,	194	3,6 9 2	5 9.5	1 2.1~6.2 6	新資源造成事業へ 1,4 5 4
1	,745		165	1,9 1 0	9 1.4	1. 6~6.27	新資源造成事業へ966

第10表 海区、水系別池産さくらますふ化放流成績表

海地区区	地	-10	T	事 業 場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	る出率 -	放	
	区	水	系	(収容場)					給 餌	
					千粒	千粒	千尾	%	千尾	
日		余	市						6 5 0	
	中	古	平						3 5 0	
		美	国	(美国)	480	8 1	3 9 9	8 3.1	1 5 0	
本		積	丹						180	
	部	余	別						1 2 0	
		地 [区 計		480	8 1	3 9 9	8 3.1	1,4 5 0	
海	南部	珊	内						6 0	

《 》道立ふ化場 () 民間収容場

流 尾	数		放流期間	稚魚移殖放流		
無給餌	計	給餌計				
千尾	千尾	%	月/日~月/日			
	6 5 0	1 0 0.0	4.2 2	真狩から650		
	3 5 0	1 0 0.0	5.1 9	真狩から350		
	1 5 0	1 0 0.0	5.1 4	真狩から150 積丹川へ180 余別川へ120		
	1 8 0	1 0 0.0	5.1 2	美国から180		
	1 2 0	1 0 0.0	5.1 3	美国から 120		
	1,4 5 0	1 0 0.0	4.2 2~5.1 9			
	6 0	1 0 0.0	4.2 2	真狩から60		

海	地	-sk-	系	事業場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	放
区	区	水	术	(収容場)	以台卯奴	グロ グロ 教入	か川毛奴	ж Щ ф	給 餌
		古	宇		千粒	千粒	千尾	%	千尾 200
		ī	盃						9 0
		野	束						180
	南	尻	別	(真 狩)	4,9 8 1	8 0 4	4,1 7 7	8 3.9	
		朱	太						5 8 0
日		ì	伯						180
		千	走						1 8 0
		大	平						1 8 0
		馬	場						9 0
		太	櫓						270
		小	111						9 0
		白	別						9 0
		見	市	《熊石》	5,6 1 2	1,6 1 8	3,9 9 4	7 1.2	2 5 1
		相》	四 内						2 5 0
		厚~	冗 部						200
		天	0						3 5 0
		石	崎						200
		釣	懸						4 0
		青	苗						4 0
		大甲	鳴 津						8 0
本	部	小甲	鳴 津						8 0
		茂	草						8 0
		及	部						8 0
		地口	区 計		1 0,5 9 3	2,4 2 2	8,1 7 1	7 7.1	3,8 4 1
	4		=1	本年度	1 1,0 7 3	2,5 0 3	8,5 7 0	7 7.4	5,2 9 1
	海	区	計	前年度	1 1,0 3 6	1,6 7 2	9,364	8 4.8	4,6 6 5

流 尾 数				放流期間	稚 魚 移 殖 放 流		
無給	餌	計	給餌率	及 加 朔 间	惟思移旭放机		
	千尾	千尾	%	月/日~月/日			
		200	1 0 0.0	4.2 0	真狩から 200		
		9 0	1 0 0.0	5.1 8	真狩から 90		
		180	1 0 0.0	5.1 8	真狩から 180		
					11河川へ2,300 スモルト放流事業へ500 親魚養成及び海中飼育試験事業等へ729		
		5 8 0	1 0 0.0	5.2 1	真狩から80 熊石から500		
		180	1 0 0.0	5. 1	真狩から 180		
		180	1 0 0.0	5. 1	真狩から 180		
		180	1 0 0.0	5. 1	真狩から 180		
		9 0	1 0 0.0	5.2 0	熊石から90		
		270	1 0 0.0	5.2 0	熊石から 270		
		9 0	1 0 0.0	5.2 0	熊石から90		
		9 0	1 0 0.0	5.22	熊石から 90		
		2 5 1	1 0 0.0	5.21	16河川へ2,691 スモルト放流事業へ50 親魚養成及び海中飼育試験事業等へ230		
		2 5 0	1 0 0.0	5.21	熊石から 250		
		200	1 0 0.0	5.21	熊石から 200		
		3 5 0	1 0 0.0	5.1 5	熊石から 350		
		200	1 0 0.0	5.1 5	熊石から 200		
		4 0	1 0 0.0	5.2 0	熊石から 40		
		4 0	1 0 0.0	5.2 0	熊石から 40		
		8 0	1 0 0.0	5.1 8	熊石から 80		
		8 0	1 0 0.0	5.1 8	熊石から 80		
		8 0	1 0 0.0	5.1 8	熊石から 80		
		8 0	1 0 0.0	5.2 0	熊石から 80		
		3,8 4 1	1 0 0.0	4.2 0~5.2 2			
		5,2 9 1	1 0 0.0	4.2 0~5.2 2			
		4,6 6 5	1 0 0.0	3.11~6. 7			

海	地	水		系		業		収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率・	<i>I</i> /A	放
区	区				(4	又容均	易)					給	餌
								千粒	千粒	千尾	%		千尾
	日	歌		別	(>	えりす	5)	2 2 1	2 1	200	9 0.5		1 2 8
	高	地	区	計				2 2 1	2 1	200	9 0.5		1 2 8
え	噴	長	万	部									1 6 0
~_		落		部									1 5 0
り	火	島		崎									1 6 3
	湾	尾	白	内	(森))	1,3 6 1	207	1,1 5 4	8 4.8		
5		地	区	計				1,3 6 1	207	1,1 5 4	8 4.8		473
以	\.\\	原		木									8 0
5	道	沙		泊					,				170
西	===	松		倉									8 0
	南	地	区	計							,		3 3 0
	海	F	<u>x</u>	計	本	年	度	1,5 8 2	2 2 8	1,3 5 4	8 5.6		9 3 1
	(14)	Ŀ	_	司	前	年	度	2 2 2	2 3	199	8 9.6	1	,192
	^	道	=1		本	年	度	1 2,6 5 5	2,7 3 1	9,9 2 4	7 8.4	6	5,2 2 2
	全	追	計		前	年	度	1,1 2 5 8	1,695	9,5 6 3	8 4.9	5	5,857

流 尾	数		放流期間	稚魚移殖放流				
無給餌	計	給餌率	以(加州)[6]					
千尾	千尾	%	月/日~月/日					
	1 2 8	1 0 0.0	3.1 1~4.2 3					
	1 2 8	1 0 0.0	3.1 1~4.2 3					
	1 6 0	1 0 0.0	5.1 2	森から160				
	1 5 0	1 0 0.0	5.1 4	森から150				
	1 6 3	1 0 0.0	5.1 2	森から 163				
				6 河川へ803 親魚養成及び稚魚移殖等へ19				
	473	1 0 0.0	5.1 2~5.1 4					
	8 0	1 0 0.0	5.1 2	森から80				
	170	1 0 0.0	5. 7	森から 170				
	8 0	1 0 0.0	5. 7	森から80				
	3 3 0	1 0 0.0	5. 7~5.12					
	9 3 1	1 0 0.0	3.1 1~5.1 4					
	1,1 9 2	1 0 0.0	3. 7~5.21					
	6,2 2 2	1 0 0.0	3.1 1~5.2 2	調査試験等へ 1,7 0 3				
	5,8 5 7	1 0 0.0	3. 7~6. 7	" 1,431				

第11表 海区・水系別さくらます幼魚放流成績表

資源造成事業として残した昭和6	0年産(85年	級)稚魚966千尾の長期飼育	

海区	地区	水		系	採	卵河	ווו	種	苗生產	重地	ス生産	モル	ト農場	放流尾数	平放流魚	均体重
		1.4		- Tul	A.I.		m	All		ш	ANI.			千尾		д
	+	遠	音	別	斜		里	斜		里	斜		里	2 0		8.2
才	東						=1 N							5 3		2 0.3
ホ		- ANI			(小		計)	<i>∾</i> I			∆N.		- н	7 3		0.0
		斜		里	斜		里	斜		里	斜		里	8 3		8.2
1	+1+17				尻		別	尻		別				8 6		1 4.5
ツ	部						=L \						İ	5 4		3 5.1
2		fel.	5.7	÷1.	(小		計)							223		
	\ <u></u>	地	区	計						-				296		
	海	-	<u>×</u>	計			Eld			Dil.	-		45-	296	-	
		千		歳	尻		別	尻		別	千		歳	1 7		4.5
_	中													2 5		6.3
日														2 0		8.0
	aler?						=1.5							1 5		1 0.1
	部		-	-51	(小		計)							7 7		
		地	区	計	- ONL			- ANI	-	m	-		u	7 7		- 100
	南	尻		別	斜		里	斜		里	千		歳	8 1		1 0.5
					尻		別	尻		別				1 0 3	10 -	1 6.7
本	-bra		_	=1	(小		計)	-			-			184		
	部	地	区	計										184		
	海		<u>x</u>	計	-									2 6 1		
	羅	サ	シル		伊	茶	仁	伊	茶	仁	伊	茶	仁	2 0		1 7.1
	日	地	区	計										2 0		
根		忠		類	伊	茶	仁	伊	茶	仁	伊	茶	仁	1 1		1 4.1
		伊	茶	仁	伊	茶	仁	伊	茶	仁	伊	茶	仁	5 2		8.0
	標													3 6		1 8.4
					(小		計)							8 8		
														1 7	<大型群>	
														3 3	<小型群>	1 9.6
室	津										釧		路	3 1		2 4.3
					(小		計)							8 1		
		地	区											180		
	海		X	計										200		
えりも以西	日	静		内	尻		別	尻		別	静		内	4 4		2 7.0
以	高	地	区	計										4 4		
西	海	[<u>X</u>	計										4 4		
					秋	放	流							3 1 8		
	全	道	計		春	放	流							483		
					合		計							8 0 1		

秋:秋期放流 春:春期放流

放 流 期 間	標	識	備	考
月/日~月/日		千角		
1 1. 7	h.c.		秋	
5.20	左腹 切	除(全数)	春	
1 1. 7~ 5.2 0				
1 1. 7			秋	
1 1. 6			秋	
5.20	右腹 切	除(全数)	春	
11. 6~ 5.20				
11. 6~ 5.20				
11. 6~ 5.20				
9.11			秋	
1 0. 2			秋	
1 0.2 0			秋	
1 1.1 3			秋	
9.11~11.13				
9.11~11.13				
4.20	左腹 切	除(58)	春	
4.21~ 4.22	右腹 切	除(54)		
4.20~ 4.22				
4.20~ 4.22				
9.11~ 4.22		T.		
6.1 0	右腹切	除(全数)	春	
6.10				
6. 9	右腹 切	除(全数)	春	
1 2. 5			秋	
6. 9~ 6.11	右腹 切	除(全数)	春	
12. 5~ 6.11				
6.15~ 6.22	左腹 切	除(全数)	春	
6. 4	左腹 切	除(全数)	春	
6. 4~ 6.22				
6. 4~ 6.22				
6. 4~ 6.22				
5.13~ 5.14	左腹 切	除(全数)	春	
5.13~ 5.14				
5.13~ 5.14	-			
9.11~12. 5				3.4
4.20~ 6.22				
			7	

(4) さくらます飼育成績

本年度は昭和61年12月25日から昭和62年6月9日までの期間中、十勝を除く5支場管内9箇所(国営5・道営2・民営2)で2,505千尾を対象に飼育を行ない、飼育中の滅耗を除

第12表 さくらます飼育成績表

支	事 業 場	4A AT E	給	餌	飼育	量	浮上魚体	~~死	飼育生	上産量
場	(収 容 場)	給餌量	期間	日数	尾 数	重量	体長 体	重尾 数	尾 数	重 量
		kg	月日~月日		千尾	kg	cm	9 千尾	千尾	kg
北	渚 滑	6 0.0	2. 1~5. 6	7 3	487	1 3 6.4	3.3 0.2	8 8	479	2 0 3.3
見	本年度計	6 0.0	2. 1~5. 6	7 3	487	1 3 6.4	3.3 0.2	8 8	479	2 0 3.3
ال ا	前年度計	7 6 1.7	1 2.2 4~5.2 1	1 4 9	6 0 4	1 3 0.8	2.9 0.2	2 2 6	275	5 0 0.5
根	(本 別)	2 0.0	2. 5~4.15	7 0	7 0	9.6	2.7 0.1	4 1	6 9	2 9.1
室	本年度計	2 0.0	2. 5~4.15	7 0	7 0	9.6	2.7 0.1	4 1	6 9	2 9.1
±.	前年度計	3 0 6.0	1. 2~5.31	150	4 5 9	9 0.0	2.9 0.2	0 3 7	1 4 7	2 8 6.1
	徳 志 別	4 0.0	2. 1~4.30	8 9	3 1	4.7	2.7 0.1	5 2	2 9	2 9.9
天	歌 登	2 5.0	1.1 5~5. 9	115	420	7 5.6	3.0 0.1	8 1 2 6	294	8 2.3
	(信 砂)	2 5 0.0	2.1 9~6. 9	6 9	187	3 7.4	3.0 0.2	0 7	180	1 4 9.4
	《増 毛》	1 8 2.0	2.19~6. 9	111	266	5 3.2	3.0 0.2	2 88	178	1 6 5.5
塩	本年度計	4 9 7.0	1.15~6. 9	1 4 6	904	1 7 0.9	3.0 0.1	9 223	681	4 2 7.1
	前年度計	5 9 2.8	1. 8~6.25	170	779	1 6 7.5	3.1 0.2	2 129	603	7 8 9.9
千	千 歳	8 0.0	1.1 2~5.26	1 3 5	1 3 6	2 0.4	- 0.1	5 6	1 3 0	1 1 8.3
歳	本年度計	8 0.0	1.1 2~5.26	1 3 5	1 3 6	2 0.4	3.1 0.1	5 6	1 3 0	1 1 8.3
ИX	前年度計	_	_	-	-	-	-		-	_
渡	尻 別	6 1 2.5	2.2 1~5.2 0	8 9	894	2 5 0.3	3.4 0.2	8 67	8 2 7	7 8 5.7
VX	(熊石)	3 9.0	1 2.2 5~5.10	106	1 4	2.9	- 0.2	1 2	1 2	2 5.5
島	本年度計	6 5 1.5	1 2.2 5 ~ 5.2 0	1 2 6	908	2 5 3.2	- 0.2	8 69	8 3 9	8 1 1.2
ध्या	前年度計	9 7 9.0	1.21~5.22	1 2 2	1,089	2 6 8.0	3.2 0.2	5 68	680	1,1 4 2.3
全	本年度計	1,3 0 8.5	1 2.2 5~6. 9	167	2,5 0 5	5 9 0.5	- 0.2	4 307	2,1 9 8	1,5 8 9.0
道	前年度計	2,6 3 9.5	1 2.2 4~6.2 5	184	2,9 3 1	6 5 6.3	3.1 0.2	2 260	1,7 0 5	3,2 8 8.9

く2,198千尾の稚魚を生産し、放流した。歩留りは87.7%で総放流数に占める飼育放流数の割合は59.5%であった。

- 1. 事業場欄の()は道立、()は民間、< >は仮施設を示す。
- 2. < >内の数値は再飼育分を示す。

生産	魚体	the con	餌料	水	温		W- [=		f++	44
体 長	体 重	歩 留	効率	低~高	平均	pН	注水量	飼育面積	備	考
CIII	д	%	%	℃~℃	℃		l/5>	m²		
3.7	0.42	9 8.4	1 1 1.5	7.0~ 8.0	-	_	1,0 0 0	1 0 0.5		
3.7	0.42	9 8.4	1 1 1.5	7.0~ 8.0	_	_	1,000	1 0 0.5		
5. 6	1.8 2	9 5.7	1 2 2.7	6.7~ 6.8	6.8	6.8	1,1 0 0	1 2 0.4	◎新資源造成事	事業へ303
3.7	0.4 2	9 8.6	9 7.5	3.1~ 6.1	4.0	6.8	180	7 3 5.0		
3.7	0.42	9 8.6	9 7.5	3.1~ 6.1	4.0	6.8	180	7 3 5.0		
	0.67	9 1.9	6 4.1	2.2~ 8.5	-	-	-	_	◎新資源造成事	事業へ275
4.8	1.0 3	9 3.5	6 3.0	3.6~ 6.0	4.6	6.5	6 0	1.6		
3.4	0.28	7 0.0	2 6.8	2.0~ 5.0	2.9	6.0	-	2 6.8		
4.4	0.8 3	9 6.3	4 4.8	3.4~1 3.5	6.3	-	3 0 0	2 1.0		
4.5	0.93	6 6.9	6 1.7	2.4~ 8.8	6.8	6.5	<u> </u>	_		
4.0	0.63	7 5.3	5 1.5	2.0~1 3.5	_	_	3 6 0	4 9.4		
4.7	1.2 2	8 3.4	1 0 5.0	1.8~1 3.5	_	_		9 9.5	◎新資源造成事	写業へ 47
_	0.9 1	9 5.6	1 2 2.4	8.0~ 8.6	8.3	6.9	200	1 5.0		
_	0.91	9 5.6	1 2 2.4	8.0~ 8.6	8.3	6.9	200	1 5.0		
_	_	_	-	-	-	-	-	_		
_	0.9 5	9 2.5	8 7.4	2.1~1 1.0	5.9	6.7	5 0 0	287.4		
_	1.7 1	8 5. 7	5 7.9	5.1~ 8.0	6.7	_	5 0 0	8 4.8		
	0.97	9 2.4	8 5.6	=	-	-	_	_		
4.8	1.1 2	9 3.8	8 9.3	3.4~ 7.6	5. 5	6.8	4,118	3 8 4.0	◎新資源造成事	事業へ341
_	0.7 2	8 7.7	7 6.3	_	_	- J	_	-		
_	1.2 3	9 1.1	9 9.7	1.8~13.5	_	_	_	_	◎新資源造成事	写業へ966

からふとます増殖事業

§ 8 からふとます増殖事業

1. 沿岸来游状况

昭和61年度の本邦系のからふとます沿岸来遊数(沿岸漁獲+河川捕獲)は1.918千尾を記録し た。従来、からふとますは隔年に豊・不漁を繰り返す資源構造となっており、61年度は不漁年に あたるが、近年からふとますを漁獲する沿岸漁業の調整、漁業者の協力等により、毎年計画通りの 親魚の確保が図られ増殖事業が行なわれた結果、不漁年の来遊尾数も徐々に増加してきた。(図1) 来遊構造は前年度に引き続き8月下旬~9月上旬

に多く来遊するパターンとなった。(図2)

なお、からふとますの増殖事業は北海道の道東 3海区(オホーツク・根室・えりも以東)を中心 に行なわれており、(図3)本州においては全く 行なわれていない。

図 1 沿岸来遊数

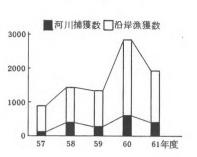
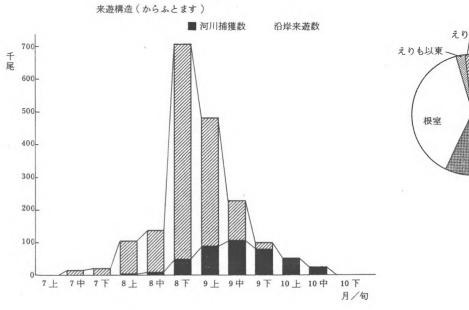


図 2 来游構造

図3 地域比率

北海道



えりも以西 一日本 オホーツク

— 135 **—**

第1表 海区別のからふとます沿岸漁獲数、河川捕獲数および河川そ上率(北海道)

単位 {沿岸、河川(千尾) そ 上 率 (%)

-								-		-	-	STATE OF THE PARTY NAMED IN
海区	事項	年度	1977 52年度	1978 53年度	1979 54年度	1980 55年度	1981 56年度	1982 57年度	1983 58年度	1984 59年度	1985 60年度	1986 61年度
オ	沿	岸	644.9	636.9	567.1	749.8	1,270.8	557.5	956.0	930.8	1,849.3	880.9
ホーツ	河	JII	101.7	37.9	125.4	55.4	173.2	93.5	320.7	209.5	^{238.8} 特154.4	{ 184.4 特 23.0
ク海区	合	計	746.6	674.8	692.5	805.2	1,444.0	651.0	1,276.7	1,140.3	2,242.5	1,088.3
区	そ	上率	13.6	5.6	18.1	6.9	12.0	14.4	25.1	18.4	17.5	19.1
日	沿	岸			0.9						57.3	9.4
本	河	Ш	0.2			0.1	0.2		0.2	0.5	0.4	1.3
海	合	計	0.2		0.9	0.1	0.2		0.2	0.5	57.7	10.7
区	₹.	上率	100.0		0.0	100.0	100.0		100.0	100.0	0.7	12.1
根	沿	岸	62.0	77.3	27.1	42.0	95.2	163.4	74.0	78.6	262.9	573.8
室	河	JII	12.7	8.7	26.2	11.8	15.9	25.3	37.0	53.8	{ 101.9 特 18.4	{ 154.8 特 17.0
海	合	計	74.7	86.0	53.3	53.8	111.1	188.7	111.0	232.4	383.2	745.6
区	そ	上率	17.0	10.1	49.2	21.9	14.3	13.4	33.3	23.1	31.4	23.0
え	沿	岸	3.0	4.5	2.2	4.6	3.6	8.2	6.6	0.6	20.9	36.5
えりもい	河	JII	0.2	0.1	1.1	0.1	4.0	0.4	19.2	1.8	{ 64.2 特 9.9	12.9
も以東海	合	計	3.2	4.6	3.3	4.7	7.6	8.6	25.8	2.4	95.0	49.4
区	そ	上率	6.3	2.2	33.3	2.1	52.6	4.7	74.4	33.3	74.1	26.1
え	沿	岸						33.2	14.7		49.8	26.7
えりも以西海	河	JII	0.9	0.3	0.6	0.3	0.4	0.1	0.3	0.6	1.3	2.3
以西海	合	計	0.9	0.3	0.6	0.3	0.4	33.3	15.0	0.6	51.2	29.0
区	そ	上率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.3	2.0	100.0	2.5	2.9
	沿	岸	709.9	718.7	597.3	796.4	1,369.7	761.8	1,051.3	1,110.0	2,240.2	1,527.3
全道	河][[115.7	47.0	153.3	67.7	193.7	119.3	377.4	266.2	406.6 特182.8	{ 355.7 特 40.0
	合	計	825.6	765.7	750.6	864.1	1,563.4	881.6	1,428.7	1,376.2	2,829.6	1,923.0
計	そ	上率	14.0	6.1	20.4	93.3	12.4	13.5	26.4	19.3	20.8	20.6

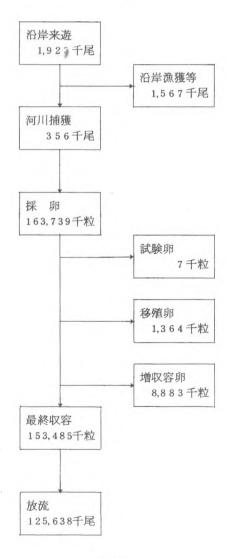
- 注) 1. 百尾未満の数字は四捨五入してまとめた。
 - 2. 河川そ上率とは、河川捕獲数(沿岸漁獲数÷河川捕獲数)である。
 - 3. 特 … 特別措置による捕獲数。

2. 増殖事業の流れ

日本の沿岸に来遊したからふとますは、共同漁業権の小型定置網等で漁獲される。最近の沿岸来 遊資源の増加に伴い沿岸における漁獲量も増加傾向を示している。(図1)

一方、からふとます増殖事業に必要な再生産親魚は、沿岸漁業の調整、漁業者の協力等により 356千尾を確保した。これら親魚から163,739千粒の種卵を採取し全道46か所のふ化施設に収 容し、移殖卵等を除いた153,485千粒から125,638千尾の稚魚を生産し、全道50水系及び海 中飼育として1か所に放流した。(図3)

図 4 からふとます増殖事業 フローチャート



第2表 海区別からふとます事業成績集計表

項目	沿岸	沿岸	河 川	捕獲	数	₩ 60 ₩	神光 如米
海区	来 遊 数	漁獲数	Q.	ô	計	採卵数	増減卵数
			尾	尾	尾	千粒	千粒
オホーツク	1,088,329	880,890	86,888	97,556	(22,995) 184,444	100,502	0
日 本	10,727	9,410	776	541	1, 3 1 7	800	0
根 室	745,581	573,755	66,134	88,640	(17,052) 154,774	54,754	0
えりも以東	49,326	36,469	6, 4 4 3	6, 4 1 4	12,857	6,4 4 6	0
えりも以西	29,019	26,749	1,257	1,013	2,270	1, 2 3 7	0
全道 (本年度)	1,922,982	1, 527, 273	161,498	194,164	(40,047) 355,662	163,739	0
(前年度)	2, 8 2 9, 5 9 4	2, 240, 253	181,693	224,885	(182,763) 406,578	174,636	0

注) 1. 捕獲数のカッコ内は、特々採分で外数。 2. 収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数。

3. 放流数欄の※は海中飼育等で外数。 4. 移籍卵数には、発眼卵の供試卵数を含む。

第3表 支場別からふとます事業成績集計表

	項目	河	JII	捕	養 数	採卵数	増減卵数	仮収容卵数
支場		Q.	i	ô	計	环奶奴	1百0吨/归级	似权谷卯叙
			尾	尾	尾	千粒	千粒	千粒
北	見	6 6,8	5 1	7 6,8 1 0	1 4 3,6 6 1	7 7,8 9 0	0	7 7,8 9 0
根	室	6 6,6	1 0	8 8,9 3 3	1 5 5,5 4 3	5 5,0 4 4	0	5 5,0 4 4
+	勝	5,0	0 1	5,0 5 9	1 0,0 6 0	5,0 2 1	0	5,0 2 1
天	塩	2 0,8	1 3	2 1,2 8 7	4 2,1 0 0	2 3,4 1 2	0	2 3,4 1 2
千	歳	2,1	9 9	2,0 4 7	4,2 4 6	2,3 6 7	0	2,3 6 7
渡	島		2 4	28	5 2	5	0	5
本年	度計	1 6 1,4	9 8	1 9 4,1 6 4	3 5 5,6 6 2	1 6 3,7 3 9	0	1 6 3,7 3 9
前年	度計	1 8 1,6	9 3	2 2 4,8 8 5	4 0 6,5 7 8	1 7 4,6 3 6	0	1 7 4,6 3 6

注) 1. 収容卵数のカッコ内は、増収容分で外数。

仮収容卵数	移籍卵数	収容卵数	ふ出尾数	放 流 数	放流期間	備	考
千粒	干粒	千粒	千尾	千尾	月/日~月/日		
100,502	5, 7 5 7	(5,016) 101,243	88,785		2.1 6~5.2 5		
800	8,815	(1,025) 8,590	7,361	7,749	3. 1~5.25		
54,754	△ 18,980	(2,842) 32,932	28,584	27,248	3.24~5.30		
6,4 4 6	232	6,678	5, 608	5, 621	3. 2~6.10		
1,237	2,805	4,042	3, 279	2,560	1 2.1 5~5.1 2		
163,739	△ 1,371	(8,883) 153,485	133,617		1 2.1 5.~6.1 0		
174,636	△ 1,294	(20,046) 153,296	128,132	507 123,744	2. 1~6.19		

移籍	 磨卵数	収容卵数	ふ出尾数	放 流 数	放流期間	備	考
	千粒	千粒	千尾	千尾	月/日~月/日		
1	1 6,6 3 5	(5,016) 89,509	7 8,4 9 8		2.1 6~5.2 5		
△ 1	1 7,6 1 3	(2,8 4 2) 3 4,5 8 9	3 0,0 1 3	2 8,5 3 2	3.2 4~6.1 0		
	0	5,0 2 1	4,179	3,9 3 7	3. 2~5.31		
Δ	2,0 6 3	(1,025) 20,324	1 7,6 4 8	1 5,7 0 3	3. 1~5.25		
\triangle	6 0 2	1,7 6 5	1,4 6 4	1,4 2 7	1 2.1 5~5. 9		
	2,2 7 2	2,2 7 7	1,8 1 5	1,5 3 3	4. 2~5.12		
Δ	1,3 7 1	(8,8 8 3) 1 5 3,4 8 5	1 3 3,6 1 7		1 2.1 5~6.1 0		
Δ	1,294	(2 0,0 4 6) 1 5 3,2 9 6	1 2 8,1 3 2		2. 1~6.19		

^{2.} 放流数欄の※は海中飼育等で外数。

^{3.} 移籍卵数には、発眼卵の供試卵数を含む。

第4表 最近5か年のからふとます増殖事業成績

区 分	5 7	5 8	5 9
河川内捕獲数(千	尾) 119,393	3 7 7,3 6 0	2 6 6,2 0 9
♀ 親 魚 捕 獲 数(千	毛) 63,276	1 7 8,5 1 7	1 2 5,4 7 1
♀ 親魚使用数(千	尾) 52,980	1 6 5,5 0 3	1 0 8,6 2 7
″ 使用率 (8 3.7	9 2.7	8 6.6
採 卵 数(千)	位) 66,775	1 9 8,9 4 1	1 1 9,2 4 5
海 産 卵 (千)	位) 2,008	4 0 5	0
供 試 卵 (千)	位) 0	0	0
反 収 容 卵 数 (千)	位) 68,783	1 9 9,3 4 6	1 1 9,2 4 5
供 試 卵 (千)	位) △ 1	0	0
多殖 卵 数(千)	位) △ 326	△ 308	△ 1,146
又 容 卵 数(千)	位) 68,456	1 9 9,0 3 8	1 1 8,0 9 9
収/仮 (%) 9 9.5	9 9.8	9 9.0
& 出 尾 数(千	多 9,180	1 6 7,0 2 4	1 0 3,0 7 4
ふ/収 (%) 8 6.4	8 3.9	8 7.3
給餌放流尾数(千	尾) 37,551	7 3,5 6 4	5 9,1 6 0
総 放 流 数(千	尾) 57,277	1 5 2,7 9 0	1 0 0,2 9 0
給/総 (%) 6 5.6	4 8.1	5 9.0
総/収 (%) 83.7	7 6.8	8 4.9

6 0	6 1
(1 8 2,7 6 3) 4 0 6,5 7 8	(4 0,0 4 7) 3 5 5,6 6 2
(1 0 6,3 1 5) 1 8 1,6 9 3	(2 4,8 9 9) 1 6 1,4 9 8
1 5 2,2 3 2	1 3 1,3 0 3
8 3.8	8 1.3
1 7 4,6 3 6	1 6 3,7 3 9
0	0
0	0
1 7 4,6 3 6	1 6 3,7 3 9
0	△ 7
△ 1,294	△ 1,364
<2 0,0 4 6> 1 5 3,2 9 6	<8,8 8 3> 1 5 3,4 8 5
9 9.3	9 9.2
1 2 8,1 3 2	1 3 3,6 1 7
8 3.6	8 7.1
6 8,9 3 8	5 9,1 4 8
1 2 4,2 5 1	1 2 5,6 3 8
5 5.5	4 7.1
8 1.1	8 1.9

注) ()特別措置による採捕数で外数

< >仮施設による収容で外数

3. からふとます増殖事業成績

(1) からふとます捕獲・蓄養・採卵成績

7 2水系 7 3捕獲採卵場において、昭和 6 1 年 7 月 1 日から昭和 6 1 年 1 0 月 3 1 日まで実施し、♀ 1 6 1,4 9 8 尾、含 1 9 4,1 6 4 尾の計 3 5 5,6 6 2 尾を捕獲した。♀のうち即日採卵6 3 0 尾、蓄養不能 5,1 6 7 尾を除く1 5 5,7 0 1 尾を蓄養した。そのうち斃死 1 2,3 2 4 尾、その他 1 2,7 0 3 尾を除いた1 3 0,6 7 4 尾を採卵に供した。♀の総使用数は、1 3 1,3 0 3 尾で1 6 3,7 3 9 千粒の種卵を得た。♀使用率は、8 1.3 %と前年(8 3.8 %)を下回った。

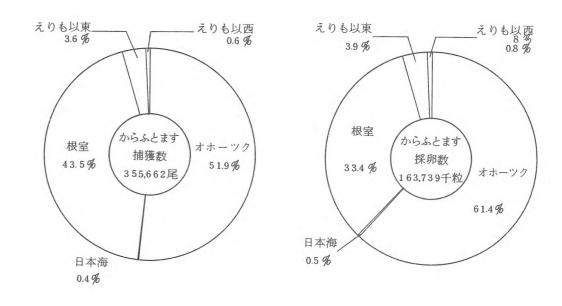
また、本年も河川補獲が好調で採卵数が計画に達したため、オホーツク、根室海区で特特採の 措置が取られ、♀ 2,4,8 9 9尾、♂ 1 5,1 4 8尾、合計 4 0,0 4 7尾の取り揚げを実施した。

第5表 支場別からふとます捕獲、蓄養、採卵成績表

		捕	獲	数	蓄養」	以外の早	内訳	蓄	養	数		蓄養♀
支	場	우	8	計	試験控除	即採用度数	蓄養不能	P	8	計	催熟	催熟率
北	見	尾 66,851	尾 76,810	尾 143,661	尾 0	尾 101	尾 1,562	尾 65,188	尾 12,819		尾 60,873	% 93.4
根	室	66,610	88,933	155,543	0	62	2,927	63,621	15,999	79,620	45,626	71.7
+	勝	5,001	5,059	10,060	0	158	233	4,610	1,846	6,456	4,071	88.3
天	塩	20,813	21,287	42,100	0	301	427	20,085	4,074	24,159	18,263	90.9
千	歳	2,199	2,047	4,246	0	8	18	2,173	1,424	3,597	1,837	84.5
渡	島	24	28	52	0	0	0	24	28	52	4	16.7
本	年度計	161,498	194,164	355,662	0	630	5,167	155,701	36,190	191,891	130,674	83.9
前	年度計	181,693	224,885	406,578	150	96	8,219	173,228	42,869	216,097	152,136	87.8

注) 増減欄中海は海産卵、△は供試卵を示す。

図 5 海区別捕獲·採卵割合



親魚内記	尺	使用	用親 魚	、数	採	増	仮	우	平	実
斃死	その他	P	8	計	卵数	減卵数	収容卵数	総使用率	- 均採卵数	施期間
尾 3,689	尾 626	尾 60,978	尾 10,283	尾 71,261	千粒 77,890	千粒 0	千粒 77,890	% 91.2	粒 1,277	月/日~月/日 7.15~10.31
6,054	11,941	45,688	10,539	56,227	55,044	0	55,044	68.6	1,205	7.16 ~ 10.20
521	18	4,229	1,232	5,461	5,021	0	5,021	84.6	1, 187	8.11 ~ 10.14
1,816	6	18,559	3,684	22,243	23,412	0	23,412	89.2	1, 261	7.1 ~ 10.27
226	110	1,845	378	2,223	2,367	0	2,367	83.9	1,283	7.21 ~ 10.31
18	2	4	3	7	5	0	5	16.7	1,250	7.29 ~ 10.10
12,324	12,703	131,303	26,119	157,422	163,739	0	163,739	81.3	1,247	7.1 ~ 10.31
18,570	2,522	152,232	30,735	182,967	174,636	0	174,636	83.8	1,147	6.21 ~ 10.31

第6表 海区、水系別からふとます親魚捕獲蓄養採卵成績表

×-	EZ	1. =	捕獲	捕	獲	数	蓄	を以外の!	7内訳	蓄	養	数
海	区	水系	採卵場	우	8	計	試験	即日使用	蓄養不能	우	8	計
		ルシャ	ルシャ	尾 7,154	尾 6,943	尾 14,097	尾 0	尾 0	尾 28	尾 7,126	尾 1,002	尾 8,128
		岩尾別	岩尾別	5,025	3,503	8,528	0	0	181	4,844	506	5,350
	東	遠音別	遠音別	1,218	969	2,187	0	28	77	1,113	249	1,362
		奥藥別	奥蘂別	7,540	8,820	16,360	0	0	0	7,540	1,333	8,873
		斜 里	斜 里	11,078	13,544	24,622	0	0	9	11,069	1,033	12,102
オ		止 別	止 別	3,845	3,930	7,775	0	0	0	3,845	826	4,671
		藻 琴	藻 琴	1,625	1,018	2,643	0	0	0	1,625	604	2,229
	部	綱 走	綱 走	3,166	4,211	7,377	0	. 0	0	3,166	870	4,036
ホ		能取湖	能 取	880	1,217	2,097	0	0	109	771	0	771
		(東部は	地区計)	41,531	44,155	85,686	0	28	404	41,099	6,423	47,522
		常呂	常呂	3,027	5,503	8,530	0	43	104	2,880	236	3,116
1		佐呂間別	佐呂間別	530	232	762	0	30	0	500	221	721
	中	湧 別	湧 別	6,544	9,292	15,836	0	0	10	6,534	916	7,450
		モベツ	モベツ	1,516	1,891	3,407	0	0	113	1,403	438	1,841
		渚 滑	渚 滑	2,491	3,468	5,959	0	0	132	2,359	666	3,025
ツ		沙留	沙留	198	139	337	0	0	13	185	0	185
		藻 興 部	藻興部	76	84	160	0	0	1	75	51	126
		興 部	興 部	1,530	1,444	2,974	0	0	87	1,443	793	2,236
2	部	雄 武	雄武	3,730	3,360	7,090	0	0	180	3,550	915	4,465
		幌 内	幌 内	5,678	7,242	12,920	0	0	518	5,160	2,160	7,320
		(中部地	也区計)	25,320	32,655	57,975	0	73	1,158	24,089	6,396	30,485
	西	徳 志 別	徳志別	8,467	9,260	17,727	0	0	0	8,467	1,147	9,614
	部	北見幌別	北見幌別	4,645	5,673	10,318	0	0	122	4,523	951	5,474
	дь	頓 別	頓 別	2,663	2,805	5,468	0	117	210	2,336	844	3,180

蓄	養早	親魚内	訳	使	用親魚	数		増減	仮収容	早総	平均	
催熟	催熟 率	斃 死	その他	우	8	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率	採卵数	実施期間
尾 7,055		尾 12	尾 59	尾 7,055	尾 822	尾 7,877	千粒 9,676	千粒 0	千粒 9,676	% 98.6	粒 1,372	月/日~月/18.1~10.1
4,703	97.1	25	116	4,703	460	5,163	6,351	0	6,351	93.6	1,350	8. 1~10.1
1,033	92.8	25	55	1,061	168	1,229	1,385	0	1,385	87.1	1,305	8. 1~10.2
7,515	99.7	25	0	7,515	1,322	8,837	9,146	0	9,146	99.7	1,217	7.21~10.1
11,028	99.6	41	0	11,028	991	12,019	14,297	0	14,297	99.5	1,296	7.21~10.1
3,842	99.9	3	0	3,842	637	4,479	5,237	0	5,237	99.9	1,363	7.21~10.1
1,595	98.2	30	0	1,595	339	1,934	1,730	0	1,730	98.2	1,085	9. 1~10.2
2,532	80.0	385	249	2,532	703	3,235	2,951	0	2,951	80.0	1,165	7.21~10.2
495	64.2	276	0	495	0	495	552	0	552	56.3	1,115	9. 6~10.1
39,798	96.8	822	479	39,826	5,442	45,268	51,325	0	51,325	95,9	1,289	7.21~10.2
1,911	66.4	969	0	1,954	213	2,167	2,288	0	2,288	64.6	1,171	7.21 ~ 10.
356	71.2	144	0	390	103	493	166	0	166	73,6	426	8.14~10.3
6,422	98.3	92	20	6,422	907	7,329	8,003	0	8,003	98.1	1,246	7.21~10.1
1,179	84.0	192	32	1,179	272	1,451	1,400	0	1,400	77.8	1,187	7.15~10.2
1,992	84.4	301	66	1,992	441	2,433	2,377	0	2,377	80.0	1,193	7.15~10.2
151	81.6	31	3	151	0	151	168	0	168	76.3	1,113	8.15~10.2
45	60.0	28	2	45	14	59	52	0	52	59,2	1,156	8.11~10.2
1,251	86.7	173	19	1,251	299	1,550	1,469	0	1,469	81.8	1,174	7.15~10.2
3,062	86.3	488	0	3,062	742	3,804	4,138	0	4,138	82,1	1,351	7.11~10.2
4,706	91.2	449	5	4,706	1,850	6,556	6,504	0	6,504	82,9	1,382	7.11~10.2
21,075	87.5	2,867	1 47	21,152	4,841	25,993	26,565	0	26,565	83.5	1,256	7.15~10.3
8,259	97.5	208	0	8,259	1,106	9,365	10,690	0	10,690	97.5	1,294	7.4~10.1
3,934	87.0	589	0	3,934	774	4,708	4,723	0	4,723	84.7	1,201	7.11~10.2
2,042	87.4	294	0	2,159	875	3,034	2,938	0	2,938	81.1	1,361	7.15~10.1

			_	捕	獲	捕	獲	数	蓄刻	養以外の	9内訳	蓄	養	数
海	区	水	系	採り	卵場	우	8	計	試験	即日使用	蓄 養 能	우	8	計
	西	猿	払	猿	払	尾 1,873	尾 1,393	尾 3,266	尾 0	尾 0	尾 2	尾 1,871	尾 466	尾 2,337
オ	<u> </u>	鬼志	別	鬼	志 別	299	195	494	0	0	1	298	55	353
ホー	部	知 来	別	知	来別	2,090	1,420	3,510	0	0	0	2,090	348	2,438
ッツ	中)	(西	部生	也区計	1)	20,037	20,746	40,783	0	117	335	19,585	3,811	23,396
ク)/=	区	⇒T	本	年度	86,888	97,556	184,444	0	218	1,897	84,773	16,630	101,403
	海		計	前生	年 度	115,092	123,670	238,762	15	41	6,006	109,030	19,610	128,640
		朝	日	朝	日	12	7	19	0	0	0	12	7	19
	北	大	沢	大	沢	35	65	100	0	0	35	0	0	0
日		増	幌	増	幌	543	311	854	0	184	53	306	191	497
		天	塩	天	塩	184	156	340	0	0	4	180	63	243
	部	遠	別	遠	別	2	2	4	0	0	0	2	2	4
本		(‡	七部士	也区計	†)	776	541	1,317	0	184	92	500	263	763
	<i>\frac{1}{2}</i>	区	51	本:	年 度	776	541	1,317	0	184	92	500	263	763
	海		計	前:	年 度	181	188	369	0	0	1	180	150	330
		ル	サ	ル	サ	308	176	484	0	0	0	308	176	484
	羅	サシハ	11	サシ	ルイ	1,638	1,205	2,843	0	0	34	1,604	1,205	2,809
根	兼主	羅	臼	羅	臼	443	158	601	0	0	0	443	158	601
		ポ 春苅さ	ンゴ丹	ポー・春丸	ン 打古丹	11	13	24	0	0	0	11	13	24
		春苅さ	一丹	春丈	古丹	444	164	608	0	0	0	444	164	608
	白	陸志	別	陸	志 別	342	110	452	0	0	0	342	110	452
		植	別	植	別	273	679	952	0	0	5	268	117	385
		(至日生	也区計	+)	3,459	2,505	5,964	0	0	39	3,420	1,943	5,363
室	標	元崎無	兵異	元峪	新無異	2,330	5,395	7,725	0	0	0	2,330	1,710	4,040
		崎 無	異	崎 ;	無異	41	91	132	0	0	0	41	24	65
	津	薫	別	薫	別	2,280	2,147	4,427	0	0	484	1,796	226	2,022

	-		-					-		-		
蓄		親魚内	訳	使	用親魚	、数	±5√ 1/10 */-	増減	仮収容	9総	平均	中长和明
催熟	催熟 率	斃 死	その他	우	8	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率	採卵数	実施期間
尾 1,449	% 77.4	尾 422	尾 0	尾 1,449	尾 408	尾 1,857	千粒 1,753	千粒	千粒 1,753	% 77.4	粒 1,210	月/日~月/17.15~10.2
268	89.9	30	0	268	45	313	320	0	320	89.6	1,194	8. 1~10.2
1,840	88.0	250	0	1,840	3,314	2,154	2,188	0	2,188	88.0	1,189	8.11~10.2
17,792	90.8	1,793	0	17,909	13,522	21,431	22,612	0	22,612	89.4	1,263	7. 1~10.2
78,665	92.8	5,482	626	78,887	13,805	92,692	100,502	0	100,502	90.8	1,274	7. 1~10.3
98,618	90.5	9,120	1,292	98,659	15,674	114,333	117,789	0	117,789	85.7	1,194	6.21~10.2
5	41.7	1	6	5	7	12	9	0	9	41.7	1,800	9.21~10.1
0	_	0	0	0	0	0	0	0	0	_	_	7.21~10.1
295	96.4	11	0	479	112	591	600	0	600	88.2	1,253	8. 5 ~ 11.1
169	93.9	11	0	164	41	205	188	0	188	89.1	1,146	9. 1 ~ 10.1
2	100.0	0	0	2	2	4	3	0	3	100.0	1,500	9. 1 ~ 10.1
471	94.2	23	6	650	162	812	800	0	800	83.8	1,231	7.21~10.1
471	94.2	23	6	650	162	812	\$00	0	800	83.8	1,231	7.21~10.1
160	88.9	20	0	160	90	250	150	0	150	88.4	938	7. 1~10.
271	88.0	33	4	271	140	411	303	0	303	88.0	1,118	9.13~10.2
1,502	93.6	0	102	1,502	374	1,876	1,795	0	1,795	91.7	1,195	8. 1~10.2
425	95.9	0	18	425	87	512	508	0	508	95.9	1,195	8. 1~10.2
9	81.8	0	2	9	2	11	13	0	13	81.8	1,444	9.11~10.2
424	95.5	0	20	424	77	501	511	0	511	95.5	1,205	8. 1~10.2
325	95.0	0	17	325	110	435	391	0	391	95.0	1,203	8. 1~10.2
145	54.1	111	12	145	19	164	183	0	183	53.1	1,262	8.11~ 9.3
3,101	90.7	144	175	3,101	809	3,910	3,704	0	3,704	89.7	1,194	8. 1~10.2
1,771	76.0	480	79	1,771	835	2,606	2,041	0	2,041	76.0	1,152	8.27~10.2
19	46.3	20	2	19	17	36	24	0	24	46.3	1,263	8.24~ 9.3
1,606	89.4	190	0	1,606	225	1,831	1,962	0	1,962	70.4	1,222	8.21~10.1

>			捕獲	捕	獲	数	蓄	養以外の	9 早内訳	蓄	養	数
海	区	水系	採卵場	¥	8	計	試験	即日使用	蓄 養 能	우	8	計
		古多糠	古多糠	尾 8,864	尾 17,926	尾 26,790	尾 0	尾 (尾 7,844	尾 1,230	尾 9,074
	標	忠 類	忠 類	1,849	1,907	3,756	0	C	1	1,848	213	2,061
根		伊茶仁	伊茶仁	3,288	3,826	7,114	0	C	5	3,283	537	3,820
	津	標準	標準	37,700	45,334	83,034	0	(1,215	36,485	6,529	43,014
		(標準)	地区計)	56, 352	76,626	132,978	0	C	2,725	53,627	10,469	64,096
		当 幌	当幌	126	193	319	0	10	0	116	148	264
		春 別	春 別	98	129	227	0	33	0	65	88	153
	南	床 丹	床 丹	100	234	334	0	19	0	81	159	240
		西 別	西 別	2,742	5,330	8,072	0	C	26	2,716	769	3,485
		風 蓮	風 蓮	822	754	1,576	0	C	0	822	664	1,486
	部	別当賀	別当賀	2,383	2,826	5,209	0	C	75	2,308	1,565	3,873
		温根別	温根別	52	43	95	0	C	3	49	41	90
室		(南部)	地区計)	6,323	9,509	15,832	0	62	104	6,157	3,434	9,591
	海	区計	本年度	66,134	88,640	154,774	0	62	2,868	63,204	15,846	79,050
	(14)		前年度	41,569	60,337	101,906	135	55	704	40,675	14,594	55, 269
	東	チッチャラベツ	チッチャラベツ	476	293	769	0	C	59	417	153	570
	<i>/</i> ~	幌 戸	幌 戸	58	40	98	0	C	0	58	40	98
え	部	釧路	釧路	3,991	3,859	7,850	0	30	221	3,740	1,170	4,910
り	ЦΡ	(東部)	地区計)	4,525	4,192	8,717	0	30	280	4,215	1,363	5,578
も		十 勝	幕別	197	243	440	0	128	0	69	34	103
ð	西	歴 舟	歴 舟	539	646	1,185	0	C	0	539	353	892
以		紋 別	紋 別	15	20	35	0	C	0	15	15	30
東		小紋別	小紋別	1	0	1	0	C	0	1	0	1
	部	豊似	豊似	19	34	53	0	C	0	19	33	52
		楽 古	楽 古	97	105	202	0	C	4	93	97	190

	-	- Attendance	-	-	THE STANSAND WINDS		***	NAME AND ADDRESS OF	THE MAN PERSON NAMED IN	-	-	The second secon
茎	養早	親魚内	訳	使	用親魚	数	150 CD W4	増減	仮収容	早総	平均	ct 1/4 Hp 68
催熟	催熟率	斃 死	その他	우	8	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率	採卵数	実施期間
尾 6,083		尾 1,063	尾 698	尾 6,083	尾 978	尾 7,061	千粒 6,857	千粒 0	千粒 6.857	% 68,6	粒 1,127	月/日~月/18.22~10.1
1,612	87.2	236	0	1,612	213	1,825	1,955	0	1,955	87,2	1,213	7.16~10.1
2,828	86.1	455	0	2,828	495	3,323	3,318	0	3,318	86.0	1,173	8. 1~10.1
23,375	64.1	2,733	10,377	23,375	4,482	27,857	29,393	0	29,393	62.0	1,257	7.21~10.1
37,294	69.5	5,177	11,156	37,294	7,245	44,539	45,550	0	45,550	66.2	1,221	7.16~10.2
115	99.1	1	0	125	193	318	135	0	135	99.2	1,080	9. 4~10.1
65	100.0	0	0	98	129	227	106	0	106	100.0	1,082	9. 4~10.1
81	100.0	0	0	100	234	334	108	0	108	100.0	1,080	9. 4~10.1
2,085	76.8	505	126	2,085	702	2,787	2,629	0	2,629	76.0	1,261	8. 1~10.1
743	90.4	79	0	743	172	915	776	0	776	90.4	1,044	8.12~10.1
1,775	76.9	130	403	1,775	879	2,654	1,712	0	1,712	74.5	965	8.21~10.1
35	71.4	13	1	35	30	65	34	0	34	67.3	971	8.25~ 9.3
4,899	79.6	728	530	4,961	2,339	7,300	5,500	0	5,500	78.5	1,109	8. 1~10.1
45,294	71.7	6,049	11,861	45,356	10,393	55,749	54,754	0	54,754	68.6	1,207	7.16~10.2
32,373	79.6	7,153	1,149	32,428	9,884	42,312	34,227	0	34,227	78.0	1,055	7.13~10.2
332	79.6	5	80	332	146	478	290	0	290	69.7	873	9. 1~10.1
58	100.0	0.	0	58	26	84	80	0	80	100.0	1,379	9. 1~10.1
3,260	87.2	480	0	3,290	746	4,036	4,160	0	4,160	82.4	1,264	8.28~10.1
3,650	86.6	485	80	3,680	918	4,598	4,530	0	4,530	81.3	1,231	8.28~10.1
47	68.1	22	0	175	95	270	212	0	212	88.8	1,211	8.11~10.1
533	98.9	6	0	533	281	814	450	0	450	98.9	844	8.25~10.1
15	100.0	0	0	15	10	25	12	0	12	100.0	800	8.25~10.
(0.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0.0	-	8.25~10.
17	89.5	0	2	17	5	22	11	0	11	89.5	647	8.12~10.
93	100.0	0	0	93	42	135	61	0	61	95.9	656	8.12~10.

·/-			捕獲	捕	獲	数	蓄着	養以外の	9 内訳	蓄	養	数
海	区	水 系	採卵場	우	8	計	試験	即日使用	蓄 養 能	우	8	計
	西	広 尾	広 尾	尾 84	尾 112	尾 196	尾 0	尾 0	尾 8	尾 76	尾 104	尾 180
えり		猿 留	猿留	966	1,062	2,028	0	0	0	966	484	1,450
6	部	(西部均	也区計)	1,918	2,222	4,140	0	128	12	1,778	1,120	2,898
以東	*	[Z =1	本年度	6,443	6,414	12,857	0	158	292	5,993	2,483	8,476
	海	区計	前年度	24,270	39,969	64,239	0	0	1,508	22,762	7,805	30,567
		歌 別	歌 別	466	317	783	0	0	0	466	317	783
	日	仁 雁 别	仁 雁 別	598	435	1,033	0	8	0	590	431	1,021
		様 似	様 似	10	6	16	0	0	0	10	6	16
		日高幌別	日高幌別	0	0	0	0	0	0	0	0	0
え		静内	静内	9	7	16	0	0	1	8	7	15
	高	新 冠	新 冠	98	76	174	0	0	17	81	35	116
り		(日高均	也区計)	1,181	841	2,022	0	8	18	1,155	796	1,951
	пп	社 台	社 台	8	10	18	0	0	0	8	10	18
6	胆	白 老	白 老	33	93	126	0	0	0	33	93	126
		敷 生	敷 生	11	41	52	0	0	0	11	41	52
以	振	(胆振均	也区計)	. 52	144	196	0	0	0	52	144	196
		遊樂部	遊楽部	24	25	49	0	0	0	24	25	49
-11-	噴		遊楽部第 2	0	3	3	0	0	0	0	3	3
西	火		<小計>	(24)	(28)	(52)	(0)	(0)	(0)	(24)	(28)	(52)
	湾	(噴火	湾計)	24	28	52	0	0	0	24	28	52
	1		本年度	1,257	1,013	2,270	0	8	18	1,231	968	2,199
	海	区 計	前年度	581	721	1,302	0	0	0	581	710	1,291
			本年度	161,498	194,164	355,662	0	630	5,167	155,701	36,190	191,891
全		道計	前年度	181,693	224,885	406,578	150	96	8,219	173,228	42,869	216,097

	蓄	養早	親魚内	訳	使	用親魚	、数	1	増減	仮収容	9総	平均	
催	熟	催熟 率	斃 死	その他	우	8	計	採卵数	卵数	卵 数	使用率	採卵数	実施期間
	尾 48	% 63.2	尾 12	尾 16	尾 48	尾 27	尾 75	千粒 35	千粒 0	千粒 35	% 57.1	粒 729	月/日~月/日 8.12~10.4
	878	90.9	62	26	878	249	1,127	1,135	0	1,135	90.9	1,293	8. 3~ 9.30
1	,631	91.7	103	44	1,759	709	2,468	1,916	0	1,916	91.7	1,089	8. 3~10.12
5	,281	88.1	588	124	5,439	1,627	7,066	6,446	0	394,695	84,4	1,185	8. 3~10.14
20	,621	90.6	2,091	50	20,621	4,925	25,546	21,970	0	21,970	85.0	1,065	7.22~10.24
	414	88.8	15	37	414	92	506	502	0	502	88.8	1,213	7.25~10.10
	474	80.3	87	29	482	7	489	618	0	618	80.6	1,282	7.21~10.10
	0	0.0	10	0	0	0	0	0	0	0	0.0	_	9. 1~10.31
	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	_	_	8.23~10.20
	4	50.0	4	0	4	4	8	6	0	6	44.4	1,500	8. 1~ 9.15
	67	82.7	14	0	67	26	93	106	0	106	68.4	1,582	8.21~10.16
	959	83.0	130	66	967	129	1,096	1,232	0	1,232	81.9	1,274	7.21~10.31
	0	0.0	5	3	0	0	0	0	0	0	0.0	_	8.21~ 9.10
	0	0.0	21	12	0	0	0	0	0	0	0.0	_	8.21~ 9.10
	0	0.0	8	3	0	0	0	0	0	0	0.0	_	8.21~ 9.10
	0	0.0	34	18	0	0	0	0	0	0	0.0	_	8.21~ 9.10
	4	16.7	18	2	4	3	7	5	0	5	16.7	1,250	7.29~10.10
	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	_	_	8. 7~ 9.30
	(4)	(16.7)	(18)	(2)	(4)	(3)	(7)	(5)	(0)	(5)	(16.7)	(1,250)	(7.29~10.10
	4	17	18	2	4	3	7	5	0	5	17	1,250	7.29~10.10
	963	78.2	182	86	971	132	1,103	1,237	0	1,237	77.2	1,274	7.21~10.31
	364	62.7	186	31	364	162	526	500	0	500	62.7	1,374	7.10~10.31
130	,674	83.9	12,324	12,703	131,303	26,119	157,422	163,739	0	163,739	81.3	1,247	7. 1~10.31
152	2,136	87.8	18,570	2,522	152,232	30,735	182,967	174,636	0	174,636	83.8	1,147	6.21~10.31

第7表 からふとます特々採・捕獲成績

¥-	5 7	-1.	7	4-1-44-4-7	in LE	捕	獲	数	CT 14 HD 88	
海	区	水	系	捕獲採り	小場	9	8	計	実施期間	
		ルシ	ヤ	ルシ	P	尾 410	尾 312	尾 722	月/日~月/日1 0.1 1~1 0.2	
	東	岩 尾	別	岩尾	別	4 6 8	2 4 5	7 1 3	1 0.1 1~1 0.2	
オ		奥蘂	別	奥蘂	別	3,0 3 4	1,5 9 6	4,630	1 0. 7~1 0.2	
A		斜	里	斜	里	4,5 1 8	1,9 1 1	6,4 2 9	1 0. 7~1 0.2 9	
ホ	部	緺	走	級	走	2,8 9 4	1,966	4,8 60	1 0. 7~1 0.2	
		(]	東	部 計)		1 1,3 2 4	6,0 3 0	1 7,3 5 4	1 0. 7~1 0.29	
1	中	常	呂	常	呂	1,0 8 4	913	1,997	1 0. 7~1 0.2 9	
	部	湧	別	湧	別	1,4 5 9	2,0 0 5	3,464	1 0. 7~1 0.2 9	
ツ	дβ	(1	中岩	部 計)		2,5 4 3	2,9 1 8	5,4 6 1	1 0. 7~1 0.2 9	
h	西	頓	別	頓	別	7 5	1 0 5	180	1 0.1 1~1 0.2 3	
ク	部	(ī	西 音	部 計)		7 5	1 0 5	180	1 0.1 1~1 0.2 3	
	海	区	計	本 年	度	1 3,9 4 2	9,0 5 3	2 2,9 9 5	1 0. 7~1 0.29	
	(1)年		п	前 年	度	8 9, 2 6 9	6 5,1 8 8	1 5 4,4 5 7	1 0. 1~1 1.1 0	

N/m	7	-10	77	++x++	400 titu 1-18	捕	獲	数	C++ ++ ++ 1
海	区	水	系	1用7隻	採卵場	9	8	計	実施期間
		元崎	無異	元峒	奇 無 異	尾 0	尾 0	尾 0	月/日~月/日1 0.1 1~1 0.3
	標	薫	別	薫	別	0	0	0	1 0.1 1~1 0.2
根		古多	療	古	多糠	0	0	0	1 0.1 1~1 0.3
		伊茶	、 仁	伊	茶仁	0	0	0	1 0.1 1~1 0.2
	津	標	津	標	津	9,4 0 8	5,4 6 2	1 4,8 7 0	1 0. 6~1 0.3
		(標	車計	-)	9,4 0 8	5,4 6 2	1 4,8 7 0	1 0. 6~1 0.3
	南	床	丹	床	丹	0	0	0	1 0.1 1~1 1.3
	部	西	別	西	別	1,5 4 9	6 3 3	2,1 8 2	1 0.1 1~1 0.3
室	цμ	(南岩	部 計	-)	1,5 4 9	6 3 3	2,1 8 2	1 0.1 1~1 1.3
	海	区	計	本	年 度	1 0,9 5 7	6,0 9 5	1 7,0 5 2	1 0. 6~1 1.3 (
	(14)		П	前	年 度	1 0,1 4 8	8,2 8 5	1 8.4 3 3	1 0. 1~1 0.3 1
え以り	海	区	計	本	年 度	0	0	0	_
も東	(HJ		п	前	年 度	6,8 9 8	2,9 7 5	9,8 7 3	1 0. 1~1 1.1 3
全		道	計	本	年 度	2 4,8 9 9	1 5,1 4 8	4 0,0 4 7	1 0. 6~1 1.3 (
土		坦	п	前	年 度	1 0 6,3 1 5	7 6,4 4 8	1 8 2,7 6 3	1 0. 1~1 1.1 3

(2) からふとます種卵移殖成績

本年も種卵を多く確保できた根室・天塩・千歳支場管内から、資源均てん化および正規分布型の資源造成を図るため、北見・渡島支場管内へ直後卵発眼卵を合せて21,642千粒を移殖した。またチリ国へは1,143千粒(実卵数1,000千粒)、韓国へは221千粒(実卵数200千粒)

第8表 からふとます種卵の移殖並びに試験供用等に伴う移動内訳

			増 減	卵 数		受精直後	卵の移殖
支	場	採卵数	海産卵	供試卵	仮収容卵数	供給	受 給
北	見	7 7,8 9 0			7 7,8 9 0		1 0,4 9 5
根	室	5 5,0 4 4			5 5,0 4 4	△ 1 0,4 9 5	
+	勝	5,0 2 1			5,0 2 1		
天	塩	2 3,4 1 2			2 3,4 1 2		
千	歳	2,3 6 7			2,3 6 7		
渡	島	5			5		
合	計	1 6 3,7 3 9			1 6 3,7 3 9	△ 1 0,4 9 5	1 0,4 9 5

第9表 からふとます種卵移殖状況

供	: 糸	合 地	移殖	5	芝并	合 生	也	移殖	頭卵の口	为 訳	
支	場	事業場	年月日	支	場	事美	業場	移 籍 数	移殖前 死卵数	移殖実卵 数	備考
北	見	岩尾別	61.11.19	千	歳	千	歳	1,143	143	1,000	Ө岩尾別(10/7)チリ国移出用
			61.12. 5	千	歳	千	歳	221	21	200	齏 岩尾別(10/16)韓国移出用
北.	見了	支場計						1,364	164	1,200	
天	塩	徳志別	61.11.20	北	見	渚	滑	2,063	263	1,800	Ө徳志別(10∕7)
根	室	薫別	61.10. 7	北	見	相	生	542		542	億元崎無異(10∕1)
								1,393		1,393	
			小 計					1,935		1,935	
		伊茶仁	61.10. 7	北	見	相	生	824		824	@ 伊茶仁(10/7)
								295		295	
			61.12. 4	渡	島	八	雲	1,672	272	1,400	Ө伊茶仁(10/1)
			小 計					2,791	272	2,519	
		中標津	61.10. 7	北	見	相	生	2,879		2,879	值標津(10/7)
								2,066		2,066	@伊茶仁(10/7)

を移殖した。移殖事業は次の方針に基づいて行われた。

- (1) 道内への資源造成を図るための供給。
- (2) 外国(チリ国、韓国)に対するからふとます資源造成の可能性を探るための試験卵としての供給。

(単位:千粒)

	発		眼	卵	0	禾	多	殖		
ì	道		内	-	LLI	-FN	F	/11-	4-5	最終収容卵数
供	給	受	給	本	州	外	玉	供	試	
△ △	1,3 6 4 7,1 1 8	6	7,509					\triangle	5	(5,016) 89,509 (2,842) 34,589
										5,0 2 1
\triangle	2,0 6 3									(1,0 2 5) 2 0,3 2 4
\triangle	602		1,364			\triangle	1,364			1,7 6 5
			2,2 7 4					\triangle	2	2,2 7 7
\triangle :	1 1,1 4 7		1 1,1 4 7			\triangle	1,3 6 4	\triangle	7	(8,883) 153.485

(注) カッコ内の数字は増収容分で外数。

< >民間 単位:千粒

	/#	为訳	卵の戸	移殖	b	合 共	圣 养	7	移殖	合 地	供約
考	備	移殖実 卵 数	移殖前 死卵数	移 籍 数		事為	場	支	年月日	事業場	場
	值標津(10/8)	2,496		2,4 9 6	生	相	見	北	61.10. 8		
未検卵	公標準(10/4)未	2,000		2,0 0 0	 图	岩屑			61.12. 5		
未検卵	留標準(10/4)未 相	3,446		3,446	图	<常					
		12,887		1 2,8 8 7					小 計		
		17,341	272	17,613						支場計	長室支
7)	留 岩尾別(10/7)	1,000	143	1,143)国	チリ	61.11.20	千 歳	歳
16)	公 岩尾別(10/16)	200	21	221			玉	韓			
		1,200	164	1,3 6 4					小 計		
10/3)	盈猿留(9/29-10/	536	6 6	602	雲	八	島	渡	61.11.11	⟨えりむ	
		1,736	230	1,9 6 6						支場計	千歲豆
		22,077	929	23,006						道 計	全 过

(3) からふとますふ化放流成績

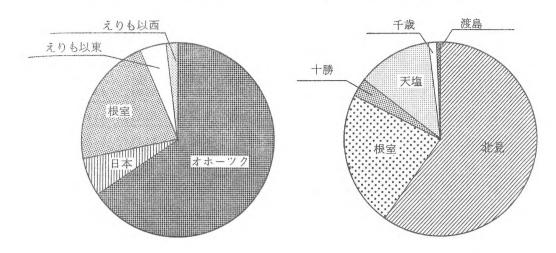
本魚種は153,485千粒を国営10事業場・道営2支場・民営33収容場・仮収容施設1ケ所の計46ケ所に収容し、給餌群59,148千尾、無給餌群66,490千尾の計125,638千尾を昭和61年12月15日から昭和62年6月10日までに海中飼育等1カ所を含む全道51水系に放流した。

第10表 支場別からふとますふ化放流成績表

支	場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
北	見	千粒 89,509	千粒 11,011	千尾 78.498	% 8 7.7	千尾 74,506	<i>9</i> 0 83.3
根	室	34,589	4,576	30,013	86.8	28,532	82.5
+	勝	5,021	842	4,179	83.2	3,937	78.4
天	塩	20,324	2,676	17,648	86.8	15,703	77.3
千	歳	1,765	302	1,463	82.9	1,430	81.0
渡	島	2,277	462	1,815	79.7	1,533	67.3
本 年	度計	1 53,485	19,869	1 33,61 6	87.1	1 25,6 4 1	81.9
前 年	度計	1 53,296	25,164	1 28,1 3 2	83.6	1 24,2 6 7	81.1

図 6 (1) 海区別放流割合

(2) 支場別放流割合



注) 1. 放流尾数欄の※は海中飼育で外数。

考	備	北海州門	間	期	流	放
有	V用	放流期間	給餌率	計	無給餌	給 餌
		月/日~月/日 2.1 6~ 5.2 5	% 47.0	千尾 ※ 500 74,006	千尾 39,466	千尾 ※ 500 34,540
		3.24~ 6.10	45.1	28,5 3 2	15,669	12,863
		3. 2~ 5.31	82.7	3,937	680	3,257
		3. 1~ 5.25	32.5	15,703	10,603	5,100
	試験△3	1 2.1 5~ 5. 9	95.0	1,427	72	1,355
		4. 2~ 5.12	100.0	1,533	0	1,533
	試験△3	1 2.1 5~ 6.1 0	47.1	※ 500 125,138	66,490	※ 500 58,648
	再飼育後△16	2. 1~ 6.19	55.5	※ 507 123,744	55,313	

第11表 海区、水系別からふとますふ化放流成績表

海区	地区	水		系		業又容場	場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
		ル	シ	ヤ		シ		千粒 5,490	千粒 767	千尾 4,723	% 86.0	千尾 4,598	83.8
		岩	尾	別	(浜	岩尾	[别)	9,456	1,218	8,238	87.1	8,141	86.
	東	遠	音	別	(遠	音	別)	3,102	381	2,721	87.7	2,700	87.
オ		奥	蘂	別	(奥	蘂	别)	14,516	1,286	13,230	91.1	13,180	90.
		斜		里	(来		運)	11,764	1,121	10,643	90.5	10,513	89.
		止		別	(止		別)	2,400	152	2,248	93.7	2,220	92.
	部	糸岡		走	糸岡		走	3,892	495	3,3 9 7	87.3	3,3 5 9	86.
		能	取	湖	(能		取)	5,080	948	4,1 3 2	81.3	4,056	79.
ホ		地	X	計				55,700	6,368	49,332	88.6	48,767	87.
		常		呂	常		呂	8,657	914	7,743	89.4	7,731	89.
		佐	呂間	別別									
	中	* /2	生呂門	間湖									
		湧		別	湧		別	6,981	1,336	5,6 4 5	80.9	5,349	76.
1		モ	ベ	ツ									
		渚		滑	(ウ	ッ	ツ)	6,0 6 6	7 0 9	5, 357	88.3	3,749	61.
	Sett .	興		部	(興		部)	4,052	498	3,554	87.7	2,1 6 8	53.
	部	雄		武									
		幌		内	(幌	内	南)	8,053	1,186	6,867	85.3	6,742	83.
ツ		地	区	計				33,809	4,643	29,166	86.3	25,7 3 9	76.
		徳	志	別	徳	志	別	2,784	297	2,487	89.3	2,316	83.
	西	頓		別	(鬼	河	原)	2,693	449	2,2 4 4	83.3	2,238	83.
		猿		払									
	部	鬼	志	別	(鬼	志	別)	6,257	701	5,556	88.8	5,1 0 0	81.
2		知	来	別									
		地	区	計				11,734	1,447	10,287	87.7	9,654	82.
	*	15	7	∌ 1	本	年	度	101,243	12,458	88,785	87.7	84,160	83
	海	D	2	計	前	年	度	91,797	10,746	81,051	88.3	79,323	86.

— 158 —

注) 1. 事業場欄の () は道立、 () は民間、 < >は仮施設を示す。 2. 放流尾数欄の※は海中飼育等で外数。

	放	流		数	放流期間	稚魚移殖放流
給	餌	無給餌	計	給餌率		
	千尾	千尾 4,598	千尾 4,598	% 0.0	月/日~月/日 4.10~5.12	
4,	705	3,436	8,141	57.8	4. 1~4.30	
		2,7 0 0	2,700	0.0	4.1 0 ~ 5. 2	
		12,180	12,180	0.0	3.25 ~ 4.30	止別川へ 1000
10,	513		10,513	1 0 0.0	4. 6~4. 8	
		3,220	3,220	0.0	2.16~4.15	奥蘂別から1000
		4,359	4,3 5 9	0.0	5. 1 ~ 5. 6	能取から1000
		3,056	3,0 5 6	0.0	5. 6 ~ 5. 9	綱走川へ 1000
15,	218	33,5 4 9	48,767	3 1.2	2.16 ~ 5.12	
6,	731		6,731	1 0 0.0	4.10 ~ 5.12	佐呂間別川へ500 佐呂間湖へ500
	500		500	1 0 0.0	4.27	常呂から 500
*	500		※ 500	1 0 0.0	5. 8	常呂から 500
5,	349		5,3 4 9	1 0 0.0	5. 1 ~ 5. 7	
		800	800	0.0	4.28	ウツツから 800
		2,949	2,949	0.0	4.21 ~ 5.20	モベツ川へ800
		2,168	2,168	0.0	5. 1 ~ 5.25	
2,	000,		2,000	1 0 0.0	4.24	幌内南から 2000
4,	742		4,742	1 0 0.0	4.15~5. 8	雄武へ 2000
	500 322	5,917	<pre></pre>	76.6	4.10 ~ 5.25	
		2,316	2,316	0.0	5. 8 ~ 5.1 5	
		2,2 3 8	2,238	0.0	5.19 ~ 5.20	
1,	119		1,1 1 9	1 0 0.0	5.1 4	鬼志別から 1119
1,	,252		1,252	1 0 0.0	5.13 ~ 5.14	猿払川へ1119知来別川へ1029 増幌川へ1700
1,	029		1,029	1 0 0.0	5.14	鬼志別から1029
3,	400	4,554	7,954	42.7	5. 8 ~ 5.20	
※ 37.	500 940	44,020		46.3	2.16~5.25	
**	507 949	28,490	* 507 77,439	63.2	3. 1~5.31	

海区	地区	水系	事業場(収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
		朝日	(朝 日)	千粒 2,118	千粒 266	千尾 1,852	% 87.4	千尾 1,832	% 86.5
		大 沢	(船 舶)	1,987	171	1,816	91.4	1,751	88.1
日	北	香深井	(香 深 井)	1,4 9 5	197	1,298	86.8	650	43.5
П		増幌							
	-tors		中 川	191	69	122	63.9	116	6 0.7
	部	天 塩	(北 山)	2,7 9 9	526	2,273	81.2	1,700	6 0.7
			小 計	2,990	595	2,3 9 5	80.1	1,816	60.7
本		地区計		8,590	1,229	7,361	85.7	6,0 4 9	70.4
	\		本 年 度	8,5 9 0	1,229	7,3 6 1	85.7	6,049	70.4
	海	区計	前年度	3,243	862	2,381	73.4	2,327	71.8
	羅	ルサ	(ル サ)	1,577	196	1,381	87.6	1,300	82.4
	日	サシルイ	(サシルイ)	1,31 6	220	1,096	83.3	1,000	76.0
		地区計		2,893	416	2,477	85.6	2,300	79.5
		元崎無異	(元崎無異)	2,372	217	2,155	90.9	2,1 1 2	89.0
根	標	古多糠	(古 多 糠)	7,054	1,084	5,970	84.6	5,859	83.1
		伊 茶 仁	伊茶仁	2,205	424	1,781	80.8	1,577	71.5
	津	標準	根室	4,477	463	4,0 1 4	89.7	3,839	85.7
		地区計		10,108	2,1 8 8	13,920	86.4	13,387	83.1
		春 別	(春 別)	1,198	164	1,034	86.3	992	82.8
		床 丹	(床 丹)	1,652	262	1,390	84.1	1,336	80.9
	南	西 別	(本 別)	6,0 2 3	572	5,451	90.5	5,112	84.9
		風 蓮	浜 中	1,786	227	1,559	87.3	1,506	84.3
		別 当 賀	浜中第2	2,464	369	2,095	85.0	2,002	81.3
		穂 香	(穂 香)	170	31	139	81.8	129	75.9
室	₩	ノッ カマップ	(灯 台)	371	65	306	82.5	285	76.8
	部一	トーサムポロ	(温 根 元)	267	5 4	213	79.8	199	74.5
		地区計		13,931	1,744	12,187	87.5	11,561	83.0
	₩	ſZ ∌⊥	本 年 度	32,932	4,348	28,584	86.8	27,248	82.7
	海	区計	前年度	37,080	7,611	29,469	79.5	28,395	76.6

	放	流	尾	数	北海田門	#
給	餌	無給餌	計	給餌率	放流期間	稚魚移殖放流
	千尾	千尾 1,832	千尾 1,832	% 0.0	月/日~月/日 4.30	
		1,751	1,751	0.0	5.23 ~ 5.25	
		650	650	0.0	4.29~4.30	
1	,700		1,700	1 0 0.0	5.1 2 ~ 5.1 3	鬼志別から 1,700
		116	116	0.0	4.21 ~ 4.23	
		1,700	1,700	0.0	3. 1 ~ 3.31	
		1,816	1,816	0.0	3. 1 ~ 4.23	
1	,700	6,049	7,749	21.9	3. 1 ~ 5.25	
1	,700	6,049	7,749	21.9	3. 1 ~ 5.25	
1	,377	2,327	3,704	37.2	4.10 ~ 5.23	
1	,300		1,300	1 0 0.0	5.20 ~ 5.28	
	1,000		1,000	1 0 0.0	5.20 ~ 5.30	
2	2,300		2,300	1 0 0.0	5.20 ~ 5.30	
		2,1 1 2	2,112	0.0	5. 1 ~ 5.15	
		5,8 5 9	5,859	0.0	5. 1 ~ 5.20	
		1,5 7 7	1,577	0.0	3.24 ~ 4.30	
3	3,839		3,839	1 0 0.0	5.21 ~ 5.25	
3	3,8 3 9	9,548	13,387	28.7	3.24 ~ 5.25	
		992	992	0.0	4.22 ~ 4.30	
		1,336	1,336	0.0	4.22~4.30	
	5,112		5,112	1 0 0.0	5.1 3	
		1,506	1,506	0.0	4.21 ~ 5. 8	
		2,002	2,002	0.0	5. 1 ~ 5. 9	
	129		129	1 0 0.0	4.30	
		285	285	0.0	5.13	
	199		199	1 0 0.0	5.1 3	
	5,440	6,121	1 1,5 6 1	47.1	4.21 ~ 5.13	
1	1,579	15,669	27,248	42.5	3.24 ~ 5.25	
1	6,255	12,140	28,395	57.2	4. 2~6.19	

海区	地区	水		系	1	業収容場	場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率
	*	チラ	ッチベ	・シ	(落		石)	千粒 1,657	千粒 228	千尾 1,429	% 86.2	千尾 1,284	77.5
	東	幌		戸	(幌		戸)	80	6	74	92.5	7 3	91.3
え		釧		路	(芦		別)	4,1 6 0	698	3,462	83.2	3,2 5 7	78.3
20	部	地	区	計				5,897	932	4,965	84.2	4,614	78.2
り		+		勝	(更		別)	212	49	163	76.9	147	69.3
も	西	歴		舟	(更		生)	462	7 6	386	83.5	367	79.4
ls t		広		尾	(広		尾)	107	13	9 4	87.9	93	86.9
以	部	猿		留	(猿		留)						
東		地	X	計				781	138	643	82.3	607	77.7
	V =		7	⇒1.	本	年	度	6,678	1,070	5,608	84.0	5,221	78.
	海	Z	<u>`</u>	計	前	年	度	16,943	4,700	12,243	72.3	11,595	68.4
		歌		別	(え	り	も))	5	2	3	60.0	3	60.0
え	日	仁	雁	別									
り		様		似	(様		似)	1,648	279	1,369	83.1	1,3 5 5	82.2
9	高	静		内	静		内	112	20	9 2	82.1	7 2	64.3
も		地	区	計				1,765	301	1,464	8 2.9	1,430	81.0
N	噴	遊	楽	部	八		雲	2,277	462	1,815	79.7	1,533	67.3
以	火湾	地	区	計				2,277	462	1,815	79.7	1,5 3 3	67.3
西	海	×		±1.	本	年	度	4,0 4 2	763	3,279	81.1	2,963	73.3
	() () ()		-	計	前	年	度	4,2 3 3	1,245	2,988	70.6	2,6 2 7	62.1
	^	<i>ب</i> د،	4	≅T	本	年	度	1 53,48 5	19,868	1 33,6 1 7	87.1	1 25,6 4 1	81.9
	全	道	1	計	前	年	度	1 53,296	25,164	1 28,1 3 2	83.6	1 24,251	81.1

放	流	尾	数	+4 >+ 40 88	44
給 餌	無給餌	計	給餌率	放流期間	稚 魚 移 殖 放 流
千尾 1,284		千尾 1,284	% 1 0 0.0	月/日~月/日 6.7~6.10	
	73	73	0.0	4.20 ∼ 5.31	
3,257		3,257	1 0 0.0	4. 1 ~ 4. 5	
4,541	73	4,6 1 4	98.4	4. 1 ~ 6.10	
	147	147	0.0	3. 2~ 3.10	
	367	367	0.0	3.20 ~ 4.30	
	93	93	0.0	4. 5~ 4.20	
400		400	1 0 0.0	4.24	様似から 400
400	607	1,007	39.7	3. 2 ~ 4.30	
4,9 4 1	680	5,6 2 1	87.9	3. 2 ~ 6.10	
1,162	10,733	11,895	9.8	2. 1 ~ 6.10	
400		400	1 0 0.0	5. 9	試験へ3 様似から400
5 5 5		5 5 5	1 0 0.0	5. 7	様似から 555
					猿留川へ 400 歌別川へ 400 仁雁別川へ 555
	72	72	0.0	12.15~1.24	
955	7 2	1,027	93.0	12.15~ 5. 9	
1,533		1,533	1 0 0.0	4. 2 ~ 5.12	
1,533		1,5 3 3	1 0 0.0	4. 2 ~ 5.12	
2,488	7 2	2,5 6 0	97.2	12.15~ 5.12	
688	1,623	2,311	29.8	3. 1~ 5.12	
	66,490	<u>%</u> 500 125,138	46.9	12.15~6.10	試験へ3
× 507 68,431	55,313		5 5. 3	4. 2~ 5.12	

(4) からふとます飼育成績

本年度は、昭和61年1月27日から昭和62年6月6日までの期間中、18箇所(国営4、道営1、民営13)で60,284千尾を対象に飼育し、飼育減耗を除いた59,148千尾を生産した。この

第12表 からふとます飼育成績表

支	事 業 場	公 和 	給	餌	飼育	9 量	浮	上魚体	へい死	飼育	生産量
場	(収容場)	給餌量	期間	日数	尾 数	重 量	体長	体 重	尾 数	尾 数	重量
	(浜岩尾別)	k <i>g</i> 6 2 0.0	月日~月日 3. 9~4.28	5 0	千尾 4,758	kg 1,0 9 4.3	cm 3.4	g 1.23	千尾 53	千尾 4,7 0 5	k 1,5 9 9.7
北	(来 運)	6 8 5.0	2.26~4. 7	41	1 0,5 4 3	2,5 3 0.3	3.1	0.2 4	3 0	1 0,5 1 3	3,0 4 8.8
	(常 呂)	2 5 0.0	3. 1~5.12	7 3	7,7 4 1	1,6 2 5.6	2.9	0.21	1 0	7,7 3 1	1,7 9 8.1
	例 例 (幌内南)	3 4 3.0	1.2 7~4.3 0 2. 5~5. 8	9 4	5,605 6,808	1,2 3 3.1 1,6 3 3.9	3.2	0.22	256	5,3 4 9 6,7 4 2	1,6 0 4.7 1,8 8 7.8
見	本年度計	2,2 1 8.0	1.27~5.12	106	3 5,4 5 5	8,117.2	3.1	0.2 3	415	3 5,0 4 0	9,9 3 9.1
	前年度計	4,0 5 0.1	1.1 7~5.1 7	121	4 5,5 6 2	1 0,2 0 5.0	3.1	0.22	8 0 1	4 4,7 6 1	1 4,4 0 3.4
	(ル サ)	2 8 0.0	4. 1~5.28	5 8	1,3 5 0	3 1 0.5	3.3	0.23	5 0	1,300	5 8 5.0
根	(サシルイ) 根 室	2 4 0.0 9 6 3.5	4.1 5~5.3 0 3.2 5~5.2 4	4 6 6 1	1,0 4 0 3,9 3 1	2 2 8.8	3.1	0.2 2	4 0	1,000	4 6 0.0
	(本 別)	8 8 0.0	4. 1~5.13	4 3		8 9 4.9	3.4	0.2 3	9 2	3,8 3 9 5,1 1 2	1,7 6 3.3 2,2 0 3.2
	(穂 香)	2 0.0	3.1 0~4.2 9	5 1	1 3 6	2 8.6	3.4	0.21	7	1 2 9	3 4.8
	(温 根 元)	3 0.0	3.20~5.12	5 5	209	4 6.0	3.1	0.22	1 0	199	5 1.7
室	(落石)	2 0 0.0	5. 8~6. 6	3 0	1,3 4 3	3 4 9.2	3.2	0.2 6	5 9	1,284	5 5 2.1
	本年度計	2,6 1 3.5	3.10~6. 6	8 9	1 3,2 1 4	3,0 2 9.1	3.3	0.2 3	3 5 1	1 2,8 6 3	5, 5, 6 5 0.1
	前年度計	3,9 9 4.0	2.1 2~6.1 0	119	1,7,5 0 6	4,0 7 2.1	3.3	0.23	389	1 7,1 1 7	7,9 9 9.1
+	鶴 居	2 4 0.0	3. 5~4. 5	3 2	3,358	8 3 9.5	3.2	0.25	101	3,2 5 7	1,0 4 2.2
勝	本年度計	2 4 0.0	3. 5~4. 5	3 2	3,358	8 3 9.5	3.2	0.2 5	101	3,2 5 7	1,0 4 2.2
נעו	前年度計	_	=	-	=	_	_	_	_	_	
天	(鬼志別)	3 6 0.0	3.24~5.11	4 9	5,282	1,1 0 9.2	-	0.21	182	5,1 0 0	1,4 2 8.0
塩	本年度計	3 6 0.0	3.24~5.11	4 9	5,282	1,1 0 9.2	-	0.2 1	182	5,100	1,4 2 8.0
-44	前年度計	1,0 3 0.0	2. 1~5.18	9 3	6,481	1,3 1 8.1	_	0.20	401	6,080	2,1 27.9

うち、400千尾を再飼育し、最終的に放流した。歩留りは98.1%で総放流数に占める割合は46.9%であった。

- 1. 事業場欄の()は道立、()は民間を示す。
- 2. < >内の数値は再飼育分を示す。

生產	 魚 体	11- 157	餌料	水	温	nII	24年	何杏而往	借	考
体長	体重	歩 留	効 率	低~高	平均	pН		飼育面積	備	有
СШ	д	96	%	℃~℃	°C		6/5	m²		
3.6	0.3 4	9 8.9	8 1.5	3.8~ 8.8	5. 9	7.0	2,5 0 0	1 5 5.5		
3.4	0.2 9	9 9.7	7 5.7	6.0~ 6.5	6.3	6.8	4,1 0 0	8 4 5.0		
3.2	0.2 4	9 9.9	6 9.0	2.4~ 8.2	4.2	7.2	6 0 0	3 2 9.4		
3.5	0.30	9 5.4	1 0 8.3	1.2~1 1.4	5.4	6.7	1,000	8 5 3.6		
3.3	0.28	9 9.0	7 9.3	3.5~ 4.2	3.8	6.4	1,000	4 4 8.8		
3.4	0.28	9 8.8	8 2.1	1.2~1 1.4	-	_	9,2 0 0	2,6 3 2.3		
3.5	0.8 5	9 8.2	1 0 3.7	0.6~1 2.8	5.9	-	-	4,1 7 6.3		
3.8	0.45	9 6.3	9 8.0	3.4~ 6.0	4.5	6.8	1,0 0 0	2 0 6.7		
3.9	0.46	9 6.2	9 6.3	3.0~ 9.0	6.7	6.9	5 0 0	1 0 5.6		
4.2	0.4 6	9 7.7	9 0.1	3.4~1 1.0	6.7	7.0	2,3 7 6	3 5 5.2		
4.3	0.4 3	9 8.2	1 1 7.3	5.6~ 9.7	7.0	6.8	2,988	281.2		
3.5	0.27	9 4.9	3 1.0	6.1~ 7.1	6.3	_	4 0	2 6.2		
3.5	0.2 6	9 5.2	1 9.0	4.5~ 7.5	6.3	-	-	3 0.0		
4.0	0.43	9 5.6	1 0 1.5	6.4~1 2.0	9.5	-	1,3 0 0	1 6 0.0		
4.1	0.44	9 7.3	1 0 0.3	3.0~1 2.0	6.7	-	8,2 0 4	1,164.9		
4.1	0.47	9 7.8	9 8.3	0.5~1 1.7	_	_	1 0,9 2 1	1,8 7 2.7		
3.4	0.3 2	9 7.0	8 4.5	5.6~ 8.7	6.4	-	1,000	1 1 9.5		
3.4	0.3 2	9 7.0	8 4.5	5.6~ 8.7	6.4	_	1,000	1 1 9.5		
-	_	-	-	_	_	_	-			
-	0.2 8	9 6.6	8 8.6	3.6~ 8.8	-	-	_	2 2 5.0		
-	0.28	9 6.6	8 8.6	3.6~ 8.8	_	_	_	2 2 5.0		
3.4	0.3 5	9 3.8	7 8.6	0.0~ 8.0	_	_	-	-		

支	事 業 場	公	給		餌	飼	育 量		浮	上魚体	へい死	飼育	生產量
場	(収容場)	給餌量	期	間	日数	尾 数	重	量	体長	体 重	尾 数	尾 数	重量
		kg	月日~	-月日		千月	毛	kg	cm	9	千尾	千尾	kg
+	(猿 留)	<3.0>	<4	1.24>	<1>	<400)	<12	0>	-	<0.30>	<0>	<4 0 0>	<120>
千	(えりも)	* 0.4	*1 2.2 6	~1.1 5	*21	*:	*	0.6	-	* 0.2 0	0	*3	* 0.8
	(様 似)	3 3 0.0	4.10~	5. 6	27	1,3 6	2 4	4.8	_	0.1 8	5	1,355	5 6 8.6
歳	本年度計	<3.0>		.24>	<1>	<400)	-		-	10.00	<0>	<400>	<1 2 0>
NX.	本干及 II	3 3 0.0	1. 1~	-5.2 7		1,3 6	2 4	4.8	_	0.1 8	5	1,355	5 6 8.6
	前年度計	_		_	-	<3 1 6)	>	_	-	_	<16>	<3 0 0>	-
	的千及印	3 8 1.5	1 2.1 1~	-5.10	151	1,27	3 0	4.7	_	0.1 9	275	1,004	4 5 5.9
渡	八雲	4 2 9.1	2.1 6~	~5.1 2	8 6	1.61	3 8	5.3	3.0	0.24	8 2	1.5 3 3	7 2 0.3
 島	本年度計	4 2 9.1	2.1 6~	~5.1 2	8 6	1,61	3 8	5.3	3.0	0.2 4	8 2	1,5 3 3	7 2 0.3
庙	前年度計	_		_	_	-	-	_	_	_	-	_	

生產	産魚体	歩 留	餌料	水	温	pН	注水量	飼育面積	備	考
体長	体 重	少田	効 率	低~高	平均	PII	(工小里	 时间俱	VH	~
cm	k <i>g</i>	%	%	℃~℃	°C		l/5	m²		
-	<130>	-	_		-<5.1>	<6.8>	-	<7 7.7>	様似から400	
_	*0.29	*1 0 0.0	*5 0.0	* 7.5∼9.	1 * 7.5	_	*300	* 0.6	*調査試験へ	
-	0.42	9 9.6	9 8.1	4.0~ 8.	3 6.4	7.3	3,600	2 3 7.6		
_	<130>	_	_	-	- <5.1>	<6.8>	_	<7 7.7>		
_	0.42	9 9.6	9 8.1	1.0~1 5.	1 -		_	_		
_	_	<94.9>	_	_		_	_	-		
_	0.3 5	7 8.5	3 9.6	3.1~1 3.	5 -	_	1,9 0 0	1 3 9.6		
3.7	0.47	9 4.9	7 8.1	3.1~ 7.	8 –	7.2	2,4 0 0	1 2 9.4		
3.7	0.47	9 4.9	7 8.1	3.1~ 7.	8 –	7.2	2,4 0 0	1 2 9.4		
_	_	_	_	-		_	_	_		

全	本年度計	<3.0> 6,1 9 0.6			_	The second secon	1000000		<1 2 0> 1 9,3 4 8.3
道	前年度計	0.4556	1011-610	<316>	-			<300>	
道	前年度計	9,455.6	1 2.1 1~6.1 0		_			п	6 8,9 5 4

_	<130>	_	_		<5.1>	<6.8>		<77.7>	
-	0.3 3	9 8.1	9 0.8	1.2~1 2.0	_	-	_	_	
_	_	_	_		_	_	_	-	
_	0.3 6	9 7.4	9 6.1	0.0~1 3.5	_	_	_		

ひめます増殖事業

§ 9. ひめます増殖事業

1. 増殖事業の流れ

6 1 年度支笏湖において 9 6 2 尾の再生産親魚を捕獲し、 9 7 千粒の種卵を確保し、支笏湖事業場に収容した。これから生産された稚魚 5 4 千尾を支笏湖に放流した。

最近5か年の増殖事業成績は表1のとおりである。

最近の支笏湖のひめます資源量は急激に減少しており、それにともない親魚の捕獲数も減少している。

第1表 最近5か年のひめます増殖事業成績表

年 度	親魚捕獲数	採 卵 数	稚魚放流数
5 7	10,742 尾	3,705千粒	1,484千尾
5 8	5,4 7 6	1,3 0 1	7 7 5
5 9	3,4 8 4	3 9 5	263
6 0	3 5 8	1 7	3
6 1	962	9 7	5 4

2. ひめます増殖事業成績

(1) ひめます捕獲・蓄養・採卵成績

支笏湖で、昭和61年9月27日から昭和61年11月30日まで実施し、♀340尾、含622 尾の計962尾を捕獲した。♀のうち即日使用3尾、蓄養不能2尾を除く355尾を蓄養し、そのうち斃死2尾、その他5尾を除いた331尾を採卵に供した。♀の総使用数は334尾で97

第2表 海区、水系別ひめます親魚捕獲蓄養採卵成績表

准	ij.	水	捕	捕	獲	数	蓄全	& 以 外 内	の訳	蓄	養	数
Þ	<u> </u>	系	獲採卵場	우	\$	計	試験	即日使用	蓄養不能	우	8	計
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾	尾
日	中	支笏湖	湖畔	125	203	3 2 8	0	0	0	1 2 5	203	328
本	部	又勿砌	船入間	215	419	634	0	3	2	210	412	622
_		\ \ ⇒L	本年度	340	622	962	0	3	2	335	615	950
全		道計	前年度	108	250	358	0	0	1	107	250	357

(2) ひめますふ化放流成績

本魚種は支笏湖において97千粒を採卵し、ふ出した稚魚は全て飼育し、昭和62年4月19日から6月25日までに54千尾を支笏湖へ放流した。

第3表 ひめますふ化放流成績表

海	水	事 業 場		場	1번7 7초로 1518 **A	ÆG:	бп * /-	> U E **		7	放	流	
区	八	术	(4	又容均	湯)	収容卵数	死	卵 数	ふ出尾数	\$ 出	率	給	餌
日本	支 笏	湖	支	笏	湖	千粒 9 7		千粒 21	千尾 76		% 7 8.4		千尾 54
_	/ ¥	= 1.	本	年	度	9 7		2 1	7 6		7 8.4		5 4
全	道	計	前	年	度	1 7		1 0	7		41.2		3

千粒の種卵を得、使用率は97.4%と前年(94.4%)を上回った。親魚の魚体は前年よりは大きかったため平均採卵数も293粒(前年167粒)と多くなったが、依然として低調な成績であった。

蓄	養早親	魚肉	訳	使用	親魚	、数	採	増	仮	우	平	実
催熟	催熟率	斃死	その他	φ	8	計	卵数	減卵数	収容 卵数	総使用率	均採卵数	施 期 間
尾一	%	尾一	尾	尾一	尾一	尾	千粒 一	千粒	千粒	%	粒	月/日~月/日 9.27~11.7
-	-	_	_	_	_	_	-	-	_	-	_	9.29~1 1.30
328	97.9	2	5	331	109	440	97	0	97	97.4	293	9.27~11.30
102	95.3	1	4	102	42	144	17	0	17	94.4	167	9.30~1 1.30

尾 数		4A PT 34	+4 >+ +0 88	411.	17	Th	T+-	4-1-	>+-
無 給 餌	計	給 餌 率	放流期間	稚	魚	移	殖	放	流
千尾	千尾	%							
	5 4	1 0 0.0	4.1 9~6.2 5						
	5 4	1 0 0.0	4.1 9~6.2 5						
	3	1 0 0.0	6.27						

(3) ひめます飼育成績

千歳支場支笏湖事業場において、昭和62年3月8日から昭和62年6月24日まで73.3千 尾を対象に飼育し、飼育減耗を除く54千尾の稚魚を生産した。また、歩留りは73.7%であった。

第4表 昭和61年度ひめます飼育成績表

支	事	業	場	餌	料	給		餌	飼育	量	浮上	魚体	斃死
場	(4	又容均	易)	給餌量	種類	期	間	日数	尾数	重量	体長	体重	尾数
千歳	支	笏	湖	k <i>g</i> 71.0	乾	月/日~		109	千尾 733	k <i>g</i> 5.4	cm 2.2	<i>g</i> 0.0 7	千尾
全道	前	年	度	7.7	"	3.14~	6.27	106	4	0.27	2.2	0.07	1

飼育生	三産量	生産	魚体	11- 1571	餌料	水	温	D 11	J. E.	飼育	/±±:	-1/-
尾数	重量	体長	体重	歩 留	効率	低~高	平均	РН	水量	面積	備	考
千尾	kg	cm	д	%	%	°C ~ °C	°C		0/分	m²		
54.0	53.3	4.8	0.9	73.6	67.5	7.2 ~ 9.7	8.3	7.2	60	8.9		
3	3.65	5.3	1.22	75.0	43.9	7.8 ~ 9.0	8.4	7.2	80	1		

新資源造成事業

§ 10 新資源造成事業

さくらます及びべにざけ資源造成のために、長期間飼育してスモルト化幼魚を生産して放流する新 資源造成事業を実施した。

1. さくらます

年々減少するさくらます資源回復のため従来から、さくらます生産事業、海牧試験等が行われて おり、これら知見に基づき59年度から本格的にスモルト化幼魚の生産、放流を開始した。昭和 61年度さくらます新資源造成事業のため60年度に966千尾の稚魚を確保した。

(1) 種苗・スモルト化生産、放流

スモルト生産用種苗は、斜里、根室、歌登、尻別の4事業で3gサイズを目標に飼育したのち、 スモルト生産事業場である斜里他8事業場に供給した。

これらスモルト生産事業場において生産された幼魚は秋期(9月11日~12月5日)に遠音 別川外3河川に318千尾、春期(4月20日~6月22日)に483千尾、計801千尾を放 流した。

-175 -

第1表 61年度新資源造成事業

	※ 租	苗 生	産		※ >	スモルト	生産		秋	(期
事	業場	尾 数	平均体重	事業	場	尾 数	平均体重	河	Л	尾	数
		千尾	д			千尾 160	<i>g</i> 2.9 8	遠音	5 別		于 2
斜	里	3 1 7	0.2 2	斜	里			斜	里		8
						1 4 3		//			8
	小計	3 1 7				3 0 3					1 8
				伊茶	仁	157	0.7 6	伊茶	长仁		5
根	室	3 1 0	0.1 7	小	計	157					5
				中標	津	8 5	1.57				
				釧	路	3 3	1.5 7				
	小計	3 1 0				275					5
歌	登	5 7	0.21	中][[4 7	0.9 0				
						208	2.5 5	千	歳		6
				千	歳			//			1
尻	別	3 6 4	0.2 5			8 5	3.1 3				
						293					7
				静	内	4 8	2.7 0				
	小計	3 6 4				3 4 1					7
合	計	1,048				9 6 6					3 1

注 ※印の尾数及び平均体重は、それぞれの開始時の数値である。

(2) 来年度の種苗

尻別事業場外 3 ケ所において 1,4 5 4 千尾を飼育中である。(詳細はさくらますふ化放流事業成績表を参照)

放	流		春	胡 放	流		/+++/
平均体重	放流期間	河 川	尾 数	平均体重	放流期間	標識	備考
<i>g</i> 8.2	6 1.1 1. 7	遠音別	千尾 52	g 2 0.3	6 2. 5.2 0	左腹	斜里産
1 4.5	6 1.1 1. 6	斜 里	5 4	3 5.1	6 2. 5.2 0	左腹	尻別産
	·		106				
		伊茶仁	3 6	1 8.4	6 2.6.9 ~1 1	右腹	
8.0	6 1.1 2. 5	忠 類	1 1	1 4.1	6 2. 6. 9	//	
		サシルイ	2 0	1 7.1	6 2. 6.1 0	//	
			6 7				
		標準	1 7	2 3.5	6 2.6.1 5 ~2 2	左腹	
			3 4	1 9.6	- 22		
			3 1	2 4.3	6 2. 6. 4	"	
			1 4 9				
			0				全数へい列
4.5~8.0	6 1.9.1 1 ~1 0.2 0	尻 別	103	1 6.7	6 2.4.2 1	右腹	尻別産
1 0.1	6 1.1 1.3 0	"	8 1	1 0.5	6 2. 4.2 0	左腹	斜里産
			184				
		静内	4 4	2 7.0	6 2.5.1 3 ~1 4	左腹	
			228				
			483				

2. べ に ざ け

昭和59年度に西別川へのべにざけ回帰親魚(127尾)から採卵された124千粒及び中禅寺 湖からの移入卵23千粒を使用し、スモルト化幼魚の生産を実施した。

(1) 種 苗 生 産

ア. 西別川産べにざけ

昭和60年度に捕獲した♀69尾、358尾、計127尾から124千粒を採卵し、発眼まで虹別事業場で管理し、以後計根別事業場に収容換した。

्र्य _न ा	101	由人		捕	獲	数	使月	用親魚	数	45V SID #44	♀親魚	平均	***
河	711	事う	長物	우	8	計	우	8	計	採卵数	使用率	採卵数	捕獲実施期間
				尾	尾	尾	尾	尾	尾	千粒	%	粒	
西	別	虹	別	6 9	58	127	51	31	82	124	73.9	2,4 3 1	60.8.1~60.10.30

事	業	場	収年 容月	換日	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	備	考
					千粒	千粒	千尾	%		
計	根	別			121	3	116	95.9		

イ. 中禅寺湖産ひめます

中禅寺湖産ひめます発眼卵150千粒を八雲事業場に移入した。

供給場	受給場	移殖月日	移籍卵数	死 卵 数	移殖卵数	採卵月日
養 殖 研 (日 光)	八雲	6 0.1 1.2 0	千粒 23	千粒 0	千粒 23	Ө 中禅寺湖 60.10.16

事 業	場	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾数	ふ出率	備	考
		千粒	千粒	千尾	%		
八	雲	23	0	23	1 0 0.0		,

(2) スモルト生産・放流

2事業場に供給されたスモルト用種苗は、西別・安平両河川に75千尾が放流された。

※種	苗生	E	産		※ ス	モ	レト	生産			力	汝			T	危	/ -11-	+
事業場	尾 数		平均体重	事	業場	尾	数	平体	均重	河][[尾	数	平体	均重	年月日	備	考
	千尾		д				千尾		9				千尾		д			
計根別	116	5	0.096	虹	別		114		1.04	西	别		65		39.6	5.20	西別產	
八雲雲	23	3	0.1 2 2	千	歳		11		3.7	安	平		10		25.9	5.1 1	中禅寺流 右腹鰭	胡産
合 計	139	9					125						75			5.1 1 ~2 0		

注) ※印の尾数及び平均体重は、それぞれの開始時の数値である。

(3) 来年度の種苗

ア. べにざけ捕獲、蓄養採卵成績

本年度は西別川と安平川で、昭和61年7月2日から昭和61年10月18日まで実施し、 ♀42尾、 384尾を捕獲した。♀のうち試験控除2尾、蓄養不能2尾を除く38尾を蓄養し た。そのうち、斃死2尾、その他3尾を除く33尾から66千粒を採卵した。♀使用率は、 78.6%と前年(73.9%)を上回る成績であったが、採卵数で計画の33%に止まった。

第1表 海区、水系別べにざけ親魚捕獲蓄養採卵成績表

准	〕	水			甫	捕	獲	数	蓄養以	以外の2	内訳	蓄	養	数
Þ	<u> </u>	系		ŧ	隻 采 师 昜	9	8	計	試験	即日使用	蓄養不能	P	8	計
	南	西	別	西	別	尾 7	尾 15	尾 22	尾 0	尾 0	尾 0	尾 7	尾 15	尾 22
根	部	(F	有 台	部 計)	7	15	22	0	0	0	7	15	22
室	\ =	57	=1.	本生	F 度	7	1 5	22	0	0	0	7	15	22
	海	区	計	前生	F 度	69	58	127	0	0	0	69	58	127
え	日	安	平	安	平	3 5	69	104	2	0	2	3 1	59	90
り	高	(E	目 居	高 計)	3 5	6 9	104	2	0	2	31	5 9	90
も以	V	F7	=1	本生	F 度	3 5	69	104	2	0	2	31	59	9 0
西	海	区	計	前年	F 度	_	-	_	-	-	_	-	_	
^		\	=1	本生	F 度	42	84	1 2 6	2	0	2	38	74	112
全		道	計	前生	F度	6 9	58	127	0	0	0	6 9	58	127

イ. べにざけ種卵移殖成績

安平川に回帰したべにざけから採卵された種卵は、発眼まで千歳事業場で管理し、防疫対策 上種苗生産のため八雲事業場に移殖した。

供	給 地	2	45 年 日 日	受	色 养	合 地	3	移殖	i 卵の P	为 訳
支場	事業	場	移殖年月日	支	場	事 業	場	移籍卵数	移殖前死卵数	移 殖実卵数
千 歳	千	歳	6 1.1 2. 1	渡	島	八	雲	4 9	2	4 7

蓄	養早新	魚魚肉	沢	使用	親魚	数	採	増	仮	우	平	実
催熟	催熟率	斃死	その他	우	8	計	卵数	減卵数	収容卵数	総使用率	均採卵数	施期間
尾 5	% 71.4	尾 2	尾 0	尾 5	尾 14	尾 19	1 7	千粒 0	千粒 17	% 71.4	粒 3,400	月/日~月/日8. 1~10.18
5	71.4	2	0	5	1 4	19	17	0	1 7	71.4	3,400	8. 1~1 0.18
5	71.4	2	0	5	14	19	17	0	17	71.4	3,400	8. 1~1 0.1 8
5 1	73.9	18	0	51	31	8 2	124	0	124	73.9	2,431	8. 1~1 0.3 1
28	90.3	0	3	28	19	47	4 9	0	49	80.0	1,750	7. 2~ 8.10
28	90.3	0	3	28	19	47	49	0	49	80.0	1,750	7. 2~ 8.10
28	90.3	0	3	28	1 9	47	49	0	49	80.0	1,750	7. 2~ 8.1 0
-	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	-	-
38	86.8	2	3	33	33	66	6 6	0	6 6	78.6	2,0 0 0	7. 2~1 0.1 8
5 1	73.9	18	0	51	31	82	124	0	124	73.9	2,431	8. 1~1 0.3 1

単位:千粒

備	考
齏 ^{安平(10} /	/3-20)
べにざ	け生産事業用

ウ. べにざけふ化成績

本年西別川に回帰したべにざけから採卵した17千粒と、安平川に回帰したべにざけから採卵した49千粒から生産された稚魚は、63年春の放流に向け現在飼育中である。

なお、西別川に回帰したべにざけから採卵された種卵は、発眼まで虹別事業場で管理し、防 疫対策上以降計根別事業場に収容換した。

第2表 べにざけふ化成績表

支場	事業場(収容場)	収容卵数	死 卵 数	ふ出尾	ふ出率	稚 魚 生産尾数	生産率	備考
		千粒	千尾	%	千尾	千尾	%	新祭酒生成事業。
根	計根別	1 6	1	1 5	9 3.8	1 5	9 3.8	新資源造成事業へ15(西別川産)
	本年度	1 6	1	1 5	9 3.8	1 5	9 3.8	
室	前年度	121	5	116	9 5.9			
渡	八雲	4 8	4	4 4	9 1.7	4 4	9 1.7	新資源造成事業へ 44(安平川産)
	本年度	4 8	4	4 4	9 1.7	4 4	9 1.7	
島	前年度	2 3		2 3	1 0 0.0			
全道計	本年度	6 4	5	5 9	9 2.2	5 9	9 2.2	
計	前年度	1 4 4	5	1 3 9	9 6.5			

§ 11. 降河稚魚保護事業

実 施 結 果

本年度も前年度に引続き下記項目について稚魚の安全降河と河川内生残量の増大を目的に実施した。

1) 河川パトロール

全事業場において稚魚の降河期間の河川内障害物付近の安全降河見廻りと、稚魚降河状況把握のための見廻りを実施すると共に、放流適期の把握のための資料を収集する目的で降海期の稚魚の追跡調査を実施した。

2) 河川清掃及び放流水路の整備

放流稚魚の降河の障害となる風倒木及び流下堆積した塵芥、河床に繁茂する水草等を除去した。 又、灌漑や防火用水等、各種取水施設への稚魚の迷入防止を図るための迷入防止施設の設置を 関係機関に要請すると共に、安全降河を図るための放流水路の整備を実施した。

3) 害鳥、害魚の防駆除

害鳥等については漁網を利用して施設内への侵入を防ぎ、害魚については各事業場の放流河川 を対象に、アメマス・オショロコマ・ニジマス等放流稚魚を捕食する魚類の採捕と生息魚類相調 査を実施した。

なお、採捕魚については、支障のない他地域へ放流した。

4) 広 執

チラシ・ポスター等を印刷して、放流河川沿川の住民及び関係団体に配布し、稚魚の安全降河 保護の依頼と同時に一般住民の増殖事業に対する理解を深めるためのPRを実施した。

§ 12. さけ・ます稚魚輸送放流事業

実 施 結 果

本年度も前年同様、稚魚の移殖、分散の他、稚魚の灌漑溝、防火用水等の迷入防止、堰提、ダム等の障害回避を目的として、さけ117水系、300,876千尾を、さくらますは6水系で1,298千尾を、からふとます15水系22,998千尾を対象に実施した。

特に、十勝支場管内釧路事業場付近の釧路川は、水酸化アルミニュームの害毒による放流稚魚の 影響を避けるため、例年通り全数輸送放流した。

また、さくらますでは1年間の河川滯留を考慮し、餌料生物の競合を避けるため、各河川で放流河川の枝川への分散放流を行った。

さけ

-l- LE	=	輸送放	流場所	放		流	輸:	送放流尾	数
支 場	7	水系	放流点	期	間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
				月/日~	月/日			千尾	千年
北見支	場	1 5	2 2	4. 8 ~	5. 11	197	7 4,4 3 3	0	7 4,4 3 3
根室支	場	1 4	2 2	4. 10 ~	5. 30	1 4 8	3 2,7 2 7	0	3 2,7 2 7
十勝支	場	1 5	1 7	3. 10 ~	5. 26	1 6 6	6 0, 7 8 7	0	6 0,7 8 7
天塩支	場	1 4	1 5	4. 7 ~	5. 6	3 4 2	3 4,1 8 6	0	3 4,1 8 6
千歳支	場	2 0	2 6	1. 29 ~	5. 25	8 2	3 3,0 4 1	0	3 3, 0 4 1
渡島支	所	3 9	4 1	2. 13 ~	5. 8	2 3 6	6 5, 7 0 2	0	6 5, 7 0 2
合	計	117	1 4 3	1. 29 ~	5. 30	1,171	3 0 0,8 7 6	0	300,870

さくらます(池産及びスモルト化幼魚を含まない)

-1-	48	輸送放	流場所	放	流	輸	送放流尾	数
支	場	水系	放流点	期間	回数	輸送尾数	斃死数	放流尾数
				月/日~月/日			千尾	千尾
北	見	2	2	4. 14	2	210	0	2 1 0
天	塩	2	6	6. 10 ~ 6. 25	3	3 5 8	0	3 5 8
千	歳	1	1	5. 26	2	1 3 0	0	1 3 0
渡	島	1	9	5. 20 ~ 5. 27	1 0	600	0	6 0 0
合	計	6	1 8	4. 14 ~ 6. 25	1 7	1,298	0	1,298

からふとます

LB	輸送放	流場所	放	流	輸:	送放流尾	数	
支 場	水系	放流点	期間	回 数	輸送尾数	斃死数	放流尾数	
			月/日~月/日			千尾	千尾	
北見支場	6	7	4. 6 ~ 5. 8	3 3	1 6, 3 1 3	0	1 6, 3 1 3	
根室支場	2	2	5. 13	2	484	0	484	
天塩支場	4	4	5. 12 ~ 5. 14	18	4,8 4 6	0	4,8 4 6	
千歲支場	3	3	4. 24 ~ 5. 7	3	1,3 5 5	0	1,3 5 5	
合 計	15	1 6	4. 6 ~ 5. 4	5 6	22,998	0	2 2,9 9 8	

調査研究結果(目次)

1. 增殖基礎調査	
(1) さけます親魚・卵並びに稚魚の生態に関する調査	189
a さけます親魚の溯河生態に関する調査	189
b さけます卵の発生生理に関する調査	189
(2) 人工ふ化技術の効率向上に関する調査	191
a さけます親魚の淡水適応能と回帰効率に関する調査	191
b さけます稚魚の飼育及び疾病に関する調査	193
c べにざけの生産技術に関する調査	196
(3) さけます資源動態並びに生物統計調査	197
(4) 支笏湖のひめます生産に関する調査	197
2. さけます優良資源育成に関する調査	
(1) 固有系群の生理生態的特性解明に関する調査	199
(2) 優良系群の作出に関する基礎的調査	199
(3) 品質向上対策調査	200
3. さくらますの資源培養に関する総合調査(マリーンランチング計画)	
(1) さくらますの生理生態に関する調査	201
(2) スモルト化幼魚の生産と放流に関する調査	201
(3) 性成熟コントロールに関する調査	202
4. 沿岸水域調査	
(1) さけます稚魚に関する調査	203
(2) さけます親魚に関する調査	203
5. 增殖環境調査	
(1) 水質条件に関する基礎調査	205
(2) さけますの疾病に関する調査	209
a さくらます類の病原体の生理生態に関する調査	209
b さくらます、べにざけの病害防除に関する調査	209
c さけ科角類の客生生物に関する調査	209

1. 增殖基礎調查

(1) さけ・ます親魚・卵・並びに稚魚の生態に関する調査

a さけ・ます親魚の溯河生態に関する調査

産卵そ上期のさけ・ます親魚の行動を明らかにするため、本年は実験水槽を用いて、実験魚の 収容密度と跳躍行動の関係、そして隔壁のそ上位置について検討した。

さけ・ます親魚のための魚道が近年多数設置されているが、効率のよいそ上をもたらす水理条件・環境条件について解明の急がれる点が多い。しかし親魚を用いる実験はその規模が大がかりとなるため実験上の制約が多く困難である。このため、小型の水槽(実験魚道)を用いてさくらます幼魚(体長 $8\sim10\,\mathrm{cm}$)によるそ上実験を試み、これまでプール水深、水量、水路の形状、明るさとの関係について検討し、好結果が得られてきた。本年の実験項目としては、実験魚の分布密度がそ上行動全体に与える影響を、4段階の収容密度で検討し、さらに魚道を効率良くそ上させるため、隔壁のどの位置で跳躍するか、3種の隔壁で比較した。

実験の結果、各プールの容積が10.5リットルのところへ25、50、75、100尾(それぞれの魚体容積は0.25、0.5、0.75、1.0リットル)を収容し、60分間に4段そ上して最上段に達した尾数を比較したところ、それぞれのそ上率は50.0、53.3、62.0、63.5%と、高密度の方が若干そ上度合いが活発化する傾向を持つ程度で、途中の30分後までの尾数で比べても同様の傾向を示しており、この程度の密度の違いではそ上速度を早めたり、そ上しにくい状況となっているとはいえないようである。

隔壁のどの位置をそ上するかの比較では、切り欠けのない場合には、そ上行動全体の79.9%が隔壁を4等分したうちの外側の2個所でみられたのに対し、流心寄りの2区分で20.1%と少なかった。しかし、そ上成功率は前者の58.0%に対し、後者で73.1%と流心で高く、必ずしものぼりやすい流心を選択しないことが知られた。また、片側に半円型の切り欠けを備えた隔壁の場合でも、切り欠けと反対側の落下水のほとんどない壁寄りでそ上行動が多い(36.9%)もののそ上成功率は17.5%と低く、ほぼ流心の位置では22.1%のそ上行動にもかかわらず成功率は79.2%と高く、対照的な結果を示した。これらの結果から、そ上魚は例え水量が少なくても両側の壁に沿った位置で活発な跳躍を行なう度合いが高いことと、水量の多い流心ほどそ上成功率の高いことが知られた。このことから壁際に切り欠けを持つ隔壁を設置することが、そ上効率の良い魚道設計の条件の一つと考えられた。

b さけます卵の発生生理に関する調査

ア ふ化用水の浮泥除去試験

浮泥混入等によるふ化用水の悪化条件下における、卵発生期から稚魚放流期までの減耗状況、

並びにそれらの浮泥除去方法と影響について、濾布を用いて試験した。

浮泥混入による影響は特に卵発生期で著しく、ふ化器内の底網の目詰りから均一湧昇水流のバランスが乱される結果として、部分的低酸素条件下に置かれることにより、卵発生の遅延又は異常と直接的致死が生じる。ふ化用水の浮泥混入条件下では、底面が正方形に近いボックス型ふ化器よりも底面が長方形の増収アトキンス型ふ化器の方がより悪影響を受けることから、均一な湧昇水流のためには立方形のふ化器の方がより好ましいことが明らかとなった。

濾布を用いた浮泥の濾過処理水によるふ化試験では、いずれも正常に発生し、ふ化し、事業 化の目途が立った。

61年度も60年度に引き続き、幕別事業場においては浮泥混入等による影響を強く受ける 時期までは暫定的に水質の良い札内事業場に収容して、発明後の卵から養魚池で管理すること とした。浮泥混入の影響はかなりあるが、ふ化用水の水温が高いので稚魚の生育は順調で、初 めて回帰率評価しうる稚魚が放流された。

イ ふ化用水の塩分除去試験

ふ化用水中に過度に含まれる無機成分、特に塩分過多含有水の影響と除去方法について、網 走湖の水を用いて除去試験を実施した。

実験期間を通して湖水は低塩分濃度(200pm)であったが、塩分除去については全含有塩 分量を10%以下まで精純化させることが可能であった。

網走湖の水をふ化用水として使用するためには、塩分除去よりもむしろ低水温と浮泥混入の 方が問題である。

ウ 養魚池内ふ化用水の水温上昇試験

(遠赤外線を利用したさけ稚魚生育促進システム)

回帰率向上の必要条件の中で、環境水の適水温管理は極めて必須の条件である。高回帰率の 回帰に必要な水温条件の目安は全体を通した平均がさけで6~8℃、からふとますでは5~7 ℃である。現在、湧水の少ない地区では、いずれも低水温(河川水;0.5~3℃)のふ化用水 でのふ化管理となり、高回帰率のさけ増殖のためには、人工的水温上昇による生育促進が不可 欠となっている。ふ化用水を直接又は間接加温して水温上昇をはかっているふ化場も幾つか稼 働しているが、いずれも生産コストが莫大となり、又、健苗育成の面でも多くの問題を残して いる。

これらのことから、低コストの稚魚の生育促進システム開発に課題を絞って重点的に研究を 進め、遠赤外線によるさけ稚魚生育促進システム方式を初めて千歳支場で実験した。

さけ・ますの卵・仔魚は遊泳能を持つ時期までは、湧昇水流の中で底面に、平面的に生息する習性を有することから、この間の卵・仔魚の生育促進のため、床面からの放射方式(埋め込み式)を用い、そして凍結防止と遊泳能を持つふ上期以降の稚魚(飼育期)の牛育促進のため

- 190 -

に、水槽表面(表層)からの放射方式(吊り下げ式)を採用した。埋め込み式(床面放射方式)は既設の養魚池に断熱板を置いて、その上に遠赤外線放射面状発熱体「プラヒート」を縦列平面状に敷き、さらにその表面にモルタルを張ってレベルの水平底面とした。外観状は埋め込みとなるため、普通の養魚池と変りない。吊り下げ式(表層放射方式)は養魚池の上部に鉄骨アングルを組み、表層放射用輻射パネル(断熱板+プラヒート+アルミ製板)をレベルで取付け、養魚池上部(水面より40cm)に設置した。

試験は既設の養魚池 4列にさけ発眼卵を各 3 5 万粒(計 1 4 0 万粒)を入れ、A)河川水で 吊り下げ式(表層放射方式、水面より 4 0 cm)輻射、B)河川水で埋め込み式(床面放射方式)輻射、C)河川水対照区、D)湧水対照区で、1 2 月 1 6 日より開始し、さけ稚魚の生育状況を追跡した。養魚池にはいずれも一層の砂利を敷いた。湧水区(D区)が当然最も早く生育し、2 月 6 日に全数ふ上した。積算水温は 8 9 4 ℃で、平均の水温は 8 ℃であった。河川水区(C区)は最も遅れ、4 月 8 日でもまだ全数のふ上遊泳は少なく、飼育にはちょっと早かった。積算水温は 8 1 0 ℃で、平均の水温は 2.9 ℃であった。試験区の埋込み式輻射区(B区)では 2 月 2 3 日に全数ふ上し、飼育可能となった。湧水対照区(D区)に対しては 1 7 日遅れ、河川水対照区(C区)に対しては 4 5 日早く、生育促進された。積算水温は 9 1 5 ℃で稚魚の生育する底面の平均水温は 6.3 ℃の価値であった。同じく試験区の吊り下げ式輻射区(A区)では 2 月 2 6 日に全数ふ上したが、若干飼育には早かった。湧水対照区(D区)に対しては 2 0 日遅れ、河川水対照区(C区)に対しては 4 2 日早く、生育促進された。稚魚の生育する底面の平均水温は 4.3 ℃で、積算水温 7 9 0 ℃であった。積算水温からみるとかなり早くふ上しているが、これらの吊り下げ式輻射の放射温度をみると、平均温度 6.8 ℃で、積算水温が 9 5 2 ℃になっていることから、平均生育促進水温は 4.3 ~ 6.8 ℃の間にあるものと推定された。

これらの結果から、稚魚を直接、遠赤外線放射による輻射熱で生育促進させることが可能となり、これらのランニングコストも、1尾放流当たり約1円程度と極めて安価なことが知られた。又、遠赤外線が水中で完全に吸収され、透過しないという一般的定説があるが、この事象に関しては、実験した範囲の波長(おそらく、約25~40ミクロン)では充分水中を透過することが明らかとなった。これらの新技術の開発により、湧水のない地区で、河川水を用いた地場資源の造成が可能となった。

(2) 人工ふ化技術の効率向上に関する調査

a さけ・ます親魚の淡水適応能力と回帰効率に関する調査

この調査は回帰時における血液性状、殊に凝固性の獲得度合から淡水適合能力を判定し、資源 変動との相互関係から優良品種を開発しようと行っているものである。調査は、前年同様に比較 的固有系群の特徴をもった魚がそ上する十勝川水系の、豊頃町大津の浜の定置網で9月30日及 び10月30日に捕獲された親魚、並びに中流域の千代田捕獲場で得られた親魚について調べた。 1、2表はその結果を示したものである。なお、凝固性については前年同様に血漿フィブリノー ゲン量を測定した。

1表 1986年に十勝川に回帰したさけ親魚の血漿フィブリノーゲン量 mg/dl

		淡水生				此	推				雄							
月日 活日数 *1	活日数 ※1	n1	n2	_ x	sd	n1	n 2	$\frac{1}{x}$	sd	n1	n 2	x	sd	n1	n2	<u>_</u>	s d	
	* 4				*2 ×10				*2 ×5				*2 ×10				*2 ×5	
9.3	0	0	5	1	257	85	6	0	330	122	4	2	254	63	6	0	343	82
1 0.3	* 4	0	3	3	368	161	6	0	339	165	5	1	441	141	6	0	469	228
1 0.1	 ★ 5 4	17	3	2	620	55	5	0	449	260	5	0	911	111	5	0	1,623	625

- *2、血漿の稀釈倍数; *4、大津浜定置に乗網した魚;
- *5、河口より43km上流の千代田捕獲場(推定湖上日数17日)で得た魚
- n1及びn2、それぞれ血漿稀釈液でフィブリノーゲン量が測定出来た数及び出来なかった数を表わす。
- (10.14 雄 15倍稀釈時904±205 mg/dl)

2表 1986年に十勝川に回帰したさけ親魚の血清蛋白質量 mg/dl

			此	É			雄						
月 日		A		В			A				В		
	n	x	s d	n	x	s d	n	$\frac{1}{x}$	s d	n	x	sd	
* 4 9.3 0	5	8. 0	1. 4	6	8. 2	1. 3	4	8. 1	1. 3	6	7. 9	1. 1	
* 4 1 0.3 0	3	5. 8	0. 6	6	5. 8	0. 4	5	6. 3	1. 1	6	5. 9	1. 5	
* 5 1 0.1 4	3	5. 0	1. 2	5	5. 7	1. 3	5	6. 0	1. 4	5	6. 0	1. 4	

表中Aは血漿の10倍稀釈液でフィブリノーゲン量が測定出来た魚の平均値と標準偏差を表わし、 Bは測定した全ての値を示したものである。その他の記号は1表を参照。

今年の十勝川へのそ上は極めて早く、成熟状態から1ヶ月以上も早く回帰したことが推察された。この異常性は血液の性状にも現れ、殊に雌魚のそれにみられた。即ち、9月30日に大津の定置で捕られた親魚は、例年の終漁期の様子を示し、同じく終漁期の10月30日のものはギンケ状なのに千代田で得られたものと同様など特異な様相を示した。また、今年の親魚は体形が小

形で、高令魚が主体と言う特異性もみられた。

なお今年の蓄養魚には、体表に病的な斑紋や損傷がみられ、中には過去に大量死が発生したと きの様な特異な円形斑を呈するものも散見された。しかし、今年は水温が著しく低く、且つ収容 量が少なかったため、死亡率の低下には幸したように思われた。

b さけ・ます稚魚の飼育及び疾病に関する調査

飼育事業については、疾病の発生により歩留りが悪化すればその分(率)だけ直接的に回帰率 へ影響すると共に海水適応能への影響から降海・離岸時の減耗・歩留りに高い確率で影響して 回帰率を悪化させたり、なかには回遊時の歩留りをも悪化させる危険性も包含している。

そこで本年は前年予備的に行った試験の結果をもとに、環境汚染源の1つと考えられる餌の 懸濁混入の影響と飼育条件との関係をより明らかにするため、飼育開始時の魚収容量を同一条件 下に、濃度の異る餌懸濁液を注入し、微細餌粒子の出現(注入)強度の影響及び注水量を変える ことによる換水効果などを調べた。その概要を以下に述べる。

飼育実験はこれ迄と異り、全ての水槽に新鮮な用水が供給出来るように飼育槽を配置して行った。実験方法のあらましは表1に示したとおりである。

表1 設定した試験の概要

sys tems	injection * ml/min/9 h/day	Pool No.	water flow
		1	5
a	0	2	1 0
		3	2 0
		1	5
b	1 0	2	1 0
		3	2 0
		1	5
С	2 0	2	1 0
		3	2 0
		1	5
d	3 0	2	1 0
		3	2 0

× 1%餌料懸濁液注入速度

飼育実験の結果については、図1に成長、図2に餌の効率、図3に死亡率を、表2に海水適応 試験の結果、表3に紫田化学器械工業㈱製の一般細菌試験紙による生菌数調査の一例をそれぞれ 示した。 即ち注水量 5ℓ /分(換水 2 回/時間)では、餌粒子の懸濁による影響がなくても殆んど成長がみられなくなり、飼育 5 週目から著しく死亡した。これらの現象は図にみられる通り餌粒子の懸濁により著しく助長されている。また通水量が $2 0 \ell$ /分では餌粒子の懸濁強度の影響を飼育の増加につれ規制的に影響されることが知られた。なお、飼育水中の生菌数は通水量 $2 0 \ell$ /分より少ない試験区で極めて大量に検出された。

以上のことから、残餌等に起因する環境悪化に就ては、通水量が著しく不足する場合には、餌の効率を言々するまえに飼育魚に大量の死亡が発生し、計算不能になるほど影響する。そして健康な稚魚を生産するには換水回数3回/時より以上の用水の必要なことが示唆された。

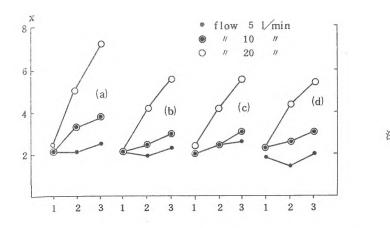
(%)

表 2 海水移行試験の結果(1986年)

date	test period (hours)	water flow ℓ /min	injection 0	speed of	food 2	suspension 4
		5	9 5	100	9 0	100
	2 4	1 0	100	100	100	9 0
i 10 10		2 0	1 0	5 5	7 0	5 5
june 16—18		5	100	100	100	100
	4 8	1 0	100	100	100	100
		2 0	1 5	6 0	7 0	7 0
		5	100	100	9 5	7 0
	2 4	1 0	9 0	9 5	8 5	100
july 7 — 9		2 0	4.5	8 5	7 5	9 5
July 7 — 9		5	100	1 0 0	1 0 0	9 0
	4 8	1 0	9 5	1 0 0	9 0	100
		2 0	8 0	90	8 0	9 5

表3 飼育水中の生菌数(1986年7月13日)

Poo 1 No.	injection speed	water flow ℓ / min	number of 1 × 1	ive bacter in th $\times 10$	ne each dilution × 100
1		5	6 0		
2	0	10	6 0		
1 2 3		2 0	1 2 0	_	
1		5	3 1 0	9 2 0	6,870
1 2 3	1 0	1 0	120	9 5 0	1,800
3		2 0	5 0	9 0	_
1		5	1 3 0	1,4 3 0	5,9 0 0
2 3	2 0	1 0	1 6 0	4 4 0	1,900
3		2 0	7 0	1 3 0	-
1		5	390	1,160	5,470
1 2 3	3 0	1 0	1 4 0	1,5 6 0	4,300
3		2 0	8 0	200	_



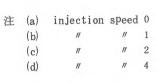
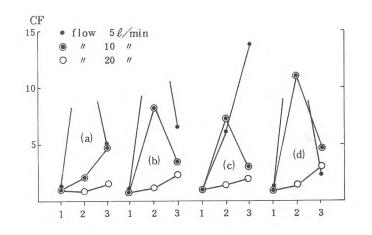


図1 成長に及ぼす餌粒子懸濁及び通水量の影響(1986年)



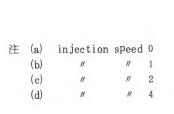
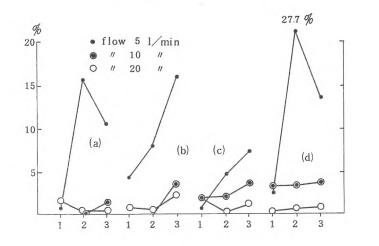


図2 餌効率に及ぼす餌粒子懸濁及び通水量の影響(1986年)



注 (a) injection speed 0 (b) " " 1 (c) " 2

図3 死亡率に及ぼす餌粒子懸濁及び通水量の影響(1986年)

c べにざけの牛産技術に関する調査結果

ア べにざけの発育に伴う海水適応能力の変化

淡水飼育のひめます産べにざけの発育に伴う海水適応能力について、直接淡水から海水へあ るいは海水から淡水へ移行した後における血清中の塩素イオン濃度を測定することにより調べ た。冬期間 $(1 \sim 2 \text{ 月})$ におけるべにざけ 1^+ の塩素イオン濃度は、海水移行3日目に175 mEg/ ℓ の最大に達した後減少し、移行7日目に一定(140mEg/ ℓ)になった。5月中旬 から下旬のスモルト化直後におけるべにざけ 1⁺ は海水移行 1 0 時間後に 1 4 0 mEg/l に達 した後一定となり、その後の淡水への再投入においても容易に移行したことなどから、この時 期に最も高い浸透圧調節能を示し、様々な生息環境への適応能力に優れていることを示唆して いる。夏期間(8月)におけるべにざけは海水への適応能力が著しく劣り、特に2+にその値 向は強かった。同一発育段階におけるべにざけの海水適応能力は大きさによる差が認められた かった。

イ 放流べにざけ幼魚の降海生熊調査

1984年11月12日、十和田湖において受精されたひめます産べにざけ(KTA84) は安平川水系美々川へ1986年5月6日に標識(脂鰭切除)された10,300個体が、また同 年5月12~13日に無標識の68,100個体が放流された。べにざけは放流直前の4月下旬か ら5月中旬にかけて体色の銀化、背鰭と尾鰭のつま黒化、胸鰭と腹鰭の白色化など、いわゆる スモルト化した。この時期、べにざけは形態的にも体形のスマート化に伴う体高の低下、体長 と体重のAllometry 式における相対成長係数の低下、さらに代謝活性の表れとしての比肝重 の顕著な変化なども観察された。

放流後の追跡調査を曳網と投網により定期的に行った結果、8月までに118個体のべにざ けを採集した。採集魚に占める標識魚の割合(29.9%)が放流時(13.1%)に比べて高い ことから、放流数が少なく、上流から放流した標識魚は「先住効果」により無標識魚に比べて 河川における残留個体が多く出現したものと推定された。また、7月から8月にかけて、体内 の寄生虫相や鱗相などから判断して明らかに成熟型に派生すると見られる早熟雄「ジャック」 が33個体採集された。採集魚の成長曲線とその瞬間成長曲線から判断して、成熟型雄では成 長と成熟が同時進行して、成長速度の高い個体が降海し、成長の劣る少数の個体は河川に残留 したものと考えられた。未成熟個体の大半は放流直後に降海したものと見なされるが、特に成 長の劣る少数の個体は河川に残留したものと考えられた。これらのことは、放流後の比肝重と 生殖腺指数の変化等を考え合わせると、成長速度の高い、代謝活性の著しい個体ほど生息空間 の拡大のため先行して降海することを示唆している。

(3) さけ・ます資源動態並びに生物統計調査

例年に引き続きさけ・ますの資源状況を把握するための調査並びに統計調査を実施した。 結果の概要は、さけ及びからふとますの沿岸来遊状況としてとりまとめた。(p19及びp135参照)

(4) 支笏湖のひめます生産に関する調査

昭和61年度の支笏湖の動物プランクトンの消長及びひめますの成長は次のとおりである。

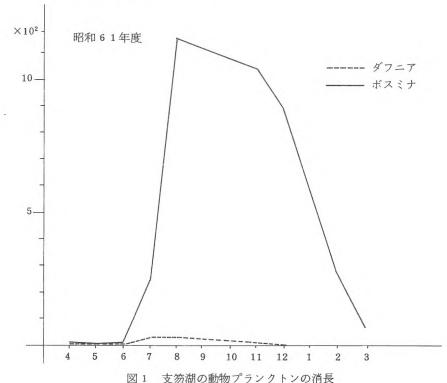
ア 動物プランクトンの消長

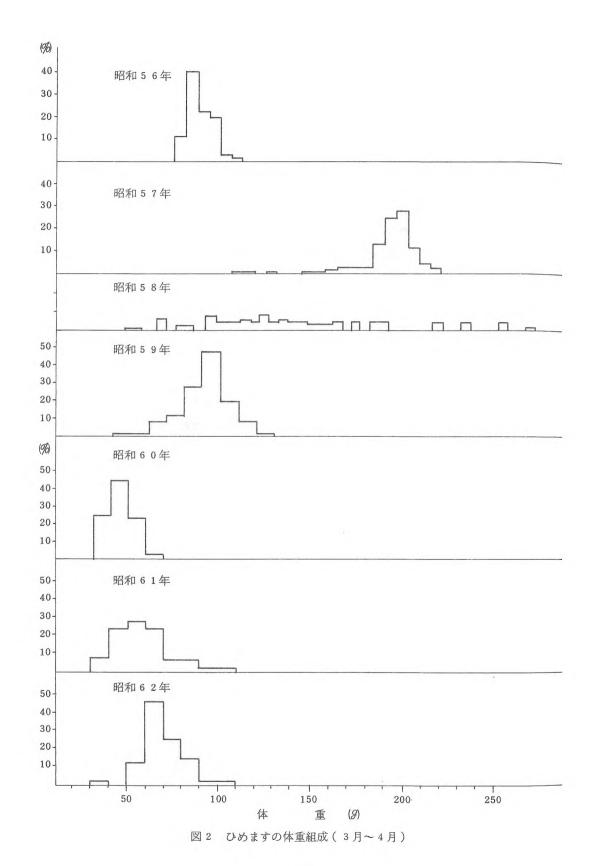
支笏湖に出現する主要な動物プランクトンの中でひめますが主に利用するアカンソディアプト マスとダフニアのうち、前者は5月、6月の2回各々1個体出現しただけで、依然として回復の 兆しは見られなかった。またダフニアも8~11月に30個体前後とやや増加したものの、この 時期以外は10個体以下でここ数年同様年間を通じて低いレベルであった。

ボスミナもダフニア同様8~12月に1,000個体前後のピークを示したほかは300個体以 下と少なく、特に4~6月にかけては10個体以下で極めて少なかった。

イ ひめますの成長

ひめますの体重組成のうち経年変化は図2に示した。図から明らかなように、ひめますの大型 化は前年に引き続き観察され、その平均体重は69分と前年より約10分多かった。また、体重 の変動係数は約16%と低く、単峰形の体重組成を示した。





2. さけます優良資源育成に関する調査

(1) 固有系群の生理生態的特性解明に関する調査

ア オホーツク海東部地区さけ銀毛来遊群の選抜育成調査

銀毛の秋さけを育成する為、既に良質の銀毛来遊群として知られている石狩川系前期卵、約500万粒が、56年から継続して59年秋まで、4年間、湧別川に移殖された。61年秋に、これらの標識親魚の回帰調査を実施した。

61年秋には石狩川系前期群の標識魚(脂・右腹鰭切除)の3年魚(58年級)、4年魚 (57年級)と5年魚(56年級)が9月から10月にかけてかなり来遊し、現在それらの系群 特性について詳細の分析中であるが、湧別川系後期群の標識魚(脂・左腹鰭切除)はいずれも採 捕報告がなく、この地域では後期群よりも前期群の方が効率的であることが示された。尚、回帰 した石狩川系移植群の標識魚はそれらの成熟度調査から沿岸域でかなり若い魚の銀毛来遊群とし て回帰することが実証された。

母川沿岸の湧別漁協の秋さけの漁獲数は石狩川系前期群の回帰により、前期群が大幅に増え、 60年、61年ともに史上最高の漁獲を示し、明らかに回帰資源量が増加した。

(2) 優良系群の作出に関する基礎的調査

ア さけ優良系群(銀毛来遊群)選抜育種試験

さけ優良系群の選抜育成技術の開発と銀毛来遊群の育成、並びに父方遺伝子の活用のため、既知の優良系群である石狩川系さけ雄親魚から採取した精子を保存運搬して、標津川系さけ卵子と交配した。

石狩川系さけ精子は石狩川支流、千歳川の西越捕獲場に9月上・中旬にそ上した銀毛雄親魚を 千歳支場の湧水蓄養池に活魚運搬して長期蓄養(10-20日間)後、9月30日に蓄養魚から 無水無菌的に採取してビニール袋に酸素封入し、保冷車で根室標準地区に低温保存運搬した。標 津川系卵子は標津川水系の標津川捕獲場に9月下旬にそ上した雌親魚を根室支場の中標津事業場 の湧水蓄養池に活魚運搬して、蓄養後、10月1日に未受精卵を採取し、保温保存運搬した石狩 川系さけ精子と交配した。

石狩川系精子と標津川系卵子の交配卵、約500万粒は根室支場の薫別事業場でふ化管理し、 稚魚放流期までの歩留り並びに健康度を調査した。交配稚魚、約400万尾は給餌飼育後、適期 に放流すると共に、約30万尾の交配稚魚については、脂鰭切り標識を施して放流した。

交配さけは鰭切標識放流さけを中心に、卵期、稚魚期並びに回帰親魚期における生理・生態と 系群特性、特に銀毛来遊群組成、並びに父方遺伝子の役割について総合的に調査する予定である。

(3) 品質向上対策調査

ア 本州太平洋岩手県沿岸におけるさけ銀毛来遊群の選抜育成試験

本州域におけるさけ優良系群の選抜育成技術の開発と銀毛来遊群の育成のため、岩手県の代表的さけ増殖河川において、地場系固有の優良系群(閉伊川、小本川の前期群)の選抜育成を積極的に推進すると共に、代表的さけ増殖河川(津軽石川)に既知の北海道系優良系群(本年度は十勝川系前中期群;200万粒)を移殖放流した。尚、地場系固有及び北海道系移殖の優良系群について、それらの回帰来遊盛期を中心に河川溯上親魚(捕獲直後)及び沿岸漁獲親魚から生鮮または凍結標本を採取し、細胞組織学的観察による性成熟度、アイソザイム分析による遺伝形質並びに生化学分析による肉質等について比較検討して品質向上に有効な系群特性を把握する予定である。

イ 本州域さけます増殖河川における回帰率向上対策調査

本州域さけ増殖河川における資源分析と回帰率向上のため、さけ稚魚放流期の各ふ化場の生育管理状況の把握と現地指導を実施した。本年度は青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、秋田県、山形県、新潟県、富山県の9県、計48 ふ化場の状況について観察・指導した。

各ふ化場共に施設整備が進み、生育環境条件が整いつつあるが、基本的な生物管理方法としてはかなり遅れており、低回帰率で推移していることが当然であるようにみうけられた。特に、水温条件が本州域の適水温($10\sim12\%$)を維持しているところが少ないことと、かなりのふ化場で過剰収容と過剰放流が目立ち、健苗放流にはかなりの技術的練磨が必要であろう。

3. さくらますの資源培養に関する総合調査

(マリーンランチング計画)

(1) さくらますの生理生態に関する調査

これまでに明らかになった河川へのさくらます稚魚の大量放流技術を基本として、資源培養システムの維持管理技術の開発へ向けた生態調査をモデル河川としての尻別川で行なった。

尻別川支流の目名川にヒレを切除した標識さくらます稚魚合計 1 6.7 万尾を 5 月下旬に放流した。 放流後約 2 0 日後の 6 月中旬の調査においては、放流点からの大きな移動は認められなかった。しかし放流 1 カ月後の 6 月下旬になって、標識魚は目名川の各定点において採集され、この時期に分布を広げたことを明らかとなった。このような分布の拡大は放流後 2 カ月を経過した 7 月下旬にも同様に観察されたが、いずれの調査時にも放流点より上流部への大きな移動は認められなかった。 放流地点及び目名川の本流域に設定した定点での標識魚の混入率は、放流点では放流後から 8 月末までは高いものの 9 月末には一時的に低下した。この低下は成熟に伴う幼魚の移動がこの時期に起こったためであると推測されたが、このことは採集された無標識魚がすべて成熟雄魚であったことからも明らかとなった。

(2) スモルト化幼魚の生産と放流に関する調査

河川内の限られた生産力に制約を受けることなく降海型スモルト量の増大を図るためには、池中 飼育によるスモルトの大量生産と河川への大量放流が有効な手段と考えられる。このため実証的な 放流試験を行ない、回帰の実態を把握して適正な放流技術の確立を目指した。

昭和60年春に尻別川にスモルト放流された標識魚は、回帰年の昭和61年春に沿岸で306尾、秋に河川で279尾、計585尾(右腹ビレ標識魚174尾、左腹ビレ標識魚411尾)が再捕された。小型群として放流された右腹ビレ標識魚はスモルト化率が低かったため回帰数も少なく、また回帰時の魚体の大きさを比較したところ大型放流群に比べ小型だった。このことから現行の放流方式では、大型魚でのスモルト放流が高回帰率と回帰魚体の大型化をもたらすことが知られた。しかし、河川の天然魚は人工スモルトのサイズに比べて小型でスモルト化しており、しかも大型魚として回帰することから、放流魚の種苗性を高めることの重要性も示唆された。

北海道オホーツク海沿岸に秋期に接岸する南下回遊魚(クチグロ)の中へ、近年ヒレを切除した標識魚の混入度合いが高まっているが、昭和61年秋の接岸魚(雄武、網走、羅臼沿岸)のサンプル523尾中に18尾の各種ヒレ切除標識魚が出現し、前年の混入率をさらに上回った。

(3) 性成熟のコントロールに関する調査

ア さくらます親魚の長期蓄養試験

さくらます資源の増大の為、58~60年に引き続き、61年にも斜里川産さくらますの天然 溯上親魚を用いて長期湧水蓄養試験を実施した。61年に斜里川に天然溯上したさくらますは 1,586尾で、雌親魚は859尾(雌比、54%)であった。今年も捕獲・集魚に重点的改良を 加え、従来、一時仮蓄養池に収容後、随時一括運搬していたものを、1日に朝夕2回、捕獲槽か ら直接、水張りタモ網で取り上げて、活魚運搬車に積み込み、約45分間の運搬により蓄養池に 収容することとした。

活魚運搬直後のさくらますはウロコのはげやすい、若い銀毛の魚であったが、4月下旬から9月下旬まで、 $105\sim135$ 日間、底部吹上げ水流方式を有する近代的蓄養施設の来運蓄養池で低恒水温湧水($9\sim10$ °)条件下での長期蓄養の結果、82%の雌親魚が催熟・採卵され、合計85.8万粒の採卵数で、一尾当たりの平均採卵数も1,222粒となり、極めて良好な成績であった(表1)。

これらの結果は、長期の蓄養期間を必要とするさけ・ますの優良系群の選抜系群の選抜育成に 不可欠な種卵の確保技術を更に一歩前進させることとなった。

表1 天然溯上さくらますの長期湧水蓄養試験(1983~1986年)

西 曆 (年)	著養雌 親魚尾数尾	蓄養期間(日)	雌親魚催熟率(%)	採卵数(千粒)	平均採卵数(粒)
1 9 8 3	5 1 7	1 2 5 ~ 1 3 3	4 3	2 3 8	1, 3 0 1
1 9 8 4	1, 1 6 9	1 1 0 ~ 1 3 5	7 7	1, 0 8 2	1, 2 1 3
1 9 8 5	7 6 7	1 0 3 ~ 1 3 6	8 4	7 4 4	1, 3 8 0
1 9 8 6	8 5 9	1 0 5~1 3 5	8 2	8.58	1, 2 2 2

4. 沿岸水域調查

(1) さけ・ます稚魚に関する調査

目 的 広尾沿岸におけるさけ稚魚の分布、回遊と餌料生物量及び物理的生活環境を把握して効果 的なさけ稚魚放流の為の資料を集積する。

調查目的

- 1)物理的環境条件……水温、塩分
- 3) 生物学的環境条件……動物プランクトン
- 4) サケ稚魚の分布・移動

1) 沿岸水域の環境

2) さけ稚魚の分布移動

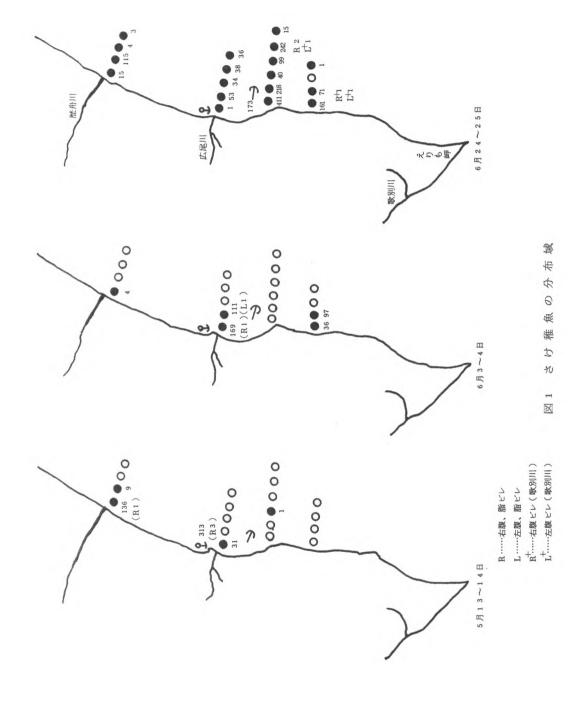
広尾川ふ化場より4月14日、および5月8日の2回にわたりそれぞれ、左腹鰭、脂鰭、右腹 鰭・脂鰭の2ヶ所を切断標識した稚魚、各10万尾を放流し、沿岸域での移動、分布、成長を調 べた結果、標識魚の採捕は9尾で、分布域は図-1に示した。また各定点で採捕した稚魚の尾数 も同図に示した。

広尾沿岸で、5月から6月にわたり採捕されたさけ稚魚は2,000尾以上で、特に、6月下旬には沿岸域に広く分布していることが明らかになった。

(2) さけ・ます親魚に関する調査

この試験はさけの回遊実態を知るため昭和40年より北海道各地において継続的に行われている。 昭和61年は北海道日本海の中央部の厚田及び増毛沿岸で行った。標識はカフスボタン付きスパゲ ティタッグを用い、背びれ前方筋肉部に付着して放流した。

この結果に関しては現在解析中である。



5. 增殖環境調查

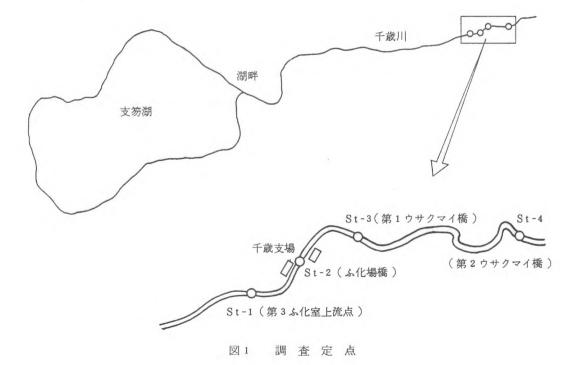
(1) 水質条件に関する基礎的調査

ア 千歳川の河川性状に関する調査

千歳川上流部の水質変動を明らかにするため、支笏湖湖畔と千歳川に定点を設け(図1)、 1986年4月から1987年4月まで毎月1回の調査を行った。調査項目は水温、pH、SS、BOD、 NH_4-N 、 NO_3-N 、 PO_4 である。

河川内の各定点間では周年を通じて水質に大きな違いはみられず、類似した季節変動を示した。 千歳川は支笏湖を水源としているため、支笏湖の環境変動と密接な関係がある。水温については 支笏湖は千歳川よりも季節変動が大きく、冬期間は気温が支笏湖の方が低いため、水温も千歳川 より低いが、夏の水温は千歳川よりも高い(図2)。これは支笏湖の水容積が大きく、熱の伝導 に時間を要するため、水温の季節的なずれが河川よりも大きくなった結果と考えられる。

千歳川の硝酸態窒素(NO_3-N) は支笏湖での変動と連動して変化することが明らかとなった(図 2)。春季から夏季にかけては減少し、冬季から春季にかけて増加する傾向を示した。特に春季の河川内の NO_3-N の増加は著しく、融雪による影響が考えられる。支笏湖の NO_3-N が毎年明瞭な季節変動を示していることから、千歳川においても季節的な変動を示すものと考えられる。



- 204 -

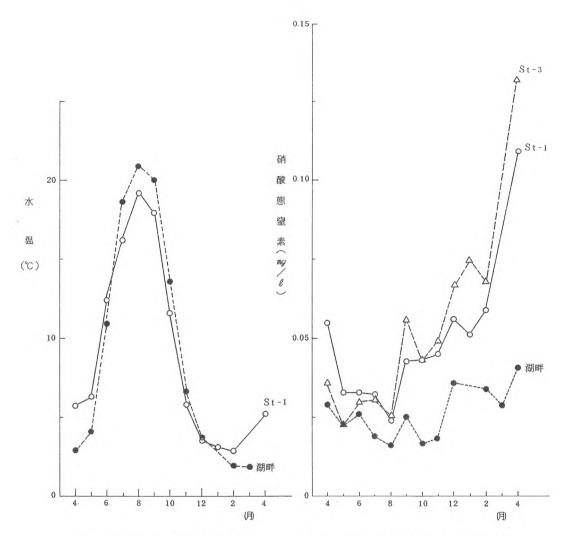


図 2 支笏湖(湖畔)と千歳川(st-1、st-3)における水温と NO_3-N の季節変化

イ 幕別事業場における懸濁物除去試験結果(1986年)

① 昨年にひき続き長毛3過機による井戸水の懸濁物除去試験を行ない、未処理水と処理水の分析値を比較検討した(表1)。I卵収容期、Ⅱ養魚池散布後とも処理水の値は減少したが、I期に比べⅢ期ではSSで変化がみられないなど3過処理効果の低下がみられた。これは3過材として使用された長毛3布の目詰りが原因と考えられ、長期間の使用に際しては3布の更新を早めるなど、ろ過能力を維持していく対策が必要である。

表1 井戸水のろ過効果(平均値 mg/ℓ)

		未	処 理	水	処	理	水
		COD	SS	Fe	COD	SS	Fe
I卵 収 容 期	$^{10}/_{16} - ^{12}/_{1}$	2.6	4.7	0.1 5	2.0	3.3	0.0 5
Ⅱ養魚池散布後	$\frac{12}{1} - \frac{1}{23}$	3.1	6.7	0.1 3	2.6	6.7	0.05

② 1986年4月、長毛ろ過機による飼育排水の処理試験を行った(表2)。試験方法は飼育 池の排水部から排水の一部を長毛ろ過機に通し、平常時と清掃時とで処理効果の比較を行った。 各分析項目で処理水は未処理水より減少しており、BOD、Fe、SSで効果が大きかった。特 に清掃時のSSの減少が著しかった。今回の試験は排水の一部を使い、一時的な処理の効果を みたもので、飼育排水を継続して処理するには、さらに検討を加えていく必要がある。

表 2 飼育排水のろ過効果(mg/ℓ)

		未 処 理			E 7	k	!	処		水		
		BOD	NH ₄ -N	PO ₄	Fe	SS	BOD	NH ₄ -N	PO ₄	Fe	SS	
亚	4/3	2.3	0.26	0.1 8	0.1 0	1 1.0	1.2	0.2 4	0.1 6	0.0 4	7.6	
常	⁴ ⁄17	2.0	0.3 4	0.2 0	0.0 7	8.4	1.4	0.2 9	0.18	0.0 4	4.3	
時	4/19	1.9	0.2 8	0.19	0.1 0	1 2.6	1.3	0.2 6	0.1 6	0.04	7.8	
清	4/17		0.3 9	2.1 1	1.61	1,6 0 1		0.32	0.5 4	0.1 3	2 7.5	
清掃時	4/19	7.6	0.42	0.59	0.24	1 2 6	2.9	0.28	0.24	0.0 5	5.9	

飼育条件:飼育尾数 5 5 0 万尾(平均体重 1.0 g)、水温 7.7 ~ 9.0 $^{\circ}$ 、水量 3,5 0 0 ℓ /分、飼育面積 5 9 4 m° 、水深 4 6 cm

ウ 網走事業場における飼育用水の水質に関する調査

網走事業場では網走湖呼人湾の湖水を利用して事業を進めている。湖水は毎分 6.7 t の水量でポンプアップされ、沈砂池、瀑気槽を通り、毎分 0.3 t の湧水と混合して飼育池へ入り、再び湖へ排水される(図3)。この導水過程での湖水の水質変化を知る目的で1987年1月から5月にかけて月2回づつ調査したので、その結果を報告する。分析値は調査期間中の平均で示した。ポンプアップされた湖水は沈砂池と瀑気槽の通過後では、ほとんど水質には変化はみられず、特に沈砂池の流入前と流出後でSSは減少せず、沈砂池の懸濁物に対する沈澱効果は認められなかった。瀑気槽流出後と飼育池流入前の間で湧水と混合するため、混合後はCOD、C1(塩素イ

オン)、T-N(全窒素)の値が減少し、SS、T-P(全リン)は増加した。さらに飼育池を通過する間でCOD、C1、T-Nの増加がみられ、SS は減少した。T-P は変化しなかった(表 3)。

以上の結果から、湖水は沈砂池、瀑気槽を通過してもほとんど変化することなく、同じ水質を保ったまま湧水と混合すると考えられる。混合した結果、湧水中で低濃度であるCOD、C1、T-Nは減少し、湖水より湧水での濃度が高いSS、T-Pは増加して飼育池に入る。CODやT-Nは飼育によって増加するが、飼育池流入前に湧水との混合で減少していたため、CODはポンプアップされた湖水よりも低い値で排水され、排水中のT-Nの増加も湖水に比べて微かであった。SSやT-Pは湧水との混合で増加したため、飼育池を通る間に微かに減少するが、湖水より高い値で排水されたものと考えられる。

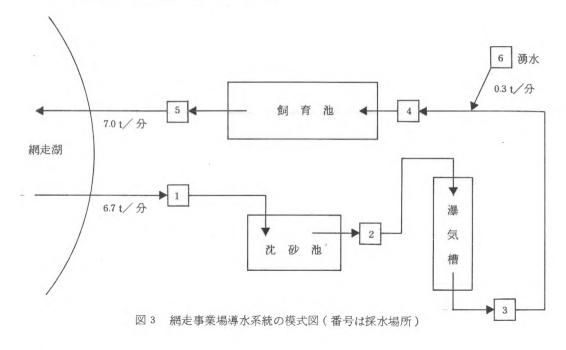


表 3 飼育用水の水質変化 (mg/l)

		COD	C 1	T-N	SS	T-P
1.	沈砂池流入前(湖水)	5.3	873	0.62	1 1.8	0.1 3
2.	沈砂池流出後	5.5	8 9 6	0.6 2	1 3.5	0.1 2
3.	瀑気槽流出後	5.1	9 2 8	0.58	1 1.8	0.1 2
4.	飼育池流入前	3.3	4 1 3	0.3 8	1 6.7	0.2 1
5.	飼育池流出後(排水)	4.6	6 9 1	0.6 7	1 4.1	0.2 0
6.	湧 水	0.8	1 3	0.0 5	2 0.0	0.29

(2) さけ・ますの疾病に関する研究

a さけ・ますの病原体の生理生態に関する調査

BKD原因菌 R. salmoni narum ATCC 33209 と共通抗原を有する Pseudomonas 属細菌の存在

BKDはさけ科魚類に慢性的な被害を与える疾病として知られているが治療効果を示す有効な 薬剤がないことから本病の早期の発見が対策上重要である。細菌性腎臓病の診断法としては蛍光 抗体による方法が一般的に使用されている。しかし診断にあたっては本病の原因菌が他の菌と共 通の抗原を有していないことが必要である。

北海道におけるさけ科魚類親魚の病原体の保有状況の調査の過程において R.salmoninarum ATCC 33209家兎血清を用いた蛍光抗体法により、一河川で高率に陽性反応を示す個体が出現した。しかしKDM-2 培地を用いたこれらの親魚の腎臓からの R.salmoninarum の検出は陰性であり、供試した家兎血清と交差反応陽性を示す菌が存在することが凝われた。このため蛍光抗反応で陽性を示した河川に付いて親魚からの細菌の検出を試みたところ、BKD原因菌と交差反応を示す Psedomonas 属の一菌種が分離された。この菌は、さけ・ます類には病原性は示さないが、蛍光抗体法による BKD原因菌の検索にあたっては本菌の存在についても十分注意する必要がある。

b さくらます。べにざけの病害防除に関する調査

前年までにさけ・ます類に大きな被害を与えるせっそう病の原因菌である Aeromonas salm onicida の親魚からの検出率に付いて調査してきた。

しかし本菌の検出率の増加を誘発する因子については必ずしも明らかにはなっていない。その ため本年度は、本菌の感染経路を明らかにするため、主としてスモルト化幼魚の時期における本 菌の検出率に付いて調査した。

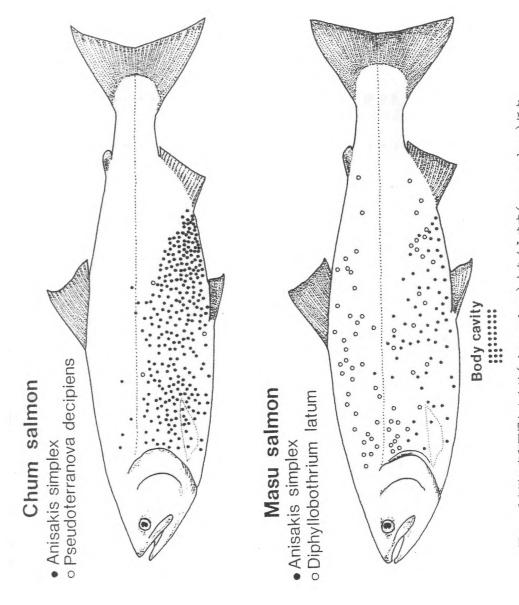
さくらますは供試した300尾からは本菌は検出されなかった。しかしべにざけにおいては供 試した60尾中42尾から本菌が検出され、親魚と同様に外見上正常な幼魚においても、本菌の 検出率が高い場合が存在する事が明らかとなった。

c さけ科魚類の寄生生物に関する調査

- 【目的】 北海道に産卵回帰したさけ(Oncorhynchus keta) 親魚に寄生するアニサキス科 (Anisakidae)線虫の種類を調べ、公衆衛生上問題となる種の寄生状況を明らかにした。
- 【 方法 】 1982年9月から11月にかけて石狩川水系の千歳川へ産卵回帰したさけ77尾の 内臓各部と筋肉について寄生虫検査を行った。また、1986年10月に千歳川へ溯上したさ け43尾とさくらます46尾、および1986年11月に北海道南部の知内川に溯上したさけ

3 7尾についても線虫類の検査を行った。筋肉の検査はスライス法で行い、寄生部位を記録した。得られた線虫類は70%エチルアルコールで固定保存し、同定に供した。

【結果】 さけ親魚にみられたアニサキス科線虫は、Anisakis simplex、Contracaecum osculatum、Hysterothylacium aduncum、Pseudoterranova decipiensの4種であり、このうち A.simplex と P.decipiens が公衆衛生上問題になると考えられた。日本産さけ科魚類からはこれまで報告のない P.decipiens が千歳川産さけの筋肉中に寄生していたが、その寄生率は低かった。一方、A.simplex は調査したさけ157尾中154尾に寄生しており、平均寄生数は、千歳川産さけで1982年13.2虫体、1986年14.3虫体、知内川産さけでは9.9虫体で、大部分の虫体(98%)は腹部筋肉に寄生していた(図1)。A.simplex は千歳川産さくらますにもみられ、寄生率は72%、平均寄生数は27虫体で、寄生部位の割合は腹部筋肉72%、腹腔内26%であった。通常、A.simplex の寄生数は宿主の年齢に比例して増加することが知られているが、さけの年齢(海洋生活期間)とA.simplex の寄生数の間には明確な関係が認められなかったことから、この原因について考察した。



decipiens およびDiphyllobothrium latum の客生部位 とさくらます(masu salmon)にお 千歳川に産卵回帰したさけ (chum salmon) ける Anisakis simplex, Pseudoterranova d $\overline{\mathbb{X}}$

資料の刊行

昭和61年度中に次の資料を刊行しました。

0	魚	7	卵	1	5 6	; 号	 6	2	年	3	F
0	\$11	公場の	开究報告	,	<i>V</i> 6. 4	1	 6	2	年	3	}